WX334K P

取扱説明書

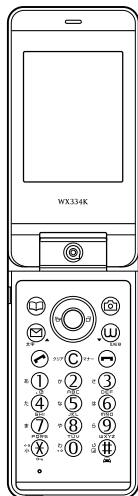
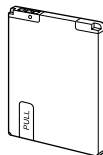
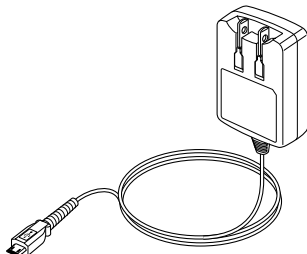
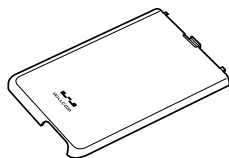
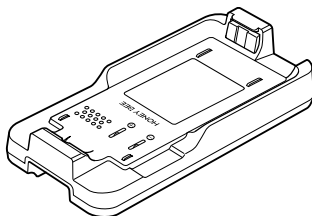
はじめに

このたびは、「WX334K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このWX334K「取扱説明書」を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

ご注意

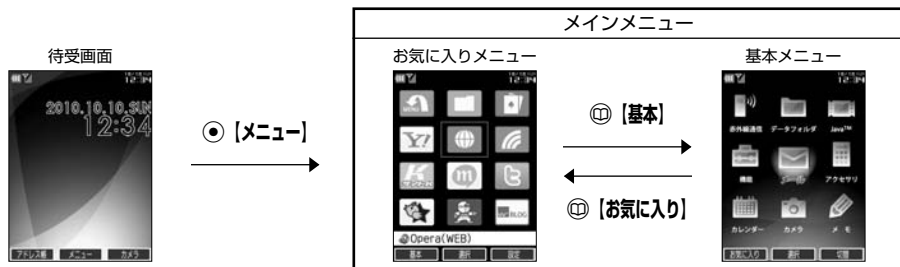
●本書内の画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。
●本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
●本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容については万全を期してはおりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
●乱丁、落丁はお取り替えいたします。

次のものがそろっているか確認してください

●本体（WX334K）

●リチウムイオンバッテリー（LD341K）

●ACアダプタ（AD01KC）

●バッテリーカバー

●卓上ホルダ（CH334K）

●取扱説明書（保証書）（本書）

万一梱包内容に不足がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（188ページ）をご参照ください。
本体以外の付属品については、別売にてお買い求めになれます。お買い求めについては、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンターへご相談ください。

本書の読みかた

- この「WX334K」『取扱説明書』の本文中においては、「WX334K」を「本機」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 「WX334K」のメインメニュー（22ページ）は、メニュー項目をお客様のお好みで選択できる「お気に入りメニュー」と、メニュー項目が固定されている「基本メニュー」から設定することができます。

お買い上げ時に表示されるメインメニューには「お気に入りメニュー」が設定されていますが、本書では「基本メニュー」で操作手順を説明させていただいております。
本書をお読みいただく前にメインメニューを「基本メニュー」に切り替えてください。
待受画面で◉ ▶ 📖【基本】

キー表示について

本書では、キーの表示を図のように簡略化しています。あらかじめご了承ください。

操作説明ページの構成

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、本機を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害*2を負う可能性が想定される内容や物的損害*3の発生が想定される内容」を示しています。

*1「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
*2「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
*3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

行為を禁止する記号			
禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止
行為を指示する記号			
指示		電源プラグを抜く	

■免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本機／バッテリー／充電用機器共通

本機・バッテリー・充電用機器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

指示

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。
WX334K周辺機器
・ACアダプタ<AD01KC>
・バッテリー<LD341K>
・卓上ホルダ<CH334K>

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では、熱くなることがありますのでご注意ください。熱くなった状態で長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

加熱用機器（電子レンジなど）や高圧容器に入れないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

分解禁止

分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

禁止

導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

禁止

高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

指示

使用中に煙が出る、異臭がする、異常な音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は、充電中であればまず充電用機器をコンセントから抜き、冷めたことを確認してから、電源を切り、バッテリーをはずしてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

指定以外の電源電圧は使用しないでください。火災や感電などの原因となります。ACアダプタはAC100～240Vを使用し、海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

⚠警告

通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートの原因となります。

水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。部品やバッテリーなどの誤飲で窒息による事故やけがなどの原因となります。

直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、本機がバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

外部から電源が供給されている状態の本機・バッテリー・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

本機について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律等で罰せられる場合があります。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

本機のメインディスプレイ部には強化ガラスを使用しています。落下等の衝撃や無理な力を加えると、破損するおそれがありますので、万一、破損してしまった場合は、破損箇所へは手や足などの身体の一部を触れないでください。けがの原因となります。万一、破損してしまった場合はそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内でのPHSの使用は法律で禁止されています。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
   - ・病棟内では、PHSの電源を切る。
   - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
   - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」｛現電波環境協議会｝）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12～13年度に調査が行われ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

イヤホンを使用するときは音量にご注意ください。周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに本機の使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。本機の電源を切って、安全な場所へ移動してください。

⚠警告

雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。

次ページへつづく➡

禁止 本機が破損したり、電話機内部が露出したりした場合、破損部および露出部に手を触れないでください。感電したり、けがをすることがあります。そのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

指示 心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

禁止 赤外線ポートを目に向けて赤外線通信を行わないでください。視力障害を起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作するなどの影響を与える可能性があります。

禁止 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

禁止 カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。

指示 通常は平型イヤホンマイク端子カバー・USB端子カバー・バッテリーカバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

⚠注意

指示 受話口部・スピーカー部の吸着物にご注意ください。受話口部・スピーカー部には磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部・スピーカー部に異物がないか必ず確かめてください。

禁止 ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。

指示 本体を閉じるときは、手などをはさまないように閉じてください。けがの原因となります。

指示 本体を開くときはヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。けがの原因となります。

禁止 キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記憶媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、はさんだりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

指示 ディスプレイ部に挟んでいる保護シートは、はずしてからご使用ください。

禁止 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

（使用箇所） ・（使用材料） ・（表面処理）
外装ケース（Front側） ・PA樹脂(ガラス繊維含有) ・アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（Rear側） ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
ウィンドウパネル部 ・強化ガラス ・－
フロントジョグキー、アドレス帳キー、メールキー、カメラキー、Webキー、発信・通話キー、 電源・終話キー、クリア／マナーキー、ダイヤルキー ・UV硬化樹脂 ・－
サイドキー（シャッター/メモキー） ・PC樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
ネジキャップ（ディスプレイ上部） ・PET樹脂 ・－
ネジキャップ（背面） ・PC樹脂 ・－
USB端子カバー／平型イヤホンマイク端子カバー ・エラストマ樹脂 ・アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子 ・黄銅 ・金メッキ（下地：ニッケル）
カメラウィンドウ ・アクリル樹脂 ・化学硬化処理
赤外線ポート窓部 ・PC樹脂 ・－
ランプ ・PC樹脂 ・－

禁止 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

バッテリーについて

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止 バッテリーの（＋）と（－）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

指示 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。バッテリーがショートし、過大な電流が流れ、破裂・発火・発熱の原因となります。

バッテリーを本機に装着するときは、(+)(−)を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

⚠警告

内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

バッテリーを水やペットの尿などの液体で濡らさないでください。また、濡れたバッテリーは使用や充電をしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。誤って水などに濡れた場合はそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

⚠注意

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。

バッテリーの取り付け／取りはずしの際に無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。バッテリーまたはバッテリーカバーが破損するなどし、けがの原因となります。

充電用機器について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

雷が鳴り出したらACアダプタや卓上ホルダに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

⚠警告

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。

充電時以外は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。

ACアダプタの電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。

お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

ACアダプタの電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。

ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

ACアダプタを本機または卓上ホルダに差し込むとき、またUSBケーブル（別売）を本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときも必ずコネクタ部分を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

取扱上のお願い

本機／バッテリー／充電用機器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。

本機について

- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- 本機のディスプレイ部には透明度の高いガラス素材（強化ガラス）を使用しているため、表面に曇りや手あか、ほこりなどによる汚れが目立つ場合があります。その際は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けないようご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- イヤースピーカー、マイク、スピーカーなどに先の尖ったものを差し込んだり、傷つけたりしないでください。故障の原因となりますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口部（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、閉じたときにキー操作ができなくなることがあります。また、本機が損傷するおそれがあります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

バッテリーについて

- 本機のバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
- バッテリーの「PULLタブ」を引っ張り、バッテリーのシールを剥がさないでください。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境でのご使用は、バッテリーが膨らんだり、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- バッテリーには寿命があります。著しく膨らんだり、充電しても機能が回復しない場合は、寿命ですので、指定の新しいバッテリー（LD341K）をご購入ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店にお持ちください。
充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電用機器について

- ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 本機のUSB端子部、充電端子部、卓上ホルダの充電端子部は、ときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、静止画を再生して正しく撮影されているかご確認ください。
- 故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影した静止画データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

- お客様が本機で撮影／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむ目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者に無断でこれらの行為を行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
- 撮影／録音したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

暗証番号について

お買い上げ時：「1234」

- 暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます（「暗証番号を変更する」141ページ）。
- 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

暗証番号				

- 暗証番号は、セキュリティ（閉めるとロック／着信拒否／操作ロック／シークレットモード／暗証番号変更／本体リセット／リモートロック）、全件削除等の機能をご利用いただく際に必要となります。

■ リモートロックのパスワードについて

お買い上げ時：未登録

- リモートロックのパスワード（143ページ）は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4～8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

パスワード								

■ 管理者用暗証番号について

お買い上げ時：「12345678」

- 管理者用暗証番号は、あんしんロックの機能をご利用いただく際に必要となります。
- 管理者用暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「12345678」が設定されていますが、お客様が必要に応じて管理者用暗証番号を変更することができます（「管理者用暗証番号を変更する」147ページ）。
- 管理者用暗証番号は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4～8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

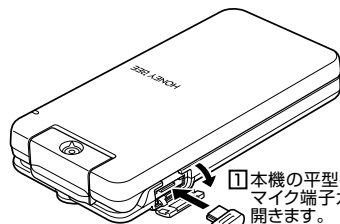
暗証番号								

携帯電話／PHS電話機のリサイクルについて

携帯電話／PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機、バッテリー、充電用機器をブランド／メーカーを問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

ご注意

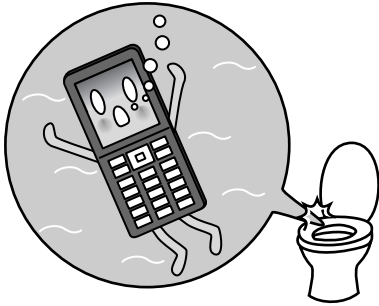
- 回収した電話機、バッテリー、充電用機器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

平型イヤホン（市販品）を使う

ご注意

- 平型イヤホンを平型イヤホンマイク端子部から引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ご使用後は平型イヤホンマイク端子カバーをしっかり閉じてください。水分やほこりが侵入すると故障の原因となります。

安全・快適にご使用いただくために

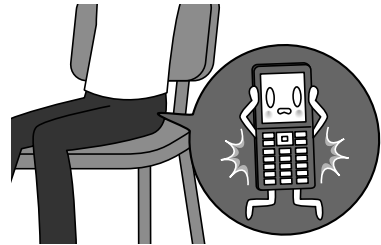
● 防水機能はありません ●

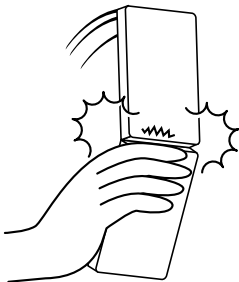
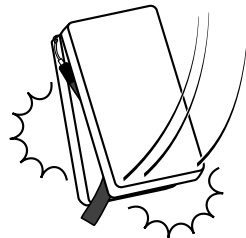
水の中に落とさないようにご注意ください

本機を濡らさないようにご注意ください

・雨天の野外などでの使用
・濡れた手、汗など
・結露（エアコンのそばに置いた場合など）

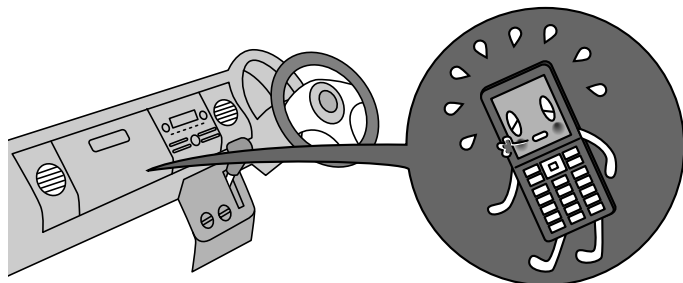
● 強い衝撃・無理な力は与えないで ●

落下させるなど、強い衝撃を与えないでください

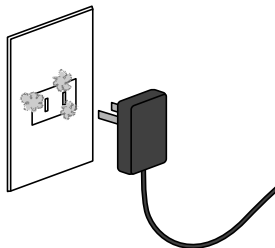
ズボンやスカートのポケットに本機を入れたまま座らないでください

● 開閉の際はご用心 ●

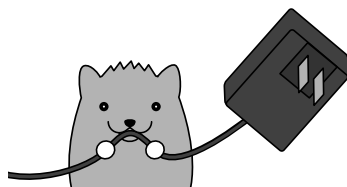
ヒンジ部に指や手を挟んでケガをしないようにご注意ください

指や手、ストラップなどを挟んで本機が破損しないようにご注意ください

● 高温や低温の場所に放置しないで ●

極端な高温、低温、多湿はお避けください

・炎天下、ダッシュボードなどに放置しない
・冬季の野外に放置しない

● バッテリー・充電に関するご注意 ●

充電するときは確認してください

・ほこりや金属等（ストラップ、ヘアピン、ネックレス等）で充電用機器や電源プラグをショートさせない
・純正品以外のバッテリーや充電用機器を使用しない

ACコードを傷つけないでください

・ペットに噛まれないように注意する
・コードの無理な抜き差しはしない
※傷ついたACコードは使用しないでください。

バッテリーの寿命について

バッテリーは充電を繰り返すごとに消耗していきます。お買い上げ時に比べ、1回の充電で利用できる時間が半分程度になったら交換時期です。

【バッテリーの寿命が早まる原因】

・高温環境での使用、放置、および保管
・充電しながらの長時間の使用
・頻繁に充電を繰り返す
※本機のバッテリー残量表示が1本になってから充電することをおすすめします。

バッテリーの消耗について

使用する機能や操作の状況により、バッテリーの消耗が早くなるケースがあります。

・長時間のキー操作（ゲーム、メール、Webなどの利用）
・電波の弱い場所での利用や長時間の移動
・ストラップや装飾シールでキーがおされた状態

アフターサービスについて（→197ページ）

目次

●ご使用になる前に 14

●基本的な使いかた 26

●文字の入力と設定 38

●アドレス帳の使いかた 44

●メールの使いかた 52

●インターネットの使いかた 76

●カメラの使いかた 96

●データフォルダの使いかた 108

次ページへつづく ➡

●その他の便利な機能 156

●赤外線通信の使いかた 176

●データ通信の使いかた 180

●ウィルコムの各種サービス 184

●ソフトウェアの更新 187

●付録 188

各部の名称と機能

❶ イヤースピーカー（受話口）
通話中に相手の声が聞こえます。

❷ ディスプレイ
（「ディスプレイの見かた」16ページ）

❸ インカメラ（レンズ部）
内側のカメラで静止画の撮影をします。

❹ センターキー◉
各機能の登録や設定をするとき、また選択した項目を確定するときに押します。また、ディスプレイ中央下に表示している機能を実行するときに押します。

❺ アドレス帳キー
アドレス帳を利用するときや、ディスプレイ左下に表示している機能を実行するときに押します。

❻ メールキー
Eメールやライトメールを利用するときに押します。また、ページをめくるときに押します。

❼ 発信・通話キー
電話をかけるときや受けるときに押します。

❽ クリア／マナーキー
入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。また、マナーモードを設定するときに押します。

❾ マイク（送話口）
通話中に自分の声を相手に伝えます。

❿ フロントジョグキー
画面上のカーソルを移動するときに押します。待受中は以下のように使用します。

・は着信履歴を表示

・は発信履歴を表示

・は「上下キー割り当て」（164ページ）で設定した機能の操作

⓫ カメラキー
カメラを利用するときや、ディスプレイ右下に表示している機能を操作するときに押します。

⓬ Webキー
Operaブラウザ（インターネット）を利用するときに押します。
また、ページをめくるときに押します。

⓭ 電源・終話キー
電源を入れるときや切るときに長く（2秒以上）押します。また、通話や機能を終了するときに押します。

⓮ ダイヤルキー
電話番号や文字を入力するときに押します。

⓯ シャッター／メモキー（サイドキー）
カメラのシャッターとして使用します。また、録音再生メニューを表示するときに押します。

⓰ ランプ
電話がかかってきたときなどに点滅します。また、充電中は赤く点灯し、充電が完了すると消灯します（20ページ）。

⓱ 平型イヤホンマイク端子カバー

⓲ 平型イヤホンマイク端子部
平型イヤホンマイク（市販品）を使用するとき、この端子に接続します。

⓳ アイコン表示部
着信／不在着信や新着メールをお知らせするアイコンを表示します。

⓴ USB端子カバー

㉑ USB端子部
USBケーブル（別売）でパソコンなどに接続したり、ACアダプタを接続したりします。
本機で使用するUSBケーブルは「USB（A）オス－USB（Micro-B）オス」です。

㉒ 赤外線ポート
赤外線通信を行うとき、データの送受信部になります（176ページ）。

㉓ アンテナ（内蔵）

ご注意

● アンテナは本体に内蔵されています。電波が弱い状態のときにアンテナ付近に触れると、電話がつながらない、通話が途切れる、電話が切れることがありますので、アンテナ付近（表面、裏面）を指などで覆わないでください。

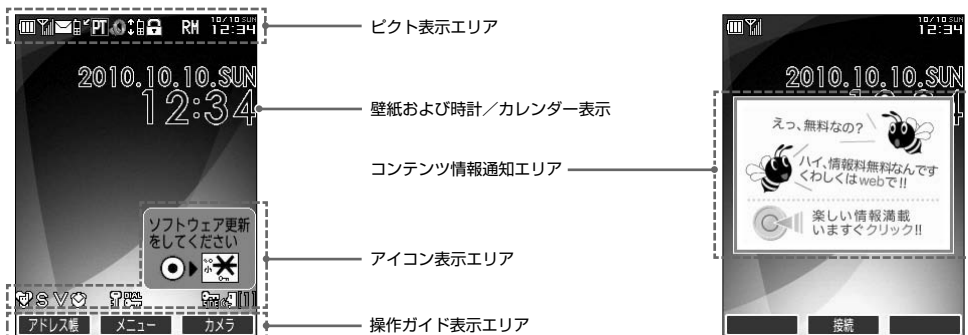
㉔ ハンドストラップ取付部

㉕ アウトカメラ（レンズ部）
外側のカメラで静止画の撮影をします。

㉖ スピーカー
電話がかかってきたとき、着信音が鳴ります。また、音楽データもスピーカーから再生されます。

㉗ 充電端子部
卓上ホルダを使って充電するとき、ここが接続部になります。

㉘ バッテリーカバー

ディスプレイの見かた

ご注意

● 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
● 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。

アイコンの説明			アイコンの解除操作
（バッテリー残量、充電中は点滅）	（ピンク）	なし（要充電）	ー*2
		小（要充電）	
		中	
		十分	
*1（電波状態）			ー*2
	圏外	微弱 ←→ 強	
	未読のメールあり		未読メールをすべて既読にする
	センターにEメールあり		64ページ
	電話に出られなかった着信あり		待受画面で◯を押す
	通話中		［終話］を押す
（通信中表示）		パケット方式	ー
		フレックスチェンジ方式	
		32kPIAFS	
		64kPIAFS（ベストエフォート型）	
		64kPIAFS（ギャランティ型）	
	Operaブラウザ起動中		ー
	データ送受信中に点滅		ー
	フルスクリーンモード		ー
	スモールスクリーンモード		
	ケータイモード		
	SSL通信中		ー
	Java™アプリ起動中		ー
	自動位置情報送出設定中		166ページ
	ローミングモード設定中		169ページ
	時刻表示		ー
		標準マナーモード	待受画面で［#］を長く（1秒以上）押す
		オリジナル1マナーモード	
		オリジナル2マナーモード	
		サイレントマナーモード	

	アイコンの説明	アイコンの解除操作
	音声着信の音量「OFF」に設定中	116ページ
	バイブレータ設定中	116ページ
	アラーム設定中	157ページ
	シークレットモード設定中	141ページ
	閉めるとロック設定中／ダイヤルロック中	136ページ
	伝言メモ設定中	待受画面で□（サイドキー）を長く（1秒以上）押す
	音声／伝言メモあり	33ページ
	安全運転モード設定中	待受画面で[#]を長く（1秒以上）押す
*3	音声／伝言メモ1件あり	33ページ
	音声／伝言メモ2件あり	
	音声／伝言メモ3件あり	
	サイドキー操作無効設定中	待受画面で[*]を長く（1秒以上）押す
ソフトウェア更新をしてください *4	ソフトウェアの更新が必要	ソフトウェア更新をする 待受画面で◉ ▶ [*] ▶ [1] 187ページ
*5	コンテンツ情報通知あり	ポータルサイトへ接続する 待受画面で◉ ▶ [1] 93ページ

*1：分計発信時には、「 」が水色に表示されます。

*2：アイコンを解除することはできません。

*3：未再生の伝言メモがあるときは、赤く表示されます。

*4：本機には、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、ソフトウェアの更新が必要であることを自動でお知らせする機能が搭載されています。ソフトウェアの更新にはオンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」53ページ）。

*5：表示されるアイコンは定期的に変わります。

キー操作の基本

ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。

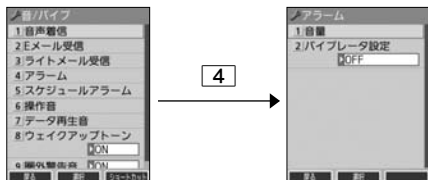
カーソルを動かして選択／確定する（フロントジョグキー／センターキー）

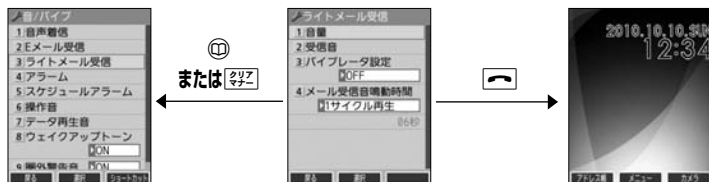
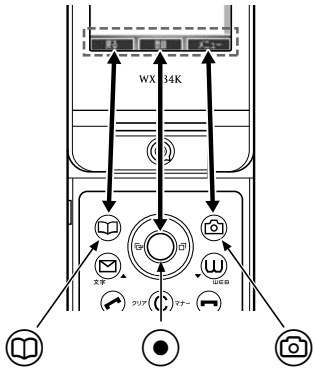
本書内の表記	キーの操作	説明
⇕ または ⇔		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。⇕を押し続けると画面をスクロールすることができます。
◉		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」19ページ）。

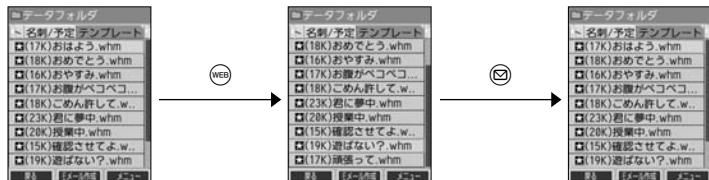
■各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合

数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）

メニュー項目の左側に番号やアイコン（0～9、＊、#、、、）が表示されているときは、（カーソルを合わせ⦿で選択する以外に）対応するダイヤルキーを押して選択／決定することができます。

例：項目4を選択する場合

一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

途中操作がわからなくなったときや間違えたときは、クリアマナーまたは【戻る】（操作ガイド表示エリアに【戻る】が表示されている場合）を押すと前の画面に戻ることができます。
また、を押すと操作を中止して待受画面に戻ることができます。Opera起動中の場合は、表示画面はそのままでオフラインになります。メールの一部画面では、表示している画面によりを押した後に戻る画面が異なります。

ページをめくる（メールキー／Webキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、（メールキー）、（Webキー）を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。このとき、画面右にスクロールバーが表示されます。

ソフトキーの操作について

ディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	説明
(📖)	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります）。
(●)	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（右図では【登録】で項目を登録します）。
(📷)	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（右図では【メニュー】でメニューを表示します）。

ご使用前の準備

バッテリーの充電について

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。
※バッテリーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（188ページ）をご参照ください。

■充電時間とご利用可能時間

充電時間	約2時間	空のバッテリーを専用の充電用機器を利用して充電したときにかかる時間
連続待受時間	約700時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間
連続通話時間	約6時間	通話を続けられる時間

ご注意

- 「連続待受時間」とは、十分に充電された新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態で算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）では、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- 実際のご利用可能時間は、発信、着信の回数によって異なり、実際に使用された通話時間や移動距離が長い場合には短くなります。また、電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）での待受、移動距離、バッテリーの充電状態、機能の設定状態、気温などの使用環境により通話／待受時間は半分以下になる場合があります。
- 充電完了前でも、充電可能な温度でなくなると充電を停止する場合があります。充電が停止したときは、ランプは消灯します。充電可能な温度になると、充電を再開します。
- 高温な場所で充電中に本機を使用すると、本体が高温になり充電が停止されることがあります。この場合は本体の温度が下がるのを待って再度充電してください。
- 本体を開いた状態およびディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（アドレス帳操作／メール操作／Web操作／カメラ操作など）が多い場合、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- ディスプレイの照明／節電画面の設定やキーバックライトの点灯時間の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。
- バッテリーを空の状態で放置しないでください。バッテリーが空の状態で放置されると、充電できなくなる場合があります。長期間使用しないときは、ときどき充電をして空の状態を避けてください。空の状態から充電する場合は、卓上ホルダをご使用ください。
- バッテリーには寿命があります。長時間のキー操作や充電しながらの長時間使用、または頻繁な充電の繰り返しにより、バッテリーの寿命が短くなります。バッテリーが膨らんできたり、最初に比べて利用時間が半分程度になってきたら交換時期です。指定の新しいバッテリー（LD341K）をお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などにより異なります。
- 充電するときは、本機のバッテリー残量表示が1本になってから充電することをおすすめします。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。

Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てずにウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店にお持ちください。
充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電する

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

ご注意

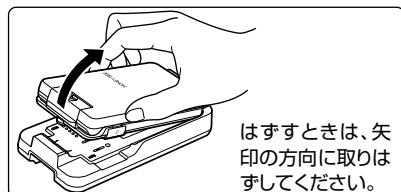
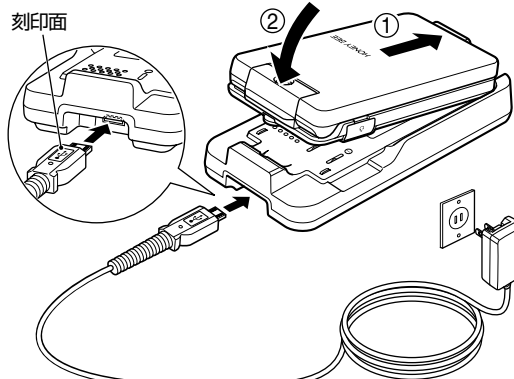
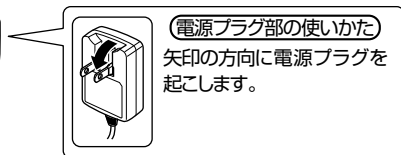
● 20ページと21ページに記載している充電方法以外を利用した場合に発生した損害などについては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

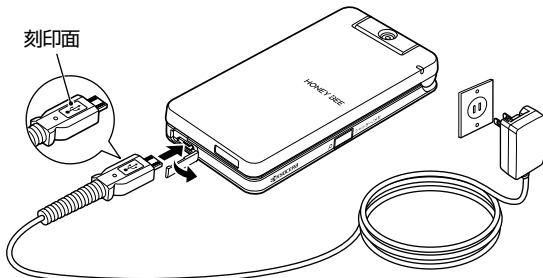
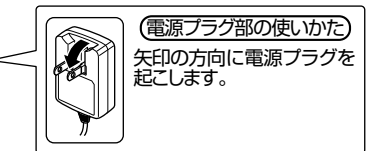
● 充電中のディスプレイとランプの表示は以下のとおりです。

画面	充電中		充電完了	
	電源ON時	電源OFF時	電源ON時	電源OFF時
ディスプレイ	の点滅	表示なし	の点灯	表示なし
ランプ	赤点灯		消灯	

■ 卓上ホルダ（CH334K）を使って充電する

3 図のように本機を卓上ホルダにカチッと音がするまで差し込みます。充電が開始されます。

2 電源プラグ部を起こし、家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。

1 コネクタの刻印面を上にして、卓上ホルダの接続端子にまっすぐ奥まで差し込みます。

■ ACアダプタ（AD01KC）を使って充電する

1 本機のUSB端子カバーを開き、コネクタの刻印面を上にしてUSB端子にまっすぐ奥まで差し込みます。

2 電源プラグ部を起こし、家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。

ご注意

- 充電の際、充電が完了していないにもかかわらず、ランプが短時間で消灯したときは、本機をセットし直してください。それでも消灯したままの場合は、電源プラグを抜いてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターにご連絡ください。
- 充電が完了した後、本機を充電用機器から取りはずし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ACアダプタを本機または卓上ホルダに差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- 本機のUSB端子部、充電端子部、卓上ホルダの充電端子部をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このときUSB端子、充電端子を変形させないでください。
- 金属製ストラップを使用している場合は、ACアダプタをコンセントから抜くときにストラップが触れないよう注意してください。また、ストラップの金属部分が卓上ホルダの充電端子部分に触れないよう注意してください。
- バッテリーおよびバッテリーカバーが確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」188ページ）。

お知らせ

- ACアダプタ（AD01KC）を使って充電する場合、充電中のディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます（「充電中の画面照明を設定する」125ページ）。
- バッテリー残量によっては、ランプが赤色に点灯するまで数分～20分程度かかる場合があります。

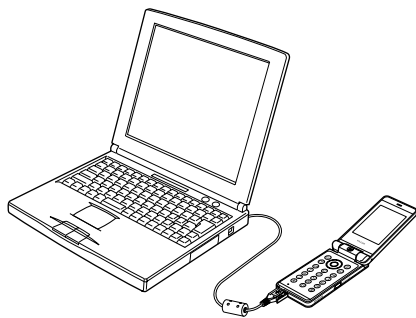
■ パソコンとUSBケーブルを使って充電する（USB充電）　機能番号71

USBケーブル（別売）でパソコンと接続中に、充電することができます。

お買い上げ時：「急速」

待受画面で　(●) ▶ 7 ▶ 1

以下の項目から選択します。

1 OFF	USB充電を行いません。
2 通常	USB充電を行います。
3 急速	USB充電を、「通常」よりも短時間で行います。

ご注意

- USBケーブルで本機を充電するときは、直接パソコンに接続してください。このとき、パソコンの高温排気が本機にあたらないように、パソコンと本機を離してください。
- USBケーブルを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- 本機の電源をOFFにした状態で「USB充電」を「OFF」に設定している場合は、「通常」設定時と同様の充電を行います。

お知らせ

- USBケーブルを接続すると、3「急速」で充電をした場合、充電時間は約2時間、2「通常」で充電した場合は約24時間です。ただし、接続するパソコンによって異なります。
- パソコンとUSBケーブルを使った充電は補助的な充電であり、充電用機器（卓上ホルダまたはACアダプタ）で充電した場合と充電時間は異なります。
- あんしんロックの「USB接続時の通信を許可」（152ページ）が「しない」に設定されていても、USB充電は可能です。

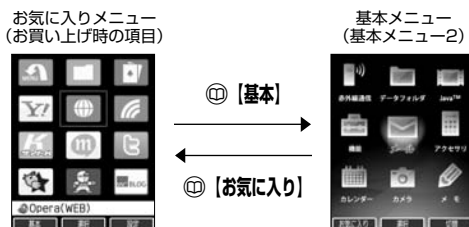
電源をON／OFFにする

電源をONにする	**を長く（2秒以上）押す** 電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」（119ページ）が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	**を長く（2秒以上）押す** 「設定を保存しています。バッテリーを外さないでください」のメッセージの後、電源OFFのアニメーションが表示され、電源が切れます。

メインメニューの使いかた

本機のメインメニューは、メニュー項目をお客様のお好みで設定できる「お気に入りメニュー」と、メニュー項目が固定されている「基本メニュー」から設定することができます。メインメニューを切り替えるには、以下の操作を行います。

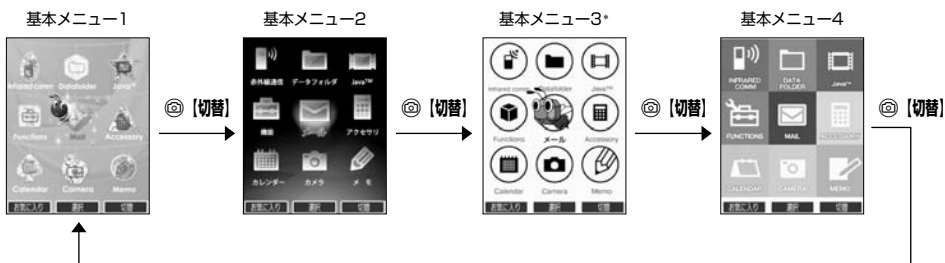
お買い上げ時：
「お気に入りメニュー」

待受画面で　**【基本】／【お気に入り】を押してお好みのメインメニューを表示させる**

基本メニューを設定する

基本メニューで表示される画面デザインは変更することができます。

お買い上げ時：
「基本メニュー2」

基本メニューで　**【切替】を押してお好みのデザインを表示させる**

画面は以下のように切り替わります。

*：「基本メニュー3」に設定すると、中央に表示されているメールのデザインが日替りで変更されます。

お気に入りメニューを設定する

メインメニューのアイコン、項目をお好みにカスタマイズすることができます。よく使うメニューやデータなどお気に入りメニューに登録しておくと、すばやく呼び出すことができます。
お買い上げ時は以下のように登録されています。

アイコン	項目	アイコン	項目	アイコン	項目
	基本項目		データフォルダ		アプリ一覧
	Yahoo! JAPAN		Opera（WEB）		赤外線通信
	京セラサイトK		mixiモバイル		Twitter
	とりほ～だい★らんど		NAVITIME		W+BLOG

お気に入りメニューには以下の項目を12件まで登録できます。

項目	参照	項目	参照
メールメニューの各項目	53ページ	バックアップ	174ページ
Opera（WEB）メニューと「設定」の各項目	84ページ	鏡モード	165ページ
アドレス帳メニュー、アドレス帳データ	48ページ	カレンダー	—
赤外線受信／送信	177、178ページ	Myボイスメモ一覧	160ページ
カメラメニュー	96ページ	音声／伝言メモ	33ページ
Java™アプリ	172、173ページ	ダイヤルメモ	159ページ
Java™アプリの設定	173ページ	メモ帳の起動とデータ	158ページ
機能設定の設定項目	—	基本項目	—
データフォルダの各フォルダ	108ページ	スケジュールデータと一覧	128、132ページ
データフォルダに保存されている各ファイル	111、115ページ	TODOデータと一覧	128、134ページ
電卓	165ページ	URL	—
アラーム	156ページ		

お気に入りメニューで　📷【設定】

お気に入りメニュー設定画面

以下の項目から選択します。

項目	操作
1 項目登録	▶登録したい場所を選択し、◉【選択】（▶1「はい」）*▶登録したい項目を選択し、◉【選択】 ■URLを登録する場合 ▶登録したい場所を選択し、◉【選択】（▶1「はい」）*▶✉「URL」▶タイトル／URLを入力し、◉【登録】 お気に入りメニューの項目を登録します。
2 項目移動	▶移動したい項目を選択し、◉【移動元】▶移動先を選択し、◉【移動先】 お気に入りメニューの項目を移動します。選択した項目を解除するには、選択済みの項目を再度選択し、◉【解除】を押します。 移動先にすでに項目があるときは、移動元と移動先が入れ替わります。
3 項目削除	▶1「1件」、2「選択」、または3「全件」 お気に入りメニューの項目を削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
4 アイコン登録	お気に入りメニューの項目に表示するアイコンを登録します（24ページ）。
5 アイコン作成	お気に入りメニューの項目に表示するアイコンを作成します（24ページ）。

*：登録したい場所にすでに項目がある場合のみ操作します。

ご注意

● シークレット登録されているアドレス帳データは登録することができません。また、すでに登録しているアドレス帳データをシークレット登録すると、項目から削除されます。
● 登録している元データを削除すると、お気に入りメニューの項目も削除されます。
● あんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）を「しない」に設定すると、すでに登録しているお気に入りメニューのアドレス帳データは削除されます。

お知らせ

● お気に入りメニュー項目の登録は以下の手順でも行えます。

■ メニューから登録する場合

お気に入りメニューに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶「ショートカット」を選択し、◉【選択】 ▶ 登録したい場所を選択し、◉【選択】（ ▶ 1「はい」）＊

■ 操作ガイド表示エリアに【ショートカット】と表示されている場合

お気に入りメニューに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ ◎【ショートカット】 ▶ 登録したい場所を選択し、◉【選択】（ ▶ 1「はい」）＊

＊：登録したい場所にすでに項目がある場合のみ操作します。

■ お気に入りメニューのアイコンを登録する

お気に入りメニュー設定画面で　**4「アイコン登録」 ▶ アイコンを変更したい項目を選択し、◉【選択】**

以下の項目から選択します。

1 固定アイコン	▶ データを選択し、◉【選択】 ▶ ◉【登録】 項目に表示するアイコンを、あらかじめ用意されたデータから選択します。
2 データフォルダ	▶ データを選択し、◉【選択】 ▶ ◉【登録】 項目に表示するアイコンを、データフォルダから選択します。

■ お気に入りメニューのアイコンを作成する

データフォルダに保存されている画像をトリミングして、お好みのアイコンを作成することができます。

お気に入りメニュー設定画面で　**5「アイコン作成」 ▶ 使用したい画像を選択し、◉【選択】 ▶ ✣でトリミングしたい場所を選択し、◉ ▶ ◉【保存】 ▶ ファイル名を入力し、◉【確定】**

ご注意

● 画像サイズが「76×57」以下、または「1280×960」より大きい場合は選択できません。

お知らせ

● ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.kico）を含め全角・半角共に40文字までです。
● アイコンの作成後は、ファイル名の末尾に「_i」の形式が付きます。
● 撮影モード（100ページ）を「アイコン」にして静止画を撮影してもアイコンを作成することができます。

時計を設定する（日時設定）

機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、ライトメールの受信日時、Eメール／ライトメールの送信日時、カレンダー（スケジュール、TODO）などは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2010年1月1日00：00」
（停止した状態）

待受画面で ◉ ▶ 5 ▶ 1 ▶ **西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力し、◉【確定】**

ご注意

- 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
  - ・長時間お使いにならなかった場合
  - ・バッテリーをはずしていた場合
  - ・バッテリー残量が完全になくなってしまった場合
- 日時設定を行わないと、アラーム、スケジュールの機能を使用することができません。

お知らせ

- 入力できる日付は、2010年1月1日～2090年12月31日までです。
- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「時計カレンダー表示」（121ページ）で設定した方法で表示されます。

自動時刻補正の設定を行う（自動時刻補正）

機能番号52

パケット通信開始時にネットワークから時刻を取得して、待受画面などに表示する日付と時刻の補正を行うかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ◉ ▶ 5 ▶ 2 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

1 「ON」に設定した場合は、パケット通信終了後に待受画面に戻ると時刻が補正されます。

お知らせ

- 時刻の補正は、お買い上げ時、日付が異なる場合、または時刻に約30秒以上の誤差がある場合に行われます。
- お客様ご自身で日付と時刻を入力することもできます（「時計を設定する」25ページ）。
- パケット通信を行うにはオンラインサインアップ（無料）が必要です（53ページ）。
- 「日時設定」（25ページ）がお買い上げ時の状態の場合に限り、電源ON時などにオンラインサインアップをしていなくても時刻補正を行います。

時計に日付を表示させる（ピクト時計）

機能番号53

ピクト表示エリアの時計表示に、日付を表示させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「日付＋時間」

待受画面で ◉ ▶ 5 ▶ 3

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 日付＋時間	日付と時間を表示します。
2 時間	時間のみを表示します。

ピクト時計

お知らせ

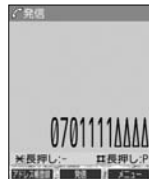
- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「時計カレンダー表示」（121ページ）で設定した方法で表示されます。

電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で　**電話番号を入力し、[発信キー]または◉【発信】▶通話が終わったら[終話キー]**

音声発信画面

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS／携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツー」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
  - ・電波が非常に弱い地域
    いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
  - ・回線が混んでいる／相手が通話中
    いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。
- 操作ロック（139ページ）の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、電話をかけるときに暗証番号を入力する必要があります。また、「発信先限定」が「限定」に設定されているときは、「発信先一覧」（140ページ）に登録されている電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができます。
- あんしんロックの「発信をアドレス帳内の番号に限定」（149ページ）が「する」に設定されているときは、アドレス帳に登録されていない電話番号へ電話をかけることができません。ただし、「110番」（警察）や「119番」（消防・救急）などの特別な番号への電話はかけることができます。詳しくは、149ページをご参照ください。

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 入力中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・入力を間違えたときは[クリア]を押します。[クリア]を押すごとに下1桁を削除します。
  - ・途中の番号を間違えたときは◐でカーソルを移動させ、希望の位置に番号を追加したり、削除したりできます。
- 電話番号入力後、◎【メニュー】を押すと、以下の発信方法を選択して電話をかけることができます。

[1] 184発信	入力した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
[2] 186発信	入力した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
[3] 分計発信	入力した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。
[4] 184分計発信	入力した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。
[5] 186分計発信	入力した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。

- 相手がPHS／携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、音声ガイダンスでお知らせします。
- 最初に[発信キー]を押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- 特定のISDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。
  電話番号を入力▶[＊]▶サブアドレス（ISDN独自の番号）▶[発信キー]
  入力できるダイヤル桁数（電話番号＋[＊]＋サブアドレスの桁数の合計）は32桁までです。
- 待受中または通話中に「しっかリンク」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。ただし、場所によっては電波状況が変わらないこともあります。通話中は、1回の通話につき3回まで起動できます。
  「しっかリンク」を起動するには、以下の手順で行います。
  待受画面または通話中に◐を長く（1秒以上）押す
- 通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、「ピーピー」という圏外警告音が鳴ります。圏外警告音を鳴らすかどうかは設定を変更することができます（119ページ）。
- 一度の通話時間が2時間を超える場合、2時間ごとに「ピピッ」というお知らせ音が鳴ります。
- 本機に平型イヤホンマイクが差し込まれていない場合、発信中／通話中に本体を閉じると、発信／通話を終了します。
- 通話中に◉【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。
  - ・機能
  - ・アドレス
  - ・カレンダー
  - ・アクセサリ
  - ・メモ
- 通話中にバッテリー残量が不足すると、「ピーピーピーピーピーピー」というバッテリー残量警告音が鳴ります。できるだけ早く充電してください。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。
- 電話番号を入力時に[＊]を長く（1秒以上）押すと「－（ハイフン）」を、[＃]を長く（1秒以上）押すと「P（ポーズ）」を入力することができます。「－（ハイフン）」または「P（ポーズ）」を入力する場合、以下の点にご注意ください。
  - ・電話番号が1桁も入力されていないときは、「－」や「P」は入力できません。
  - ・「－」や「P」を続けて入力することはできません。
  - ・「－」は電話番号の1桁分、「P」は2桁分入力したことになります。

電話をかける

発信履歴／着信履歴から電話をかける　機能番号13

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記憶されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で　**(発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択し、**

例：発信履歴
表示画面

ご注意

- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報（名前／画像）は表示されません（「シークレットモードを設定する」141ページ）。
- あんしんロックの「発着信履歴の閲覧を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、発信履歴／着信履歴を利用することができません。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。
  - ：新しい履歴順に表示します。
  - ：古い履歴順に表示します。
- 発信履歴／着信履歴はを押して切り替えることができます。
- 発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。
  待受画面で ▶ 1 ▶ 3 ▶ 1「発信履歴」、2「着信履歴」、または3「不在着信履歴」
- 発信履歴／着信履歴の詳細（発信履歴／着信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
  発信履歴／着信履歴表示画面で履歴を選択し、【表示】
  - ・発信履歴／着信履歴の詳細表示画面
    1：履歴番号、アイコン
    2：名前
    3：電話番号または非通知理由（着信履歴の場合）
    4：発信／着信日時
    5：通話時間
    6：画像（アドレス帳に登録されているとき）

発信履歴詳細
表示画面

着信履歴詳細
表示画面

- 発信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

アイコン	説明
分計	分計発信（分計発信（186ページ）した場合）

- 分計発信した発信履歴から電話をかけるときは、分計発信を使用します。
- 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

アイコン	説明
	不在着信（電話に出られなかった場合）
	ワン切りの可能性あり（着信時間が3秒未満の不在着信があった場合）
	着信拒否（着信拒否機能により着信を拒否した場合「着信拒否する電話番号を設定する」137ページ）
	伝言メモあり（伝言メモ（32ページ）／安全運転モード（36ページ）で相手のメッセージを録音している場合）

- 発信履歴／着信履歴には通話できなかった場合も記憶されます。

■ 発信履歴画面／着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で **(発信履歴）または(着信履歴）▶発信履歴／着信履歴を選択▶【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した履歴画面により異なります。

項目		
1 発信	■ 選択した電話番号に電話をかける場合 ▶ またはⓞ【発信】 ■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合 ▶電話番号を編集し、またはⓞ【発信】 ■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合 ▶【メニュー】▶1「184発信」、2「186発信」、3「分計発信」、4「184分計発信」、または5「186分計発信」	
2 アドレス帳へ登録	1 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳に登録する」44ページ）。
	2 追加	▶追加登録するアドレス帳データを選択し、ⓞ【選択】▶登録先を「電話番号1〜3」から選択し、ⓞ【選択】▶ⓞ【登録】▶1「はい」 選択した履歴の電話番号を、すでに登録されているアドレス帳データに追加登録します。
3 ライトメール作成	選択した履歴の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。	
4 表示切り替え	▶1「1件」または2「一覧」 履歴表示を「1件表示」と「一覧表示」に切り替えます。	
5 発信先限定へ登録*1	選択した電話番号を発信先限定の発信先一覧に登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」140ページ）。	
6 着信拒否へ登録*2	選択した電話番号を着信拒否の指定番号一覧に登録します（「着信拒否する電話番号を設定する」137ページ）。	
7 削除	▶1「1件」、2「選択」、または3「全件」 発信履歴／着信履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。	
8 音声／伝言メモの再生*2	■ 再生する場合 ▶2「再生」を押す ■ 削除する場合 ▶3「削除」▶1「1件目」、2「2件目」、3「3件目」、または4「全件削除」*3▶1「はい」 音声／伝言メモを再生／削除します。	

*1：発信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。
*2：着信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。
*3：音声メモや伝言メモの録音件数によって、表示される項目が異なります。また、「全件削除」を選択した場合、暗証番号の入力が必要です。

スピードダイヤルを使う

スピードダイヤルを使って素早く電話をかけたり、Webページにアクセスすることができます。

■ スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳のアドレス帳No.000〜099に登録している電話番号へかける場合は、アドレス帳No.の下1桁または下2桁を入力し、を押すだけで電話をかけることができます。

待受画面で **電話をかけたいアドレス帳No. 0 〜 9 9 を入力し、 またはⓞ【発信】**

ご注意

- 操作ロック（139ページ）の「スピードダイヤル」、「アドレス帳閲覧」、または「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- あんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、スピードダイヤルを利用できません。
- シークレット登録したアドレス帳No.へは、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます（「シークレットモードを設定する」141ページ）。

お知らせ

- アドレス帳に登録されていないアドレス帳No.を入力しを押すと、該当するアドレス帳データがないことを伝える画面が表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
  - ・登録されているEメールアドレス宛のEメール作成画面を表示する
    待受画面でアドレス帳No.を入力し、Ⓜを押す
  - ・登録されている電話番号宛のライトメール作成画面を表示する
    待受画面でアドレス帳No.を入力し、Ⓜを長く（1秒以上）押す

■ スピードダイヤルでWebページにアクセスする

ブックマークのブックマークNo.やCCコードを入力し、(WEB)を押すだけで、Webページにアクセスすることができます。

■スピードダイヤルを「ブックマーク」に設定*している場合

待受画面で **アクセスしたいブックマークNo.（[0]〜[9][9]）を入力し、(WEB)**

■スピードダイヤルを「CCコード」に設定*している場合

待受画面で **アクセスしたいCCコードの番号をダイヤルキーで入力し、(WEB)**

*：「スピードダイヤル」の設定方法については、「Operaブラウザの環境設定」（90ページ）をご参照ください。

ご注意

● 操作ロック（139ページ）の「スピードダイヤル」または「Opera」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知） 機能番号15

「発信者番号通知」を「ON」に設定すると、電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知します。パケット通信を行う場合は、「発信者番号通知」を「ON」に設定してください。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で (●) ▶ [1] ▶ [5] ▶ [1] **「ON」または[2]「OFF」**

ご注意

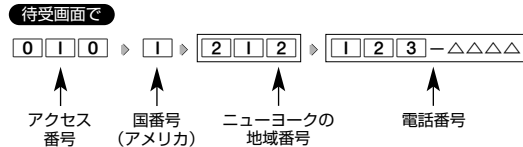
● PIAFS通信をする場合は、プロバイダーによっては「発信者番号通知」を[1]「ON」に設定する必要があります。

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービス（手続き不要）を利用して、世界約240の国と地域へかんたんなダイヤル方法で手軽に国際電話をかけることができます。

■ 本機から海外へかける場合

例：アメリカの「212－123－△△△△」へかける場合

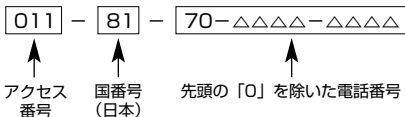
待受画面で

ご注意

● 相手先電話番号が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国と地域を除く）。

お知らせ

● ウィルコム国際電話サービスについて
 - 国際電話をご利用の際、ウィルコムへのお申し込みは不要です。
 - 国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただいております。ご利用限度額を超過したと確認できた時点から、国際電話サービスがご利用（発信のみ）いただけません。超過時はライトメールでお知らせします。ご利用限度の設定変更および再開は、ウィルコムサービスセンターにお申し出ください。
 - 国際電話サービスは、30秒単位での課金となります。
 - 国際通話料金は、毎月のウィルコムのご利用料金と合算してのご請求となります。
 - ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより国際電話サービスを利用不可にすることもできます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。

■ 海外から日本国内の本機へかける場合

例：アメリカから本機「070－△△△△－△△△△」へかける場合

ご注意

● アクセス番号は、国によって異なります。

電話を受ける

着信中に　 を押す

電話を受けることができます。
エニーキーアンサーを設定している場合は、0～9、＊、＃、、、のいずれかのキーでも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」163ページ）。

ご注意

- 電話の着信は、ほぼすべての操作よりも優先して行われます。
- パケット通信中の電話の着信設定（160ページ）が「停止」の場合、パケット通信中は着信できません。
- 着信拒否（137ページ）が設定されているときは、着信できる電話番号に制限がかかります。
- 赤外線通信での全件データ登録中は、電話の着信ができません。
- 操作ロック（139ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」、またはあんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）が「しない」に設定されていると、アドレス帳に登録した電話番号から電話がかかってきても、アドレス帳に登録した名前は表示されません。
- あんしんロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（149ページ）が「する」に設定されていると、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を受けることができません。

お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。

操作	内容
	着信音量を調節します。
クリアを長く（1秒以上）	着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」37ページ）。
（サイドキー）またはクリア	着信音のみを停止させます。
	着信音量およびバイブレータを「OFF」にします。
（サイドキー）を長く（1秒以上）または【メモ】	伝言メモで応答します（「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」32ページ）。

- 電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて（お申し込み不要）」185ページ）。
- 通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、「ピーピー」という圏外警告音が鳴ります。圏外警告音を鳴らすかどうかは設定を変更することができます（119ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。
- 本機に平型イヤホンマイクが差し込まれていない場合、通話中に本体を閉じると、通話を終了します。
- 通話中に【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。
  - ・機能
  - ・アドレス
  - ・カレンダー
  - ・アクセサリ
  - ・メモ
- 通話中にバッテリー残量が不足すると、「ピーピーピーピーピーピー」というバッテリー残量警告音が鳴ります。できるだけ早く充電してください。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。

通話中に保留する（ミュート）

通話中に相手に待っていただきます。保留中はお互いに相手の声が聞こえません。

通話中に

1 **【ミュート】を押す**

相手には「少々お待ちください」の音声が繰り返されます。

2 **通話できる状態になったら ▶ 【ミュート解除】**

相手と通話ができます。

通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や宅配便の再配達依頼などのプッシュホンサービスを利用することができます。アドレス帳や発信履歴のダイヤルをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P（ポーズ）」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

例：△△運輸の配達に関するお問い合わせ「12」→配達状況の確認「34」の順に送信する場合*

*：アドレス帳データに電話番号として『12P34』を登録しておきます。

△△運輸通話中に

1 **【アドレス帳】▶アドレス帳データを選択し、◉【詳細表示】▶プッシュ番号を登録した項目を選択▶【メニュー】**

2 **「一括送出」を押す**

配達に関するお問い合わせ「12」までを送信します。

3 **を押す**

配達状況の確認「34」を送信します。

ご注意

- 電波状態が悪いと送れないことがあります。
- 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、アドレス帳に登録しておく必要があります。
- 通話中にダイヤルメモを登録した場合、登録したダイヤルを画面に表示している間は、アドレス帳画面を表示させることができません。

お知らせ

- アドレス帳の登録画面でP（ポーズ）を入力するには、以下の手順で行います。
  番号入力画面でP（ポーズ）を入力する前までの番号を入力▶＃を長く（1秒以上）押す
  入力した番号の後にP（ポーズ）が表示されます。

音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモで電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音することができます。

お知らせ

- 音声メモや伝言メモが録音されている場合は、待受画面に「」と録音件数が表示されます。伝言メモを設定中は、「」と録音件数が表示されます。
- 録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（36ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約30秒までです。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。

通話中に　**（サイドキー）▶約30秒経過または◉【停止】で録音終了**

ご注意

- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、録音はできません。

お知らせ

- 音声メモの録音は、以下の手順でも行えます。
  通話中に◉▶「メモ」を選択し、◉【選択】▶2「音声／伝言メモ」▶1「音声メモ録音」
- 録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。

電話に出られないときに応答して相手の声を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。

ご注意

- 録音中に録音時間がなくなったときは、録音を終了し、電話を切ります。
- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、応答メッセージが自動的に「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください。」に変わります。伝言メモ応答時に応答メッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

■伝言メモを設定／解除する（伝言メモ設定）　機能番号61

待受画面で　**（サイドキー）を長く（1秒以上）押す**

お買い上げ時：
「OFF」

本体を開いた状態のときに操作を行ってください。

伝言録音中画面

ご注意

- マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、伝言メモの設定をすることができません。

お知らせ

- 伝言メモの設定／解除は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で◉▶6▶1▶1「ON」または2「OFF」
- 未再生の伝言メモがあるときは、録音件数が赤く表示されます。
- ウィルコムで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」184ページ）とは異なります。
- 本機の伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、本機の伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。伝言メモ応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（33ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（185ページ）をご参照ください。
- 伝言メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音できます。
  着信中に（サイドキー）を長く（1秒以上）押す
  または
  着信中に◎【メモ】を押す
- 伝言メモ録音動作中（応答メッセージ再生中や録音中）に、を押すと、伝言メモ録音動作を中断し、通話をすることができます。中断までの内容は録音されています。
- 応答メッセージは、固定メッセージとオリジナルメッセージから選択することができます（「応答メッセージを設定する」33ページ）。

■ 伝言メモの応答メッセージを録音する（応答メッセージ録音）　機能番号62

「応答メッセージ選択」（33ページ）で「オリジナル」を設定した場合に流れる応答メッセージを録音します。
応答メッセージは1件、約15秒まで録音できます。

待受画面で　◉ ▶ 6 ▶ 2 ▶ **録音開始 ▶ 約15秒経過または◉【終了】で録音終了**

確認画面が表示されます。
確認画面では以下の操作を行うことができます。

1 **再生**	録音した応答メッセージを再生します。
2 **録り直し**	応答メッセージを録音し直します。
3 **終了**	応答メッセージを保存します。

確認画面

お知らせ

●上記手順の2「応答メッセージ録音」を選択中に◎【メニュー】を押すと、以下の操作を行えます。

1 **ショートカット**	応答メッセージ録音画面をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
2 **消去**	▶ 1 **「はい」を押す** 登録した応答メッセージを消去します。

■ 応答メッセージを設定する（応答メッセージ選択）　機能番号63

応答メッセージは、自分で録音するオリジナルメッセージと固定メッセージから選択できます。

お買い上げ時：
「固定メッセージ」

待受画面で　◉ ▶ 6 ▶ 3

以下の項目から選択します。

1 **固定メッセージ**	「ただ今電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
2 **オリジナル**	自分で録音した応答メッセージが流れます（「伝言メモの応答メッセージを録音する」33ページ）。

お知らせ

●上記手順の3「応答メッセージ選択」を選択中に◎【メニュー】を押すと、以下の操作を行えます。

1 **ショートカット**	応答メッセージの設定をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
2 **再生**	選択した応答メッセージを再生します。

●録音件数がすでに3件登録されている場合は、録音できません。「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください。」というメッセージが再生されます。

■ 応答時間を設定する（伝言メモ応答時間）　機能番号64

電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。応答時間は、「00秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

お買い上げ時：
「15秒」

待受画面で　◉ ▶ 6 ▶ 4 ▶ **伝言メモ応答時間（00秒～30秒）を入力し、◉【確定】**

音声メモや伝言メモを再生／削除する

音声メモと伝言メモに録音された内容や、安全運転モード時に録音された相手のメッセージの内容を待受中や通話中に聞くことができます。

再生する	**待受画面で▭（サイドキー）▶ 1「音声／伝言メモ再生」** または **待受画面／通話中に◉ ▶「メモ」を選択し、◉【選択】▶ 2「音声／伝言メモ」▶ 2「再生」**
削除する	**待受画面／通話中に◉ ▶「メモ」を選択し、◉【選択】▶ 2「音声／伝言メモ」▶ 3「削除」▶ 1「1件目」、2「2件目」、3「3件目」、または4「全件削除」* ▶ 1「はい」**

*：音声メモや伝言メモの録音件数によって、表示される項目が異なります。また、「全件削除」を選択した場合、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

●通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
●再生中は、以下の操作を行うことができます。
- ・◎ ：音量を調節できます。
- ・◎ ：前または次の音声メモ／伝言メモを選択します。再生するには◉【開始】を押します。
- ・◉【停止】：再生が停止します。
- ・◎【削除】：音声メモ／伝言メモを削除します。

マナーモードを設定／解除する（マナーモード）

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。本機には4つのモードが用意されています。お買い上げ時は「マナーモード解除」に設定されており、初めてマナーモードを起動した場合は「標準マナーモード」が起動します。
各マナーモード設定時に待受画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

お買い上げ時：「マナーモード解除」

標準マナーモード	
サイレントマナーモード	
オリジナル1マナーモード	
オリジナル2マナーモード	

■設定する場合

待受画面で　**クリアマナーを長く（1秒以上）押す**

前回選択したモードでマナーモードが設定されます。

■解除する場合

待受画面で　**マナーモード設定中の状態で、クリアマナーを長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- マナーモードを設定した場合、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」（34ページ）をご参照ください。
- 本体を閉じているときの設定／解除は、以下の手順で行います。
  待受画面で（サイドキー）を長く（1秒以上）押す
- マナーモードの解除は、以下の手順でも行えます。
  待受画面で（マナーモード設定中の状態で）クリアマナー ▶ 5「マナーモード解除」

モードを選択して設定する

待受画面で　クリアマナー ▶ 1 **「標準マナー」、2「サイレントマナー」、3「オリジナル1マナー」、または 4「オリジナル2マナー」**

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準マナー」	「サイレントマナー」	「オリジナル1マナー」	「オリジナル2マナー」
音声着信	音量	OFF	OFF	各マナーの設定によります（「オリジナルマナーを登録する」35ページ）。	
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
Eメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
ライトメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
アラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
スケジュールアラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
操作音		OFF	OFF		
データ再生音		OFF	OFF		
ウェイクアップトーン		OFF	OFF		
伝言メモ設定		ON	ON		
ライトメール送達確認音		OFF	OFF		

ご注意

- カメラ撮影時のシャッター音は、マナーモード設定中でも鳴ります。また、セルフタイマーで撮影する場合、「セルフタイマー音設定」（96、101ページ）が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集）

マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 **クリアマナー ▶「オリジナル1マナー」または「オリジナル2マナー」を選択し、◎【設定】**

以下の項目から選択します。

1音声着信	1音量	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を設定します。
	2バイブレータ設定	▶ 1「OFF」、またはパターンを選択し、◉【選択】 電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
2Eメール受信	1音量	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 Eメールを受信したときの受信音量を設定します。
	2バイブレータ設定	▶ 1「OFF」、またはパターンを選択し、◉【選択】 Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。
3ライトメール受信	1音量	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 ライトメールを受信したときの受信音量を設定します。
	2バイブレータ設定	▶ 1「OFF」、またはパターンを選択し、◉【選択】 ライトメールを受信したときのバイブレータを設定します。
4アラーム	1音量	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 アラーム鳴動時の音量を設定します。
	2バイブレータ設定	▶ 1「OFF」、またはパターンを選択し、◉【選択】 アラーム鳴動時のバイブレータを設定します。
5スケジュールアラーム	1音量	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 スケジュールアラーム鳴動時の音量を設定します。
	2バイブレータ設定	▶ 1「OFF」、またはパターンを選択し、◉【選択】 スケジュールアラーム鳴動時のバイブレータを設定します。
6操作音	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 キーを押したときの音量を設定します。	
7データ再生音	▶ ◇で音量を調節し、◉【OK】 データフォルダのメロディなどを再生するときの音量を設定します。	
8ウェイクアップトーン	▶ 1「ON」または2「OFF」 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	
9伝言メモ設定	▶ 1「ON」または2「OFF」 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。	
0ライトメール送達確認音	▶ 1「ON」または2「OFF」 ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	

2 **◎【登録】を押す**

ご注意

● オリジナルマナー設定中は、設定中のオリジナルマナーのみ各種設定を変更することができます。他のマナーモードに設定中の場合は、変更したいオリジナルマナーに設定してから各種設定を行ってください。

安全運転モードを設定／解除する（安全運転モード）

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、相手のメッセージを録音できます。録音件数は、安全運転モード時に録音した相手のメッセージ・伝言メモ（32ページ）・音声メモ（32ページ）と合わせて3件まで録音できます。メッセージの再生／削除方法は「音声メモや伝言メモを再生／削除する」（33ページ）をご参照ください。

■設定する場合

待受画面で　**[＃]を長く（1秒以上）押す**

■解除する場合

待受画面で　**安全運転モード設定中の状態で、[＃]を長く（1秒以上）押す**

ご注意

- 安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。
- 相手のメッセージを録音しているときは、[通話]を押しても通話できません。

お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に「[車]」と「[S]」が表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。後程おかけ直しください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは安全運転モードを設定する前の設定に戻ります。

応答先を設定する　機能番号65

安全運転モードの応答先を、本機（電話機応答）とウィルコムの留守番電話センター（ネットワーク応答）から設定することができます。

お買い上げ時：「電話機応答」

待受画面で　[●] ▶ [6] ▶ [5]

以下の項目から選択します。

[1]**電話機応答**	本機で応答し、相手のメッセージを本機に録音します。
[2]**ネットワーク応答***	ウィルコムの留守番電話センターで応答し、相手のメッセージをウィルコムの留守番電話センターに録音します（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」184ページ）。サービスの詳細については、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

*：メッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」（184ページ）をご参照ください。

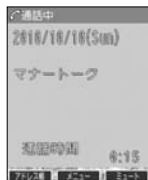
小さな声で話せるように設定する（マナートーク®）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさで伝わります。

お買い上げ時：
「OFF」

通話中に **[クリア/マナー]を長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- マナートーク設定中に、再度[クリア/マナー]を長く（1秒以上）押すと解除されます。また、通話を終了すると解除されます。
- マナートーク設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし、受話音量を最大にしているときは変わりません。

着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に **[クリア/マナー]を長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、[通話]を押します。エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、[0]～[9]、[＊]、[＃]、[アドレス帳]、[メール]、[WEB]でも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」163ページ）。

通話中に受話音量を調節する

通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

通話中に **[上下キー]で音量を調節する**

サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）

本体を閉じた状態のとき、[サイドキー]（サイドキー）を操作無効にします。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で **[＊]を長く（1秒以上）押す**

お知らせ

- サイドキー操作無効を設定すると、待受画面に「[SIDE]」が表示されます。
- サイドキー操作無効の設定は、本体を閉じている状態でのみ有効です。本体を開いた状態にすると、サイドキー操作が有効となります。
- サイドキー操作無効を解除するには、本体を開いたときに再度、[＊]を長く（1秒以上）押します。

文字の入力と設定

文字を入力する

文字入力モードの切り替え

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で　✉ ▶ **入力モードを選択**

以下の項目から選択します。選択可能な入力モードは、利用中の機能により異なります。

キー	モード
1 漢あ	漢字・ひらがなモード
2 カナ	全角カタカナモード
3 a A	全角英字モード
4 1 2	全角数字モード
5 ? &	全角記号モード
6 コード入力	コード入力モード
7 (絵文字)	絵文字入力モード
8 ｶﾅ	半角カタカナモード
9 aA	半角英字モード
0 12	半角数字モード
* ?&	半角記号モード
# (^－^)/	顔文字入力モード

各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード（全角／半角）	英字モード（全角／半角）	数字モード（全角／半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ - _ : / ; ˜ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
7	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	tuvTUV8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
0	わをんゎー（長音）、。！？ ⬚（スペース）	**全角** ワヲンヮー（長音）、。！？ ⬚（スペース） **半角** ﾜｦﾝｰ（長音）､ ｡ ！？ ⬚（スペース）	. , -_ ’ ！？ ⬚（スペース）0	0
*	゛（濁点）゜（半濁点） 大文字／小文字切り替え		大文字／小文字切り替え	*
#	文字が未確定のとき　：逆順表示 文字が確定しているとき ：↵（改行）			#

・英字モードの「˜」（チルダ）は、全角英字モードの場合には「～」になります。
・ * で濁音や半濁音に変換する際、濁音や半濁音にできない文字や半角カタカナの場合は、次の文字として「゛」、「゜」が入力されます。
　例：「ｶ」に、「゛」（濁点）を付ける場合、ｶ゛となります。
　ただし、ひらがなやカタカナの小文字変換が可能な文字の場合、 * で濁音や半濁音にはできません。文字確定後、 * で入力します。
　例：「ﾂ」に、「゛」（濁点）を付ける場合は、「ﾂ」を確定した後 * で入力します。

お知らせ

● (発信) または # を押すと逆の順序で文字が表示されます（逆順表示）。
　例：「ぉ」を入力する場合は、 1 ▶ (発信) または # で入力できます。
● 文字を入力した後、 * を押すと小文字に変換することができます。
　例：「ゅ」を入力する場合は、「ゆ」を入力した後 * で入力できます。
● 文字を入力、確定した後、(WEB)を押しても、改行することができます。
● 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力したいときは、最初の文字を入力後に(右)を押してから、続けて入力します。
　例：「あお」と入力する場合は、 1 を1回「あ」 ▶ (右) ▶ 1 を5回「お」で入力できます。

文字を入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、文字を入力します。

例：「しゅうじつ」を入力

漢字・ひらがなモードで　[3]を2回「し」▶[8]を2回「ゆ」▶[＊]を1回「ゅ」▶[1]を3回「う」▶[3]を2回「し」▶[＊]を1回「じ」▶[4]を3回「つ」▶⦿【確定】

お知らせ

- 確定した文字を削除するには、以下の手順で行います。
  ◈で削除したい文字の前にカーソルを合わせる▶[クリア]
- 確定した文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
  入力されている文字の最初または最後にカーソルを置く▶[クリア]を長く（1秒以上）押す
  文字がすべて削除されます。入力されている文字の最初と最後以外にカーソルを置いた場合は、カーソル以降の文字が削除されます。

漢字に変換する

漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります。予測変換設定を「ON」に設定していると、過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても、変換候補として表示され、その中から選択することができます。お買い上げ時は、予測変換設定が「ON」に設定されています。

例：「きょう」を入力して、「京」に変換する

漢字・ひらがなモードで

1 [2]を2回「き」▶[8]を3回「よ」▶[＊]を1回「ょ」▶[1]を3回「う」

予測変換画面

2 ◎【変換】▶◇▶◈で「京」を選択し、⦿【確定】

通常変換画面

例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度、同様に変換するとき
　[2]を1回「か」▶◇▶◈で「快適」を選択し、⦿【確定】
予測変換に設定中は、◎【変換】を押すと通常の変換候補が表示されます。

例：アドレス帳の名前入力画面（予測変換）

お知らせ

- 予測変換を解除して、通常変換で入力することもできます（「予測変換を設定する」43ページ）。通常変換では、文字の入力後◇を押すと、変換候補が表示されます。また通常変換では一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。◇を押すと、文節を区切り直すことができます。
- 変換時の候補は、過去に変換した順に表示されます。
- 変換候補の選択を◇で行うように設定することができます（「変換候補を選択するキーを設定する」43ページ）。
- 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
  例：はじめに「あかいかさを」と入力し、「赤い傘を」と変換した場合
  　次回入力時には、「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
- 文字を確定すると、その文字に続く助詞や単語などの予測候補が表示されます。
- 予測変換で学習した情報は削除することができます（「学習情報を削除する」43ページ）。
- 変換候補表示中に、◎【英数カナ】を押すと、英数カナのみの候補が表示されます。

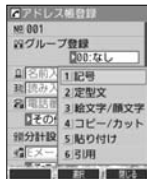
文字入力メニューを使う

記号や文字列を選択／引用して入力する場合は、入力したい位置にカーソルを移動してから、以下の操作を行います。

文字入力画面で　◎【メニュー】を押す

文字入力画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

記号	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」40ページ）。	
定型文	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」40ページ）。	
絵文字／顔文字	絵文字／顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」40ページ）。	
コピー／カット	文字をコピー／カットします（41ページ）。	
貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（41ページ）。	
引用	アドレス帳	▶アドレス帳データを選択し、◉【選択】▶引用したい項目を選択し、◉【選択】 アドレス帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	プロフィール	▶引用したい項目を選択し、◉【選択】
	ブックマーク	プロフィール、ブックマーク、メモ帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	メモ帳	

記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

1 記号	1 半角	▶記号を選択し、◉【確定】
	2 全角	
	3 コード入力	▶漢字コードを入力し、◉【確定】 読みのわからない文字を、漢字コード（198ページ）を使って入力します。漢字コード入力中の数字と英字の切り替えは◯または◯を押します。
2 定型文	▶定型文を選択し、◉【選択】	
3 絵文字／顔文字	1 絵文字	▶絵文字を選択し、◉【確定】
	2 顔文字	▶顔文字を選択し、◉【確定】

ご注意

● PHSや携帯電話またはパソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

● 記号／定型文／絵文字／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（216ページ）をご参照ください。
● 過去に絵文字を入力している場合は、絵文字選択画面の最初に絵文字履歴が表示されます。絵文字履歴は削除することもできます（「絵文字の履歴を削除する」43ページ）。
● 記号または絵文字は連続して選択できます。
　例：一度に2種類の絵文字を入力
　絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、◎【連続選択】▶2つ目の絵文字を選択▶◉【確定】（または◎【連続選択】▶◎【閉じる】）
● 絵文字を選択中に[クリア]を押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。
● 定型文選択中は、◎【表示】または◎【表示／編集】を押すと選択した定型文を表示し、確認することができます。編集する場合は、再度◎【編集】を押して定型文を編集し、◉【登録】を押します。

文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）やカット（移動）することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け（ペースト）することができます。

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。

4 コピー／カット	1 コピー	▶ ◎でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、◉【始点】▶終点を選択し、◉【終点】
	2 カット	
5 貼り付け	現在カーソルがある場所に、コピー／カットした文字を貼り付けます。	

ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにすると消去されます。
- 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角・半角共に1024文字まで記憶されます。

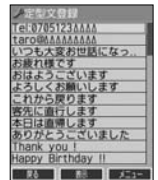
定型文を編集する（定型文登録） 機能番号86

登録されている定型文の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。定型文は50件まで登録でき、その内の48件を編集することができます。

待受画面で

定型文登録画面

1 ◉ ▶ 8 ▶ 6 ▶ **編集したい定型文を選択**

2 ◎【**メニュー**】▶ 1 「**編集**」▶ **定型文を編集し、**◉【**登録**】

ご注意

- 定型文の1行目には自分の電話番号、2行目にはオンラインサインアップで取得したEメールアドレスが自動的に登録されます。編集／リセットによる削除／並び替えをすることはできません。
- 定型文を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角・半角共に40文字までです。
- 定型文の内容については、「各機能の選択項目一覧」（216ページ）をご参照ください。
- 定型文の詳細（定型文詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。

  定型文登録画面で登録されている定型文を選択し、◉【**表示**】
- 定型文登録画面で以下の操作を行うと、選択した定型文の内容をコピーして、他の定型文を書き換えることができます。

  定型文登録画面でコピーしたい定型文を選択、またはコピーしたい定型文の詳細表示画面を表示 ▶ ◎【**メニュー**】▶ 2 「**コピー**」▶ **コピー先を指定し、**◉【**選択**】（▶ 1 「**はい**」）*

  *：登録したい場所にすでに定型文が登録されている場合に操作します。
- 定型文をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

  定型文登録画面／詳細表示画面で◎【**メニュー**】▶ 3 「**リセット**」▶ **暗証番号を入力** ▶ 1 「**はい**」
- 選択した定型文の順番を変更するには、以下の手順で行います。ただし、自分の電話番号／Eメールアドレスの並び替えはできません。

  定型文登録画面で順番を変更したい定型文を選択 ▶ ◎【**メニュー**】▶ 4 「**並び替え**」▶ **移動したい場所を選択し、**◉【**選択**】▶ 1 「**はい**」

顔文字を編集する（顔文字登録） 機能番号87

登録されている顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。顔文字は25件あり、すべて編集することができます。

待受画面で ⦿ ▶ [8] ▶ [7] ▶ **編集したい顔文字を選択し、⦿【編集】▶ 顔文字を編集し、⦿【登録】**

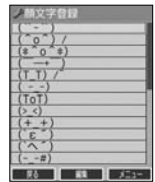
顔文字登録画面

ご注意

- 顔文字を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角・半角共に17文字までです。
- 顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（216ページ）をご参照ください。
- 編集した顔文字をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。
  顔文字登録画面で◎【メニュー】▶ [1]「リセット」
  以下の項目から選択します。

[1] 1件	▶ [1]「はい」を押す 選択している顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
[2] 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 すべての顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。

よく使う単語を登録／編集／削除する（ユーザ辞書） 機能番号81

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録できます。単語は全角・半角共に20文字まで、読みは20文字まで登録できます。
登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。
・漢字、ひらがな、絵文字、顔文字
・全角英数字、記号、カタカナ
・半角英数字、記号、カタカナ

お買い上げ時：未登録

待受画面で

1 ⦿ ▶ [8] ▶ [1]

ユーザ辞書一覧画面

■ はじめて単語を登録する場合

2 ⦿【登録】▶ **単語を入力し、**◯ ▶ **よみを入力** ▶ ⦿【登録】

■ すでに単語が登録されている場合

2 ◎【メニュー】を押す

ユーザ辞書登録内容表示画面

以下の項目から選択します。

[1] 登録	▶ 単語を入力し、◯ ▶ よみを入力 ▶ ⦿【登録】
[2] 編集	▶ 単語を編集し、◯ ▶ よみを編集 ▶ ⦿【登録】 選択した単語を編集します。
[3] 削除	▶ [1]「1件」、[2]「選択」、または[3]「全件」 単語を削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

お知らせ

- ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
  ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書を選択し、⦿【表示】
- ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。
  ユーザ辞書登録内容表示画面で◎【1件削除】▶ [1]「はい」

予測変換を設定する（予測変換設定）　機能番号82

文字を入力すると、入力した文字の後に続くと予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で　◉ ▶ 8 ▶ 2 ▶ 1「ON」または 2「OFF」

変換候補を選択するキーを設定する（候補選択キー設定）　機能番号83

変換候補を選択するキーを、◈または◇に設定することができます。

お買い上げ時：「上下左右」

待受画面で　◉ ▶ 8 ▶ 3 ▶ 1「上下左右」または 2「上下」

学習情報を削除する（学習内容リセット）　機能番号84

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で　◉ ▶ 8 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

絵文字の履歴を削除する（絵文字履歴リセット）　機能番号85

過去に絵文字を入力している場合は、絵文字選択画面の最初に絵文字履歴が表示されます。
絵文字履歴は削除することができます。

待受画面で　◉ ▶ 8 ▶ 5 ▶ 1「はい」

辞書データを登録／解除する（オプション辞書登録）　機能番号88

辞書データを登録すると、文字を変換するときの候補が追加されます。辞書データは「京セラサイトK」からダウンロードしてください（http://wx.kyocera.co.jp/sitek/）。辞書データの登録はデータフォルダからも行えます。

待受画面で

1 ◉ ▶ 8 ▶ 8

■はじめて辞書データを登録する場合

2 ◉【登録】▶ 登録したい辞書を選択し、◉【選択】▶ 1「はい」

■すでにオプション辞書が登録されているとき

2 ◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1登録	▶ 登録したい辞書を選択し、◉【選択】▶ 1「はい」（▶ 1「はい」）*	
2解除	1 1件	▶ 1「はい」を押す 選択した辞書のオプション辞書登録を解除します。
	2全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」 オプション辞書登録をすべて解除します。

*：すでに3個の辞書ファイルが登録されている場合に操作します。

お知らせ

● 辞書ファイルは3個まで登録できます。

アドレス帳の使いかた

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、アドレス帳データを1000件まで登録できます。

ご注意

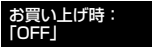
● 以下のロック機能が設定されているときは、アドレス帳の使用が制限されます。

ロック機能		設定値	制限される機能	参照先
操作ロック	アドレス帳閲覧	禁止	アドレス帳を起動するときに暗証番号を入力する必要があります。	139ページ
あんしんロック	アドレス帳の編集を許可	しない	アドレス帳の登録／編集／削除の利用不可	150ページ
	赤外線通信の使用を許可	しない	アドレス帳データ、アドレス帳バックアップデータ、アドレスカードの赤外線送受信不可	151ページ
	USB接続時の通信を許可	しない	USBケーブル（別売）を用いたパソコンとのアドレス帳データ、アドレス帳バックアップデータ、アドレスカードのインポート／エクスポート不可	152ページ
	アドレス帳の閲覧を許可	しない	アドレス帳の起動／登録項目の利用不可	
	バックアップの使用を許可	しない	アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート不可	153ページ

お知らせ

● アドレス帳にシークレット登録する場合は、シークレットモードに切り替えてからアドレス帳データの登録を行います（「シークレットモードを設定する」141ページ）。

アドレス帳データの各項目を登録する

待受画面で　◎を長く（1秒以上）押す ▶ 登録する項目を選択 ▶ 各内容を入力または選択 ▶ ◉【登録】または◎【登録】

アドレス帳登録画面

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
№（アドレス帳No.）	▶ ◉【選択】 ▶ アドレス帳No.（000～999）を入力し、◉【選択】 アドレス帳データ1件ごとの番号です。空いている一番小さいアドレス帳No.がはじめに表示されますが、◎で変更することもできます。
グループ登録	▶ ◉【選択】 ▶ グループを選択し、◉【選択】 友人や会社関係などのグループに分類して登録しておくと、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。登録できるグループは「グループ00」～「グループ19」までで、グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。また、グループには名前を付けたり、着信パターンやランプ色を設定できます（「グループを設定する」50ページ）。
（名前入力）	▶ 名前を入力する 名前を入力します（全角・半角共に24文字まで）。
ヨミ（読み入力）	名前を入力した後、自動的に入力されます（半角カナ・半角英数字で24文字まで）。名前を検索するときは、ここで登録したヨミガナ順で検索されます。 ■読みを修正する場合 ▶「ヨミ読み入力」を選択し、ヨミガナを修正する
（電話番号入力*1） （電話番号種別）	▶ 電話番号を入力 ▶ ◎ ▶ ◉【選択】 ▶ 種別を選択し、◉【選択】 アドレス帳データ1件につき、電話番号を3つまで登録できます（32桁まで）。電話番号を登録すると、次の電話番号入力欄が表示されます。 「－（ハイフン）」や「P（ポーズ）」を入力するには◎【－/P】を押します。◎【－/P】を押すごとに「－」と「P」の表示が切り替わります。また、[＊]を長く（1秒以上）押すと「－（ハイフン）」を、[＃]を長く（1秒以上）押すと「P（ポーズ）」を入力することもできます。

●アドレス帳に登録する

分計設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ ◉【選択】 ▶ 1「ON」または2「OFF」 分計発信のON／OFFを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。 複数の電話番号を登録した場合、それぞれに分計設定を行います。
（Eメールアドレス入力*1） （Eメールアドレス種別）	▶ Eメールアドレスを入力 ▶ ◌ ▶ ◉【選択】 ▶ 種別を選択し、◉【選択】 アドレス帳データ1件につき、Eメールアドレスを3つまで登録できます（半角英数字、半角記号で64文字まで）。
（住所入力） （住所種別）	▶ 住所を入力 ▶ ◌ ▶ ◉【選択】 ▶ 種別を選択し、◉【選択】 住所を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
（URL入力）	▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
血液型	▶ ◉【選択】 ▶ 1～5（血液型を選択）
誕生日	▶ ◉【選択】 ▶ 誕生日を入力し、◉【確定】 入力できる日付は、1900年1月1日～2090年12月31日までです。 誕生日を入力中に◎【誕生日リセット】を押すと、入力していた誕生日がリセットされ、「0000年00月00日」に戻ります。
星座	誕生日を入力した後、12星座が自動的に入力されます。13星座で入力したいなど、自動で入力された星座に修正が必要な場合は、手動で星座を修正してください。 ■星座を修正する場合 ▶「星座」を選択し、◉【選択】 ▶「牡羊座」～「魚座」、または「不明」を選択し、◉【選択】
（趣味入力）	▶ 趣味を入力する 趣味を入力します（全角・半角共に10文字まで）。
（メモ入力）	▶ メモを入力する メモを入力します（全角・半角共に80文字まで）。
画像*2	▶ ◉【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、◉【選択】 データフォルダの画像データを1件登録できます。登録した画像データは、発信時や着信時に表示されます。
シークレット設定*3	▶ ◉【選択】 ▶ 1「ON」または2「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。
着信設定	電話の着信時、またはEメール／ライトメールを受信したときの着信音、受信音の種類とランプ色を設定します（「音声着信／メール受信時の音とランプ色を設定する」46ページ）。

*1：電話番号／Eメールアドレスを2つ以上登録した場合、通常使用する電話番号／Eメールアドレスを設定します。設定は以下の手順で行います。
「通常使用電話番号」または「通常使用Eメールアドレス」を選択し、◉【選択】 ▶ 通常使用する電話番号／Eメールアドレスを選択し、◉【選択】

*2：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

*3：シークレットモードの設定が「ON」のときに表示されます（「シークレットモードを設定する」141ページ）。

ご注意

- 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS／携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。
- 空いているアドレス帳No.を入力した場合に、「登録できません。アドレス帳No.を変更してください」と表示されるときは、そのNo.はシークレット設定が「ON」になっているアドレス帳データとして、すでに登録されています。シークレット登録されているアドレス帳データを置き換えて登録するには、シークレットモードの設定を「ON」にしてから上書き登録してください（「シークレットモードを設定する」141ページ）。
- ひとつのアドレス帳データを複数のグループに登録することはできません。
- 名前は必ず入力してください。名前を入力しないとアドレス帳に登録できません。

お知らせ

- アドレス帳データの作成中に、着信などによって作成が中断した場合は、作成内容が一時的に保存されます。再度、アドレス帳データの新規登録を開始すると確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、作成を再開できます。2「いいえ」を押すと、作成中のデータは破棄されアドレス帳データを新規に作成することができます。
- アドレス帳No.の入力は以下の手順でも行えます。

空いている一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ * を押す
百の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ 0～9（百の位）▶ *
百の位と十の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.を入力する	▶ 0～9（百の位）▶ 0～9（十の位）▶ *
アドレス帳No.を選択する	▶（一つ大きい番号）または（一つ小さい番号）を押して番号を選択し、【選択】

- 入力したアドレス帳No.がすでに登録されている場合は、上書き確認画面が表示されます。すでにあるアドレス帳No.と置き換えて登録するには、1「はい」を押します。
- シークレットモードを解除中のシークレット登録したアドレス帳データについて（「シークレットモードを設定する」141ページ）
  - ・シークレット登録したアドレス帳データの相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
  - ・シークレット登録したアドレス帳データから電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードを「ON」に設定してから行ってください。
- シークレットモードの設定が「ON」のときシークレット登録したアドレス帳データは、アドレス帳の1画面／1行表示画面（47ページ）で「」が表示されます。
- 「電話番号入力」で電話番号（電話番号を複数登録した場合は通常使用電話番号）の分計設定を「ON」に設定したアドレス帳データは、アドレス帳の1画面／1行表示画面（47ページ）で「分計」が表示されます。

■ 音声着信／メール受信時の音とランプ色を設定する

アドレス帳に登録している相手から電話がかかってきたとき、またはEメール／ライトメールを受信したときの着信音の種類とランプ色を設定します。

アドレス帳登録画面で **「着信設定」を選択し、【選択】**

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
1 音声着信音 お買い上げ時：「設定なし」	1 設定なし	「音声着信の音／バイブレータを設定する」（116ページ）で設定した着信音が鳴ります。
	2 固定パターン	▶ でパターンを選択し、【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3 メロディ	▶ でメロディを選択し、【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4 データフォルダ	▶ データフォルダから着信音を選択し、【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
2 ライトメール受信音 3 Eメール受信音 お買い上げ時：「設定なし」	1 設定なし	「Eメール、ライトメールの受信音／バイブレータを設定する」（117ページ）で設定した受信音が鳴ります。
	2 固定パターン	▶ でパターンを選択し、【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	3 メロディ	▶ でメロディを選択し、【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲のメロディから選択します。
	4 データフォルダ	▶ データフォルダから受信音を選択し、【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
4 ランプ色 お買い上げ時：「OFF」	▶ で「☒」（OFF）、または色を選択し、【選択】 電話の着信時、またはEメール／ライトメールの受信時に点灯させるランプ色を、全26色から選択します。 「☒」（OFF）を選択すると、「ランプ／アイコンを設定する」（122ページ）で設定したランプ色で点灯します。	

お知らせ

- 音声着信音またはEメール／ライトメール受信音を選択しているときに【再生】を押すと、選択している着信音または受信音を再生できます。再生中に【停止】または【停止】を押すと、再生を終了します。

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能からアドレス帳データの新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

・Operaブラウザ閲覧
・スケジュール詳細
・電話番号入力画面
・メールの宛先、本文
・データフォルダ（vCard）
・発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で　◯ ▶ **登録したい電話番号の着信履歴を選択** ▶ ◎【メニュー】 ▶ 2 **「アドレス帳へ登録」**

以下の項目から選択します。

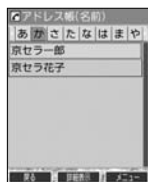
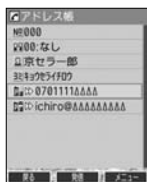
1 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳に登録する」44ページ）。
2 追加	▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、◉【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、◉【選択】 ▶ ◉【登録】 ▶ 1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、着信履歴の電話番号を追加登録します。

アドレス帳データを呼び出す

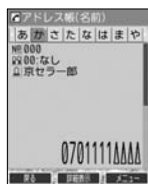
アドレス帳データを呼び出すと一覧画面が表示されます。検索したい項目を入力してからアドレス帳データを呼び出すこともできます（「アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」50ページ）。

待受画面で　◯ ▶ **内容を確認したいアドレス帳データを選択し、◉【詳細表示】**

選択したアドレス帳データの詳細画面が表示されます。

アドレス帳一覧表示画面

アドレス帳詳細表示画面

表示方法について

アドレス帳の表示には、「1画面表示」と「1行表示」の2種類の表示方法があります。
表示画面の設定については、「アドレス帳の各種設定をする」（50ページ）をご参照ください。

アドレス帳1画面表示画面

アドレス帳1行表示画面

お知らせ

- アドレス帳データ詳細表示画面の表示は、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示画面で◉【詳細表示】を押す
- シークレット登録したアドレス帳データは、シークレットモードの設定が「ON」のときに表示することができます（「シークレットモードを設定する」141ページ）。
- アドレス帳の表示順を「名前順」、「アドレス帳No.順」、「グループ順」に設定することができます（「アドレス帳の各種設定をする」50ページ）。

■ 1画面表示／1行表示／詳細画面のメニューを使う

1画面表示／1行表示／詳細画面で **アドレス帳データを選択 ▶ ◎【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	説明
新規登録*1	アドレス帳データを新規登録します（「アドレス帳に登録する」44ページ）。
検索*1	登録したアドレス帳データを名前や電話番号などで検索することができます（「アドレス帳データを検索する」49ページ）。
発信*2	■ 選択した電話番号に電話をかける場合 ▶ [発信キー]または◉【発信】 ■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合 ▶ 電話番号を編集し、[発信キー]または◉【発信】 ■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合 ▶ ◎【メニュー】 ▶ [1]「184発信」、[2]「186発信」、[3]「分計発信」、[4]「184分計発信」、または[5]「186分計発信」
ライトメール作成*2	選択したアドレス帳データの電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
Eメール作成*3	選択したアドレス帳データのEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
Eメールへ添付*4	アドレス帳データからアドレスカード（vCard）を作成してEメールに添付します（「アドレス帳データからアドレスカードを作成してＥメールに添付する」51ページ）。
編集	選択したアドレス帳データを編集します。各項目の編集方法については、「アドレス帳データの各項目を登録する」（44ページ）をご参照ください。
名刺フォルダへコピー*4	アドレス帳データを、データフォルダの「名刺フォルダ」へコピーします（「アドレス帳データをアドレスカードに変換してコピーする」51ページ）。
ショートカット*4	アドレス帳データを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。シークレット登録されているアドレス帳データは、お気に入りメニューに登録できません。
1件削除*4	アドレス帳データを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
設定*1	アドレス帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認などを行います（「アドレス帳の各種設定をする」50ページ）。
削除*1	アドレス帳データを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
シークレット一時設定*5	▶ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードを「ON」に設定し、シークレット登録されているアドレス帳データの情報を表示します。アドレス帳を終了すると、シークレットモードは「OFF」に戻り、設定は解除されます。
一括送出*6	選択したアドレス帳データの電話番号を、通話中にプッシュ信号として送出します。
赤外線送信	アドレス帳データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

*1：1画面表示／1行表示画面のみ表示されます。
*2：「電話番号」を登録しているときのみ表示されます。
*3：「Eメールアドレス」を登録しているときのみ表示されます。
*4：詳細画面のみ表示されます。
*5：シークレットモード（141ページ）設定中は表示されません。
*6：通話中（アドレス帳データに電話番号が登録済み）のみ表示されます。

お知らせ

- 「発信」、「ライトメール作成」で1件のアドレス帳データに複数の電話番号が登録されているときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号が使用されます。
- 通常使用以外の電話番号へ電話をかけたり、ライトメールを送信するには、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示の画面で◉【詳細表示】 ▶ ◌で発信／送信する電話番号を選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶「発信」または「ライトメール作成」を選択し、◉【選択】
- 「Eメール作成」で1件のアドレス帳データに複数のEメールアドレスが登録されているときは、通常使用Eメールアドレスが使用されます。
- 通常使用以外のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成するには、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示の画面で◉【詳細表示】 ▶ ◌で送信するEメールアドレスを選択し、◉【Eメール作成】

アドレス帳データを検索する

登録したアドレス帳データを名前や電話番号などで検索することができます。

1画面表示／1行表示画面で　［メニュー］ ▶ 2「検索」

以下の項目から選択します。

項目	操作
1 名前	▶ 検索する読みを入力し、◉【検索】 名前の読みを入力して検索します（半角カナ・半角英数字で24文字まで）。読みを入力しないで◉【検索】を押すと、名前順の1画面表示／1行表示になります。
2 キーワード	▶ 検索するキーワードを入力し、◉【検索】 名前の読みに含まれるキーワードを入力して検索します（半角カナ・半角英数字で24文字まで）。
3 グループ	▶ 検索するグループを選択し、◉【選択】 グループに登録されているアドレス帳データを名前順に表示します。
4 アドレス帳No.	▶ ◉【選択】 ▶ 検索するアドレス帳No.を入力し、◉【検索】 アドレス帳No.を入力して検索します。
5 電話番号	▶ 検索する電話番号を入力し、◉【検索】 電話番号の一部を入力して、その番号を含むアドレス帳データを検索して表示します（32桁まで）。

ご注意

- シークレット登録したアドレス帳データは、シークレットモードの設定が「ON」のときに検索することができます。
- 「名前」検索または「キーワード」検索は、ひらがな、漢字による検索はできません。また、アドレス帳データに読みが登録されていないと検索できません。

お知らせ

- 検索結果の表示方法は、検索の種類によって異なります。
- 「名前」検索は以下の順で行います。
  ・アァイィ～ワヲン゛゜ aAb～zZ01～89!“#$%&’()*+,-./:;<=>?@[¥]^_‘{｜}˜。「」、・スペース
- 「名前」／「アドレス帳No.」検索で、入力した文字／アドレス帳No.のアドレス帳データがないときは、「該当するデータがありません」と表示された後、検索した文字／アドレス帳No.に一番近い、次の文字／アドレス帳No.のアドレス帳データを表示します。
- 「キーワード」／「電話番号」検索で、入力した文字／電話番号のアドレス帳データがないときは、「該当するデータがありません」と表示します。
- 「電話番号」検索で電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「－（ハイフン）」は除外して検索されます。
- アドレス帳一覧表示画面でダイヤルキーを押すと、「名前」検索をすることができます。ただし、アドレス帳にアドレス帳データが登録されていない場合は検索できません。

アドレス帳から発信する

アドレス帳データを呼び出して電話をかけることができます。
アドレス帳データを呼び出すと一覧画面が表示されます。検索したい項目を入力してからアドレス帳データを呼び出すこともできます（「アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」50ページ）。

待受画面で　 ▶ **アドレス帳データを選択し、**

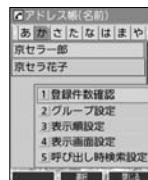
お知らせ

- 1件のアドレス帳データに複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号に電話をかけます。
- 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。
  待受画面で ▶ アドレス帳データを選択し、◉【詳細表示】 ▶ で発信する電話番号を選択し、◉【発信】または
- アドレス帳からのメール送信については、「1画面表示／1行表示／詳細画面のメニューを使う」（48ページ）をご参照ください。
- アドレス帳からのURL接続は、以下の手順で行います。
  1画面表示／1行表示画面で◉【詳細表示】 ▶ でURLを選択し、◉【接続】

アドレス帳の各種設定をする

アドレス帳の表示切り替えや表示順の設定および登録件数の確認を行います。

1画面表示／1行表示画面で　◎【メニュー】▶ 0「設定」

アドレス帳設定画面

以下の項目から選択します。

1 登録件数確認	現在の登録件数と登録できる残りの件数などを表示します。シークレットモード（141ページ）設定時には、シークレット登録されているアドレス帳の件数も表示されます。	
2 グループ設定	アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやランプ色を設定できます（「グループを設定する」50ページ）。	
3 表示順設定	1 名前順	アドレス帳を名前順で表示します。
	2 アドレス帳No.順	アドレス帳をアドレス帳No.順で表示します。
	3 グループ順	アドレス帳をグループ順で表示します。
4 表示画面設定 お買い上げ時：「1行」	▶ 1「1画面」または 2「1行」 アドレス帳の表示方法を「1画面表示」または「1行表示」に切り替えます（「表示方法について」47ページ）。	
5 呼び出し時検索設定	アドレス帳を呼び出したときのアドレス帳データの検索方法を設定します（「アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」50ページ）。	

グループを設定する

アドレス帳のグループ名を登録したり、電話やメールの着信時に、グループによって着信パターンやランプ色を設定できます。

アドレス帳設定画面で　2「グループ設定」▶ 設定したいグループを選択 ▶ ◎【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 グループ名登録	▶ グループ名を入力し、⦿【確定】 アドレス帳のグループにお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで）。「グループ00」のグループ名は変更できません。
2 着信設定	グループによって、電話やメールの着信パターン、着信時のランプ色を変更できます。 詳しい操作手順は、「音声着信／メール受信時の音とランプ色を設定する」（46ページ）の表内をご参照ください。

アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定する

アドレス帳データを呼び出すときの検索方法を設定することができます。

お買い上げ時：「なし（一覧表示）」

アドレス帳設定画面で　5「呼び出し時検索設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 名前	「名前」検索（49ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
2 キーワード	「キーワード」検索（49ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
3 グループ	「グループ」検索（49ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
4 アドレス帳No.	「アドレス帳No.」検索（49ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
5 電話番号	「電話番号」検索（49ページ）でアドレス帳データを検索して表示します。
6 なし（一覧表示）	検索画面は表示せず、「表示順設定」（50ページ）で設定されている方法でアドレス帳データを表示します。

アドレスカード（vCard形式）について

アドレス帳データは、アドレスカード（vCard形式：拡張子「.vcf」）にデータ変換して、データフォルダの「名刺／予定フォルダ」にコピーできます。また、データフォルダのアドレスカードをアドレス帳に登録できます。

お知らせ

- vCardのバージョンは3.0です。
- vCardの作成は、vCardのデータ1件に対してアドレス帳の登録1件分です。

アドレス帳データをアドレスカードに変換してコピーする

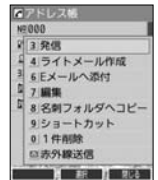
1画面表示／1行表示画面で

アドレス帳詳細表示画面のメニュー

1 コピーしたいアドレス帳データを選択し、◉【詳細表示】▶ ◎【メニュー】

2 [8]「名刺フォルダへコピー」

お知らせ

- ファイル名はアドレス帳データの名前がタイトルになり、「名前.vcf」となります。
- アドレス帳データの名前にファイル名として使用できない半角記号（<>：¥ ” / ？＊ | , ; ）が含まれているときは、ファイル名は「notitle.vcf」となります。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、「同じ名前のデータがあります。上書きしますか？」と表示されます。すでにあるファイル名を置き換えて登録するには、上書きの確認画面で[1]「はい」を押します。[2]「いいえ」を押すと、ファイル名編集ポップアップが表示されます。登録されていないファイル名を入力して、◉【確定】を押します。

アドレス帳データからアドレスカードを作成してEメールに添付する

アドレス帳詳細表示画面のメニューで　**[6]「Eメールへ添付」を押す**

Eメール作成画面が表示されます。選択したアドレス帳データのアドレスカードがEメールに添付されます。Eメールの編集／送信方法については、「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」（54ページ）をご参照ください。

お知らせ

- [6]「Eメールへ添付」を押した段階で、Eメール送信の有無にかかわらず、アドレス帳データはデータフォルダの「名刺／予定フォルダ」に作成されます。
- ファイル名はアドレス帳データの名前がタイトルになり、「名前.vcf」として保存されます。
- アドレス帳データの名前にファイル名として使用できない半角記号（<>：¥ ” / ？＊ | , ; ）が含まれているときは、ファイル名は「notitle.vcf」となります。
- 同じファイル名がすでに登録されている場合は、アドレス帳データの名前の後に3桁の数字が001から付け加えられます。
  例：ファイル名が「京セラ一郎」で、すでにデータフォルダに「京セラ一郎.vcf」が存在するとき、保存されるファイル名は「京セラ一郎001.vcf」となります。

アドレスカードをアドレス帳に登録する

待受画面で

アドレスカード項目画面

1 ◉ ▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶ [7]「名刺／予定」▶ ◈で登録したいデータを選択し、◉【再生】

アドレスカード項目画面が表示されます。

2 ◎【メニュー】▶ [1]「登録」▶ アドレス帳の各内容を入力または選択し、◉【登録】または◎【登録】

お知らせ

- データフォルダに保存してあるvCardを選択して◉【再生】を押すと、以下の操作を行うことができます。
  - ・vCardに電話番号が登録されている場合
    アドレスカード項目画面で電話番号を選択し、◉【発信】▶ [✆]または◉【発信】
  - ・vCardにEメールアドレスが登録されている場合
    アドレスカード項目画面でEメールアドレスを選択し、◉【Eメール作成】▶ Eメール作成画面が表示
  - ・vCardにURLが登録されている場合
    アドレスカード項目画面でURL情報を選択し、◉【接続】▶ URL画面が表示
- vCardをアドレス帳に登録しても、データフォルダ内のvCardのデータは削除されません。

Eメール／ライトメールについて

ご注意

- 操作ロック（139ページ）の「メール」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- あんしんロックの「メールの使用を許可」（150ページ）が「しない」に設定されているときは、メール機能を利用することができません。

Eメール（テキストメール／デコラティブメール）について（ウィルコムのEメール）

本機では、文字や絵文字などを使って送る通常の「テキストメール」のほかに、文字色や画像などで本文を装飾することができる「デコラティブメール」を利用できます。
Eメールを利用すると、Eメールアドレスを持つ世界中の人とメールをやりとりすることができます。
相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積されます。電波の届かないところにいたり、電源をOFFにしていたりしても、後でウィルコムのメールサーバーから受信することができます。

■ Eメール機能の仕様

項目	送信		受信	
件名	全角で40文字、半角で80文字まで		全角で40文字、半角で80文字まで	
宛先	To、Cc、Bcc含めて、20件まで （1件分は半角で64文字まで）		—	
本文	テキストメール	デコラティブメール	テキストメール	デコラティブメール
	全角で20000文字 半角で40000文字まで	文字と装飾情報は10Kバイトまで 文字、装飾情報、画像を合わせて100Kバイトまで	全角で20000文字 半角で40000文字まで	文字、装飾情報、画像を合わせて100Kバイトまで
添付ファイル*	約700Kバイトまで		約700Kバイトまで	

*：添付ファイルは送信時にはエンコードされ、実際より大きな容量になります。添付ファイルの容量表示は、データフォルダでの容量とは異なります。

項目	最大件数	備考
受信メール	700件	・最大容量は受信メールと送信／未送信メールを合わせ4096Kバイト*です。 ・保護できる最大件数に制限はありません。
送信／未送信メール	300件	

*：容量には添付ファイルも含まれます。

ご注意

- 相手の受信機器によっては、一部正しく表示されない文字があります。
- 送受信できる文字数には、改行も含まれます。
- デコラティブメールでは、ウィルコムの絵文字（217ページ）は表示できません。
- 受信メールと送信／未送信メールの使用容量の配分は変更できません。
- 約10分間、何も操作しなかった場合、待受画面に戻ります。

お知らせ

- 相手から送られてきたEメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積後、本機に配信されます（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」を設定している場合）。自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールのアカウントのみです。
  本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときも、ウィルコムのメールサーバーでお客様に代わってEメールをお預かりしています。
- 大きな添付ファイルを受信する場合、正常に受信できない場合があります。その場合、「受信行数制限設定」（73ページ）を「OFF」に設定してください。

ライトメールについて

ライトメールは、ライトメール対応の電話機どうしで文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップしていなくても送受信を行うことができます。

■ ライトメール機能の仕様

メッセージに入力し送信できる文字数は、最大全角で45文字、半角で90文字までです。

項目	最大件数	備考
受信メール	100件	・保護できるのは最大件数の半分です。
送信／未送信メール	30件	

ご注意

- ライトメールを送信するときは、送信先がライトメール対応機種である必要があります。
- ライトメールは、料金分計サービス（186ページ）を使用して送信することはできません。
- 約10分間、何も操作しなかった場合、待受画面に戻ります。

メールメニューについて

メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で　✉を押す

以下の項目から選択します。

1 受信BOX	すべての受信メールが表示されます（「受信BOXから受信したメールを読む」64ページ）。
2 送信BOX	送信済みのメールが表示されます。
3 未送信BOX	未送信のメールや送信を中止したメール、送信に失敗したメールが表示されます。
4 Eメール作成	Eメール（テキストメール／デコラティブメール）の作成を行います（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
5 テンプレート	あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートが表示されます（「テンプレートを利用する」59ページ）。
6 テンプレートを公式サイトから探す	テンプレートを公式サイトからダウンロードします（「公式サイトからテンプレートをダウンロードする」59ページ）。
7 ライトメール作成	ライトメールの作成を行います（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
8 Eメール受信	新しくEメールが届いているかどうかを確認します（「サーバーにEメールがあるかどうかを確認する」64ページ）。
9 設定	メール機能の各種設定ができます（「便利な設定を使う」72ページ）。
0 オンラインサインアップ	Eメールを利用するための設定を行います（「オンラインサインアップをする」53ページ）。

お知らせ

- メールメニューは、Eメール／ライトメールを統合したメニュー構成になっています。
- 「受信フォルダ表示」（72ページ）を「表示する」に設定した場合、メールメニューで1「受信BOX」を押すと、「受信BOX」および「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」が表示されます。各フォルダを選択すると、受信メールの一覧が表示されます。
- 「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」には「受信BOX」から移動した（69ページ）受信メールや、「振り分け設定」（68ページ）で指定したEメールアドレスまたは電話番号からの受信メールが保存されています。

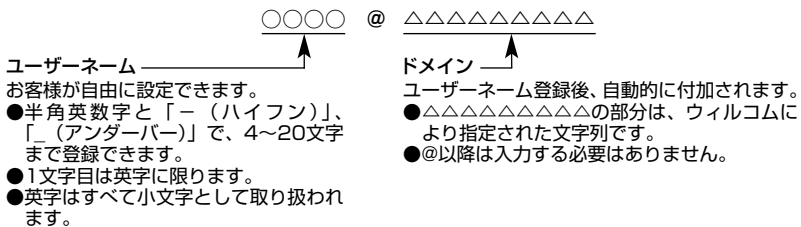
はじめてEメールを使うときは

オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行って、Eメールアドレスを取得していただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコムの公式サイトやウィルコムのEメールは利用できません。
取得できるEメールアドレスは以下のようになります。

○○○○　@　△△△△△△△△△

ユーザーネーム
お客様が自由に設定できます。
- 半角英数字と「－（ハイフン）」、「_（アンダーバー）」で、4～20文字まで登録できます。
- 1文字目は英字に限ります。
- 英字はすべて小文字として取り扱われます。

ドメイン
ユーザーネーム登録後、自動的に付加されます。
- △△△△△△△△△の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。
- @以降は入力する必要はありません。

ご注意

- オンラインサインアップは、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態が悪い場所や移動中は、正しい設定ができないことがあります。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームは使用できません。別のユーザーネームで登録し直してください。
- ご契約されている料金コースによってはオンラインサインアップに接続できない場合があります。
- 操作ロック（139ページ）の「Opera」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- あんしんロックの「メールの使用を許可」（150ページ）が「しない」に設定されているときは、Opera（WEB）メニュー（84ページ）からオンラインサインアップを行ってください。

待受画面で　**✉（またはWEBを長く（1秒以上）押す）▶「オンラインサインアップ」を選択し、●【選択】▶画面の指示に従って設定▶オンラインサインアップ完了後、⌒**

ご注意

- 機種変更で本機をご使用になる場合、以前にお使いの機種でオンラインサインアップを行っているときも記載の手順で接続し、設定をご確認ください。登録後の設定確認は以下の手順で行うことができます。
  待受画面で✉（または㊊を長く（1秒以上）押す）▶「オンラインサインアップ」を選択し、◉【選択】▶ 1 「接続」▶画面の指示に従って設定を確認
- 他の一般プロバイダーでEメールを使用する場合は、ダイヤルアップ設定および接続設定、メールアカウント設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」73ページ）。

メールの各種設定を変更する

オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップでセンターに接続すると、以下のようなEメールに関する各種設定を変更することができます。詳細については、各画面の指示に従って操作してください。以下の内容は、予告なく変更することがあります。

未承諾広告メール拒否 メールの件名に「！広告！」「未承諾広告※」と書かれたメールを受信しないようにします。	**蓄積** 長時間メールを見ることができないときなど新しいメールを蓄積しないようにします。
メールアドレス指定受信拒否 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールを受信しないようにします。	**添付削除** Eメールに添付されているファイルを削除して受信するようにします。
メールアドレス指定受信 指定したEメールアドレスやドメインから送信されたEメールのみを受信させるようにします。	**パソコンやPDAの設定** パソコンやPDAを利用してセンター経由でメールを送受信するための、設定情報の確認やパスワードの変更をすることができます。
Eメール自動受信 センターに届いたEメールを本機に自動で受信させるようにします。	**メールアドレス変更** お客様のEメールアドレスを変更することができます。
新着メール通知 センターに新しいメールが届いたときにライトメールでお知らせします。	**高速化サービス** ウィルコム経由のパケット通信時にブラウジングの体感通信速度を高速化させるサービス（有料）です。
受信限度メール通知 センターに保存されているEメールの蓄積容量がいっぱいになったときにライトメールでお知らせします。	**メールBOXサイズ変更** お客様のメールBOXサイズを変更することができます。
転送 センターに届いたメールを他のＥメールアドレスに転送するようにします。	**お知らせメール配信** ウィルコムからのお知らせメールを受信するようにします。

待受画面で **✉（または㊊を長く（1秒以上）押す）▶「オンラインサインアップ」を選択し、◉【選択】▶ 1 「接続」▶各種設定を変更する**

お知らせ

- オンラインサインアップで取得した情報を削除するには以下の手順で行います。
  待受画面で✉（または㊊を長く（1秒以上）押す）▶「オンラインサインアップ」を選択し、◉【選択】▶ 2 「削除」▶ 1 「はい」

Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信せずに下書き保存や送信待ち保存しておくこともできます（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」60ページ）。

待受画面で

1 **✉ ▶ 4 「Eメール作成」**

Eメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

項目	内容
From（アカウント）	▶ ◉【決定】▶ リストからアカウント（Eメールアドレス）を選択し、◉【決定】 あらかじめメールアカウントを複数登録している場合、Eメールを送信するときに利用するメールアカウントを選択します（「アカウントごとの各種設定をする」73ページ）。
To（宛先）	宛先を入力します（「To（宛先）を入力する（Eメール）」55ページ）。
Sub（件名・Subject）	件名を入力します（「Sub（件名）を入力する」56ページ）。
（添付ファイル）	添付ファイルをデータフォルダから選択します（「ファイルを添付する」56ページ）。
（本文）	テキストメール／デコラティブメールの本文を入力します（「メールの本文を入力する」57ページ、「メールの本文を装飾する」58ページ）。

2 ⓜ【送信】を押す

送信したEメールは、「送信BOX」に保存されます。

お知らせ

●Eメール作成画面を表示するには、以下の操作でも行えます。
待受画面で◎を長く（1秒以上）押す
●ウィルコムが提供するアカウントのEメールを送信する場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください（「接続先を設定する」73ページ）。
●Eメール作成画面で◎【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。表示される内容または選択できる項目は、Eメール作成画面で選択している項目により異なります。

1 **送信待ち保存**＊1	作成したメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」60ページ）。「全送信」（60ページ）でまとめて送信することができます。
2 **下書き保存**	作成したメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」60ページ）。
3 **メール種別切り替え**	作成中のEメールをライトメールに切り替えます（「Eメールをライトメールに切り替える」60ページ）。
4 **テンプレート読込み**	デコラティブメールのテンプレートを読み込みます（「テンプレートを利用する」59ページ）。
5 **テンプレート保存**＊2	作成したデコラティブメールを、データフォルダの「テンプレート」フォルダに保存します（「テンプレートを利用する」59ページ）。

＊1：宛先が入力されていない場合は選択できません。
＊2：デコラティブメールの作成中にのみ選択できます。

To（宛先）を入力する（Eメール）

宛先はTo、Cc、Bccを含めて20件入力できます。入力できる文字数は1件につき半角で64文字までです。

Eメール作成画面で

アドレス編集画面

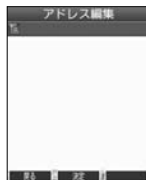
1 ◎で「To（宛先）」を選択し、◉【決定】

2 ◉【決定】を押す

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳を開く	▶アドレス帳データを選択し、◉【選択】▶Eメールアドレスを選択し、◉【選択】 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 宛先入力	▶Eメールアドレスを入力し、◉【決定】 Eメールアドレスを直接入力します。

3 ⓜ【戻る】を押す

お知らせ

●文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（38ページ）をご参照ください。
●2件目以降の宛先を入力する場合は、宛先の入力場所を選択してから手順2を繰り返します。
●入力した宛先をToからCcやBccに変更する場合は、以下の操作を行います。
アドレス編集画面で変更したい宛先を選択▶◎【メニュー】▶2「Ccに変更」または3「Bccに変更」
●To、Cc、Bccについては下記をご参照ください。

To	通常の宛先です。
Cc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。受信者は他の受信者を知ることができます。Toは直接の宛先、Ccは参考までにといったニュアンスがあります。
Bcc	メールの内容を複数の宛先にコピーして送る場合に使用します。Ccとは異なり、Bccで送った宛先は送信メールに表示されないため、受信者に知られたくない宛先に送る場合に使用します。宛先に設定したすべての送信先Eメールアドレスを、受信者に知られたくない場合は、お客様のEメールアドレスを宛先に追加してToに設定し、最初に宛先に設定していたすべての送信先をBccに設定してください。

●CcやBccに変更した宛先をToに戻す場合は、以下の手順で行います。
アドレス編集画面で変更したい宛先を選択▶◎【メニュー】▶1「Toに変更」
●入力した宛先を1件（または全件）削除する場合は、以下の手順で行います。
アドレス編集画面で削除したい宛先を選択▶◎【メニュー】▶4「削除」（または5「全削除」）▶「Yes」を選択し、◉【決定】

Sub（件名）を入力する

件名を入力します。件名は全角で40文字、半角で80文字まで入力できます。

Eメール作成画面で　**で「(件名・Subject)」を選択し、【決定】▶件名を入力し、【決定】**

ご注意

- 件名に半角カナ、一部の絵文字を使用することはできません。
- 入力可能な文字種／文字数は、本機で送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
  - ・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
  - ・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、件名の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（38ページ）をご参照ください。
- 件名を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」40ページ）。

ファイルを添付する

データフォルダから合計最大100件、または約700Kバイトまでのファイルを選択し、Eメールに添付することができます。デコラティブメールの場合、装飾画像（本文に挿入した画像や、テンプレートで使用されている画像）もデータ容量に含まれます。

メールに添付されたファイルのアイコンは、以下のように表示されます。

アイコンとファイルの種類	拡張子
画像	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
装飾画像	.jpg、.jpeg、.gif
サウンド（MIDIファイル）	.mid、.midi
サウンド（feelsoundファイル）	.dxm
HTML	.html、.htm
テキスト	.txt
その他のファイル	上記以外のファイル形式

ご注意

- 著作権のあるファイルは添付できません。
- あんしんロックの「保存データの持出を許可」（153ページ）が「しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているファイルを添付することができません。

Eメール作成画面で　**で「(添付ファイル)」を選択し、【決定】▶「添付ファイル追加」を選択し、【決定】▶添付したいファイルを選択し、【選択】**

添付ファイル編集画面

お知らせ

- 本機で利用／表示できないファイル形式でも、Eメールに添付することができます。
- 複数のファイルを添付する場合は、添付ファイル編集画面で「添付ファイル追加」を選択し、【決定】を押します。
- 添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択し、【決定】を押すと、添付したファイルを再生して内容を確認できます。
- 添付したファイルを再生したとき、ファイルの種類やメモリの状況によっては再生できない場合があります。この場合でも、Eメールに添付することはできます。
- 添付を解除する場合は、以下の操作を行います。
  添付ファイル編集画面で添付ファイルを選択▶【メニュー】▶1「削除」（または2「全削除」）▶「Yes」を選択し、【決定】
- 添付したファイルを削除しても、添付が解除されるだけで、データフォルダのファイルは削除されません。

メールの本文を入力する（テキストメール）

メールの本文を入力します。本文は全角で20000文字、半角で40000文字まで入力できます。

Eメール作成画面で

本文入力画面

1 **で「（本文）」を選択し、【決定】▶本文を入力**

本文を装飾する場合は、「メールの本文を装飾する」（58ページ）をご参照ください。

2 **【決定】を押す**

ご注意

● 本文に半角カナを使用することはできません。
● 入力可能な文字種／文字数は、本機から送信／受信可能かどうかの基準です。Eメールを作成するときは、相手先が受信可能な文字種／文字数についてもご確認ください。
　・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに絵文字を入れて送信すると、正しく表示されない場合があります。
　・PHSや携帯電話、またはパソコンなどに送信した場合、本文の文字数によっては、送信先で文章が途中で切れてしまう可能性があります。

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（38ページ）をご参照ください。
● 本文を入力中に【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 **装飾**	メールの本文を装飾します（「メールの本文を装飾する」58ページ）。	
2 **記号**	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」40ページ）。	
3 **定型文**	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」40ページ）。	
4 **絵文字／顔文字**	絵文字や顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」40ページ）。	
5 **コピー／カット**	文字をコピー／カットします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」41ページ）。	
6 **貼り付け**	コピー／カットした文字を貼り付けます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」41ページ）。	
7 引用	1 **アドレス帳**	▶**アドレス帳データを選択し、【選択】▶引用したい項目を選択し、【選択】** アドレス帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	3 **プロフィール**	▶**引用したい項目を選択し、【選択】**
	4 **ブックマーク**	プロフィール／ブックマーク／メモ帳に登録されている内容を引用して、本文を入力します。
	5 **メモ帳**	

メールの本文を装飾する（デコラティブメール）

デコラティブメールでは、本文の文字色を変更したり、背景色を変えたりして、メールにいろいろな装飾をつけることができます。一度作成した装飾をテンプレートとして保存し、再利用することもできます（「テンプレートを利用する」59ページ）。

デコラティブメール作成画面（パレット表示）

デコラティブメールのパレットで、できることは以下のとおりです。

1	文字の色を変更します。	7	文字位置を変更します。
2	文字サイズを変更します。	8 LINE	ラインを挿入します。
3	画像を挿入します。	9	背景色を変更します。
4	文字を点滅します。	*	装飾の範囲を指定します。
5	文字をテロップ表示します。	0	装飾を解除します。
6	文字をスウィング表示します。	#	変更を元に戻します。

本文入力画面で

1 【装飾】（または【メニュー】▶ 1「装飾」）

以下の項目から選択します。選択した装飾モードは、入力画面右上にアイコンで表示されます。

項目	操作 / 説明
1文字の色を変更[*1]	**▶で色を選択し、【決定】**[*2] 30色の中から文字色を選択します。
2文字サイズを変更[*1]	**▶1「文字サイズ：大」、2「文字サイズ：中」、または3「文字サイズ：小」から選択**[*2] 文字の大きさを変更します。
3画像を挿入	**▶挿入したい画像を選択し、【選択】** 選択した位置にデータフォルダの画像データ（.jpg、.jpeg、.gif）を挿入します。20ファイルまで添付することができます。
4文字を点滅[*1]	**▶1「開始」▶本文を入力▶【決定】（▶【装飾】▶4「文字を点滅」▶2「終了」）**[*2] 文字を点滅させます。
5文字をテロップ表示[*1*3]	**▶1「開始」▶本文を入力▶【決定】（▶【装飾】▶5「文字をテロップ表示」▶2「終了」）**[*2] 文字を右から左へ流して表示します。
6文字をスウィング表示[*1*3]	**▶1「開始」▶本文を入力▶【決定】（▶【装飾】▶6「文字をスウィング表示」▶2「終了」）**[*2] 文字を左右に往復するように表示します。
7文字位置を変更[*1*3]	**▶1「左寄せ」、2「センタリング」、または3「右寄せ」**[*2] 選択した位置で改行し、設定した文字位置の行を挿入します。
8ラインを挿入	選択した位置で改行し、ライン画像を挿入します。
9背景色を変更	**▶で色を選択し、【決定】** デコラティブメール本文の背景色を選択します。
***装飾の範囲を指定**[*4]	**▶で選択したい文字範囲の始点を選択し、【決定】▶で終点を選択し、【決定】** 文字の範囲を選択します。範囲選択後は「装飾」、「コピー」、または「カット」から選択してください。各項目の動作については、お知らせを参照してください。
0装飾を解除[*4]	**1範囲指定**：**▶で解除したい装飾文字範囲の始点を選択し、【決定】▶で終点を選択し、【決定】** 指定した範囲の装飾を解除します。 **2全解除**：すべての装飾を解除します。
#変更を元に戻す[*4]	一つ前の操作に戻します。

*1：文字を入力した後からでも操作できます。その場合、文字入力後に＊「装飾の範囲を指定」を押し、範囲を指定してから装飾を設定します。
*2：再度設定値を変更するまで、設定の内容は継続されます。
*3：画像にも適用できます。
*4：一度も操作していない場合は選択できません。

●Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する

2 ◉【決定】を押す

Eメール作成画面に戻ります。

ご注意

● デコラティブメールの本文に半角カナ、ウィルコムの絵文字を使用することはできません。
● デコラティブメールを送信した場合、受信側の機種によっては、正しく表示されない場合があります。

お知らせ

● テキストメールの本文を装飾すると、デコラティブメールとなり、入力画面の左上に「HTML」が表示されます。
● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」(38ページ)をご参照ください。
● デコラティブメール本文入力中に◎【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 装飾	メールの本文を装飾します(「メールの本文を装飾する」58ページ)。
2 範囲選択*1	▶ ◈で選択したい文字範囲の始点を選択し、◉【決定】 ▶ ◈で終点を選択し、◉【決定】 文字の範囲を選択します。範囲選択後は「装飾」、「コピー」、または「カット」から選択してください。
3 プレビュー*1	装飾の効果を確認することができます。
4 コピー*1	文字をコピーします(「文字をコピー/カット/貼り付けする」41ページ)。
5 カット*1	文字をカットします(「文字をコピー/カット/貼り付けする」41ページ)。
6 ペースト*2	コピー/カットした文字を貼り付けます(「文字をコピー/カット/貼り付けする」41ページ)。

*1:本文に何も入力されていない場合は選択できません。
*2:コピー/カットされた文字がある場合のみ選択できます。

テンプレートを利用する

Eメール

デコラティブメールは「テンプレート」(ひな型)として保存することができます。デコラティブメールを「テンプレート」に保存しておくと、必要なときに読み込んで編集するだけで簡単にデコラティブメールを作成することができます。

■ 作成したデコラティブメールをテンプレートとして保存する

Eメール作成画面で ◎【メニュー】 ▶ 5「テンプレート保存」 ▶ ファイル名を入力し、◉【確定】

ご注意

● 作成したデコラティブメールのファイル容量が100Kバイトを超えている場合は、デコラティブメールを「テンプレート」に保存できません。

■ 受信したデコラティブメールをテンプレートとして保存する

受信BOXで テンプレートとして保存したいデコラティブメールを選択し、◉【決定】 ▶ ◎【メニュー】 ▶ 8「テンプレート保存」 ▶ 「Yes」を選択し、◉【決定】 ▶ ファイル名を入力し、◉【確定】

■ 公式サイトからテンプレートをダウンロードする

待受画面で ✉ ▶ 6「テンプレートを公式サイトから探す」 ▶ 1「はい」 ▶ テンプレートファイルをダウンロード

■ テンプレートを読み込んでデコラティブメールを作成する

あらかじめ用意されているテンプレートや保存したテンプレート、ダウンロードしたテンプレートを読み込んでデコラティブメールを作成します。

Eメール作成画面で

1 ◎【メニュー】 ▶ 4「テンプレート読込み」 ▶ テンプレートを選択し、◉【Eメール作成】 ▶ 「Yes」を選択し、◉【決定】

2 デコラティブメールを編集

ご注意

● テンプレートの読み込みは、デコラティブメール作成の最初に行ってください。デコラティブメールの作成中にテンプレートを読み込むと、それまでに編集していた内容が削除されます。

お知らせ

● メールメニューで5「テンプレート」を選択しても、同様にテンプレートを読み込んでデコラティブメールを編集することができます(「メールメニューについて」53ページ)。

Eメールをライトメールに切り替える

作成したEメールをライトメールに変更して送信することができます。Eメールをライトメールに切り替えると、Eメール本文の先頭から、全角で45文字（半角で90文字）までをコピーしたライトメール作成画面に切り替わります。

Eメール作成画面で　【メニュー】▶ 3 「メール種別切り替え」

ライトメールの作成方法については、「ライトメールを作成して送信する」（61ページ）をご参照ください。

ご注意

- Eメールの宛先や件名、添付ファイルは削除されます。また、デコラティブメールの場合、装飾情報はすべて削除されます。
- Eメールの本文文字数が90バイト（全角で45文字、半角で90文字）以上の場合、本文の文字数90バイト目以降は削除されます。

作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する

複数のEメールをまとめて送信したい場合などは、作成したEメールを「送信待ち保存」しておきます。また、後で編集を加えてから送信したいEメールは「下書き保存」しておきます。
送信待ち保存したEメールを「送信待ちEメール」、下書き保存したEメールを「下書きEメール」と呼びます。

Eメール作成画面で　【メニュー】▶ 1 「送信待ち保存」または 2 「下書き保存」

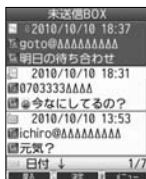
未送信BOX画面

送信待ちEメールや下書きEメールは、「未送信BOX」に保存されます。
送信待ちEメールや下書きEメールは、「」（送信待ちEメール）、「」（下書きEメール）で識別できます。

ご注意

- 宛先が入力されていない場合、1 「送信待ち保存」は選択できません。
- 下書きEメールが20件保存されると、新たにEメールを作成することができなくなります。新たにEメールを作成したいときは、未送信BOX画面で下書きEメールを編集して送信、または削除するか、宛先を入力して送信待ちEメールに切り替えて、下書きEメールの件数を減らしてください。

お知らせ

- 送信待ちEメールや下書きEメールは、後で編集したり、送信したりすることができます（「下書きEメールを編集して送信する」60ページ、「送信待ちEメールを送信する」60ページ）。

下書きEメールを編集して送信する

待受画面で

1 ▶ 3 「未送信BOX」▶ 下書きEメールを選択 ▶ 【メニュー】▶ 1 「編集」

2 Eメールの内容を編集 ▶ 【送信】

送信せずに送信待ち保存／下書き保存することもできます（「作成したEメールを送信待ち保存／下書き保存する」60ページ）。

お知らせ

- 保護された下書きEメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」71ページ）。

送信待ちEメールを送信する

送信待ちEメールは、一度にまとめて送信できます。

待受画面で　▶ 3 「未送信BOX」▶ 【メニュー】▶ 3 「全送信」

ご注意

- 送信待ちEメールを送信したときに、受信側で表示される受信日時は「送信待ち保存」でメールを保存した日時となります。

お知らせ

- 3 「全送信」は、「送信メールアカウント」（73ページ）で設定したアカウント（Eメールアドレス）で送信待ちメールの送信を行います。ただし、未送信BOXに複数のアカウントのメールがあるときは、全送信ができない場合があります。
- 送信待ちEメールを1つずつ選択して送信する場合、以下の操作を行います。
  待受画面で ▶ 3 「未送信BOX」▶ 送信待ちEメールを選択 ▶ 【メニュー】▶ 2 「送信」

ライトメールを作成して送信する

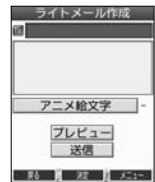
新しくライトメールを作成して送信します。
作成したライトメールは、すぐに送信せずに下書き保存しておくこともできます（「作成したライトメールを下書き保存する」62ページ）。

待受画面で

ライトメール作成画面

1 ◎ ▶ 7 **「ライトメール作成」**

ライトメール作成画面が表示されます。
以下の項目を入力または選択します。

To（宛先）	ライトメールの宛先（電話番号）を入力します（「To（宛先）を入力する（ライトメール）」61ページ）。
本文入力欄	ライトメールの本文を入力します（「ライトメールの本文を入力する」62ページ）。

2 **「送信」を選択し、◉【決定】**

送信したライトメールは、「送信BOX」に保存されます。

ご注意

- 相手の電話機の状態が、留守番電話サービス中／電源が入っていない／通話圏外／通話中／通信中（通信中メール受信「停止」時）のときは、ライトメールを送信しても相手に受信されません。
- 相手の電話機がライトメール非対応の場合は、ライトメールを送信しても通常の着信動作を行います。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メールは、30件まで保存されます。30件を超えると古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 通話中は、ライトメールを送信することはできません。

お知らせ

- ライトメール作成画面で「プレビュー」を選択し、◉【決定】を押すと、プレビュー画面が表示されます。プレビュー画面では、アニメーション絵文字の動きも確認できます。
- 送信に失敗したライトメールは、「未送信BOX」に保存されます。
- 「送信BOX」に保存できる件数や容量を超えると、古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されているメールは削除されません。
- ライトメール作成画面で◎【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 下書き保存*	作成したライトメールを「未送信BOX」に保存します（「作成したライトメールを下書き保存する」62ページ）。
2 メール種別切り替え	作成中のライトメールをEメールに切り替えます（「ライトメールをEメールに切り替える」62ページ）。

*：宛先または本文が入力されていない場合は選択できません。

To（宛先）を入力する（ライトメール）

宛先の電話番号を入力します。入力できる電話番号は32桁までです。

ライトメール作成画面で　**◇で「To（宛先）」を選択し、◉【決定】**

以下の項目から選択します。

1 発信履歴	**▶引用したい発信履歴を選択し、◉【選択】** 発信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
2 着信履歴	**▶引用したい着信履歴を選択し、◉【選択】** 着信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
3 アドレス帳を開く	**▶アドレス帳データを選択し、◉【選択】▶電話番号を選択し、◉【選択】** アドレス帳に登録されている電話番号を選択します。
4 宛先入力	電話番号を直接入力します。
5 削除	入力した電話番号を削除します。

次ページへつづく ➡

お知らせ

● 4「宛先入力」を選択して入力中に◎【引用】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 アドレス帳	▶ アドレス帳データを選択し、◉【選択】▶ 電話番号を選択し、◉【選択】 アドレス帳に登録されている電話番号を選択します。
3 発信履歴	▶ 引用したい電話番号を選択し、◉【選択】 発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ／プロフィールから電話番号を選択します。
4 着信履歴	
5 ダイヤルメモ	
6 プロフィール	

ご注意

● プロフィールから引用する場合、Eメールアドレスを選択すると、宛先が正しく設定されません。

ライトメールの本文を入力する

ライトメール

ライトメールの本文を入力します。本文は全角で45文字、半角で90文字まで入力できます。

ライトメール作成画面で

1 **◎で本文入力欄を選択し、◉【決定】▶ 本文を入力**

2 **◉【決定】を押す**

お知らせ

● 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（38ページ）をご参照ください。
● 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」40ページ）。

アニメーション絵文字を入力する

ライトメール

本機のライトメールはアニメーション絵文字に対応しています。

ライトメール作成画面で **「アニメ絵文字」を選択し、◉【決定】▶ 送信したいアニメーション絵文字を選択し、◉【選択】**

お知らせ

● 入力したアニメーション絵文字を解除するには、以下の手順で行います。
　ライトメール作成画面で「アニメ絵文字」を選択し、◉【決定】

ライトメールをEメールに切り替える

ライトメール

作成したライトメールをEメールに変更して送信することができます。ライトメールをEメールに切り替えると、ライトメールの本文をコピーしたEメール作成画面に切り替わります。

ライトメール作成画面で **◎【メニュー】▶ 2「メール種別切り替え」**

Eメールの作成方法については、「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」（54ページ）をご参照ください。

ご注意

● ライトメールの宛先は削除されます。また、アニメーション絵文字を入力している場合、アニメーション絵文字も削除されます。

作成したライトメールを下書き保存する

ライトメール

後で編集を加えてから送信したいライトメールは「下書き保存」しておきます。
下書き保存したライトメールを「下書きライトメール」と呼びます。

ライトメール作成画面で **◎【メニュー】▶ 1「下書き保存」**

下書きライトメールは、「未送信BOX」に保存されます。

ご注意

● 下書きライトメールと送信に失敗したライトメールが合わせて10件保存されると、新たにライトメールを作成することができなくなります。新たにライトメールを作成したいときは、未送信BOX画面で下書き／送信に失敗したライトメールを編集して送信、または削除して、未送信BOXのライトメールの件数を減らしてください。

下書きライトメールを編集して送信する

待受画面で

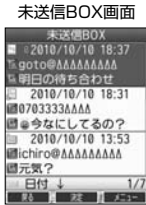
未送信BOX画面

1 ✉ ▶ 3 **「未送信BOX」** ▶ **下書きライトメールを選択** ▶ 📷 **【メニュー】** ▶ 1 **「編集」**

2 **ライトメールを編集** ▶ **「送信」を選択し、◉【決定】**

送信せずに下書き保存することもできます（「作成したライトメールを下書き保存する」62ページ）。

お知らせ

- 保護された下書きライトメールは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」71ページ）。

メールを受信／返信／転送する

受信したメールを読む

■ メールを自動的に受信して読む

Eメールやライトメールを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。
この新着情報の表示中に◉【選択】を押すだけで最新のメール一覧を確認することができます。

待受画面（新着情報表示画面）で **新着情報表示を確認し、◉【選択】または✉ ▶ 新着メール一覧から確認したいメールを選択し、◉【決定】**

例：ライトメール
受信画面

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

新着情報表示画面

ご注意

- 自動受信を設定できるのは、ウィルコムが提供するEメールのアカウントのみです。自動受信をするには、オンラインサインアップ（53ページ）でEメール自動受信の設定を行ったうえで「Eメール自動受信機能」の設定を行ってください（「アカウントごとの各種設定をする」73ページ）。
- Eメールを自動受信できない場合があります。
  例：
  - ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
  - ・メールの本文入力中など
  - ・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
  - ・リモートロック中
  - ・Java™アプリのパケット通信中
  - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアとのデータ送受信中
  - ・その他データ処理中など
- 新着メールを後で確認したい場合は、クリアまたは終話を押してください。この場合、新着メールの確認は、「受信BOX」から行います（「受信BOXから受信したメールを読む」64ページ）。
- Eメールの受信メールは、テキストメールとデコラティブメールを合わせて700件まで保存されます。700件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- ライトメールの受信メールは、100件まで保存されます。100件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。

お知らせ

- 自動受信の設定をしていない場合や、ウィルコム以外のEメールアカウントを使用している場合の未読メールは「受信BOX」から確認できます（「受信BOXから受信したメールを読む」64ページ）。
- パケット通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、パケット通信中でもセンターにEメールありの通知の受信／ライトメールの受信ができます。Eメールはパケット通信終了後に自動的に受信します（「通信中のメール受信を設定する」161ページ）。
- 新着メール一覧のアイコン表示は、以下のとおりです。

アイコン	説明
✉	新着メールアイコン
✉	不完全な新着メールアイコン

「不完全なメール」とは、「受信行数制限設定」（73ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

■ 受信BOXから受信したメールを読む

受信したメールは「受信BOX」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。

待受画面で　Ⓜ ▶ [1]「受信BOX」▶ **「受信BOX」を選択し、◉【決定】▶ メールを選択し、◉【決定】**

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

全受信メール画面
（受信メール一覧画面）

受信メール詳細画面
（例：ライトメール）

お知らせ

- 「受信フォルダ表示」（72ページ）を「表示しない」に設定している場合は、[1]「受信BOX」を押すと、受信メール一覧画面が表示されます。確認したいメールを選択し、◉【決定】を押してください。
- 受信メールのフォルダ自動振り分け設定をしている場合は、「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」の各フォルダに受信メールが保存されます。受信メールのフォルダ自動振り分け設定については、「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」（68ページ）をご参照ください。
- 受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。
  - ・Ⓞ（上下）：1行ずつ表示をスクロールします。
  - ・Ⓞ（左右）：前後のメールを表示します。
  - ・WEB：次のページへスクロールします。
  - ・Ⓜ：前のページへスクロールします。
  - ・クリア：メール一覧画面に戻ります。
  - ・終話：メールメニュー画面に戻ります。
  - ・◎【メニュー】：メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能を使用できます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」70ページ）。
- Ｅメールの受信メールは、テキストメールとデコラティブメールを合わせて700件まで保存されます。700件を超えると、既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- ライトメールの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 受信BOXでは、Eメール／ライトメールを統合して取り扱います。受信したメールの種別はアイコンで判断できます（「メールを管理する」67ページ）。
- 受信メール詳細画面の本文中に、電話番号、Eメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列を選択し、◉【決定】を押すと、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールの作成、Webページへのアクセスなどが行えます（「メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する」66ページ）。

メール本文中の文字列	できること
URL	開く（URLページへ接続）、ブックマーク登録、コピー
Eメールアドレス	Eメール作成、アドレス帳登録（新規登録／追加登録）、コピー
電話番号	発信（通常発信／特番付加発信）、ライトメール作成、アドレス帳登録（新規登録／追加登録）、コピー

- メール詳細画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

■メール詳細画面のアイコン	
To	宛先
From	差出人：名前、Eメールアドレス、または電話番号
Sub	件名
📎	添付ファイル

サーバーにEメールがあるかどうかを確認する　Eメール

サーバーに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、Eメールが届いている場合は受信をします。「Eメール自動受信機能」（74ページ）の設定にかかわらず、任意のタイミング（電波の届かない場所にいた後など）でEメールを受信することができます。

待受画面で　Ⓜ ▶ [8] **「Eメール受信」**

ご注意

- Eメール受信について
  - ・文字数が多いEメールの場合、受信に時間がかかることがあります。
  - ・ウィルコムが提供するメールアドレス以外からのEメールの場合、正常に表示できない場合があります。

お知らせ

- 「センターキー長押下割り当て」（164ページ）で「Eメール受信」を設定している場合は、以下の手順で新着メールを確認できます。
  待受画面で◉を長く（1秒以上）押す
- Eメール受信中、画面に「△／○」と数値が表示されます。これは、「受信しているメール数／サーバーにあるメール数」を表しています。
- 未読メールがある場合、ディスプレイに「✉」が表示されます。
- サーバーに新しいメールが届いているときや、Eメール自動受信に失敗したときは、ディスプレイに「✉」が表示されます。電波状態の良い場所で「Eメール受信」を行ってください。

添付ファイルを表示／再生／保存する

受信メール詳細画面から、添付ファイルの一覧を表示することができます。添付ファイル一覧画面では、添付ファイルの表示／再生のほか、添付ファイルをデータフォルダへ保存することができます。

受信メール詳細画面で **「(添付ファイル)」を選択し、◉【決定】▶添付ファイルを選択し、◉【決定】**

添付ファイル一覧画面

表示／再生した添付ファイルをデータフォルダに保存する場合は、以下の手順で行います。

再生画面で◎【保存】▶ファイル名を入力し、◉【確定】

お知らせ

- 添付ファイルの表示／再生／保存は、送信メールや未送信メールの詳細画面でも同様の操作で行えます。
- 添付ファイルは以下の手順でも保存できます。
  添付ファイル一覧画面で添付ファイルを選択し、◎【保存】▶ファイル名を入力し、◉【確定】
- フレーム／スタンプの添付ファイルは、添付ファイル一覧画面からでは表示できません。データフォルダに保存してから表示してください。

受信したEメールに返信する

受信したEメールに返信します。「返信」は差出人に返信されます。Reply-To（返信先アドレス）が設定されている場合には、そのメールアドレスに返信します（74ページ）。「全員へ返信」は受信メールに含まれる複数の宛先（Cc含む）に返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **◎【メニュー】▶ 1 「返信」または 2 「全員へ返信」▶本文を編集▶◎【送信】**

お知らせ

- 返信時は、件名の先頭に自動的に「Re：」を付加します。
  ・「Re：」が付加された結果、件名として文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
  ・件名の内容を編集することもできます。
- 返信時に、受信メールの本文を引用して返信メールの本文に付加することができます（「便利な設定を使う」72ページ）。
- 2 「全員へ返信」の場合、差出人以外はCc宛先になります。

受信したEメールを転送する

受信したEメールを、他のEメールアドレスに転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **◎【メニュー】▶ 3 「転送」▶宛先と本文を編集▶◎【送信】**

お知らせ

- 宛先の入力方法については、「To（宛先）を入力する（Eメール）」（55ページ）をご参照ください。
- 転送時は、件名の先頭に自動的に「Fw：」を付加します。
  ・「Fw：」が付加された結果、件名の文字数が入力可能文字数を超えてしまう場合は、件名の末尾から削除されます。
  ・件名の内容を編集することもできます。
- 受信メールの送信／受信者の情報（To、From、Cc、Reply-To）は引用されません。

受信したライトメールに返信する

受信したライトメールに返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **◎【メニュー】▶ 1 「返信」▶本文を編集▶「送信」を選択し、◉【決定】**

受信したライトメールを転送する

受信したライトメールを、他のライトメール対応電話機に転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で **◎【メニュー】▶ 3 「転送」▶宛先と本文を編集▶「送信」を選択し、◉【決定】**

お知らせ

- 宛先電話番号の入力方法については、「To（宛先）を入力する（ライトメール）」（61ページ）をご参照ください。

受信／送信／未送信メール詳細表示画面の差出人や宛先を利用する

■ Eメールの差出人や宛先をアドレス帳に登録する

受信／送信／未送信Eメール詳細画面からアドレス帳に差出人や宛先のEメールアドレスを登録できます。

受信／送信／未送信Eメール詳細画面で **「From（差出人）」または「To（宛先・To）」、「Cc（宛先・Cc）」、「Bcc（宛先・Bcc）」、「Reply（Reply）」を選択し、⦿【決定】▶アドレス帳に登録するEメールアドレスを選択し、⦿【決定】▶「Yes」を選択し、⦿【決定】**

以下の項目から選択します。

1 新規	選択したEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
2 追加	▶追加登録するアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、⦿【選択】▶⦿【登録】▶1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*

*：追加登録したい項目（Eメールアドレス）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

■ ライトメールの差出人や宛先を利用する

受信／送信／未送信ライトメール詳細画面の差出人や宛先の電話番号を利用して、電話をかけたり、ライトメール作成、アドレス帳への登録などを行うことができます。

受信／送信／未送信ライトメール詳細画面で **「From（差出人）」または「To（宛先）」を選択し、⦿【決定】**

以下の項目から選択します。

1 発信	▶⦿【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
2 ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。	
3 アドレス帳登録	1 新規	選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
	2 追加	▶追加登録するアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶登録先を「電話番号1～3」から選択し、⦿【選択】▶⦿【登録】▶1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。*
4 コピー	選択した電話番号をコピーします（41ページ）。	

*：追加登録したい項目（電話番号）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する

メール本文に、電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列は反転表示され、直接電話をかけたり、Eメールやライトメールの作成、Webページへのアクセスなどを行えます。

受信／送信メール詳細画面で **本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、⦿【決定】**

以下の項目から選択します。

電話番号を選択した場合	1 発信	▶⦿【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
	2 ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。	
	3 アドレス帳登録	1 新規	選択した電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
		2 追加	▶追加登録するアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶登録先を「電話番号1～3」から選択し、⦿【選択】▶⦿【登録】▶1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。*
	4 コピー	選択した電話番号をコピーします（41ページ）。	

Eメールアドレスを選択した場合	[1]Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。	
	[2]アドレス帳登録	[1]新規	選択したEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
		[2]追加	▶追加登録するアドレス帳データを選択し、◉【選択】▶登録先を「Eメールアドレス1〜3」から選択し、◉【選択】▶◉【登録】▶[1]「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。*
	[3]コピー	選択したEメールアドレスをコピーします（41ページ）。	
URLを選択した場合	[1]開く	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。	
	[2]ブックマーク登録	選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークについて」82ページ）。	
	[3]コピー	選択したURLをコピーします（41ページ）。	

*： 追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メールを管理する

●受信メールの管理について
- 受信したメールは「受信BOX」に保存されています。
- 「受信フォルダ表示」（72ページ）を「表示する」に設定している場合、Eメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」〜「ユーザ受信BOX8」に保存されます。
- 「受信BOX」、「ユーザ受信BOX1」〜「ユーザ受信BOX8」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除や、受信BOX間移動などの管理が行えます。

●送信メールの管理について
- 送信したメールは「送信BOX」に保存されます。
- 未送信のメール（送信待ち保存したメールまたは下書き保存したメール）や送信に失敗したメールは「未送信BOX」に保存されます。
- 「送信BOX」、「未送信BOX」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理が行えます。
- 「送信BOX」と「未送信BOX」のメールは、振り分けすることができません。

お知らせ

● 受信／送信／未送信BOX画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

アイコン	説明	アイコン	説明
	新着メールアイコン		送信済みライトメールアイコン
	既読Eメールアイコン		下書きライトメールアイコン
	未読Eメールアイコン		保護アイコン
	送信済みEメールアイコン		添付アイコン
	送信待ちEメールアイコン		不完全な新着メールアイコン
	下書きEメールアイコン		不完全な未読メールアイコン
	既読ライトメールアイコン		不完全な既読メールアイコン
	未読ライトメールアイコン		

「不完全なメール」とは、「受信行数制限設定」（73ページ）を「ON」に設定している場合など、すべてのデータを受信しきれなかった不完全なメールのことです。

受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う

Eメール　ライトメール

「受信フォルダ表示」（72ページ）を「表示する」に設定している場合、以下の操作が行えます。

待受画面で　✉ ▶ 1「受信BOX」▶ **フォルダを選択** ▶ 📷【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 フォルダ名編集*	▶ フォルダ名を入力または編集し、⦿【決定】 フォルダ名を変更します。	
2 振り分け設定*	自動的に受信メールをフォルダに振り分けるように設定します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」68ページ）。	
3 振り分け設定リセット	すべてのフォルダの振り分け設定を解除します（「受信メールを自動的にフォルダに振り分ける」68ページ）。	
4 メール全件削除	既読のみ削除	▶ 暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、⦿【決定】 すべてのフォルダを対象にして、選択した条件に合ったメールを削除します。
	保護以外削除	
	全件削除	
5 フォルダ内全件削除	既読のみ削除	▶ 暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、⦿【決定】 選択しているフォルダを対象にして、選択した条件に合ったメールを削除します。
	保護以外削除	
	全件削除	

*：「受信BOX」フォルダを選択した場合は選択できません。

受信メールを自動的にフォルダに振り分ける

Eメール　ライトメール

受信したメールを、指定したフォルダ（「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」）に自動的に振り分けて保存することができます。

待受画面で

1 ✉ ▶ 1「受信BOX」▶ **フォルダを選択** ▶ 📷【メニュー】▶ 2「振り分け設定」

2「振り分け設定追加」を選択し、⦿【決定】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

1 アドレス帳引用	1 電話番号	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶ 電話番号またはEメールアドレスを選択し、⦿【選択】 アドレス帳に登録されている相手を選択してフォルダに振り分けます。
	2 Eメールアドレス	
2 送信履歴引用	▶ 引用したい送信履歴を選択し、⦿【選択】 送信履歴に登録された相手を選択してフォルダに振り分けます。	
3 グループ	▶ グループを選択し、⦿【選択】 グループに登録された相手を選択してフォルダに振り分けます。	
4 直接入力	▶ Eメールアドレスまたは電話番号を入力し、⦿【決定】 振り分けたい相手のEメールアドレスまたは電話番号を直接入力します。	

ご注意

● 振り分け設定では、ドメイン（53ページ）を指定することはできません。

お知らせ

● 振り分けられるのは、「振り分け設定」で設定した後に受信するメールからです。
● 振り分け設定を受信履歴から引用したいときは、受信BOXで対象のメールを選択し、メールの相手を振り分け用にアドレス帳に登録してから、「アドレス帳引用」を使って振り分け設定を行ってください（「受信／送信／未送信メール詳細表示画面の差出人や宛先を利用する」66ページ）。

■ 振り分け設定をフォルダごとに削除する

待受画面で

1 ✉ ▶ 1「受信BOX」▶設定を削除したいフォルダを選択 ▶ ◎【メニュー】▶ 2「振り分け設定」

2 登録した振り分け設定を選択 ▶ ◎【メニュー】

以下の項目から選択します。

1一件削除	▶「Yes」を選択し、◉【決定】 選択した振り分け設定を削除します。
2全件削除	▶暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、◉【決定】 選択しているフォルダのすべての振り分け設定を削除します。

■ すべての振り分け設定を削除する

すべてのフォルダの振り分け設定を削除します。

待受画面で ✉ ▶ 1「受信BOX」▶ ◎【メニュー】▶ 3「振り分け設定リセット」▶暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、◉【決定】

受信／送信／未送信ＢＯＸ（メール一覧）画面のメニューを使う

Eメール　ライトメール

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で ◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信*1	選択した受信メールの差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」65ページ、「受信したライトメールに返信する」65ページ）。	
全員へ返信*2	選択した受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されている宛先に返信します（「受信したEメールに返信する」65ページ）。	
編集*3	選択したメールを編集します（「下書きEメールを編集して送信する」60ページ、「下書きライトメールを編集して送信する」63ページ）。	
送信*4	選択したメールを送信します。	
全送信*5	すべての送信待ちＥメールを送信します（「送信待ちEメールを送信する」60ページ）。	
転送*1	選択した受信メールを転送します（「受信したEメールを転送する」65ページ、「受信したライトメールを転送する」65ページ）。	
移動*1	1一件	▶移動先のフォルダを選択し、◉【決定】 選択した受信メールを別のフォルダに移動します。
	2選択	▶移動したい受信メールを選択し、◉【決定】を繰り返す ▶ ◎【移動】▶移動先フォルダを選択し、◉【決定】 移動したい受信メールを複数選択し、移動します。選択したメールには「✔」が表示されます。選択を解除するには、選択済みの受信メールを再度選択し、◉【決定】を押します。
	3全件	▶移動先フォルダを選択し、◉【決定】 フォルダ内の受信メールをすべて別のフォルダに移動します。
削除	メールを削除します（「メールを削除する」71ページ）。	
保護／保護解除	選択したメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」71ページ）。	
ソート お買い上げ時：日付の「新しい順」	日付	▶「古い順」または「新しい順」を選択し、◉【決定】 メールを日付の順に並び替えます。
	宛先*3	▶「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、◉【決定】 メールを宛先順に並び替えます。
	差出人*1	▶「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、◉【決定】 メールを差出人順に並び替えます。
	件名	▶「昇順（A～Z）」または「降順（Z～A）」を選択し、◉【決定】 メールを件名順に並べ替えます。

次ページへつづく

フィルタ	新着メールのみ*1	▶ ⊙で表示したいメールの条件を選択し、◉【決定】 フィルタを設定し、選択した条件に合ったすべてのメールを表示します。 「解除」を選択すると、設定したフィルタが解除されます。
	未読メールのみ*1	
	既読メールのみ*1	
	未送信メールのみ*5	
	下書きメールのみ*5	
	保護メールのみ	
	非保護メールのみ	
	添付ありメールのみ	
	解除	

*1：受信BOX画面の場合のみ表示されます。
*2：受信BOX画面のEメール選択時のみ表示されます。
*3：送信BOX画面と未送信BOX画面の場合のみ表示されます。
*4：未送信BOXの送信待ちEメール選択時のみ表示されます。
*5：未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う

Eメール　ライトメール

受信／送信／未送信メール詳細画面で　◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

項目	説明
返信*1	表示している受信メールの差出人に返信します（「受信したEメールに返信する」65ページ、「受信したライトメールに返信する」65ページ）。
全員へ返信*2	表示している受信メールの差出人およびTo、Ccに設定されている宛先に返信します（「受信したEメールに返信する」65ページ）。
編集*4	表示しているメールを編集します（「下書きEメールを編集して送信する」60ページ、「下書きライトメールを編集して送信する」63ページ）。
送信*5	表示しているメールを送信します。
転送*1	表示している受信メールを転送します（「受信したEメールを転送する」65ページ、「受信したライトメールを転送する」65ページ）。
移動*1	▶ 移動先のフォルダを選択し、◉【決定】 表示している受信メールを別のフォルダに移動します。
削除	表示しているメールを削除します（「メールを削除する」71ページ）。
保護／保護解除	表示しているメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」71ページ）。
コピー	表示しているメールの本文をコピーします（「文字をコピー／カット／貼り付けする」41ページ）。
テンプレート保存*6	表示しているデコラティブメールをテンプレートに保存します（「テンプレートを利用する」59ページ）。
メールヘッダ表示*3	表示しているメールのヘッダ情報を表示します。 ヘッダ情報を表示中に◎【コピー】を押すと、内容をコピーできます（「文字をコピー／カット／貼り付けする」41ページ）。
文字サイズ変更 お買い上げ時：「16dot」	▶「12dot」、「16dot」、「20dot」、または「24dot」を選択し、◉【決定】 受信／送信／未送信メール詳細画面で表示される本文の文字の大きさを変更します。

*1：受信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
*2：受信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。
*3：受信メール詳細画面と送信メール詳細画面のEメール選択時のみ表示されます。
*4：送信メール詳細画面と未送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。
*5：未送信メール詳細画面の送信待ちEメール選択時のみ表示されます。
*6：受信メール詳細画面のEメール（デコラティブメール）選択時のみ表示されます。

メールを削除する

ご注意

● 一度削除したメールは復元できません。まとめて削除する場合は特にご注意ください。

■ 受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面から削除する

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で　**【メニュー】▶「削除」を選択し、【決定】**

以下の項目から選択します。

1 一件	▶「Yes」を選択し、【決定】 選択したメールを削除します。	
2 選択	▶削除するメールを選択し、【決定】を繰り返す▶【削除】▶「Yes」を選択し、【決定】 複数のメールを選択して削除します。選択を解除するには、選択済みのメールを再度選択し、【決定】を押します。	
3 全件	下書きのみ削除*1	▶暗証番号を入力▶「Yes」を選択し、【決定】
	送信待ちのみ削除*1	選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。
	既読のみ削除*2	
	保護以外削除	
	全件削除	

*1：未送信BOXのみ表示されます。
*2：受信BOXのみ表示されます。

お知らせ

● 受信BOX（フォルダ一覧）画面の場合は、フォルダ内のメールをすべて削除できます（「受信BOX（フォルダ表示）画面のメニューを使う」68ページ）。

■ メール詳細画面から削除する

受信／送信／未送信メール詳細画面で　**【メニュー】▶「削除」を選択し、【決定】▶「Yes」を選択し、【決定】**

■ メールのデータをまとめて削除する

受信／送信／未送信BOX内のすべてのメールと、Eメールの送信履歴を削除することができます。

待受画面で　**▶ 9「設定」▶ 2「Eメール使用状況」▶【全削除】▶暗証番号を入力▶ 1「はい」**

メールを保護する

送受信したメールは、本機の最大件数または最大容量を超えると、送受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除してしまわないように保護を設定することができます。

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）／メール詳細画面で　**【メニュー】▶「保護／保護解除」を選択し、【決定】**

設定した保護を解除する場合は、もう一度同じ操作を行ってください。

お知らせ

● 保護されたメールには、「」が表示されます。
● Eメールで保護できる最大件数に制限はありません。
● ライトメールの保護設定の最大件数は、受信BOXが50件、送信BOXと未送信BOXが合わせて15件です。

便利な設定を使う

メール機能に関する各種設定を行います。

待受画面で ✉ ▶ 9「設定」

メール設定画面

以下の項目から選択します。

1 ライトメール送達確認音 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかを設定します。	
2 Eメール使用状況	Eメールの使用状況を確認します。また、受信／送信／未送信BOX内のすべてのメールと、Eメールの送信履歴を削除することができます（「メールのデータをまとめて削除する」71ページ）。	
3 接続先／アカウント設定	メール接続先の選択、アカウントの各種設定、送信／受信メールアカウント設定を行います（「接続先を設定する」73ページ）。	
4 オプション	1 返信メール本文引用 お買い上げ時：「引用しない」	▶「引用する」または「引用しない」を選択し、⊙【決定】▶「OK」を選択し、⊙【決定】 Eメールの返信時に返信元のメール本文を自動的に挿入するかどうかを設定します。「引用文」を選択し⊙【決定】を押すと、返信メールの本文内容の前に挿入する引用文を設定できます。 引用文入力例 引用文
	2 受信フォルダ表示 お買い上げ時：「表示する」	▶「表示する」または「表示しない」を選択し、⊙【決定】 受信BOX画面の表示を、フォルダ分けするかどうかを設定します。 「表示する」を選択すると、「受信BOX」と「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」のフォルダが表示され、用途に応じた使い分けをすることができます。 「表示しない」を選択すると、受信したすべてのEメールを一覧表示することができます。
	3 音楽自動再生 お買い上げ時：「自動再生する」	▶「自動再生する」または「自動再生しない」を選択し、⊙【決定】 Eメールを詳細表示したときに添付されている音楽（MIDI）ファイルを自動再生するかどうかを設定します。

お知らせ

- 受信フォルダ表示を「表示する」に設定すると、すべてのメールは「受信BOX」または「ユーザ受信BOX1」～「ユーザ受信BOX8」に保存されます。受信フォルダ表示を「表示しない」に設定した場合とは、メールを選択する手順が異なります（「受信BOXから受信したメールを読む」64ページ）。
- 受信フォルダ表示を「表示しない」に設定しても、受信BOX画面でメールの移動を行うことができます（「受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面のメニューを使う」69ページ、「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」70ページ）。

接続先を設定する

Eメール

メール設定画面で　3「接続先／アカウント設定」を押す

以下の項目から選択します。

項目		内容
1メール接続先 お買い上げ時：「CLUB AIR-EDGE」		▶1「接続先1」、2「接続先2」、または3「CLUB AIR-EDGE」 複数のアカウントを登録している場合、メールの接続先を選択します。接続先を設定するには、「ダイヤルアップを設定する」（94ページ）をご参照ください。
2アカウント設定		署名、差出人名など、アカウントごとの各種設定をします。また、追加アカウントもここから登録します（「アカウントごとの各種設定をする」73ページ）。
3Eメール送受信設定	1送信メールアカウント お買い上げ時：「Eメール」	▶1「メールアカウント1」～3「Eメール」▶◎【登録】 複数のアカウントを登録している場合、メールを送信するアカウントを選択します。
	2受信メールアカウント お買い上げ時：「Eメール」「ON」	▶1「メールアカウント1」～3「Eメール」▶1「ON」または2「OFF」▶◎【登録】 複数のアカウントを登録している場合、メールを受信するアカウントを選択します。アカウントを複数選択した場合は、一括受信となります。

ご注意

- 送信／受信メールアカウントは、追加アカウントを登録していない場合、設定の必要はありません。
- オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウントの送受信を行う場合は、メール接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定してください。

お知らせ

- 「メール接続先」の設定では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定／解除する」94ページ）。

アカウントごとの各種設定をする

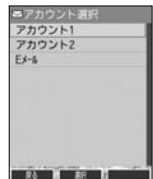
Eメール

本機に登録されているメールアカウントごとに、差出人名や署名などの各種設定をします。オンラインサインアップで取得したウィルコムが提供するEメールのアカウントの場合は、Eメールの自動受信に関する設定もここで行えます。一般プロバイダーのアカウントを使用する場合は、追加アカウントとして手動でEメールアドレスなどの情報を登録しておく必要があります（「ダイヤルアップを設定する」94ページ）。

アカウント選択画面

メール設定画面で

1 **3「接続先／アカウント設定」▶2「アカウント設定」▶「アカウント1」、「アカウント2」、または「Eメール」を選択し、◉【選択】**

アカウント選択画面では、オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」を含め、3つのアカウント項目が表示されます。

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択したアカウントにより異なります。

項目	内容
受信行数制限設定 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 受信する一通あたりのメールデータ量（行数）を制限するかどうかを選択します。受信行数を少なく設定することで、通信料を低くおさえることができます。ただし、制限を超えるデータは削除され、不完全な状態で受信します。このため、添付ファイルの表示／再生ができなかったり、添付ファイルの一部が本文に文字化けして表示されることがあります。
受信行数 お買い上げ時：「600」	「受信行数制限設定」を1「ON」に設定したときに、受信するメールの行数を入力します。入力できる数値は0～999までです。
Eメール削除設定 お買い上げ時：「削除」	▶1「保存」または2「削除」 Eメール受信時にサーバー上のメールを削除するかどうかの設定をします。サーバーにＥメールを保存しておくと、データ通信などを利用して、パソコン側で再度同じＥメールを受信することができます。 また、サーバーに保存されたEメールの蓄積容量がいっぱいになると、それ以降に届いたEメールは保存できずに削除されてしまうため、受信することができなくなります。 1「保存」に設定すると、Eメール受信時に時間がかかることがあります。2「削除」に設定すると、次のメール受信時にサーバーに保存してあるメールがすべて削除されます。

<table>
<tr><td>返信先アドレス
お買い上げ時：
「OFF」</td><td colspan="3">▷ 1「ON」または 2「OFF」
受信した相手先が返信する際の返信先Eメールアドレスを、本機以外のEメールアドレスに設定するときは、1「ON」を選択してください。</td></tr>
<tr><td>返信先アドレス入力</td><td colspan="3">返信先アドレスを 1「ON」に設定したときに、返信先Eメールアドレスを入力します。入力できる文字数は半角で64文字までです。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">署名設定
お買い上げ時：
「付加しない」</td><td>署名</td><td colspan="2">▷ 1「付加する」または 2「付加しない」
メール本文に署名を付加するかどうかを選択します。
Eメール作成時に反映される署名は、接続先（73ページ）に設定されている送信メールアカウントの署名です。</td></tr>
<tr><td>署名入力</td><td colspan="2">署名を 1「付加する」に設定したときに、メール本文に付加する署名を入力します（全角で128文字、半角で256文字まで）。署名は送信メール本文の文字数にカウントされます。</td></tr>
<tr><td>差出人名称
お買い上げ時：
「未設定」</td><td colspan="3">メール送信時に相手先で表示されるお客様の名前を設定します（全角で16文字、半角で32文字まで）。半角カタカナは使用できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Eメール自動受信機能*1</td><td colspan="3">ウィルコムが提供するEメールのアカウントで、Eメール自動受信通知を受信したときの動作を設定します。あらかじめオンラインサインアップを行ってから設定を行ってください。</td></tr>
<tr><td>Eメール自動受信機能
お買い上げ時：
「ON」</td><td colspan="2">▷ 1「ON」または 2「OFF」
新しいEメールがメールサーバーに届いたときにEメールを自動で受信するかどうかを選択します（オンラインサインアップで「Eメール自動受信」の設定をした場合のみ）。</td></tr>
<tr><td>自動受信回数設定
お買い上げ時：
「1回」</td><td colspan="2">▷ 1「1回」、2「2回」、または 3「3回」
Eメール自動受信機能を「ON」に設定したときに、Eメール自動受信サーバーへのお問い合わせ回数を設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="12">メールサーバー設定*2</td><td>センタ名称設定</td><td colspan="2">メールサーバーの名称を入力します（全角で8文字、半角で16文字まで）。</td></tr>
<tr><td>メールアドレス</td><td colspan="2">自分のメールアドレスを入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>送信サーバー（SMTP）</td><td colspan="2">SMTPサーバーのアドレスを入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>受信サーバー（POP）</td><td colspan="2">POPサーバーのアドレスを入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>アカウント名</td><td colspan="2">メールサーバーで利用者を識別するために使用するアカウント名（ユーザ名）を入力します（半角で64文字まで）。</td></tr>
<tr><td>パスワード</td><td colspan="2">メールサーバーにアクセスするときに必要なパスワードを入力します（半角で128文字まで）。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">サーバー詳細設定*3
お買い上げ時：
SMTPポート番号：
「25」
POPポート番号：
「110」
SMTP認証：
「OFF」
POPbeforeSMTP：
「ON」
POPbeforeSMTP
待ち時間：
「2」
認証方式設定：
「POP」</td><td>SMTP
ポート番号</td><td>SMTPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td></tr>
<tr><td>POP
ポート番号</td><td>POPサーバーのポート番号を入力します。入力できるポート番号は0～65535までです。</td></tr>
<tr><td>SMTP認証</td><td>▷ 1「ON」または 2「OFF」
送信メールサーバーに接続するときに、SMTP認証を行う場合は 1「ON」に設定します。</td></tr>
<tr><td>POPbefore
SMTP</td><td>▷ 1「ON」または 2「OFF」
メール送信時に、サーバー側でPOPbeforeSMTPによる認証を行う場合は 1「ON」に設定します。</td></tr>
<tr><td>POPbefore
SMTP待ち
時間</td><td>POPbeforeSMTPを 1「ON」に設定したときに、POPサーバーとの接続後、SMTPサーバーに接続するまでの秒数を入力します。設定できる待ち時間は0～60秒までです。</td></tr>
<tr><td>認証方式設定</td><td>▷ 1「POP」または 2「APOP」
POP認証時に使用する認証方式を設定します。</td></tr>
</table>

*1：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」でのみ選択できます。
*2：オンラインサインアップで取得したウィルコムのアカウント「Eメール」の場合は、設定を変更することができません。
*3：「サーバー詳細設定」の詳細については、プロバイダーにお問い合わせください。

2 ●【登録】または◎【登録】

お知らせ

●「メールサーバー設定」の入力例については、「アカウントを設定する」（75ページ）手順2の画面をご参照ください。

一般プロバイダーのEメールを設定する

お客様がすでにご契約されているプロバイダーのメールアカウントを利用してEメールを送受信する場合は、以下の方法で設定します。

ご注意

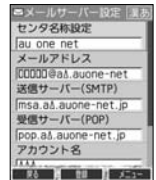
● 設定を行う前に、以下の点に注意してください。
- ご利用のメールサーバーがPOP3／SMTPに対応していることをご確認ください。
- プロバイダー加入時に送られてくる、ご契約内容が書かれた用紙をお手元にご用意ください。設定情報が不明の場合は、各プロバイダーへお問い合わせください。
- 「発信者番号通知」（29ページ）が「ON」になっていることをご確認ください。
- プロバイダーによってはウィルコム電話機で接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

アカウントを設定する

待受画面で

1 **✉ ▶ 9「設定」▶ 3「接続先／アカウント設定」▶ 2「アカウント設定」▶「アカウント1」または「アカウント2」を選択し、◉【選択】**

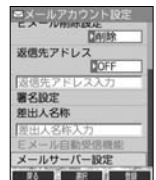
2 **「メールサーバー設定」を選択し、◉【選択】▶ プロバイダーとのご契約内容が書かれた用紙を見ながら、以下の項目を設定する**

センタ名称設定	お好みの名称を入力します（全角で8文字、半角で16文字まで）。
メールアドレス	ご契約されているプロバイダーのメールアドレスを入力します（半角で64文字まで）。 例：□□□□□@a△.auone-net.jp
送信サーバー（SMTP）	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します（半角で64文字まで）。
受信サーバー（POP）	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します（半角で64文字まで）。
アカウント名	メールアカウントを入力します（半角で64文字まで）。プロバイダーによっては、「ユーザID」の名称を使用しています。
パスワード	メールのパスワードを入力します（半角で128文字まで）。
サーバー詳細設定	プロバイダーから特に指定がない限り設定は不要です（必要に応じて各プロバイダーにお問い合わせください）。

3 **◉【登録】または📷【登録】▶ メールアカウント設定で必要な項目を設定し、◉【登録】または📷【登録】**

ご注意

● 一般プロバイダーのメールは、自動受信できません。

お知らせ

● メールアカウント設定の詳細については、「アカウントごとの各種設定をする」（73ページ）をご参照ください。

受信メールアカウントを切り替える

複数のメールアカウントを設定している場合、メールアカウントを切り替えてEメールを受信することができます。ここでは、ウィルコム経由で接続し、お客様が設定したプロバイダーのメールアカウントでEメールを受信するための設定について説明します。オンラインサインアップをすることにより、ウィルコム経由でのEメール受信が可能になります。

待受画面で **✉ ▶ 9「設定」▶ 3「接続先／アカウント設定」▶ 3「Eメール送受信設定」▶ 2「受信メールアカウント」▶ 1〜3（アカウントを選択）▶ 1「ON」▶ 📷【登録】**

インターネットの使いかた

インターネット機能について

本機に搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」78ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

●Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」81ページ）。
●ウィルコムの公式サイト（84ページ）にアクセスすることで、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます。

ご注意

● インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
● Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
● パケット方式でインターネットに接続すると、お客様がご契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」224ページ）。
● PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください（「ウィルコムへのお問い合わせ」224ページ）。
● Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。
● インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。

お知らせ

● OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。
  ・OperaブラウザからWebページにアクセスするとディスプレイに「 」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示していたり、保存したページを表示（86ページ）していたりする場合を含む）は、「 」が表示されます。

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットに接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（94ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、本機を操作してインターネットでお買い物をされるときなどに、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないように、送信データが保護されます。

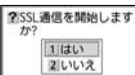
ご注意

● 当社は、お客様に対しSSL／TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL／TLS対応ページをご利用ください。

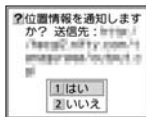
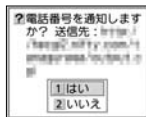
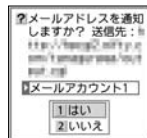
お知らせ

● Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL／TLS対応ページと判断し、SSL／TLSの認証が完了すると、画面上に「 」を表示してお知らせします。また、SSL／TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL／TLS対応ページへ移動する場合、SSL／TLS通信を開始／終了するかどうかの確認画面が表示されます。
● SSL／TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera（WEB）メニューから確認したり、有効／無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」90ページ）。

SSL通信開始確認画面

インターネット機能について

■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

位置情報通知画面

電話番号通知画面

メールアドレス通知画面

ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。
- インターネット上には、製造番号や固体認識番号を求めてくるWebページが存在しますが、そのWebページにはアクセスできない場合があります。

はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

ウィルコムの「CLUB AIR-EDGE」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（53ページ）をご参照ください。

ご注意

- オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム電話機向けに作られたさまざまなコンテンツを利用することができません。

お知らせ

- ウィルコムの「CLUB AIR-EDGE」を利用せずに、一般プロバイダーを利用してWebページへアクセスすることも可能です（「ダイヤルアップを設定する」94ページ）。

Operaブラウザについて

Operaブラウザは、ウィルコム電話機や携帯電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。

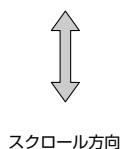
ご注意

- パソコン向けのWebページは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）を利用したWebページは、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- FLASHを使用しているWebページでは、FLASH部分の表示ができません。
- 操作ロック（139ページ）の「Opera」が「禁止」に設定されているときは、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
- あんしんロックの「ブックマークからの接続に限定」（150ページ）が「する」に設定されているときは、ブックマークに登録されていないURLへの接続はできません。

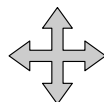
表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。
・「ケータイモード」　・「フルスクリーンモード」　・「スモールスクリーンモード」
各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。
表示モードの切り替えはOpera（WEB）メニュー、またはWebページ表示中に行うことができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」81ページ、「Opera（WEB）メニューからの環境設定」90ページ）。
どの表示モードで表示しているかは、画面上部のピクトの種類で確認できます。

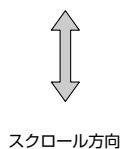
ケータイモード	画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。ただし、フレームで分割されたWebページは、フレーム表示されません。

スクロール方向

フルスクリーンモード	画面上部に「」が表示されます。

Webページの内容をすべて、幅640ドットに固定して表示します。このモードではとを使い、上下左右にWebページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたWebページもそのまま表示できますが、Webページ上のほとんどの要素がディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたWebページの場合、「フレーム切り替え」でフレームを移動したり、1つのフレームのみを選択し新しいWebページとして表示したりすることができます（「Webページから移動する」87ページ）。

スクロール方向

スモールスクリーンモード	画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットしなおして表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。また、フレームで分割されたWebページの場合、「フレーム切り替え」で1つのフレームを選択し、単ページでのみ表示させることができます（「Webページから移動する」87ページ）。

スクロール方向

ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

お知らせ

- フレームページを表示中は、タイトルに「」が表示されます。

Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■ Operaブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする

Operaブラウザを起動し、「ホーム」（84ページ）にアクセスします。

待受画面で　**WEBを押す（ 1 「接続する」または 2 「接続する（次回から表示しない）」）**

ご注意

● ウィルコムの「CLUB AIR-EDGE」を利用してインターネットに接続する場合、お買い上げ後にオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります（「オンラインサインアップをする」53ページ）。

お知らせ

●「ホーム」はお客様のお好みで変更することができます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」90ページ、「Webページ表示中の環境設定」92ページ）。
●「接続する（次回から表示しない）」を選択した場合、接続するかどうかの確認画面を再度表示するには、「設定リセット」（91ページ）を行ってください。
● 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもセンターにEメールありの通知の受信／ライトメールの受信ができます。Eメールはパケット通信終了後に自動的に受信します（「通信中のメール受信を設定する」161ページ）。

■ Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に　**[終話]を2回押す**

Operaブラウザを終了します。

お知らせ

● [終話]を1回押すと、表示画面はそのままでオフラインになります。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってWebページにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

キー	操作	
↕	・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。	
←	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「戻る」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
→	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合	「進む」の役割をします。
	「フルスクリーンモード」の場合	・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
発信キー	・発信キーを長く（1秒以上）押すと、📧／WEB（メールキー／Webキー）で、画面を拡大・縮小（ズーム）することができます。 ・Webページ表示中に押すと、「ケータイモード」、「フルスクリーンモード」、または「スモールスクリーンモード」への切り替えができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」81ページ）。	
クリア/マナー	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を20件まで記憶しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
📧	フォーカス／表示を画面単位で上に移動します。	
WEB	フォーカス／表示を画面単位で下に移動します。	
1～9、0、*、#	公式サイトなど、ウィルコム電話機や携帯向けのWebページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
⦿	「選択／決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【選択】や【OK】などが表示されている場合に使用します。	
終話キー	表示画面はそのままでオフラインになります。オフライン状態で再度終話キーを押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
📖	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアに【戻る】や【中止】などが表示されている場合に使用します。	
📷	Webページ表示中に、画面下部右端の操作ガイド表示エリアに【メニュー】などが表示されている場合に使用します。	
（サイドキー）	📧／WEBを画面の拡大・縮小として使用できるように切り替えます。	

お知らせ

- 「ケータイモード」、「スモールスクリーンモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも↕で選択します。
- ⦿は、以下のようなWebページでの入力操作にも使用します。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
■希望ID（英数字） 選択 メニュー	□カタログ □店頭 □雑誌広告 □雑誌記事 □京セラホーム 選択 メニュー	性別(任意) ☒ 男性 ○ 女性 選択 メニュー	■ご購入製品名 モデル名を選んでくださ モデル名を選んでくださ 「PocketCosmo」 DS-H 選択 メニュー
目的のテキストボックスを選択し、⦿【選択】▶文字を入力	**目的のチェックボックスを選択し、⦿【選択】**	**目的のラジオボタンを選択し、⦿【選択】**	**目的のプルダウンメニューを選択し、⦿【選択】▶↕で目的の項目を選択し、⦿【選択】**

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの種類でお知らせします（「表示モード」78ページ）。

Webページ表示中に　[発信] ▶ [1]「ケータイモード」、[2]「フルスクリーンモード」、または[3]「スモールスクリーンモード」

お知らせ

● 表示モードの切り替えは、Opera（WEB）メニューからも行えます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」90ページ）。

ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードできます。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像やメロディを壁紙や着信メロディとしてご利用いただけます。

・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」109ページ）。
・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
　・インターネット接続中にのみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
　・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダからの転送やEメール添付しての送信はできない。
・本機では表示／再生できないデータもダウンロードはできます。

データ種別	Operaブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound（64和音のみ）、MIDI（SMFフォーマット0／1対応）

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で　◉【選択】▶ [1]「はい」▶ 保存ファイル名を入力し、◉【確定】

保存確認画面（MIDIの場合）

↓

ファイル保存画面

ご注意

● インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
● ダウンロードした画像データのファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像データの持つ色を完全に表現できない場合があります。
● MIDIデータのファイル形式によっては、正しく再生できないものもあります。
● 本機に保存した画像、メロディ、Webページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
● すでにデータフォルダに保存されているデータと同じファイル名のデータをダウンロードする場合は、警告メッセージが表示されます。この場合は、ダウンロードするデータを別のファイル名に編集して保存してください。

お知らせ

● Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」86ページ）。
● 画像の場合は、画像そのものかサムネイル表示がリンクになっている場合があります。
● 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。
● データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのWebページをブックマークに登録しておくと、次回から簡単な操作で、登録したWebページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」82ページ）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているWebページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは100件まで登録できます。

Webページ表示中に

1 ◎【メニュー】▶ 5「ブックマーク登録」

以下の項目から選択します。

No（ブックマークNo.）	▶ ◉【選択】▶ ブックマークNo.（00〜99）を入力し、◉【選択】 ブックマークNo.を設定します。設定時には、00〜99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
フォルダ登録	▶ ◉【選択】▶ フォルダを選択し、◉【選択】 ブックマークを登録するフォルダを設定します。
T（タイトル）	▶ タイトルを入力または修正する ブックマークのタイトルを設定します。現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます（全角・半角共に40文字まで）。
URL（URL）	▶ URLを入力または修正する ブックマークのURLを設定します。現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます（半角で255文字まで）。

2 ◉【登録】または◎【登録】

ご注意

- すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。
- データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、ブックマークに登録できません。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ ✱を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ 0〜9（十の位）▶ ✱

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマークを編集する」89ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、ブックマーク一覧から選択して接続することができます。

待受画面で　**WEBを長く（1秒以上）押す ▶ 3「ブックマーク」▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、◉【接続】**

お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
  Webページ表示中に◎【メニュー】▶ 3「ブックマーク一覧」▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、◉【接続】

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にあるEメールアドレス、電話番号の情報を利用することができます。

Webページ表示中に　**Eメールアドレスまたは電話番号へのリンクを選択し、⦿【選択】**

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>1 Eメール作成</td><td colspan="2">選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 アドレス帳へ登録</td><td>1 新規</td><td>選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。</td></tr>
<tr><td>2 追加</td><td>▶追加登録するアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶登録先を「Eメールアドレス1〜3」から選択し、⦿【選択】▶⦿【登録】▶ 1 「はい」
すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で⦿【登録】を押すと、上書きされます。</td></tr>
</table>

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>1 発信</td><td colspan="2">▶⦿【発信】を押す
選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます（26ページ）。</td></tr>
<tr><td>2 ライトメール作成</td><td colspan="2">選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3 アドレス帳へ登録</td><td>1 新規</td><td>選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。</td></tr>
<tr><td>2 追加</td><td>▶追加登録するアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶登録先を「電話番号1〜3」から選択し、⦿【選択】▶⦿【登録】▶ 1 「はい」
すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で⦿【登録】を押すと、上書きされます。</td></tr>
</table>

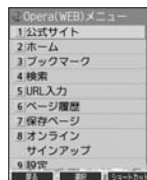
・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、通話中画面でWEBを押すごとに通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Webページの操作は行えません。

Operaブラウザのメニューについて

Operaブラウザのメニューを利用して、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をしたりすることができます。

Opera（WEB）メニューについて

待受画面で　WEBを長く（1秒以上）押す

Opera（WEB）メニュー

以下の項目から選択します。

1 公式サイト	公式サイトへアクセスします。
2 ホーム	「ホーム」に設定したWebページにアクセスします（「Operaブラウザを起動し、「ホーム」にアクセスする」79ページ）。
3 ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページにアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」82ページ）。
4 検索	選択した検索エンジンで入力したキーワードをインターネット検索します。
5 URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」85ページ）。
6 ページ履歴	▶ 一覧から履歴を選択し、◉【接続】 以前にアクセスしたWebページを表示します。 ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記憶されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
7 保存ページ	保存したWebページの一覧を表示します（「保存ページから表示する」86ページ）。
8 オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます（「オンラインサインアップをする」53ページ）。
9 設定	Operaブラウザの環境設定をします（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」90ページ）。

お知らせ

- 公式サイトにアクセスできない場合は、Operaブラウザの接続先設定（90、94ページ）を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください（「Webページ表示中の環境設定」92ページ）。
- 2「ホーム」はお客様のお好みで変更することができます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」90ページ、「Webページ表示中の環境設定」92ページ）。
- 2「ホーム」に設定したWebページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	待受画面でWEBを押す（▶ 1「接続する」または2「接続する（次回から表示しない）」）
Webページ表示中にアクセスする場合	Webページ表示中に◎【メニュー】▶ 4「移動」▶ 8「ホーム」

- ページ履歴の詳細を表示したり、削除するには、以下の操作を行います。

  Opera（WEB）メニューで6「ページ履歴」▶ ◎【メニュー】

  以下の項目から選択します。

1 詳細表示	WebページのタイトルとURLを表示します。
2 削除	▶ 1「1件」、2「選択」、または3「全件」 ページの履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記憶されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。
・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で　**(WEB)を長く（1秒以上）押す ▶ [5]「URL入力」**

URL履歴一覧画面

以下の操作の中から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶「新規作成」を選択し、◉【選択】▶ URLを入力し、◉【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶ 一覧から履歴を選択し、◉【選択】▶ ◉【接続】
履歴を編集する場合	▶ 一覧から履歴を選択し、◉【選択】▶ URLを編集し、◉【接続】

お知らせ

- URLに入力できる文字数は、半角で255文字までです。
- Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。
  Webページ表示中に◎【メニュー】▶ [4]「移動」▶ [7]「URL入力」▶「新規作成」を選択し、◉【選択】▶ URLを入力し、◉【接続】
- URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
  また、URL履歴一覧画面で履歴を削除するには、以下の手順で行います。
  URL履歴一覧画面で履歴を選択 ▶ ◎【削除】▶ [1]「1件」、[2]「選択」、または[3]「全件」
  以降の手順については「各機能の情報を削除する」（171ページ）をご参照ください。

Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中に　**◎【メニュー】を押す**

Webページ表示中のメニュー

以下の項目から選択します。

[1] **進む**	◎【戻る】を押すなどして前のページに戻っているとき、戻る前のページを表示することができます。	
[2] **更新**	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
[3] **ブックマーク一覧**	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」82ページ）。	
[4] **移動**	表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます（「Webページから移動する」87ページ）。	
[5] **ブックマーク登録**	現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」82ページ）。	
[6] **保存**	表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMを本機に保存します（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」86ページ）。	
[7] **文字コード** お買い上げ時：「自動選択」	[1] **自動選択**	通常は[1]「自動選択」で問題ありませんが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると[1]「自動選択」に戻ります。
	[2] **Shift-JIS**	
	[3] **EUC-JP**	
	[4] **ISO-2022-JP**	
[8] **ページ情報**	[1] **URL表示**	表示しているWebページについて、以下の情報を表示します。 ・ページタイトル（全角・半角共に255文字まで） ・URL（半角で255文字まで） ・ページ全体サイズ
	[2] **サーバー証明書**	アクセスしたWebページ（サーバー）に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。
[9] **設定**	Operaブラウザの環境設定をします（「Webページ表示中の環境設定」92ページ）。	

■ Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで **6「保存」を押す**

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明	
1 ページ（全体）	▶ 保存ページ名を入力または修正し、◉【確定】 Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」（86ページ）からインターネットに接続せずに表示できます。	
2 画像	▶ 画像を選択し、◉【保存】 ▶ 保存画像名を入力または修正し、◉【確定】 表示しているWebページ内の画像を選択して保存します。Webページ中に画像がある場合のみ有効です。また、拡張子によっては画像として認識できない場合もあります。 ・画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。	
	【キャンセル】または クリア	通常のWebページ表示に戻ります。
	◯	Webページ上にある画像を選択します。 「フルスクリーンモード」の場合は、◯で左右の画像を選択できます。
3 背景画像	▶ 保存ファイル名を入力または修正し、◉【確定】 表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合のみ有効です。	
4 BGM	▶ 保存BGM名を入力または修正し、◉【確定】 表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。	

ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、USBケーブル（別売）を使ってパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データを削除する」115ページ）。
- 保存時に、すでに同じファイル名のデータがある場合は、上書き確認画面が表示されます。元からあるファイルを上書きしたくない場合は、ファイル名を編集して保存してください。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

お知らせ

- Webページを保存するときに、Opera（WEB）設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合、画像やBGMは保存されません。（「Operaブラウザの環境設定」90ページ）。
  ・「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
- 「ケータイモード」や「スモールスクリーンモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」（80、92ページ）で拡大／縮小した画像は、元の大きさで保存されます。

■ 保存ページから表示する

保存したWebページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存されており、インターネットに接続することなく表示することができます。

待受画面で **WEBを長く（1秒以上）押す ▶ 7「保存ページ」 ▶ 表示したい保存ページを選択し、◉【再生】**

データフォルダ画面（インターネット）

ご注意

- 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

お知らせ

- データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。
  待受画面で◉ ▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】 ▶ 6「インターネット」 ▶ 保存ページを選択し、◉【再生】
- データフォルダ画面（インターネット）で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。
  データフォルダ画面（インターネット）で保存ページを選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶ *「削除」 ▶ 1「1件」、2「選択」、または3「フォルダ」
  以降の手順については「各機能の情報を削除する」（171ページ）をご参照ください。

■ Webページから移動する

Webページ表示中に他のページにアクセスすることができます。

Webページ表示中のメニューで　4「移動」を押す

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 ページ履歴	▶ページ履歴一覧からWebページを選択し、◉【接続】 以前にアクセスしたWebページを表示します。 ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記憶されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
2 データフォルダ	データフォルダにアクセスします。(「データフォルダの使いかた」108ページ)。
3 ページの先頭	表示しているWebページの先頭に表示を移動します。
4 ページの最後	表示しているWebページの最後に表示を移動します。
5 ページ内検索	▶キーワードを入力し、◉【確定】 表示中のWebページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します（全角・半角共に128文字まで)。検索は、現在のリンク位置から画面下に向かって行います。 現在のフォーカス位置から前／次を検索したい場合は、◎／◉を押します。 検索の操作をしている間は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。検索を終了するには⑩【キャンセル】を押します。
6 フレーム切り替え*	■ フレームを移動する場合 ▶フレームを選択し、◉【選択】 ■ 1つのフレームを選択し新しいページとして表示する場合 ▶フレームを選択し、◎【表示】 表示モードによっては、フレームページを表示している場合、フレームを移動したり1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます（「表示モード」78ページ)。
7 URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」85ページ)。
8 ホーム	「ホーム」に設定したWebページへアクセスします（「Operaブラウザのメニューについて」84ページ)。
9 公式サイト	公式サイトへアクセスします。

*：フレームページを表示しているときのみ、選択できます。フレームページを表示しているときはタイトルに「▤」が表示されます。

お知らせ

● Webページの先頭または最後を表示する際に、「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合は、一番上の表示が先頭、一番下が最後となります。「フルスクリーンモード」の場合は、ページ全体の左上端の表示範囲が先頭になり、右下端の表示範囲が最後となります。

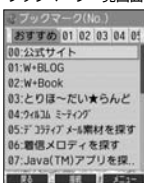
「ケータイモード」／「スモールスクリーンモード」の場合

「フルスクリーンモード」の場合

ブックマーク一覧について

ブックマーク一覧には、ブックマークを100件まで登録できます。ブックマークは任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

ブックマーク一覧画面

■ 待受画面から表示する場合

待受画面で　WEBを長く（1秒以上）押す ▶ 3「ブックマーク」

■ Webページ表示中に表示する場合

Webページ表示中に　【メニュー】 ▶ 3「ブックマーク一覧」

ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧画面では、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で　**ブックマークを選択 ▶ 【メニュー】**

以下の項目から選択します。

項目		内容
1 新規登録	新しくブックマークを登録します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」82ページ）。	
2 詳細表示	実際にアクセスするURLなど、ブックマークの詳細を表示します。詳細表示画面で⦿【接続】を押すと、登録されているURLに接続します。	
3 並び替え	1 アクセス順	最近アクセスした順で表示します。
	2 No.順	登録したブックマークNo.の順で表示します。
4 フォルダ名変更	**▶ フォルダ名を修正し、⦿【確定】** 選択しているフォルダのフォルダ名を変更します（全角・半角共に20文字まで）。	
7 編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます（「ブックマークを編集する」89ページ）。	
8 フォルダ移動	1 1件	**▶ 移動先のフォルダを選択し、⦿【選択】 ▶ 1「はい」** 選択しているブックマークを別のフォルダに移動します。
	2 選択	**▶ 移動したいブックマークを選択し、⦿【選択】を繰り返す ▶ 【フォルダ移動】 ▶ 移動先のフォルダを選択し、⦿【選択】 ▶ 1「はい」** 移動したいブックマークを複数選択して、別のフォルダに移動します。選択を解除するには、選択済みのブックマークを再度選択し、⦿【解除】を押します。
	3 フォルダ内	**▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、⦿【選択】 ▶ 1「はい」** フォルダ内にあるすべてのブックマークを、別のフォルダに移動します。
	4 全件	**▶ 暗証番号を入力 ▶ 移動先のフォルダを選択し、⦿【選択】 ▶ 1「はい」** すべてのフォルダにあるブックマークを、別のフォルダに移動します。
9 ショートカット	選択したブックマークをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。	
0 登録件数表示	現在のブックマークの登録件数および登録可能件数を表示します。	
＊ 削除	**▶ 1「1件」、2「選択」、3「フォルダ内」、または4「全件」** ブックマークを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。	
赤外線送信*	ブックマークを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。	

*：Webページ表示中は、赤外線送信を行うことができません。

ご注意

● ＊「削除」では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」（142ページ）を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」／「完全消去＋初期化」を行った場合、他の機能で保存されているデータや登録内容もリセットされますので、ご注意ください。

お知らせ

● 1「新規登録」を選択したときは、タイトルやURLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください（「ブックマークを編集する」89ページ）。

■ ブックマークを編集する

ブックマークのブックマークNo.、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

ブックマーク一覧画面のメニューで

1 7「編集」を押す

以下の項目から選択します。

項目	操作
NO（ブックマークNo.）	▶◉【選択】▶ブックマークNo.（00～99）を編集し、◉【選択】 ブックマークNo.を編集します。登録時には、00～99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
フォルダ登録	▶◉【選択】▶フォルダを選択し、◉【選択】 登録先フォルダを選択します。
T（タイトル）	▶タイトルを編集する ブックマークのタイトルを編集します（全角・半角共に40文字まで）。
URL（URL）	▶URLを編集する URLを編集します（半角で255文字まで）。

2 ◉【登録】または📷【登録】

ご注意

- 同一ブックマークNo.を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したブックマークNo.がすでに登録されている場合は、書き換え確認画面が表示されます。すでにあるブックマークNo.と置き換えて登録するには、書き換え確認画面で I「はい」を押します。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

条件	操作
空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ ✱ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ 0～9（十の位）▶ ✱

Operaブラウザの環境設定

Opera（WEB）メニューからの環境設定

インターネットに接続する前に、あらかじめOpera（WEB）メニューから環境設定を行うことができます。

待受画面で　WEBを長く（1秒以上）押す ▶ 9「設定」

設定メニュー（Opera（WEB）メニュー時）

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 画像表示 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。	
2 BGM再生 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（34ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。1「ON」に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。	
3 Cookie	1 Cookie利用 お買い上げ時：「する」	▶ 1「する」または 2「しない」 Cookieとは、Webページに訪れたお客様に関する情報や、訪れた日時、訪問回数などを一時的に保存しておくしくみです。サーバーから本機に書き込まれた情報が一時的に保存され、Webページやコンテンツサービスなどに利用されます。Webページやコンテンツサービスによっては 1「する」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。
	2 削除	▶ 1「はい」を押す 本機に保存されているCookieをすべて削除します。
4 JavaScript お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページやコンテンツサービスによっては 1「ON」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。	
5 表示モード お買い上げ時：「ケータイモード」	▶ 1「ケータイモード」、2「フルスクリーンモード」、または 3「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」78ページ）。	
6 全画面表示 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。1「ON」に設定すると、ピクト表示エリアや操作ガイド表示エリアにもWebページを表示します。このとき、操作ガイドが表示されなくなりますが、表示されているときと同じようにキー操作できます。	
7 ホーム設定 お買い上げ時：「公式サイト」	Opera（WEB）メニューの 2「ホーム」（84ページ）を選択したときにアクセスするWebページを設定します。 ◎【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。	
	2 編集	▶ URLを編集し、◉【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。
	3 リセット	▶ 1「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態に戻します。
8 接続先設定 お買い上げ時：「CLUB AIR-EDGE」	▶ 1「接続先1」、2「接続先2」、または 3「CLUB AIR-EDGE」 接続先設定を行う前にダイヤルアップ設定を行ってください（「ダイヤルアップを設定する」94ページ）。ダイヤルアップ設定後に、Operaの接続先をダイヤルアップ接続先から選択します。	

項目	設定		内容
9 詳細設定 お買い上げ時： CA証明書： すべて有効 Referer： 「ON」 スピードダイヤル： 「ブックマーク」 高速化サービス 追加設定： 「3：　」	1 CA証明書	詳細を表示する場合	▶CA証明書を選択し、◉【詳細】
		有効を設定する場合	▶CA証明書を選択▶◎【メニュー】▶1「有効」
		無効を設定する場合	▶CA証明書を選択▶◎【メニュー】▶2「無効」▶1「はい」
	2 Referer	▶1「ON」または2「OFF」 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、データをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうか設定します。	
	3 スピードダイヤル	スピードダイヤルでWebページにアクセスする場合の接続方法を設定します（「スピードダイヤルでWebページにアクセスする」29ページ）。	
		1 ブックマーク	ブックマークNo.を入力して、ブックマークに登録されているWebページにアクセスします。
		2 CCコード	CCコードを入力して、CCコードに登録されているWebページにアクセスします。
	4 高速化サービス追加設定	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像データの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」（53ページ）から設定してください。	
		1 OFF	Operaブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「OFF」にしても高速化サービスは解約されません。高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」（53ページ）から設定してください。
		2 1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。
		3 2：	「3：　」と比較して、より画質を重視して最適化します。
		4 3：	お買い上げ時の設定です。
		5 4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化します。
0 設定リセット	▶暗証番号を入力▶1「はい」 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。また、Cookieの内容も削除されます。		

お知らせ

- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、1「画像表示」や2「BGM再生」を2「OFF」にしていても、リンク先で画像や音声を表示／再生します。
- 8「接続先設定」では、「ダイヤルアップ設定」で設定した「接続先名称」が表示されます（「ダイヤルアップを設定／解除する」94ページ）。
- 0「設定リセット」でリセットされるブラウザの環境設定は、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

項目	初期値
画像表示	ON
BGM再生	ON
Cookie利用	する
JavaScript	ON
表示モード	ケータイモード
全画面表示	OFF
CA証明書	すべての証明書が有効

項目	初期値
Referer	ON
スピードダイヤル	ブックマーク
ズーム	100%
ホーム設定	公式サイト
オートリダイレクト	ON
ユーザーエージェント	WILLCOM
高速化サービス追加設定	3：

Webページ表示中の環境設定

Webページ表示中には、メニューから環境設定ができます。データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、設定できない項目もあります。

Webページ表示中に ◎【メニュー】▶ 9「設定」

設定メニュー（Web表示中）

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td rowspan="1">1 画像表示
お買い上げ時：「ON」</td><td colspan="2">▶ 1「ON」または 2「OFF」
Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。</td></tr>
<tr><td>2 BGM再生
お買い上げ時：「ON」</td><td colspan="2">▶ 1「ON」または 2「OFF」
Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（34ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。1「ON」に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。</td></tr>
<tr><td>3 表示モード
お買い上げ時：「ケータイモード」</td><td colspan="2">▶ 1「ケータイモード」、2「フルスクリーンモード」、または 3「スモールスクリーンモード」
Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」78ページ）。設定にあわせて、現在の表示も切り替えます。</td></tr>
<tr><td>4 全画面表示
お買い上げ時：「OFF」</td><td colspan="2">▶ 1「ON」または 2「OFF」
Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。1「ON」に設定すると、ピクト表示エリアや操作ガイド表示エリアにもWebページを表示します。このとき、操作ガイドが表示されなくなりますが、表示されているときと同じようにキー操作できます。</td></tr>
<tr><td>5 ズーム
お買い上げ時：「100%」</td><td colspan="2">▶ 1～9、0、＊（倍率を選択）
選択したサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。</td></tr>
<tr><td>6 ページ自動更新
お買い上げ時：「OFF」</td><td colspan="2">▶ 1～7（更新時間を選択）
選択した時間の間隔で自動的にWebページを更新します。
Operaブラウザを終了すると、設定はお買い上げ時の状態に戻ります。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">7 ホーム設定
お買い上げ時：「公式サイト」</td><td colspan="2">Opera（WEB）メニューの 2「ホーム」（84ページ）を選択したときにアクセスするWebページを設定します。
◎【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。</td></tr>
<tr><td>1 今のページを設定*</td><td>▶ ◉【確定】を押す
現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。</td></tr>
<tr><td>2 編集</td><td>▶ URLを編集し、◉【確定】
「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。</td></tr>
<tr><td>3 リセット</td><td>▶ 1「はい」を押す
「ホーム」をお買い上げ時の状態に戻します。</td></tr>
<tr><td>8 BGM音量変更
お買い上げ時：「音量レベル3」</td><td colspan="2">▶「音量レベル 1」～「音量レベル 5」または「OFF」から選択し、◉【選択】
Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は、設定にかかわらずBGMは再生しません。
Operaブラウザを終了すると、「データ再生音」（119ページ）で設定した音量に戻ります。</td></tr>
<tr><td>9 オートリダイレクト
お買い上げ時：「ON」</td><td colspan="2">▶ 1「ON」または 2「OFF」
自動的にWebページを更新（リフレッシュ）／移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したとき、リフレッシュ／リダイレクトするかどうかを設定します。表示モードを「ケータイモード」に設定した場合、リフレッシュは無効、リダイレクトは有効になります。</td></tr>
</table>

0 ユーザーエージェント お買い上げ時： 「WILLCOM」	▶ 1 「WILLCOM」または 2 「Opera」 ユーザエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。 表示モードを「ケータイモード」以外に設定しているときに変更できます（「表示モード」81ページ）。 Webページが正しく表示されなかったときに、ユーザエージェントを切り替えると、正しく表示される場合があります。
＊ JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページやコンテンツサービスによっては 1 「ON」に設定していないと、正常に表示／利用できない場合があります。

＊：データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、表示されません。

お知らせ

- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面表示の設定をする（コンテンツ情報通知） 機能番号97

ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面を、定期的に待受画面に表示するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「通知しない」

待受画面で ◉ ▶ 9 ▶ 7 ▶ 1 **「通知する」または 2 「通知しない」**

ご注意

- 「通知する」に設定しても、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が表示されない場合があります。

お知らせ

- オンラインサインアップを行っていない場合は、オンラインサインアップを行うための画面が表示されます。
- 「通知する」に設定すると、ポータルサイトのコンテンツを紹介する画面が定期的に待受画面に表示されます。ポータルサイトへアクセスする場合は、コンテンツ紹介画面が表示されているときに以下の操作を行います。
  待受画面で◉【接続】 ▶ 1 「接続する」
- あんしんロックの「ブックマークからの接続に限定」が「する」に設定されていても、「コンテンツ情報通知」を「通知する」に設定しているときはポータルサイトのコンテンツを紹介する画面は表示されます。

ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからインターネットに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

ご注意

- 別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。
- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

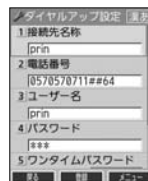
ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定） 機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

待受画面で

ダイヤルアップ設定画面

1 ⦿ ▶ 9 ▶ 3

2 1「接続先1」、2「接続先2」、または3「CLUB AIR-EDGE」

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目			
接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで）。		
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x／2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7 （フレックスチェンジ方式） ##4 （64kPIAFS） ##3 （32kPIAFS）		
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角で64文字まで）。		
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。		
ワンタイムパスワード*1 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または2「OFF」 ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。		
分計発信 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または2「OFF」 分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。		
詳細設定*1	1 IPアドレス自動取得 お買い上げ時：「ON」	1 ON	サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		2 OFF	プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	2 IPアドレス	「IPアドレス自動取得」を2「OFF」に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。	
	3 DNS自動取得 お買い上げ時：「ON」	1 ON	サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
		2 OFF	プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。
	4 プライマリDNS	「DNS自動取得」を2「OFF」にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。	
	5 セカンダリDNS	「DNS自動取得」を2「OFF」にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。	

●ダイヤルアップを設定する

プロキシ設定＊1	1プロキシ利用 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 プロバイダーに接続する場合に、プロキシサーバーを利用するかどうかを設定します。
	2プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を1「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角で64文字まで）。
	3プロキシポート番号	「プロキシ利用」を1「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	4プロキシ認証 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 「プロキシ利用」を1「ON」にした場合、プロキシ認証が必要なときに1「ON」に設定します。
	5プロキシID	「プロキシ認証」を1「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角で64文字まで）。
	6プロキシパスワード	「プロキシ認証」を1「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角で128文字まで）。
ヘルプ＊2	（電話番号）	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	（Eメールアドレス）	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。

＊1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。
＊2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

3 各項目を入力し、◉【登録】または◎【登録】

お知らせ

- 「接続先名称」を設定している場合、手順2で接続先がその名称で表示されます。
- 手順2で3「CLUB AIR-EDGE」を選択時に設定できる項目は、「分計発信」のみです。

カメラの使いかた

カメラ撮影の準備をする

カメラを使って静止画を撮影できます。撮影した静止画は編集したり、Eメールに添付して送信したりすることができます。また、画像を合成したり、鏡として使用したりすることもできます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

待受画面で　◎を押す

以下の項目から選択します。

<table>
<tr><td>1 フォト撮影</td><td colspan="2">モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」98ページ）。
起動するカメラのモード（インカメラ／アウトカメラ）は、「フォト設定」の「カメラ起動設定」で設定したカメラのモードで起動します。
待受画面で◎を長く（1秒以上）押してもフォト撮影を起動することができます。</td></tr>
<tr><td>2 どこでもコラージュ</td><td colspan="2">背景画像（アウトカメラで撮影した静止画／データフォルダの画像データ）にインカメラで撮影した自分の静止画を合成することができます（「画像にインカメラで撮影した自分の静止画を合成する」104ページ）。</td></tr>
<tr><td>3 鏡モード</td><td colspan="2">鏡として利用できます（「鏡として使う」165ページ）。</td></tr>
<tr><td>4 パシャ文字カード</td><td colspan="2">撮影した静止画やデータフォルダの画像データに、文字などを読み取って貼り付けることができます（「画像に手書き文字などを貼り付ける」106ページ）。</td></tr>
<tr><td>5 画像フォルダ</td><td colspan="2">データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">6 フォト設定</td><td>2 空きフォルダ容量</td><td>データフォルダの使用状況をグラフで表示します。</td></tr>
<tr><td>3 撮速メール送信先設定</td><td>撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。</td></tr>
<tr><td>4 シャッター音設定
お買い上げ時：
「カシャ」</td><td>▶ 1 〜 4 （シャッター音を選択）
シャッター音を選択します。シャッター音を選択中に◎【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。</td></tr>
<tr><td>5 セルフタイマー音設定
お買い上げ時：
「ON」</td><td>▶ 1 「ON」または 2 「OFF」
セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。</td></tr>
<tr><td>6 カメラ起動設定
お買い上げ時：
「前回起動のカメラ」</td><td>▶ 1 「常にアウトカメラ」、2 「常にインカメラ」、または 3 「前回起動のカメラ」
「フォト撮影」で起動するカメラのモードを設定します。
「前回起動のカメラ」を設定すると、「フォト撮影」でカメラを起動して終了したときのカメラのモードが記憶され、次回の起動時に、記憶されたカメラのモードで起動します。</td></tr>
</table>

ご注意

● あんしんロックの「カメラの使用を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、カメラ機能を利用することができません。

撮影前のご注意

- レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
- 本機を暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した静止画が劣化することがあります。
- レンズに指紋や油脂がつくと、画像がぼやけてしまいます。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
- カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影時のご注意

- 撮影の際は、インカメラモード時：約30cm以上／アウトカメラモード時：約40cm以上、被写体から離れてください。
- 暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。明るい場所で撮影を行ってください。
- 撮影の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、本機をしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影してください（「セルフタイマーで撮影する」99ページ）。
- レンズに指やハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
- マナーモード設定中も、シャッター音が鳴ります。
- セルフタイマー音設定を「ON」に設定すると、マナーモード設定中もセルフタイマー音が鳴ります。

その他のご注意

- カメラで撮影した静止画は、故障／修理、その他取り扱いによって変化／消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で静止画が変化／消失した場合の損害および損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- モニター画面で約3分間操作しないと、モニター画面を終了します。

フォト撮影のモニター画面／プレビュー画面について

・フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。
・モニター画面で静止画を撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では、撮影した静止画の保存や、撮速メールの送信が行えます。

アイコン		説明
		フォト撮影（96ページ）
／／壁／VGA		撮影モード（98、100ページ）
AUTO 撮影シーン設定（100ページ）	AUTO	オート
		蛍光灯
		太陽光
		白熱灯
		ナイトモード（100ページ）
／Normal／Fine ＊1		フォト画質（98、100ページ）
＊2		セルフタイマー（99ページ）
＊1		横撮りする場合の、カメラの向き

＊1：撮影モードが「VGA」の場合のみ表示されます。
＊2：モニター画面でのみ表示されます。

お知らせ

● フォト撮影の撮影モードが「壁紙」、「VGA」の場合は、モニター画面／プレビュー画面で[0]を押すと、全画面表示に切り替わります。通常の表示に戻すには、全画面表示中に[0]を押します。

全画面表示

フォト撮影のモード（インカメラ／アウトカメラ）について

・フォト撮影のモードは、インカメラを使った撮影とアウトカメラを使った撮影があります。はじめてカメラを起動するときは、インカメラで起動します。
・モニター画面では、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。

モニター画面で　**⑩【インカメラ】／【アウトカメラ】を押す**

お知らせ

● 撮影中はモニター画面で⑩を押すと、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。

インカメラでの撮影について

・インカメラでの撮影では、モニター画面（撮影前の画像）とプレビュー画面（撮影後の画像）で表示が左右反転されます。

撮影モード／フォト画質設定について

・撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります。撮影モードにより静止画の容量は異なります。
撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「モニター画面のメニューを使う」（100ページ）をご参照ください。
・Eメールには約700Kバイトまでの静止画を添付できます。

撮影モード	フォト画質	容量	特長
アイコン：76×57	—	約4KB以下	お気に入りメニューのアイコンとして利用できます。
ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話へのEメール送信に適しています。
壁紙：240×320	—	約30KB以下	本機で待受画面の壁紙などに利用できます。
VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンなどの大きな画面で見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	

撮影モードを「VGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長
メール	メール送信に適した画質
ノーマル	標準的な画質
ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）

お知らせ

● 撮影モードを「VGA」に設定した場合、モニター画面に「 」が表示されます。「VGA」で横撮りするときは、アイコンの向きが「 」になるように本機の向きを調整してください。
● フレームやスタンプなどで装飾した場合は、上記の容量よりも大きくなることがあります。

撮影する

撮影する

カメラのフォト撮影（96ページ）で静止画を撮影します。

モニター画面で ⦿【撮影】▶**プレビュー画面を確認し、**⦿【保存】

⦿【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、撮影した静止画がプレビュー画面に表示されます。
プレビュー画面で⦿【保存】を押すと、撮影した静止画が保存され、モニター画面に戻ります。撮影し直す場合はプレビュー画面で[クリア]を押した後、[1]「はい」を押すとモニター画面に戻ります。

ご注意

● ⦿【撮影】の代わりに▭（サイドキー）を押しても撮影できます。
● 撮影時にシャッター音を鳴らさないように設定することはできません。
● モニター画面で何も操作しなかった場合、3分経過するとモニター画面を終了します。

お知らせ

● 撮影し直すには、以下の手順でも行えます。
プレビュー画面で◎【メニュー】▶[1]「撮り直し」▶[1]「はい」
● 撮影直後に着信などによって保存できなかった場合も、撮影済みの静止画は一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると確認画面が表示されます。[1]「はい」を押すと、一時保存された静止画のプレビュー画面が表示され保存操作を行うことができます。
● 撮影した静止画はデータフォルダに保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
アイコン	「アイコンフォルダ」	YYMMDD_hhmm~XXX.kico	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
ケータイ 壁紙	「フォトフォルダ」	YYMMDD_hhmm~XXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～999の通し番号
VGA	「フォトフォルダ」	K334XXXX.JPG	X：0001～9999の通し番号

■ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、撮影モードを「アイコン」、「VGA」に設定中は、ズーム機能を使用できません。

モニター画面で　**を押す**

ズーム機能は以下のように設定できます。

撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	4倍	16段階
壁紙	2倍	16段階

■明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手動で調整することができます（−5〜+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で　**を押す**

−5 −4 −3 −2 −1 ±0 +1 +2 +3 +4 +5

セルフタイマーで撮影する

約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影できます。

モニター画面で　**【メニュー】▶ 6 「セルフタイマー」▶ ⦿【開始】▶ 約10秒後、撮影 ▶ 撮影されたプレビュー画面を確認し、⦿【保存】**

⦿【開始】を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。ディスプレイに残り秒数が表示されます。また、「セルフタイマー音設定」（96、101ページ）を「ON」に設定すると、カウントダウンを音でお知らせします。

ご注意

- カウントダウン開始前またはカウントダウン中に、【中止】またはを押すとモニター画面に戻り、セルフタイマーを中止します。カウントダウン中に⦿【撮影】を押すと、カウントを中断して通常の撮影を行います。

お知らせ

- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- フォト撮影でセルフタイマーを設定したときのシャッター音は、設定にかかわらず「カシャ」となります。
- 「セルフタイマー音設定」（96、101ページ）が「ON」に設定されていると、マナーモード設定中でもセルフタイマー音が鳴ります。

モニター画面のメニューを使う

フォト撮影（96ページ）での撮影前にカメラの各機能を設定できます。

モニター画面で　◎【メニュー】を押す

モニター画面の
メニュー

以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

<table>
<tr><td>1 撮影モード設定
お買い上げ時：
「壁紙：240x320」</td><td colspan="2">▷ 1「アイコン：76×57」、2「ケータイ：120×160」、3「壁紙：240×320」、または 4「VGA：640×480」
撮影モードを設定します（96ページ）。
モニター画面で◎を押しても撮影モードを切り替えることができます。</td></tr>
<tr><td>2 フォト画質設定*1
お買い上げ時：
「ノーマル」</td><td colspan="2">▷ 1「メール」、2「ノーマル」、または 3「ファイン」
撮影モードを「VGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（96ページ）。</td></tr>
<tr><td>3 撮影シーン設定*2
お買い上げ時：
「オート」</td><td colspan="2">▷ 1「オート」、2「蛍光灯」、3「太陽光」、または 4「白熱灯」
撮影する静止画の白色を正しく表示するために、撮影シーンを設定します。
カメラを終了すると設定は解除されます。</td></tr>
<tr><td>4 ナイトモード／ナイトモード解除
お買い上げ時：
「ナイトモード解除」</td><td colspan="2">夜景などを撮影する際に使用します。通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。
カメラを終了すると設定は解除されます。</td></tr>
<tr><td>5 特殊効果
お買い上げ時：
「特殊効果なし」</td><td colspan="2">▷ 1「セピア」、2「モノクロ」、または 3「特殊効果なし」
撮影する静止画に特殊効果を設定します。
カメラを終了すると設定は解除されます。</td></tr>
<tr><td>6 セルフタイマー</td><td colspan="2">セルフタイマーで撮影します（「セルフタイマーで撮影する」99ページ）。
撮影した静止画を保存後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">7 フォト編集*3*4</td><td>3 フレーム</td><td>1 ◎でフレームを選択し、◉【再生】
2 フレームを確認し、◉【OK】
静止画に貼り付けたいフレームを設定します。
撮影モードと同じサイズのフレームを貼り付けることができます。
フレームの選択画面で◎【切替】を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。また、フレームがすでに設定されている場合は、選択画面で◎【解除】を押すと、フレームを解除することができます。
フレーム再生中に◎【前へ】／◎【次へ】を押すと、前／次のフレームを確認できます。</td></tr>
<tr><td>5 元に戻す</td><td>▷ 1「はい」を押す
フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。</td></tr>
</table>

8 フォト設定	1 日付スタンプ設定*5 お買い上げ時： 「表示なし」	1 日付 2 時間 3 日付＋時間	**1 ◎で日付や時間が表示される位置を調節する** **2 ◎【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する** **3 ◉【選択】を押す** 日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
		4 表示なし	日付スタンプを表示しません。
	2 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。	
	3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定を行います（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。	
	4 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	**▶ 1 〜 4 （シャッター音を選択）** シャッター音を選択します。シャッター音を選択中に◎【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。	
	5 セルフタイマー音設定 お買い上げ時： 「ON」	**▶ 1 「ON」または 2 「OFF」** セルフタイマーのカウントダウンの音を鳴らすかどうかを設定します。	
	6 カメラ起動設定 お買い上げ時： 「前回起動のカメラ」	**▶ 1 「常にアウトカメラ」、2 「常にインカメラ」、または 3 「前回起動のカメラ」** 「フォト撮影」（96ページ）で起動するカメラのモードを設定します。 「前回起動のカメラ」を設定すると、「フォト撮影」（96ページ）でカメラを起動して終了したときのカメラのモードが記憶され、次回の起動時に、記憶されたカメラのモードで起動します。	
9 フォトフォルダ一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。*6		

*1：撮影モードを「VGA」に設定中のみ表示されます。
*2：「ナイトモード」を設定しているときは、表示されません。
*3：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」に設定中のみ表示されます。
*4：「特殊効果」が設定されているときは、表示されません。
*5：撮影モードを「アイコン」、「VGA」に設定中は選択できません。
*6：「640×480」より大きいサイズの画像やメモリの状況によっては再生できません。

お知らせ

- 撮影モード設定／フォト画質設定／撮影シーン設定／ナイトモード／セルフタイマーを設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます（97ページ）。
- シャッター音量およびセルフタイマー音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

プレビュー画面のメニューを使う

フォト撮影（96ページ）で撮影した静止画の編集などが行えます。

プレビュー画面で ◎【メニュー】を押す

プレビュー画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目は、撮影モードなどにより異なります。

項目			
1 撮り直し	▶ 1「はい」を押す 撮影し直します。		
4 Eメールへ添付	静止画を添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。静止画は自動的にデータフォルダに保存されます。		
5 スケジュールへ登録	静止画をスケジュールに登録します（「スケジュールを登録／編集／確認する」130ページ）。静止画は自動的にデータフォルダに保存されます。		
6 フォト設定	1 日付スタンプ設定*1 お買い上げ時：「表示なし」	1 日付 2 時間 3 日付＋時間	**1 ◈で日付や時間が表示される位置を調節する** **2 ◎【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する** **3 ◉【OK】を押す** 日付スタンプを設定します。本機に設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
		4 表示なし	日付スタンプを表示しません。
	2 空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。	
	3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。	
7 フォト編集*2	1 テキスト入力	**1 テキストを入力し、◉【確定】** **2 ◈でテキストを貼り付ける位置を調節する** **3 ◎【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する** **4 ⓜ【フォント】を繰り返し押して、文字フォントを選択する** **5 ◉【OK】を押す** 文字（テキスト）に色（9色）を付けたり、フォント（2種類）を選択して、静止画に貼り付けます（改行不可）。 上記の操作を繰り返すと、複数のテキストを入力できます。	
	2 画像調整	1 明るさ	**▶ ⓜ【暗く】／◎【明るく】で調整し、◉【OK】** 静止画の明るさを11段階で調整します。
		2 ソフト／シャープネス	**▶ ⓜ【ソフト】／◎【シャープ】で調整し、◉【OK】** 静止画の輪郭を11段階で調整します。
	3 フレーム*3*4	**1 ◈でフレームを選択し、◉【再生】** **2 フレームを確認し、◉【OK】** 静止画に貼り付けたいフレームを設定します。 撮影モードと同じサイズのフレームを貼り付けることができます。 フレームの選択画面で◎【切替】を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。また、フレームがすでに設定されている場合は、選択画面でⓜ【解除】を押すと、フレームを解除することができます。 フレーム再生中にⓜ【前へ】／◎【次へ】を押すと、前／次のフレームを確認できます。	
	4 スタンプ	**1 スタンプを選択し、◉【選択】** **2 ◈でスタンプを貼り付ける位置を調節する** **3 ◉【貼り付け】を押す** **4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2〜3を繰り返す** **5 ◎【確定】を押す** 静止画に貼り付けたいスタンプを設定します。 スタンプの選択画面で◎【切替】を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。スタンプ貼り付け中にⓜ【スタンプ切替】を押すと、スタンプ選択画面に戻ります。	
	5 元に戻す	**▶ 1「はい」を押す** フォト編集した静止画を編集前の状態に戻します。	

8 画像変換*2	1 回転	▶ ⓜ【左に90°】／ⓜ【右に90°】で回転し、⦿【保存】 静止画を左または右に90°回転します。
	2 縮小変換（携帯モード）*5	▶ 静止画を確認し、⦿【保存】 「壁紙」で撮影した静止画を「ケータイ」のサイズ（120×160）に縮小変換します。
9 フォトフォルダ一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。*6	

*1：撮影モードが「アイコン」、「VGA」の場合は選択できません。
*2：撮影モードが「アイコン」、「VGA」の場合は表示されません。
*3：「特殊効果」が設定されているときは選択できません。
*4：撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」に設定中のみフレームを貼り付けることができます。
*5：撮影モードが「壁紙」の場合のみ表示されます。
*6：「640×480」より大きいサイズの画像やメモリの状況によっては再生できません。

お知らせ

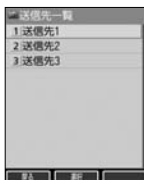
● データフォルダから再生した画像の編集については、「データ再生中のメニューを使う」（111ページ）をご参照ください。

撮速メール®を使って静止画を送る

撮速メールは、撮影した静止画を設定した送信先へEメールで簡単に送ることができる機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メール®の送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

■ カメラメニューから設定する場合

待受画面で

1 ⓜ ▶ 6「フォト設定」▶ 3「撮速メール送信先設定」▶ 1～3（登録する送信先を選択）

送信先一覧画面

■ モニター画面／プレビュー画面から設定する場合

モニター画面／プレビュー画面のメニューで

1 「フォト設定」を選択し、⦿【選択】▶ 3「撮速メール送信先設定」▶ 1～3（登録する送信先を選択）

2 「To 宛先」を選択する

■ アドレス帳／送信履歴／プロフィールから引用する場合

⦿【引用】を押す

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶ Eメールアドレスを選択し、⦿【選択】 アドレス帳に登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。
2 送信履歴	▶ 引用したい送信履歴を選択し、⦿【選択】 送信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します。
3 プロフィール	▶ 引用したいEメールアドレスを選択し、⦿【選択】 プロフィールに登録されているEメールアドレスを呼び出して入力します。

■ 直接入力する場合

Eメールアドレスを入力する

3 「Sub 件名」、「本文」を入力し、⦿【登録】

お知らせ

●「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
● 入力できる文字数は以下のとおりです。
・「宛先（直接入力）」：半角で64文字まで
・「件名」　　　　　：全角・半角共に40文字まで
・「本文」　　　　　：全角・半角共に5000文字まで
● 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。
送信先一覧画面で削除したい送信先を選択し、ⓜ【削除】▶ 1「はい」

撮速メール®を送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した静止画はデータフォルダに保存されます。送信したメールは送信済みメールとして送信BOXに保存されます。
画面サイズが本機より小さいPHSや携帯電話に撮速メールを送信する場合は、送信先の電話機の画面サイズに合わせた撮影モードで撮影してください。

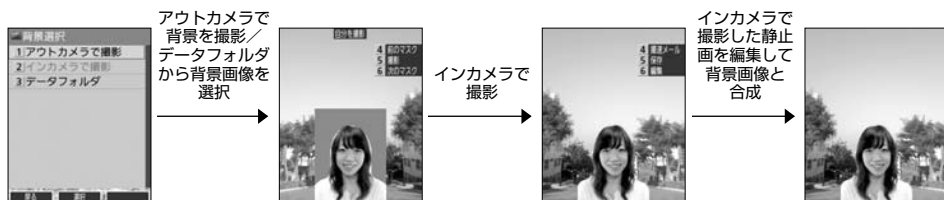
プレビュー画面で　**【撮速メール】（ 1 ～ 3 （送信先を選択））＊**

＊：送信先が2件以上登録されている場合に操作します。

Eメール作成画面が表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。撮影した静止画が「添付ファイル」に表示されます。

画像にインカメラで撮影した自分の静止画を合成する（どこでもコラージュ™）

背景画像（アウトカメラで撮影した静止画／データフォルダの画像データ）にインカメラで撮影した自分の静止画を編集して合成することができます。作成した画像はデータフォルダに保存されます。

■ どこでもコラージュの操作の流れ

どこでもコラージュ™の画像を作成する

待受画面で

1 ▶ 2 **「どこでもコラージュ」**

以下の項目から選択します。

1 アウトカメラで撮影	▶ で画像サイズ（「壁紙：240×320」／「VGA：640×480」）を切り替える ▶ 5 「撮影」 アウトカメラで背景を撮影します。撮影後、静止画が左右反転します。 ／（サイドキー）を押しても撮影することができます。
3 データフォルダ	▶ 背景の画像を選択し、【選択】 背景の画像を選択します。選択後、画像が左右反転します。 選択できる画像データは、画像サイズが「240×320」または「640×480」のJPEG形式の画像です。

2 インカメラの画像を確認し、以下の項目から選択する

自分を撮影画面

4 前のマスク	被写体を切り抜くためのマスクを選択します。 押すたびに、前のマスクに切り替わります。 マスクは12種類あります。被写体に合わせて変更してください。
5 撮影	インカメラで静止画を撮影します。撮影後、静止画全体が左右反転して元の向きに戻ります。 ／（サイドキー）を押しても撮影することができます。
6 次のマスク	被写体を切り抜くためのマスクを選択します。 押すたびに、次のマスクに切り替わります。 マスクは12種類あります。被写体に合わせて変更してください。

3 撮影した静止画を確認し、6「編集」

以下の項目から選択します。

◎	インカメラで撮影した静止画を移動します。
4 拡大*	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を拡大します。 拡大／縮小は11段階です。最大まで拡大すると「拡大」の表示が消えます。
6 縮小	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を縮小します。 拡大／縮小は11段階です。最大まで縮小すると「縮小」の表示が消えます。
* 反時計回り	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を反時計回りで回転します。
# 時計回り	押すたびに、インカメラで撮影した静止画を時計回りで回転します。

*：撮影した画像サイズより大きく拡大することはできません。

4 5「確定」または◉を押す

編集画面を終了します。

■保存する場合

5 5「保存」を押す

◉を押しても保存することができます。

■撮速メールを送信する場合

5 4「撮速メール」を押す

撮速メールの送信が行えます（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。

ご注意

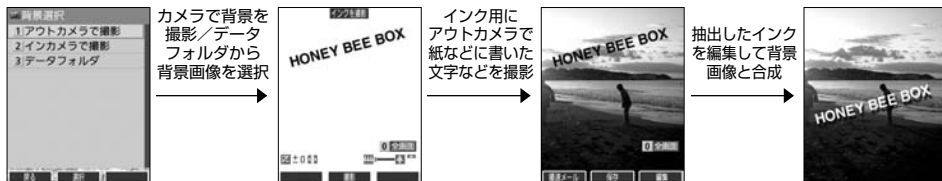
- 著作権のあるデータはどこでもコラージュの背景に設定できません。
- インカメラで撮影するときに、使用するマスクや撮影状況によっては、きれいに被写体を切り抜けない場合があります。

お知らせ

- アウトカメラで「壁紙」での撮影中、インカメラでの撮影中は、ズーム（99ページ）、明るさ調整（99ページ）を行うことができます。
  アウトカメラで「VGA」での撮影中は、明るさ調整（99ページ）を行うことができます。
- どこでもコラージュ作成中は0を押して全画面表示に切り替えることができます。

画像に手書き文字などを貼り付ける（パシャ文字®カード）

画像に手書き文字などを貼り付けることができます。貼り付ける手書き文字などのことを「インク」といいます。作成した画像はデータフォルダに保存されます。

■ パシャ文字カードの操作の流れ

ご注意

● インクを撮影するときは手書きの文字の色や大きさ、背景などによっては正しく読みとれない場合があります。できるだけ白い紙の上に文字を書いて撮影してください。
● 暗い場所での撮影など、状況によっては正しく読み取れない場合があります。

パシャ文字®カードの画像を作成する

待受画面で

1 ◎ ▶ 4 **「パシャ文字カード」**

背景画像を作成するため、以下の項目から選択します。

1 アウトカメラで撮影	▶ ◉【撮影】 ▶ 撮影した静止画を確認し、◉【確定】 アウトカメラで背景を撮影します。撮影モードは「壁紙：240×320」になります。 ▭（サイドキー）を押しても撮影することができます。
2 インカメラで撮影	▶ ◉【撮影】 ▶ 撮影した静止画を確認し、◉【確定】 インカメラで背景を撮影します。撮影モードは「壁紙：240×320」になります。撮影後、静止画が左右反転します。 ▭（サイドキー）を押しても撮影することができます。
3 データフォルダ	▶ 背景の画像を選択し、◉【選択】 背景の画像を選択します。 選択できる画像データは、画像サイズが「240×320」または「640×480」のJPEG形式の画像です。ただし、画像サイズが「640×480」の画像を選択した場合は、「240×320」の画像サイズに縮小されます。

2 **アウトカメラでインクにしたい対象物を確認し、◉【撮影】**

インクを抽出します。
▭（サイドキー）を押しても撮影することができます。

3 撮影したインクを確認し、◎【編集】

編集バーが表示されます。
Ⓜ【ヘルプ】を押すとアイコンのヘルプが表示されます。

パシャ文字カード
編集画面

以下の項目から選択します。

1 ✥	1 4／6で拡大／縮小する 2 ＊／＃で反時計回り／時計回りで回転する 3 ◎で位置を調節する 4 ⦿【確定】を押す インクを変形、移動させます。
2	▶色を選択し、⦿【確定】 インクの色を設定します。 1（虹色）は撮影したときの色になります。
3	▶影の種類を選択し、⦿【確定】 インクに影を付けます。
4	▶◎で消したい場所へ消しゴムを移動し、⦿【ここを消す】▶◎でインクの不要な部分を消しゴムで消し、⦿【消しゴム完了】▶◎【確定】 消しゴムでインクの不要な部分を消します。消しゴムで消しているときに◎【一つ戻す】を押すと、一つ前の状態に戻ります。 ■消しゴムのサイズを変更する場合 ▶Ⓜ【消しゴムサイズ】▶◎でサイズを選択し、⦿【確定】 消しゴムのサイズを5段階で設定できます。ただし、消しゴムで消している最中はサイズを変更できません。⦿【消しゴム完了】（またはⓂ【戻る】）を押してからⓂ【消しゴムサイズ】を押してサイズを変更してください。
5	インクの変更を元に戻します。

4 ◎【編集完了】を押す

■保存する場合

5 ⦿【保存】を押す

■撮速メールを送信する場合

5 Ⓜ【撮速メール】を押す

撮速メールの送信が行えます（「撮速メール®を使って静止画を送る」103ページ）。

ご注意

●著作権のあるデータはパシャ文字カードの背景に設定できません。

お知らせ

●インカメラ／アウトカメラでの撮影中は、ズーム（99ページ）、明るさ調整（99ページ）を行うことができます。
● 0「全画面」と表示されているときは、0を押して全画面表示に切り替えることができます。

データフォルダの使いかた

データフォルダについて

データフォルダには、カメラで撮影した静止画データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどが保存されます。保存したデータは、データフォルダ内のその種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。
データフォルダに保存できる容量は、最大約11Mバイトまでです。データの保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- Webページのデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送、Eメールへの添付ができないものがあります。

お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」（115ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（115ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。
- データフォルダの一覧画面で、ファイル名の並び順は、先頭の文字の種類（記号を除く）により「半角数字→半角英字→ひらがな→全角カタカナ→漢字→絵文字→全角数字→全角英字→半角カタカナ」の順に表示されます。
- あんしんロックの「保存データの持出を許可」（153ページ）が「しない」に設定されているときは、データフォルダに保存されているデータを外部へ持ち出すことはできません。

データフォルダの構成

全て	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
フォト	カメラで撮影した静止画データが保存されます。
画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
アイコン	お気に入りメニューのアイコン用データが保存されます。
サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データ、Myボイスメモで録音したデータが保存されます。
インターネット	インターネットのWebページが保存されます。
名刺／予定	アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
テンプレート	デコラティブメールのテンプレートが保存されます。
フレーム	画像に貼り付けるフレームが保存されます。
スタンプ	画像に貼り付けるスタンプが保存されます。
その他	上記以外のデータが保存されます。

データフォルダ画面

●データフォルダについて

保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全て	すべてのデータ	–	–	–
フォト	撮影した静止画		.jpg	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像、プロフィール画像
画像	画像（撮影した静止画以外）		.bmp、.jpeg、.jpg、.gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像、プロフィール画像
アイコン	アイコン画像		.kico	お気に入りメニュー
サウンド	メロディ		.midi、.mid（MIDI）	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音、スケジュールアラーム、TODOアラーム
			.dxm（feelsound）	
			.kmv（Myボイスメモ）	–
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、.xhtm、.xht、.xml、.wml、.shtml	–
名刺／予定	アドレス帳（vCard）		.vcf	アドレス帳
	カレンダー（vCalendar）		.vcs	スケジュール、TODO
テンプレート	デコラティブメールのテンプレート		.whm	–
フレーム	フレーム		.kcfm	–
スタンプ	スタンプ		.kstp	–
その他	テキスト		.txt	–
	Java™アプリ		.jad、.jar	Java™アプリ
	辞書データ		.dic	オプション辞書登録
	種別不明なデータ		上記以外のファイル	–

ご注意

- 著作権のあるデータはEメールへの添付や編集、赤外線での送信、パソコンへのコピーなどができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです（64和音以外は保存のみ可）。64和音以外のファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

お知らせ

- 再生できるデータ容量は最大１Mバイトです。
- フレームはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「120×160」または「240×320」のPNG／GIF形式で作成し、拡張子を「.kcfm」に変更してください。作成したフレームは、本機に保存してご使用ください。
- スタンプはパソコンなどで作成することができます。画像サイズが「240×320」以下のPNG形式で作成し、拡張子を「.kstp」に変更してください。作成したスタンプは、本機に保存してご使用ください。

データを再生する

待受画面で ◉ ▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶ 1 ~ 9 、 0 、 ＊ （フォルダを選択）▶データを選択し、◉【再生】

お知らせ

● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、◈で表示位置を移動できます。また、◉【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「1280×1024」まで表示できます。

再生中の操作について

■「フォト」、「画像」、「アイコン」、「フレーム」、「スタンプ」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

0	原寸で表示／縮小して表示
◉	全画面表示への切り替え
◈	表示位置の調節
✉／WEB	前／次の画像を表示

■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は再生しているデータにより異なります。

◉	停止／再生
⌃／⌄	音量を上げる／下げる
✉／WEB	前／次のメロディ、または音声の再生

■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細表示画面として表示されます（「アドレス帳データを呼び出す」47ページ）。

■「予定」データの場合は、スケジュール詳細表示画面またはTODO詳細表示画面として表示されます（「スケジュールを確認する」132ページ、「TODOを確認する」134ページ）。

■「テンプレート」データの場合は、デコラティブメールの作成画面として表示されます（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。

データ再生中のメニューを使う

データ再生中に　◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

1登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」114ページ）。
4画像編集*	画像へのテキスト入力や、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます（「画像データを編集する」112ページ）。
5ファイル名編集	▶ファイル名を編集し、◉【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで）。
6Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
7画像変換	画像の回転や縮小、トリミングをすることができます（「画像データを変換する」113ページ）。
8詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
9繰り返し再生 お買い上げ時：「ON」	▶1「ON」または2「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。
*削除	▶1「はい」を押す データを削除します。
#ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
発信	▶または◉【発信】 電話番号を選択している場合、発信を行います。
Eメール作成／ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ、「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。
赤外線送信	▶本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる▶送信完了 データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

*：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は表示されません。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ￥ " / ? * | , ;

■ 画像データを編集する

データフォルダに保存されている画像データ／アイコンデータへのテキスト入力、明るさ・輪郭の調整、フレーム・スタンプの貼り付けをすることができます。
本機で撮影した静止画は、撮影モードを「ケータイ」、「壁紙」で撮影したデータを編集できます。

データ再生中のメニューで

1 4「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1テキスト入力		1 テキストを入力し、◉【確定】 2 ✥でテキストを貼り付ける位置を調節する 3 ◎【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 4 ◎【フォント】を繰り返し押して、文字フォントを選択する 5 ◉【OK】を押す 文字（テキスト）に色（9色）を付けたり、フォント（2種類）を選択して、画像に貼り付けます（改行不可）。
2画像調整	1明るさ	▶ ◎【暗く】／◎【明るく】で調整し、◉【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	2ソフト／シャープネス	▶ ◎【ソフト】／◎【シャープ】で調整し、◉【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
3フレーム*1		1 フレームを選択し、◉【再生】 2 フレームを確認し、◉【OK】 画像にフレームを貼り付けます。 フレームの選択画面で◎【切替】を押すと、選択画面の表示をサムネイル一覧またはファイル名一覧に切り替えることができます。 フレーム再生中に◎【前へ】／◎【次へ】を押すと、前／次のフレームに変更することができます。
4スタンプ*2*3		1 スタンプを選択し、◉【選択】 2 ✥でスタンプを貼り付ける位置を調節する 3 ◉【貼り付け】を押す 4 続けてスタンプを貼り付けるときは、手順2～3を繰り返す 5 ◎【確定】を押す 画像にスタンプを貼り付けます。 スタンプの選択画面で◎【切替】を押すと、選択画面の表示を切り替えることができます。 スタンプ貼り付け中に◎【スタンプ切替】を押すと、スタンプの選択画面に戻ります。
5元に戻す		▶ 1「はい」を押す 編集した画像を編集前の状態に戻します。

*1：画像サイズが「120×160」、「240×320」の場合のみフレームを貼り付けることができます。
*2：画像サイズが「240×320」以下の場合のみスタンプを貼り付けることができます。
*3：アイコンデータは選択できません。

■繰り返し編集する場合

データを編集した後、◎【メニュー】▶ 4「画像編集」

2 データを編集した後、◉【保存】▶ファイル名を入力し、◉【確定】

画像編集後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。アイコンデータを編集した場合は、「アイコンフォルダ」に保存されます。

ご注意

● 著作権のあるデータは、編集することはできません。

お知らせ

● ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
● データの編集後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
- 「テキスト入力」で編集したデータ　：_t
- 「明るさ」で編集したデータ　：_b
- 「ソフト／シャープネス」で編集したデータ：_a
- 「フレーム」で編集したデータ　：_f
- 「スタンプ」で編集したデータ　：_cmp

■ 画像データを変換する

データフォルダに保存されている画像データを変換（回転／縮小変換／トリミング）することができます。アイコンデータは変換できません。

データ再生中のメニューで

1 7「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

1 回転*1	▶【左に90゜】／【右に90゜】で回転し、【OK】 画像を左または右に90゜に回転します。
2 縮小変換	画像を縦横それぞれ1／2に縮小変換します。
3 トリミング*2	▶ 1「メニューアイコン」、2「ケータイ」、または3「壁紙」▶ でトリミング枠を移動し、 画像の一部をトリミング（切り抜き）します。

*1：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は選択できません。
*2：画像サイズが「76×57」以下、または「1280×960」より大きい場合は選択できません。

■繰り返し変換する場合

データを変換した後、【メニュー】▶ 7「画像変換」

2 データを変換した後、【保存】▶ファイル名を入力し、【確定】

画像変換後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。1「メニューアイコン」でトリミングしたデータは「アイコンフォルダ」に保存されます。

ご注意

● 著作権のあるデータは、変換することはできません。

お知らせ

● ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpgなど）を含め全角・半角共に40文字までです。
● データの変換後は、最後に編集した項目に従って、ファイル名の末尾に以下の形式が付きます。
 ・「回転」で変換したデータ ：_r
 ・「縮小変換」で変換したデータ ：_s
 ・「トリミング」で変換したデータ ：_tr
 （メニューアイコンの場合は、_i）
● データ再生中に 0「原寸表示」／「縮小表示」と表示されるデータでは、表示方法によりトリミングできるサイズが異なります。

データを登録する

データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に登録できます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。
ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

待受画面で

1 ◉ ▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶ 1 ～ 9 、 0 、 ＊ （フォルダを選択）▶ データを選択

■ 名刺／予定データの場合

2 📷【メニュー】▶ 1 「登録」

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	51ページ
予定	スケジュール	スケジュール	135ページ
	TODO	TODO	

■ オプション辞書ファイル（その他データ）の場合

2 オプション辞書のファイルを選択し、◉【登録】▶ 1 「はい」

上記手順を行うと、オプション辞書が登録されます。
オプション辞書については、「辞書データを登録／解除する」（43ページ）をご参照ください。

■ Jadファイル（その他データ）の場合

2 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、◉【登録】▶ 1 「はい」

上記手順を行うと、アプリケーション（Java™アプリ）がインストールされます。
Java™アプリについては、「Java™アプリについて」（172ページ）をご参照ください。

■ フォト／画像／サウンドデータの場合

2 📷【メニュー】▶ 1 「登録」

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示（登録先）	各機能からの登録
フォト／画像	1 壁紙	120ページ
	2 音声発信画面	
	3 アドレス帳画像	45ページ
	4 音声着信画面	120ページ
サウンド	1 音声着信音	116ページ
	2 ライトメール受信音	117ページ
	3 Eメール受信音	

お知らせ

● 登録したデータを解除／削除する場合は、登録先の機能から行います。

データフォルダのメニューを使う

待受画面で ◉ ▶ **「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶ 1～9、0、＊（フォルダを選択）▶ データを選択 ▶ 📷【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される内容や選択できる項目は、選択するデータにより異なります。

1登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」114ページ）。	
5ファイル名編集	▶ **ファイル名を編集し、◉【確定】** データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角・半角共に40文字まで）。	
6Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。	
8詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。	
9繰り返し再生 お買い上げ時：「ON」	▶ **1「ON」または2「OFF」** 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するかどうかを設定します。	
0設定	1空きフォルダ容量	データフォルダの使用状況をグラフで表示します。
	2表示切替 お買い上げ時：「ON」	▶ **1「ON」または2「OFF」** 画像データなどの表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
＊削除	▶ **1「1件」、2「選択」、または3「フォルダ」** データを削除します（「データを削除する」115ページ）。	
#ショートカット	データフォルダのデータを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。	
📷赤外線送信	▶ **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了** データフォルダのデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。	

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? ＊ | , ;

データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

データフォルダ画面で **削除したいデータを選択 ▶ 📷【メニュー】▶ ＊「削除」**

以下の項目から選択します。

11件	選択したデータを1件削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
2選択	複数のデータを選択して削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
3フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

ご注意

● 他の機能に登録されているデータを削除しようとすると、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、他の機能での登録が解除され、データが削除されます。

音声着信の音／バイブレータを設定する（音声着信） 機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ◉ ▶ 2 ▶ 1

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」		▶ ⌃⌄で音量を調節し、◉【OK】 「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 着信音 お買い上げ時：「パターン1」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、◉【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、◉【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ	▶ 着信音を選択し、◉【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから探す*	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
3 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」		▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

*：Operaブラウザの表示モード（78ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、2「着信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 着信音を選択しているときに◎【再生】を押すと、選択している着信音を再生できます。再生中に◎【停止】または◉【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- 3「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- 1「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに「 」を表示します。
- バイブレータを設定すると、待受画面のディスプレイに「 」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（119ページ）、位置情報送出時の送出確認音（166ページ）、本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続したときの「ピポ」という確認音（182ページ）にも反映されます。ただし、「ウェイクアップトーン」（119ページ）を「ON」に設定しているときは、着信音量を「OFF」に設定しても、ウェイクアップトーンが鳴ります。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とランプ色を設定する」46ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

Eメール、ライトメールの受信音／バイブレータを設定する（Eメール／ライトメール受信） 機能番号22／23

メールを受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ◉ ▶ 2 ▶ 2 **「Eメール受信」または 3 「ライトメール受信」**

以下の項目から選択します。

項目		
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ◎で音量を調節し、◉【OK】 受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
2 受信音 お買い上げ時：「メール受信音1」（Eメール）「効果音1」（ライトメール）	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、◉【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、◉【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ	▶ 受信音を選択し、◉【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから探す*	▶ 1 「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
3 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 「OFF」、または 2 ～ 4 （パターンを選択） メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
4 メール受信音鳴動時間 お買い上げ時：「1サイクル再生」	1 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	2 秒数指定	▶ ◎ ▶ ◉【選択】 ▶ ◎で鳴動時間を選択し、◉【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

*：Operaブラウザの表示モード（78ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- 1 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、2 「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに◎【再生】を押すと、選択している受信音を再生できます。再生中に◎【停止】または◉【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- 3 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」116ページ）。
- 相手によって受信音の種類を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とランプ色を設定する」46ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。
- メールを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定した音／バイブレータが動作しないことがあります。
  - ・カメラ機能（96ページ）
  - ・Java™アプリ（172ページ）

アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム） 機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ● ▶ 2 ▶ 4

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ◎で音量を調節し、●【OK】 アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」156ページ）。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。

スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム） 機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ● ▶ 2 ▶ 5

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
1 音量 お買い上げ時：「音量レベル3」	▶ ◎で音量を調節し、●【OK】 スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「OFF」、または 2～4（パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

お知らせ

- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」130ページ）。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。

キーの操作音量を設定する（操作音）　機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」〜「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で　◉ ▶ 2 ▶ 6 ▶ Ⓒで音量を調節し、◉【OK】

お知らせ

● マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。
● 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）　機能番号27

データフォルダに保存されているメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」〜「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：「音量レベル3」

待受画面で　◉ ▶ 2 ▶ 7 ▶ Ⓒで音量を調節し、◉【OK】

お知らせ

● メロディの再生中は、Ⓒで音量を調節できます（「データを再生する」110ページ）。
● マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。

電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）　機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で　◉ ▶ 2 ▶ 8 ▶ 1「ON」または 2「OFF」

お知らせ

● ウェイクアップトーンは、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」116ページ）。音声着信の「音量」が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
● マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」34ページ）。

圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）　機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で　◉ ▶ 2 ▶ 9 ▶ 1「ON」または 2「OFF」

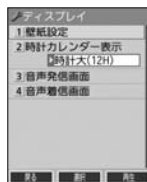
ご注意

● 圏外警告音は「ピーピー」と鳴ります。

ディスプレイを設定する（ディスプレイ）　機能番号31

ディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦320ドットです。

待受画面で　⊙ ▶ 3 ▶ 1

ディスプレイ
設定画面

以下の項目から選択します。

1壁紙設定 お買い上げ時： 「固定画像1」	1固定画像	▶ 固定画像を選択し、⊙【選択】 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	2データフォルダ	▶ データを選択し、⊙【選択】 ▶ ⊙【決定】 待受画面に表示する画像を、データフォルダから選択します。
	3表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	4公式サイトから探す*1	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
2時計カレンダー表示 お買い上げ時： 「時計大（12H)」	待受画面に表示する時計やカレンダーの表示方法を設定します（「時計やカレンダーの表示方法を設定する」121ページ）。	
3音声発信画面 4音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションが選択されます。
	2データフォルダ*2	▶ データを選択し、⊙【選択】 データフォルダに保存されている画像やアニメーションから選択します。
	3表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	4公式サイトから探す*1	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。

*1：Operaブラウザの表示モード（78ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。
*2：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

お知らせ

●「固定画像」／「データフォルダ」のデータ、または「固定アニメ」を選択し、◎【再生】を押すと、選択した画像を再生することができます。◎【戻る】を押すと再生を終了します。
●「データフォルダ」の画像データを全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。
例：壁紙設定の場合
ディスプレイ設定画面で1「壁紙設定」 ▶ 2「データフォルダ」 ▶ データを選択 ▶ ◎【再生】 ▶ ⊙【全画面表示】
● 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。
ディスプレイ設定画面で1「壁紙設定」 ▶ 2「データフォルダ」 ▶ データを選択し、⊙【選択】 ▶ ◎【メニュー】

以下の項目から選択し、⊙【決定】を押します。

1並べて表示	画像を並べて表示します。
2画面に合わせる	画像をディスプレイのサイズに合わせて表示します。
3元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

● データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

時計やカレンダーの表示方法を設定する（時計カレンダー表示）　機能番号312

ディスプレイ設定画面で　**2「時計カレンダー表示」を押す**

お買い上げ時：
「時計大（12H）」

以下の項目から選択します。

1時計大（12H）	▶ ◎で表示する位置を調節し、◉【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻は大きく表示されます。
2時計大（24H）	▶ ◎で表示する位置を調節し、◉【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻は大きく表示されます。
3時計小（12H）	▶ ◎で表示する位置を調節し、◉【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻は小さく表示されます。
4時計小（24H）	▶ ◎で表示する位置を調節し、◉【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻は小さく表示されます。
5カレンダー	今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
6表示なし	時計やカレンダーを表示しません。

お知らせ

- 1「時計大（12H)」または3「時計小（12H)」を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（16ページ）をご参照ください。
- 5「カレンダー」に設定すると、待受画面で⌒を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

ランプ／アイコンを設定する（ランプ／アイコン設定） 機能番号32

電話の着信やメールを受信したときなどのランプ／アイコンを設定します。

待受画面で ◉ ▶ 3 ▶ 2

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 ランプ点灯 お買い上げ時：「点灯する」		▶ 1「点灯する」または 2「点灯しない」 ランプを点灯させるかどうかを設定します。2「点灯しない」に設定していても、充電中はランプが点灯します。
2 ランプ色設定 お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中：「レインボー」 音声着信中：「青」 ライトメール受信：「緑」 Eメール受信：「緑」 新着／不在あり：「緑」 アラーム鳴動中：「橙」 スケジュールアラーム鳴動中：「濃いピンク」 Opera起動中：「なし」 Java™アプリ起動中：「なし」	1 通話中 2 発信中 3 音声着信中 4 ライトメール受信 5 Eメール受信 6 新着／不在あり 7 アラーム鳴動中 8 スケジュールアラーム鳴動中 9 Opera起動中 0 Java™アプリ起動中	▶ ◎で「☒」（なし）、または色を選択し、◉【選択】 各状態のときに点滅させるランプ色を、全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でランプは点滅しません。 ランプ色設定でランプ色を選択中は、選択している色でランプが点灯します。 6「新着／不在あり」にはレインボーを設定できません。
3 着信アイコン点灯 お買い上げ時：「点灯する」		▶ 1「点灯する」または 2「点灯しない」 電話がかかってきたときや、電話に出られなかったときなどに、アイコン表示部（15ページ）でお知らせするかどうかを設定します。
4 メールアイコン点灯 お買い上げ時：「点灯する」		▶ 1「点灯する」または 2「点灯しない」 メールを受信したときなどにアイコン表示部（15ページ）でお知らせするかどうかを設定します。

お知らせ

- 6「新着／不在あり」のランプ点滅は、6時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。
- アイコン表示部でのアイコンの点滅は、6時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。
- メールを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定したランプが点滅しないことがあります。
  - ・カメラ機能（96ページ）
  - ・Java™アプリ（172ページ）

キーイルミネーションを設定する（キーイルミネーション） 機能番号33

本体を開いたときのキーのイルミネーションを設定します。

お買い上げ時：「ランダム」

待受画面で ◉ ▶ 3 ▶ 3 ▶ 1〜9、0、＊（キーイルミネーションを選択）、または ＃「OFF」

キーイルミネーション選択画面

お知らせ

- 「OFF」に設定した場合、「キーバックライト点灯時間」（123ページ）で設定した時間キーバックライトが点灯します。
- キーイルミネーション選択画面でキーイルミネーションを選択すると、選択しているキーイルミネーションが1回点灯します。

キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間） 機能番号34

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「5秒」、「10秒」〜「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「5秒」

待受画面で ◉ ▶ 3 ▶ 4 ▶ 1 **「点灯しない」、または 2 〜 8 （点灯時間を選択）**

ご注意

● 点灯時間を「10秒」以上に設定している場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（19、188ページ）が短くなります。

ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明） 機能番号35

ディスプレイの明るさの調整と何も操作していないときの点灯時間を設定します。

お買い上げ時：
Opera照明 ：明るさ「3」「30秒」
メール照明 ：明るさ「3」「30秒」
その他照明 ：明るさ「3」「10秒」

待受画面で ◉ ▶ 3 ▶ 5

以下の項目から選択します。

1 Opera照明	Operaブラウザを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
2 メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
3 その他照明	その他のディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 照明の明るさ	▶ ◉で明るさのレベルを選択し、◉【選択】 ディスプレイの明るさを「明るさ0」〜「明るさ5」に調整できます。 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
2 点灯時間	▶ 1 「OFF」、または 2 〜 7 （秒数を選択） 点灯時間を「OFF」、「10秒」〜「60秒」（10秒単位）に調整できます。 「OFF」に設定した場合、何も操作しなくてもそのままの明るさで点灯し続けます。

ご注意

● 以下の設定の場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（19、188ページ）が短くなります。
・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
・「Opera照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「OFF」に設定されているとき
・「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「OFF」に設定されているとき

お知らせ

● 着信中など、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯することがあります。

節電画面を設定する（節電画面） 機能番号36

待受画面や通話中画面、メール起動中、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「節電画面にしない」、「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：「1分」

待受画面で ⦿ ▶ 3 ▶ 6 ▶ 1 **「節電画面にしない」、または 2 ～ 6 （節電時間を選択）**

ご注意

● 「節電画面にしない」に設定した場合、節電画面にはならないためバッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（19、188ページ）が短くなります。

表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ） 機能番号37

各機能の一覧表示画面や各種文字入力画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：「小」

待受画面で ⦿ ▶ 3 ▶ 7 ▶ 1 **「小」、 2 「中」、または 3 「大」**

お知らせ

● Eメール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）で表示される本文の文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で◎【メニュー】を押したときに表示される「文字サイズ変更」から変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」70ページ）。
● 一部の画面では、文字サイズを変更しても文字の大きさは変わりません。

画面の配色を設定する（配色設定） 機能番号38

ディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：「スタンダード」

待受画面で ⦿ ▶ 3 ▶ 8 ▶ 1 **「スウィートチャーム」、 2 「コクバン」、 3 「スタンダード」、または 4 「カラフル」**

電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示） 機能番号39

アドレス帳に登録している電話番号から電話がかかってきたとき、ディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ◉ ▶ 3 ▶ 9 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

ご注意

● 以下の場合は、「名前表示」を 1 「ON」に設定しても、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
- ・シークレットモード（141ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（45ページ）が「ON」に設定されているとき
- ・操作ロック（139ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
- ・あんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているとき

充電中の画面照明を設定する（充電時LCD） 機能番号30

充電中のディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ◉ ▶ 3 ▶ 0 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

お知らせ

● 1 「ON」に設定すると、充電中は「照明」（123ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明が点灯します。

カレンダーの使いかた

カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させせると、前回終了したときの表示画面で表示されます（1日表示を除く）。

お買い上げ時：「1ヶ月表示」

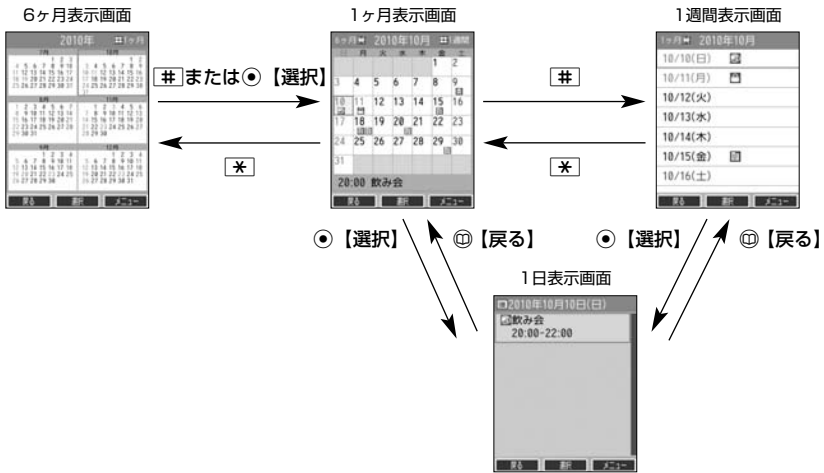
待受画面で ◉ ▶ **「カレンダー」を選択し、◉【選択】**

6ヶ月表示		6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 ✉／WEBを押すと、前／次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示		月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、3つまでアイコンを表示します。 **■選択した日付が「今日」の場合** その日に登録されている現時刻以降の直近の予定、開始日時または期限日時がカレンダー下部に1件表示されます。 **■「今日」以外の日付を選択した場合** その日に登録されている最初の予定が表示されます。 なお、スケジュールの開始日時とTODOの期限日時が同じ時刻に登録されている場合は、スケジュールの用件が優先されて表示されます。 また、開始日時が同じ時刻のスケジュールが複数件登録されている場合は、先に登録／編集した用件が表示されます。 ✉／WEBを押すと、前／次の1ヶ月を表示します。
1週間表示		週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 ✉（または◀）／WEB（または▶）を押すと、前／次の1週間を表示します。
1日表示		1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して◉【選択】を押すと、詳細画面を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されているアドレス帳詳細表示画面が表示されます）。

ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）に設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。
- 操作ロック（139ページ）の「スケジュール」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- あんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、アドレス帳に誕生日が登録されていても表示されません。

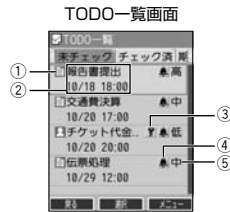
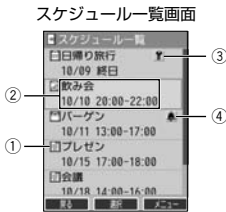
お知らせ

- 「時計カレンダー表示」（121ページ）を「カレンダー」に設定すると、待受画面で[⌒]を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。
- カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。

- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール／TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で　◎【メニュー】▶[2]「一覧」▶[1]「スケジュール」または[2]「TODO」

スケジュール一覧画面

TODO一覧画面

①	[アイコン]	スケジュールアイコン
②	－	上段：用件 下段：開始日　開始時刻－終了時刻
③	[アイコン]	シークレットアイコン
④	[アイコン]	アラームアイコン

①	[アイコン]／[アイコン]	TODOアイコン（未チェック／チェック済）
②	－	上段：用件 下段：期限日時
③	[アイコン]	シークレットアイコン
④	[アイコン]	アラームアイコン
⑤	高／中／低	優先度

お知らせ

- スケジュール／TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」（130ページ）、「TODOの各項目を登録する」（133ページ）をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して◉【選択】を押すと、詳細画面が表示されます。
- スケジュールの開始／終了日時が日をまたいでいる場合は、日時が日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」／「チェック済」／「期限切」／「全件」の4つのタブにTODOが分類されています。◎でタブの移動を行います。
- 未チェックで期限なし、または期限日時が過ぎたTODOは黄色または赤色で表示されます。

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で　【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

1 新規登録	1 スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」130ページ）。
	2 TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」133ページ）。
2 一覧	1 スケジュール	登録されているスケジュール／TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」127ページ）。
	2 TODO	
	3 誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
3 日付指定[*1]	▶ ◉【選択】▶ 年月日を入力し、◉【確定】 カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
4 表示色変更 お買い上げ時： 月〜金　：「黒」 土　　　：「青」 日、祝日：「赤」	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで◉【変更】を押す ▶ 【保存】 選択した日付の表示色を変更します。◉【変更】を押すたびに、「・・・→赤→黒→青→赤→・・・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」129ページ）。	表示色変更画面
# シークレット一時設定[*2]	▶ 暗証番号を入力する 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	

*1：6ヶ月表示では表示されません。
*2：シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）設定中は表示されません。

お知らせ

● 表示色変更は2010年1月1日〜2090年12月31日の間で設定できます。

■カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面で　【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

1 新規登録	1 スケジュール[*1]	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」130ページ）。
	2 TODO[*1]	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」133ページ）。
2 チェック／チェック解除[*2]	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記憶します。	
3 並び替え[*2]	1 期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。「期限なし」の用件が最初に表示されます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録／編集順となります。
	2 優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録／編集順となります。
7 編集	選択しているスケジュール／TODOの編集を行います（「スケジュールを登録／編集／確認する」130ページ、「TODOを登録／編集／確認する」133ページ）。	
9 ショートカット	選択しているスケジュール／TODOをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。	
0 登録件数表示[*3]	■スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。 ■TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済件数、未チェック件数、シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	

[＊]削除	■ 1日表示画面の場合 ▶ [1]「はい」を押す 選択しているスケジュール／TODOを削除します。 ■ スケジュール一覧画面の場合 ▶ [1]「1件」、[2]「選択」、[3]「指定日以前」、または[4]「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。 ■ TODO一覧画面の場合 ▶ [1]「1件」、[2]「選択」、[3]「チェック済み」、または[4]「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
[＃]シークレット一時設定*4	▶ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードが設定され、スケジュールやTODOのシークレット登録ができます。また、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。
◎赤外線送信*3	スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

*1：1日表示のみ表示されます。
*2：TODO一覧表示のみ表示されます。
*3：スケジュール一覧／TODO一覧表示のみ表示されます。
*4：シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）設定中は表示されません。

お知らせ

● チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」／「未チェック」タブへ移動されます。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で　◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

[5]変更リセット	日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。	
	[1]指定日以前	▶ 暗証番号を入力 ▶ ⦿【選択】 ▶ 年月日を入力し、⦿【確定】 ▶ [1]「はい」 指定した年月日以前の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	[2]1ヶ月	▶ [1]「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	[3]1年	▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	[4]全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ [1]「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
[6]曜日単位変更 お買い上げ時： 月〜金　：「黒」 土　　　：「青」 日　　　：「赤」	▶ [1]〜[7]（曜日を選択） ▶ [1]「黒」、[2]「青」、または[3]「赤」 ▶ ◎【確定】 選択したすべての曜日の表示色を変更します（表示されていない曜日も含む）。	

スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。

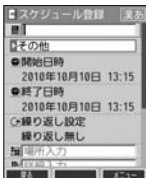
お知らせ

● スケジュールをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）に設定してから登録を行います。シークレット登録したスケジュールはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

スケジュール登録画面

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 ◎【メニュー】▶ 1「新規登録」▶ 1「スケジュール」

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 ◎【メニュー】▶ 1「新規登録」

2 以下の項目から選択

項目	内容
用件入力（用件カテゴリ）	▶ 用件を入力 ▶ ◯ ▶ ◉【選択】 ▶ カテゴリを選択し、◉【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
開始日時 終了日時	▶ ◉【選択】 ▶ 開始／終了年月日を入力し、◉【確定】 開始／終了日時を入力します。 ◎【終日】を押すと、開始時刻が00：00に設定され、「終了日時」が次の日の00：00に設定されます。
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」131ページ）。
場所入力	▶ 場所を入力する 場所を入力します（全角・半角共に20文字まで）。
詳細入力	▶ 詳細を入力する 詳細を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
URL入力	▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
アラーム設定 お買い上げ時：「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」131ページ）。
画像	▶ ◉【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、◉【選択】 データフォルダの画像データを1件登録できます。
シークレット* お買い上げ時：「OFF」	▶ ◉【選択】 ▶ 1「ON」または 2「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

*：シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ◉【登録】または◎【登録】

ご注意

● 「開始日時」、「終了日時」を選択中の場合は、他の項目に移動してから、◉【登録】または◎【登録】を押します。終了日時は、開始日時より過去に設定すると、確定したときに自動的に開始日時と同じ日時に変更されます。
● 一度登録したスケジュールを再編集した場合、1「上書登録」または 2「追加登録」の選択画面が表示されます。
● 登録した「画像」は、スケジュール詳細表示画面（132ページ）から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像」は表示されません。

お知らせ

● スケジュールの新規登録は、以下の手順でも行えます。
カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、◉【選択】 ▶ 1「スケジュール」
● 開始／終了日時は、2010年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
● 登録したスケジュールの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。
● 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で **「繰り返し設定」を選択し、⦿【選択】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、「開始日時」や「終了日時」で設定した期間により異なります。

1無し	スケジュールを繰り返しません。
2毎日	▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、⦿【確定】 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
3毎週	▶1～7（曜日を選択）▶1「ON」または2「OFF」▶◎【回数】▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、⦿【確定】 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定できます。
4毎月	▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、⦿【確定】 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日／時刻に繰り返します。
5毎年	▶1「回数」▶繰り返し回数を入力し、⦿【確定】 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。

ご注意

● 3「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

● 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■スケジュールアラームを設定する

スケジュール／TODO登録画面で

1 「アラーム設定」を選択し、⦿【選択】▶1「ON」▶1「日時入力」

以下の項目から選択します。

1直接入力	▶◌▶⦿【選択】▶アラーム日時を入力し、⦿【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2010年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
2「0分前」*1 ≀ 0「12時間前」*1	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
2「30分前」*2 ≀ 9「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。
*2：TODO登録画面でのみ表示されます。ただし、「期限日時」が「期限なし」に設定されている場合は表示されません。

2 2「アラーム音種」▶1「固定パターン」、2「メロディ」、または3「データフォルダ」▶アラーム音を選択し、⦿【選択】▶◎【確定】

ご注意

●「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

● アラームが鳴っているときの音量／バイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する」118ページ）。また、アラームが鳴っているときのランプ点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「ランプ／アイコンを設定する」122ページ）。
● アラーム音を選択しているときに◎【再生】を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に◎【停止】または⦿【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、アラーム音の再生はできません。
● 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
● アラームを止めるには、以下の操作を行います。
アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す
● アラーム指定時刻になってもアラームが鳴らない場合があります。
例：
・本機起動中／終了中
・本機の電源OFF時
・通話中／発信中／着信中／データ通信中
・伝言メモ応答録音中／再生中
・メール送信中／受信中
・カメラのセルフタイマー起動中
・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
・リモートロック中
・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
・Myボイスメモ録音中／再生中
・位置情報通知中
・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
・赤外線通信中
・ソフトウェア更新中

スケジュールを確認する

待受画面で ◉ ▶「カレンダー」を選択し、◉【選択】（▶確認したい月を選択し、◉【選択】）* ▶ 確認したい日付を選択し、◉【選択】▶確認したいスケジュールを選択し、◉【選択】

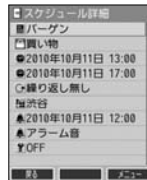
*：カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

スケジュール詳細表示画面

ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）に設定してから確認してください。

お知らせ

- URL選択時に◉【接続】を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に◉【再生】を押すと、画像を表示します。

■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で ◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
6 Eメールへ添付	スケジュールデータからスケジュールカード（vCalendar）を作成してEメールに添付します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
7 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」130ページ）。
8 予定フォルダへコピー	スケジュールデータの内容をデータフォルダの「名刺／予定フォルダ」へコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」135ページ）。
9 ショートカット	スケジュールデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
✱ 削除	▶ 1「はい」を押す スケジュールデータを削除します。
◎赤外線送信	▶本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶送信完了 スケジュールデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されている場合は、これらを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で ⊙で「詳細」の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目は電話番号／Eメールアドレス／URLにより異なります。

項目		説明
発信		▶ ☎または◉【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
アドレス帳へ登録	1 新規	選択した電話番号／Eメールアドレス／URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。
	2 追加	▶追加登録するアドレス帳データを選択し、◉【選択】（▶登録先を選択し、◉【選択】）*1 ▶ ◉【登録】▶ 1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*2
ライトメール作成		選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
Eメール作成		選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
URLページへ接続		選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
ブックマークへ登録		選択したURLをブックマークに登録します（「ブックマークを編集する」89ページ）。

*1：URLの場合は、選択する必要はありません。
*2：追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で◉【登録】を押すと、上書きされます。

TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOは、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。
アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。

お知らせ

● TODOをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）にしてから登録を行います。シークレット登録したTODOはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 ◎【メニュー】▶ 1「新規登録」▶ 2「TODO」

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 ◎【メニュー】▶ 1「新規登録」

TODO登録画面

2 以下の項目から選択

項目	操作・説明	
用件入力（用件カテゴリ）	▶ 用件を入力 ▶ ◯ ▶ ◉【選択】▶ カテゴリを選択し、◉【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。	
期限日時 お買い上げ時：「期限なし」	▶ ◉【選択】を押す 以下の項目から選択します。	
	1 期限なし	TODOを期限なしに設定します。
	2 期限あり	▶ ◯ ▶ ◉【選択】▶ 期限年月日を入力し、◉【確定】 TODOを期限ありに設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定 お買い上げ時：「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」131ページ）。	
優先度 お買い上げ時：「低」	▶ ◉【選択】▶ 1「高」、2「中」、または 3「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。	
シークレット* お買い上げ時：「OFF」	▶ ◉【選択】▶ 1「ON」または 2「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。	

*：シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ◉【登録】または◎【登録】

ご注意

● 一度登録したTODOを再編集した場合、1「上書登録」または 2「追加登録」の選択画面が表示されます。

お知らせ

● TODOの新規登録は、以下の手順でも行えます。
カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、◉【選択】▶ 2「TODO」
● 期限日時は、2010年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
● 登録したTODOの期限日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

■カレンダーから確認する場合

待受画面で ◉ ▶ **「カレンダー」を選択し、◉【選択】(▶確認したい月を選択し、◉【選択】)** * ▶ **確認したい日付を選択し、◉【選択】▶確認したいTODOを選択し、◉【選択】**

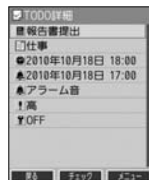
*：カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

TODO詳細表示画面

■TODO一覧から確認する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で ◎**【メニュー】▶ 2 「一覧」▶ 2 「TODO」▶確認したいTODOを選択し、◉【選択】**

ご注意

● シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定（128、129ページ）またはシークレットモード（141ページ）に設定してから確認してください。

■ TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

TODO詳細表示画面で ◎**【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

2 チェック／チェック解除	TODOデータにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。 チェックしたTODOは、カレンダーの1ヶ月表示のリスト表示や1週間表示から削除されますが、TODO一覧の「チェック済タブ」で確認することができます（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」127ページ）。
6 Eメールへ添付	TODOデータからスケジュールカード（vCalendar）を作成してEメールに添付します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
7 編集	TODOデータを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」133ページ）。
8 予定フォルダへコピー	TODOデータの内容をデータフォルダの「名刺／予定フォルダ」へコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」135ページ）。
9 ショートカット	TODOデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
＊ 削除	▶ 1 **「はい」を押す** TODOデータを削除します。
◎赤外線送信	▶**本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる▶送信完了** TODOデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

お知らせ

● TODO詳細表示画面で◉【チェック】や◉【チェック解除】を押しても、TODOのチェック／チェック解除が行えます。
チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」／「未チェック」タブへ移動されます。

スケジュールカード（vCalendar形式）について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）にデータ変換して、データフォルダの「名刺／予定フォルダ」にコピーできます。
また、データフォルダのスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録できます。

ご注意

● あんしんロックの「赤外線通信の使用を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、スケジュールカードの赤外線送受信ができません。

お知らせ

● vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面で

【メニュー】 ▶ 8「予定フォルダへコピー」

お知らせ

● コピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」＋「YYYYMMDDhhmmss（開始／期限日時）」＋「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号（<>：￥ ” / ？＊ |，；）が含まれていた場合、確認画面が表示されます。1「はい」を押してコピーを続行すると、ファイル名は「notitle.vcs」、「notitle001.vcs」、「notitle002.vcs」・・・となります。
● データフォルダにすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

待受画面で **● ▶「データフォルダ」を選択し、●【選択】 ▶ 7「名刺／予定」 ▶ スケジュールまたはTODOのスケジュールカードを選択 ▶ ●【再生】 ▶ 【メニュー】 ▶ 1「登録」 ▶ ●【登録】**

お知らせ

● シークレット登録されていたスケジュールまたはTODOのスケジュールカードを、シークレットモードを設定せずに登録するとシークレットが解除されます。シークレット登録する場合は、シークレットモード（141ページ）に設定してから登録してください。

セキュリティ機能の設定

本体を閉じてダイヤルロックをかける（閉めるとロック） 機能番号41

閉めるとロックを設定すると、本体を閉じてから設定した時間が経過した後、キーに自動的にロック（ダイヤルロック）をかけることができます。待受画面での着信／メール自動受信以外の操作はできない状態になります。

お買い上げ時：「OFF」

閉めるとロックを設定／解除する

待受画面で ◉ ▶ 4 ▶ 1 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 即時	閉めるとロック設定後、待受画面を表示中に本体を閉じると即時にダイヤルロックがかかります。 待受画面以外の画面を表示中に本体を閉じると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
2 10秒	待受画面を表示中に、本体を閉じて設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。 待受画面以外の画面を表示中に、本体を閉じて設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
3 1分	
4 5分	
5 10分	
6 30分	
7 OFF	閉めるとロックの設定を解除します。

ご注意

- ダイヤルロック中でも、電源をOFFにできます。ただし、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック中は、データ発信を行うことはできません（「発信する」183ページ）。
- あんしんロックの「閉めるとロックの設定変更を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、閉めるとロックの設定を変更することができません。

お知らせ

- 閉めるとロック設定中またはダイヤルロック中は、待受画面に「 」が表示されます。また、ダイヤルロック中は、操作ガイド（16ページ）には何も表示されません。
- ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
  - 電話を受ける（30ページ）
  - 本体を閉じているときのマナーモードの設定／解除（34ページ）
  - 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信（37ページ）、伝言メモ（32ページ）
  - 通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信*1（31ページ）、ミュート（30ページ）、マナートーク（37ページ）、しっかリンク（26ページ）
  - アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*2
  - 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかける

    待受画面で1 1 0、1 1 9、または1 1 8を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「＊＊＊」が表示される）▶ ✆

    *1：「一括送出」をすることはできません。

    *2：連続アラームを解除する場合は、アラーム停止後に㊂【解除】を長く（1秒以上）押してください。待受画面に戻って◉ ▶ ㊂を押しても解除できません。

ダイヤルロックを解除する

ダイヤルロック中に

1 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

2 ◉ ▶ 4 ▶ 1 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 7 **「OFF」**

■ ダイヤルロックを一時的に解除する

ダイヤルロック中に **暗証番号を入力する**

ダイヤルロックが一時的に解除されます。
待受画面を表示中に本体を閉じると、その時点から再度タイマーが作動し、設定した時間が経過後に再度ダイヤルロックがかかります。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）　機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか／拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定できます。着信拒否する電話番号は、拒否電話番号として20件まで登録できます。

待受画面で　⦿ ▶ 4 ▶ 2 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
1 指定番号拒否 お買い上げ時：「解除」	指定番号一覧に登録した拒否電話番号からの着信を拒否します。	
	1 拒否メッセージあり[*1]	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。
	2 拒否メッセージなし	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。
	3 解除	着信拒否を解除します。
2 指定番号一覧	■ 新規登録する場合 ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、⦿【編集】 ▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、⦿【登録】 ■ 編集する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択し、⦿【編集】 ▶ 着信拒否したい電話番号を編集し、⦿【登録】 ■ 削除する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶ 2「削除」 ▶ 1「1件」または 2「全件」 ▶ 1「はい」 拒否電話番号の登録／編集画面	
3 ユーザ非通知拒否 4 公衆電話発信拒否 5 通知不可能拒否[*2] お買い上げ時：「解除」	1 ユーザ非通知拒否メッセージ[*1] 1 公衆電話発信拒否メッセージ[*1]	着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 ■ ユーザ非通知拒否設定の場合 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください。」 ■ 公衆電話発信拒否の場合 「公衆電話からの電話はお受けできません。」
	2 拒否メッセージ[*1]	着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」
	3 解除	着信拒否を解除します。
6 着信履歴保存 お買い上げ時：「保存」	▶ 1「保存」または 2「破棄」 拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定します。	
7 着信拒否全解除	▶ 1「はい」を押す 着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。	

[*1]：メッセージを選択中、◎【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。◎【停止】を押すと再生を終了します。
[*2]：5「通知不可能拒否」を選択した場合は、1「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と 2「解除」のみが表示されます。

ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否できません。

次ページへつづく ➡

お知らせ

● 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。
拒否電話番号入力中に◎【メニュー】▶ 1「引用」
以下の項目から選択します。

1 着信履歴	**▶ ◎で登録する電話番号を選択し、◉【選択】** 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
2 発信履歴	**▶ ◎で登録する電話番号を選択し、◉【選択】** 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
3 アドレス帳	**▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、◉【選択】▶ 登録する電話番号を選択し、◉【選択】** アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	**▶ ◎で登録する電話番号を選択し、◉【選択】** ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

● 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。
拒否電話番号入力中に◎【メニュー】▶ 3「編集中止」
● 入力できる電話番号は32桁までです。
● 拒否電話番号入力中に◎【−】を押す、または*を長く（1秒以上）押すと、「−（ハイフン）」が入力できます。
● 3「ユーザ非通知拒否」、4「公衆電話発信拒否」、および5「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
● 3「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
● 登録する着信拒否指定番号には*（ワイルドカード）を利用することができます。例えば、3 3 *と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
ただし、以下の電話番号は登録できません。
・先頭が*の電話番号（例：* 2 1）
・*以降に数字がある電話番号（例：2 * 1）
・*が複数ある電話番号（例：1 * 2 *）
● 指定番号一覧に登録した拒否電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
指定番号一覧画面で確認したい拒否電話番号を選択し、◎【メニュー】▶ 1「内容確認」

各種機能の操作にロックをかける（操作ロック）

機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で ● ▶ 4 ▶ 3 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 発信先限定 お買い上げ時：「解除」	▶ 1「限定」または 2「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信やライトメール送信を制限します。 ただし、あんしんロックの「発信をアドレス帳内の番号に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」（149ページ）をご参照ください。
2 発信先一覧*	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」140ページ）。
3 ダイヤル発信 お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。
4 アドレス帳閲覧 お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 1「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。 あんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」が「しない」に設定されているときは、アドレス帳を使用できません。詳しくは、「アドレス帳の閲覧を制限する」（152ページ）をご参照ください。
5 スピードダイヤル お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 スピードダイヤルを使用した、電話、Webページへのアクセスを制限します。
6 スケジュール お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダに保存されているスケジュール／TODOデータは制限しません。
7 Opera お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 Operaブラウザの使用を制限します。 ただし、あんしんロックの「ブックマークからの接続に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」（150ページ）をご参照ください。
8 メール お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。 ただし、あんしんロックの「メールの使用を許可」が「しない」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」（150ページ）をご参照ください。
9 データ発信 お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 データ発信の使用を制限します。 ただし、あんしんロックの「USB接続時の通信を許可」が「しない」に設定されているときは、USBケーブル（別売）を用いたパソコンとの通信ができません。詳しくは、「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」（152ページ）をご参照ください。
0 Java™アプリ お買い上げ時：「許可」	▶ 1「禁止」または 2「許可」 Java™アプリの使用を制限します。 ただし、あんしんロックの「Java™アプリの使用を許可」が「しない」に設定されているときは、Java™アプリを使用できません。詳しくは、「Java™アプリの使用を制限する」（151ページ）をご参照ください。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。

お知らせ

● 1「発信先限定」を 1「限定」に設定しているとき、または 3「ダイヤル発信」を 1「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧） 機能番号432

「発信先限定」（139ページ）を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることやライトメールを送信することができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

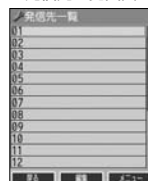
お買い上げ時：未登録

待受画面で ⦿ ▶ 4 ▶ 3 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 2 **「発信先一覧」** ▶ **登録番号を選択し、⦿【編集】** ▶ **許可する電話番号を入力／編集し、⦿【登録】**

発信先一覧画面

お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。
電話番号入力中に◎【メニュー】 ▶ 1 「引用」
以下の項目から選択します。

1 着信履歴	▶ ◯で登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 着信履歴から電話番号を引用します。
2 発信履歴	▶ ◯で登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 発信履歴から電話番号を引用します。
3 アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、⦿【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 アドレス帳から電話番号を引用します。
4 ダイヤルメモ	▶ ◯で登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

● 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先一覧画面に戻ります。
電話番号入力中に◎【メニュー】 ▶ 3 「編集中止」
● 入力できる電話番号は32桁までです。
● 電話番号を入力中に◎【－】を押す、または * を長く（1秒以上）押すと「－（ハイフン）」が入力できます。
● 発信先一覧に登録した電話番号を削除するには、以下の手順で行います。
発信先一覧画面で削除したい電話番号を選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶ 2 「削除」 ▶ 1 「1件」または 2 「全件」 ▶ 1 「はい」
● 発信先一覧に登録した電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
発信先一覧画面で確認したい電話番号を選択し、◎【メニュー】 ▶ 1 「内容確認」
● 発信先制限が設定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。
● 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。
例：PHS（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合
　　発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。ただし、「発信先限定」は一時解除できません。

制限設定中に　**制限設定された機能を呼び出す ▶ 暗証番号を入力**

ご注意

● データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

シークレットモードを設定する（シークレットモード） 機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳データやスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常のモードでは表示できないように設定することができます。
シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳（44ページ）やスケジュール（130ページ）、TODO（133ページ）の登録操作（シークレット設定／シークレット「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除し通常のモードに戻します。通常のモードでは、シークレット登録されたアドレス帳データやスケジュール、TODOを見ることができません。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ⦿ ▶ 4 ▶ 4 ▶ **暗証番号を入力** ▶ 1 **「ON」または** 2 **「OFF」**

お知らせ

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「 」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います。
- アドレス帳やカレンダー（スケジュール、TODO）では、一時的にシークレットモードを設定することができます。シークレット一時設定中はシークレット登録やシークレット登録されたデータの確認を行うことができます。

暗証番号を変更する（暗証番号変更） 機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：「1234」

待受画面で ⦿ ▶ 4 ▶ 5 ▶ **暗証番号を入力** ▶ **新暗証番号を4桁の数字で入力** ▶ **再度、新暗証番号を4桁の数字で入力**

ご注意

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット） 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ⦿ ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 メモリリセット	本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴／音声メモの録音データ／伝言メモの録音データ／応答メッセージの録音データ／定型文／顔文字／ユーザ辞書／オプション辞書／学習内容／絵文字履歴／クリップボード／アドレス帳／メールデータ（Eメール、ライトメール）／ブックマークデータ／URL入力履歴／ページ履歴／Cookie／お気に入りメニューデータ／フォト撮影のデータ／撮速メール設定／データフォルダのデータ／スケジュール／TODO／カレンダー表示色の設定／アラームデータ／メモ帳／ダイヤルメモ／Myボイスメモ／プロフィール（本機の電話番号と取得したEメールアドレス以外）／Java™アプリの本体およびデータ／バックアップデータ／ソフトウェア更新必要情報 また、音／バイブレータの設定や画面／照明の設定でデータフォルダのデータを使用している場合は、お買い上げ時の状態に戻します。
2 機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・メインメニュー（22ページ） ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・マナーモードの設定内容（34ページ） ・サイドキー操作無効（37ページ） ・ユーザ辞書（42ページ） ・学習内容／絵文字履歴（43ページ） ・アドレス帳の設定内容（50ページ） ・メールの設定内容（72ページ） ・Operaの設定内容（Cookieの内容も削除されます）（90ページ） ・ブックマークの並び順（88ページ） ・カメラの設定内容（96、100、102ページ） ・撮速メール送信先設定（103ページ） ・カレンダー起動時の表示画面（126ページ） ・TODOの並び順（128ページ） ・Java™アプリの設定（173ページ）
3 完全消去＋初期化	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、国際ローミング情報もリセットされます。

2 **暗証番号を入力 ▶ 1「はい」**

ご注意

- リモートロック機能で設定した内容（143、144、145ページ）については、リセットを行っても設定内容はリセットされません。
- 2「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（211ページ）をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「オンラインサインアップ」、「国際ローミング」で取得した情報については、2「機能リセット」を行ってもリセットされません。
- あんしんロック（147ページ）が設定されていると、1「メモリリセット」および2「機能リセット」は行えません。
- あんしんロック（147ページ）の管理者用暗証番号がお買い上げ時の状態で「完全消去＋初期化」をすると、あんしんロックの各種設定はお買い上げ時の状態に戻ります。
- あんしんロック（147ページ）の管理者用暗証番号をお買い上げ時から変更した状態で「完全消去＋初期化」をすると、あんしんロックのすべての設定に制限がかかりますのでご注意ください。なお、「完全消去＋初期化」をしても、管理者用暗証番号はお買い上げ時の状態には戻りません。

お知らせ

- 2「機能リセット」または3「完全消去＋初期化」でリセットすると、時刻および暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする（リモートロック） 機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。ライトメール対応の他のPHSからライトメールを送信してリモートロックコマンドを送信することもできます。
また、リモートロックをかけると同時に、本機に登録しているデータの消去・初期化をするように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ⦿ ▶ 4 ▶ 7 ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 着信 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（145ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（146ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1「ON」を選択します。
2 着信番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（145ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（146ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1「ON」を選択します。
4 ライトメール番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時：未登録	**▶ 新パスワードを4～8桁の数字で入力し、⦿【確定】 ▶ 再度、新パスワードを4～8桁の数字で入力し、⦿【確定】** 遠隔操作用のパスワードを登録します。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。パスワードを変更する場合も、同様の操作で行えます。

ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムのWebサービス）各種設定メニューからも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンド実行待ちの状態にした場合、マナーモードの着信音の設定にかかわらず、着信音が鳴ります。
- あんしんロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（149ページ）が「する」に設定されていても、アドレス帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

お知らせ

- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ウィルコムサービスセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます（リモートロック代行サービス（有料／リモートロック解除は無料））。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（224ページ）までお問い合わせください。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧）　機能番号472／474

お買い上げ時：
未登録

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話機（ISDNなどサブアドレスを発信できる電話機／ライトメール対応のPHS）から遠隔操作を行うことができます。

待受画面で

1 ⦿ ▶ 4 ▶ 7 ▶ **暗証番号を入力**

例：着信番号一覧画面

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 2 **「着信番号一覧」▶ 登録番号欄を選択し、⦿【編集】**

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 4 **「ライトメール番号一覧」▶ 登録番号欄を選択し、⦿【編集】**

3 **電話番号を入力し、⦿【登録】**

お知らせ

●電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。
電話番号入力中に◎【メニュー】▶ 1「引用」
以下の項目から選択します。

1 着信履歴	▶ ⇕で登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
2 発信履歴	▶ ⇕で登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
3 アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、⦿【選択】▶ 登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 アドレス帳から電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	▶ ⇕で登録する電話番号を選択し、⦿【選択】 ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、編集を中止して着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に戻ります。
電話番号入力中に◎【メニュー】▶ 3「編集中止」
● 入力できる電話番号は32桁までです。
● 電話番号を入力中に⑪【－】を押す、または＊を長く（1秒以上）押すと、「－（ハイフン）」が入力できます。
● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号を削除するには、以下の操作を行います。
着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で削除したい許可番号を選択 ▶ ◎【メニュー】▶ 2「削除」▶ 1「1件」または 2「全件」▶ 1「はい」
● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認したい許可番号を選択し、◎【メニュー】▶ 1「内容確認」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなど、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。
リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機のデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

ご注意

● 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
● 遠隔操作を行うと、伝言メモ（32ページ）／安全運転モード（36ページ）の設定は一時的に解除されます。
● 遠隔操作は、「着信拒否」（137ページ）に登録した電話番号からも行うことができます。
● リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

お知らせ

● 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」（142ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。
● リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
・電話の着信への応答／通話／終話
・電源のON／OFF（22ページ）
・着信中の着信音量の変更（30、37ページ）
・通話中の受話音量の変更（37ページ）
・通話中の保留操作（30ページ）
・通話中のマナートークの設定（37ページ）

■ 電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」143ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「1」 ▶ リモートロックのパスワード（143ページ）を入力 ▶ 発信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「3」 ▶ リモートロックのパスワード（143ページ）を入力 ▶ 発信**

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「＊」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「ライトメール」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」143ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ1××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ3××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（143ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、ウィルコムストアのWebページ「My WILLCOM」に会員登録し、あらかじめ本機の電話番号を登録してください。

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

ご注意

- 「My WILLCOM」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（224ページ）までお問い合わせください。

お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。
  ウィルコム電話機から　局番なしの143
  一般加入電話・携帯電話などから　0077-776
  詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（224ページ）までお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

ご注意

● 遠隔操作は、「着信拒否」（137ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から **本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶ リモートロックのパスワード（143ページ）を入力 ▶ 発信**

*：京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「＊」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

● サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
●「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）。
● リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（143ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。
リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

●「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）。
● リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
● ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックを解除する

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う

お知らせ

● 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。
ウィルコム電話機から　局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから　0077-776
詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンター（224ページ）までお問い合わせください。

お子様が使用できる機能を制限する（あんしんロック） 機能番号48

本機をお子様に持たせる前に、一部の機能に制限をかけ、必要のない機能の利用を制限することができます。あらかじめ保護者の方が設定を行ってください。
本機では、以下の機能を制限することができます。

・発信機能
・メール機能
・Java™アプリ機能
・セキュリティ機能の設定変更
・USB接続機能
・データフォルダ機能
・着信機能
・WEB機能
・カメラ機能
・位置情報機能（LI機能）の設定変更
・アドレス帳閲覧機能
・バックアップ機能
・アドレス帳編集機能
・赤外線通信機能
・ダイヤルアップの設定変更
・閉めるとロックの設定変更
・発着信履歴閲覧機能

ご注意

● あんしんロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかることを実際に動作確認いただいた後に、ご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
● あんしんロックで機能に制限をかけているときは、お気に入りメニューの各機能やデータにも制限がかかります。
● あんしんロックの設定をお買い上げ時から1つでも変更している場合は、「メモリリセット」／「機能リセット」（142ページ）は行えません。
● 電話機の故障などにより、あんしんロックの機能制限ができなかった場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

お知らせ

● あんしんロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」147ページ）。

管理者用暗証番号を変更する（管理者用暗証番号変更）

管理者用暗証番号を変更します。
お子様があんしんロック機能の設定を変更しないようにするため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「12345678」

待受画面で ⦿ ▶ 4 ▶ 8 ▶ **現在の管理者用暗証番号を入力 ▶「管理者用暗証番号変更」を選択し、⦿【選択】▶ 新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力（▶ ⦿【確定】）＊ ▶ 再度、新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力（▶ ⦿【確定】）＊**

＊：管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ操作します。

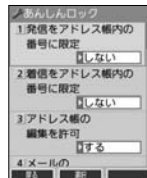
ご注意

● 管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
● 管理者用暗証番号がお買い上げ時の状態で「完全消去＋初期化」（142ページ）をすると、あんしんロックの各種設定はお買い上げ時の状態に戻ります。
● 管理者用暗証番号をお買い上げ時から変更した状態で「完全消去＋初期化」をすると、あんしんロックのすべての設定に制限がかかりますのでご注意ください。なお、「完全消去＋初期化」をしても、管理者用暗証番号はお買い上げ時の状態には戻りません。

あんしんロックを設定／解除する

待受画面で ● ▶ 4 ▶ 8 ▶ **管理者用暗証番号を入力（▶ ●［確定］）***

＊：管理者用暗証番号が4〜7桁の場合のみ操作します。

あんしんロック設定画面

以下の項目から選択します。

1 発信をアドレス帳内の番号に限定	アドレス帳に登録されていない電話番号への音声発信やライトメール送信を制限します（「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」149ページ）。
2 着信をアドレス帳内の番号に限定	アドレス帳に登録されていない電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信を制限します（「アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」149ページ）。
3 アドレス帳の編集を許可	アドレス帳の新規登録や編集、削除を制限します（「アドレス帳の編集を制限する」150ページ）。
4 メールの使用を許可	メールの使用を制限します（「メールの使用を制限する」150ページ）。
5 ブックマークからの接続に限定	ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します（「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」150ページ）。
6 赤外線通信の使用を許可	赤外線通信の使用を制限します（「赤外線通信の使用を制限する」151ページ）。
7 Java™アプリの使用を許可	Java™アプリの使用を制限します（「Java™アプリの使用を制限する」）151ページ。
8 カメラの使用を許可	カメラ（96ページ）の使用を制限します（「カメラの使用を制限する」151ページ）。
9 ダイヤルアップ設定の変更を許可	ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「ダイヤルアップ設定の変更を制限する」151ページ）。
0 セキュリティの変更を許可	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「セキュリティ設定の変更を制限する」151ページ）。
＊ 位置情報機能の設定変更を許可	現在の位置情報を通知するLI機能（166ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「位置情報機能の設定変更を制限する」151ページ）。
＃ 閉めるとロックの設定変更を許可	閉めるとロック（136ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「閉めるとロック設定の変更を制限する」152ページ）。
USB接続時の通信を許可	USBケーブル（別売）を用いたパソコンとのデータ通信やデータ発信を制限します（「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」152ページ）。
アドレス帳の閲覧を許可	アドレス帳の閲覧を制限します（「アドレス帳の閲覧を制限する」152ページ）。
発着信履歴の閲覧を許可	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します（「発着信履歴の閲覧を制限する」152ページ）。
保存データの持出を許可	データフォルダ内のデータを本機から外部に取り出すことを制限します（「データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する」153ページ）。
バックアップの使用を許可	バックアップ機能の使用を制限します（「バックアップ機能の使用を制限する」153ページ）。
管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します（「管理者用暗証番号を変更する」147ページ）。

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（発信をアドレス帳内の番号に限定）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声発信とライトメール送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：「しない」

あんしんロック設定画面で 1 **「発信をアドレス帳内の番号に限定」** ▶ 1 **「する」または** 2 **「しない」**

ご注意

● 「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「する」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「する」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号への発信やライトメール送信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳の編集を許可」（150ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）を「しない」に設定してください。
● 操作ロック（139ページ）の「発信先限定」が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

あんしんロック「発信をアドレス帳内の番号に限定」	操作ロック「発信先限定」	本機の状態
する	限定	アドレス帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	アドレス帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
しない	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

お知らせ

● 「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「する」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
● 「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「する」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。
- 「110番」（警察）
- 「116番」（ウィルコムサービスセンター）
- 「117番」（時報）
- 「118番」（海上保安庁）
- 「119番」（消防・救急）
- 「141番」（留守番電話サービスメッセージあり確認）
- 「143番」（各種設定メニュー）
- 「157番」（データ通信専用窓口）
- 「171番」（災害伝言ダイヤル）
- 「177番」（天気予報）
- ＊21(AIR-CONFERENCE)
- ＊931(留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし)
- ＊9311(留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり)

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（着信をアドレス帳内の番号に限定）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声着信とライトメール受信、データ着信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信ができないように制限します。また、番号非通知の音声着信やライトメール受信、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：「しない」

あんしんロック設定画面で 2 **「着信をアドレス帳内の番号に限定」** ▶ 1 **「する」または** 2 **「しない」**

ご注意

● 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「する」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「する」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳の編集を許可」（150ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）を「しない」に設定してください。
● 着信拒否の「指定番号拒否」（137ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

あんしんロック「着信をアドレス帳内の番号に限定」	着信拒否「指定番号拒否」	本機の状態
する	拒否メッセージあり／拒否メッセージなし	アドレス帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	アドレス帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されます。
しない	拒否メッセージあり／拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

お知らせ

● アドレス帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
● 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「する」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
- 「110番」（警察）
- 「118番」（海上保安庁）
- 「119番」（消防・救急）
- リモートロックのコマンド

● 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「する」に設定した場合でも、以下の番号からライトメールを受信することは可能です。
- 070-696-1000（ウィルコムサービスセンター）
- リモートロックのコマンド

● 拒否した着信の履歴は、着信拒否の「着信履歴保存」（137ページ）に従います。
● ライトメールの受信を拒否した場合、送信側にはエラーメッセージが表示されます。

■ アドレス帳の編集を制限する（アドレス帳の編集を許可）

アドレス帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で　3「アドレス帳の編集を許可」▶ 1「しない」または 2「する」

ご注意

●「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）を「しない」に設定していると、「アドレス帳の編集を許可」の設定にかかわらずアドレス帳の編集は制限されます。
●「アドレス帳の編集を許可」を「しない」に設定すると、アドレス帳編集以外に以下の機能も制限されます。
・他の機能からのアドレス帳の新規／追加登録（47ページ）
・赤外線通信でのアドレス帳データの受信
・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メモリダイヤルツール」などを利用したアドレス帳データの書き込み／完全消去
・アドレスカードの登録
・アドレス帳バックアップデータのインポート

■ メールの使用を制限する（メールの使用を許可）

メール（Eメール／ライトメール）の起動／使用を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で　4「メールの使用を許可」▶ 1「しない」または 2「する」

ご注意

●「メールの使用を許可」を「しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
・メールメニュー（53ページ）の起動
・Eメール自動受信（63ページ）
・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メールツール」などでのメールデータの書き込み／読み込み
●操作ロック（139ページ）の「メール」が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

あんしんロック「メールの使用を許可」	操作ロック「メール」	本機の状態
しない	禁止	メールを使用できません。
	許可	
する	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

●「メールの使用を許可」を「しない」に設定しても、Opera（WEB）メニューからオンラインサインアップをすることは可能です。

■ ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する（ブックマークからの接続に限定）

ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します。また、ブックマークの新規登録／編集／削除も制限されます。

お買い上げ時：「しない」

あんしんロック設定画面で　5「ブックマークからの接続に限定」▶ 1「する」または 2「しない」

ご注意

●ブックマークが未登録の場合に「ブックマークからの接続に限定」を「する」に設定すると、どのURLにもWEB接続することができません。
●「ブックマークからの接続に限定」を「する」に設定すると、WEB接続以外に以下の機能も制限されます。
・赤外線通信でのブックマークデータ受信
・データフォルダに保存されているブックマークのバックアップデータのインポート

お知らせ

●以下のURLは、「ブックマークからの接続に限定」の設定にかかわらず、WEB接続をすることが可能です。
・オンラインサインアップ
・ソフトウェア更新
・WEBページ表示中のリンクURL
●ブックマークに以下のURLが登録されている場合は、「ブックマークからの接続に限定」の設定にかかわらず、Opera（WEB）メニューの 4「検索」を利用してWEB接続をすることが可能です。
・Google（http://www.google.co.jp/）
・Yahoo!（http://www.yahoo.co.jp/）
・Infoseek（http://www.infoseek.co.jp/）

■ 赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信の使用を許可）

赤外線通信の使用を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で　6 **「赤外線通信の使用を許可」** ▶ 1 **「しない」または 2 「する」**

ご注意

●「赤外線通信の使用を許可」を「しない」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ Java™アプリの使用を制限する（Java™アプリの使用を許可）

Java™アプリの使用を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で　7 **「Java™アプリの使用を許可」** ▶ 1 **「しない」または 2 「する」**

ご注意

●操作ロック（139ページ）の「Java™アプリ」が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

あんしんロック「Java™アプリの使用を許可」	操作ロック「Java™アプリ」	本機の状態
しない	禁止	Java™アプリを使用できません。
	許可	
する	禁止	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

●「Java™アプリの使用を許可」を「しない」に設定しても、Java™アプリのインストールは可能です。

■ カメラの使用を制限する（カメラの使用を許可）

カメラ（96ページ）の使用を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で　8 **「カメラの使用を許可」** ▶ 1 **「しない」または 2 「する」**

■ ダイヤルアップ設定の変更を制限する（ダイヤルアップ設定の変更を許可）

ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は、以下のとおりです。

お買い上げ時：「する」

・メール接続先（73ページ）
・Operaの設定リセット（91ページ）
・Java™アプリの接続先設定（173ページ）
・Operaの接続先設定（90ページ）
・ダイヤルアップ設定（94ページ）

あんしんロック設定画面で　9 **「ダイヤルアップ設定の変更を許可」** ▶ 1 **「しない」または 2 「する」**

■ セキュリティ設定の変更を制限する（セキュリティの変更を許可）

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

お買い上げ時：「する」

・閉めるとロック（136ページ）
・着信拒否（137ページ）
・操作ロック（139ページ）
・シークレットモード（141ページ）
・暗証番号変更（141ページ）
・本体リセット（142ページ）
・リモートロック（143ページ）

あんしんロック設定画面で　0 **「セキュリティの変更を許可」** ▶ 1 **「しない」または 2 「する」**

■ 位置情報機能の設定変更を制限する（位置情報機能の設定変更を許可）

現在の位置情報を通知する機能（LI機能）（166ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で　* **「位置情報機能の設定変更を許可」** ▶ 1 **「しない」または 2 「する」**

■ 閉めるとロック設定の変更を制限する（閉めるとロックの設定変更を許可）

閉めるとロック（136ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で ＃ **「閉めるとロックの設定変更を許可」** ▶ 1 **「しない」または** 2 **「する」**

■ USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する（USB接続時の通信を許可）

USBケーブル（別売）を用いたデータ通信（180ページ）、データ発信（183ページ）を制限します。また、京セラPHSユーティリティソフトウェアの使用も制限されます。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で **「USB接続時の通信を許可」** ▶ 1 **「しない」または** 2 **「する」**

お知らせ

●「USB接続時の通信を許可」を「しない」に設定すると、本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、ディスプレイ（待受画面）に「あんしんロック設定中です」と表示されます。
●「USB接続時の通信を許可」を「しない」に設定しても、USB充電は可能です。

■ アドレス帳の閲覧を制限する（アドレス帳の閲覧を許可）

アドレス帳の起動／使用、他の機能からのアドレス帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で **「アドレス帳の閲覧を許可」** ▶ 1 **「しない」または** 2 **「する」**

ご注意

●「アドレス帳の閲覧を許可」を「しない」に設定していると、「アドレス帳の編集を許可」（150ページ）の設定にかかわらず、アドレス帳の編集は制限されます。
●「アドレス帳の閲覧を許可」を「しない」に設定すると、アドレス帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
・赤外線通信でのアドレス帳送受信
・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メモリダイヤルツール」などを利用したアドレス帳データの書き込み／読み込み／完全消去
・カレンダーの誕生日に関わる内容表示
・アドレスカードの登録
・アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート
●操作ロック（139ページ）の「アドレス帳閲覧」が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

あんしんロック「アドレス帳の閲覧を許可」	操作ロック「アドレス帳閲覧」	本機の状態
しない	禁止	アドレス帳を使用できません。
	許可	
する	禁止	アドレス帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

●「アドレス帳の閲覧を許可」を「しない」に設定した場合、アドレス帳に登録している電話番号やEメールアドレスからの電話の発着信、ライトメール送受信、Eメール送受信が行われても、アドレス帳に登録した名前を表示しません。

■ 発着信履歴の閲覧を制限する（発着信履歴の閲覧を許可）

発信履歴／着信履歴の閲覧、他の機能からの発信履歴／着信履歴の引用を制限します。

お買い上げ時：「する」

あんしんロック設定画面で WEB **「発着信履歴の閲覧を許可」** ▶ 1 **「しない」または** 2 **「する」**

お知らせ

●「発着信履歴の閲覧を許可」を「しない」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

■ データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する（保存データの持出を許可）

データフォルダ内のデータを本機から外部へ取り出すことを制限します。

お買い上げ時：
「する」

あんしんロック設定画面で **「保存データの持出を許可」を選択し、◉【選択】▶ 1 「しない」または 2 「する」**

ご注意

●「保存データの持出を許可」を「しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
・Eメールへのデータ添付
・撮速メールの送信
・ファイルの赤外線送信
・Operaブラウザでインターネットに接続した際の、データフォルダ内ファイルのアップロード
・Java™アプリを利用しての、データフォルダ内に保存されているファイルの操作
・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「データファイラー」でのファイルの読み込み
●「保存データの持出を許可」を「しない」に設定した場合の赤外線の送信について、データフォルダ内の画像が登録されているプロフィールやアドレス帳データを送信すると、登録されている画像のみ破棄し、赤外線を送信します。

■ バックアップ機能の使用を制限する（バックアップの使用を許可）

バックアップ機能の使用を制限します。アドレス帳／スケジュール／TODOリスト／ブックマークのバックアップ（174ページ）や、バックアップしたデータをそれぞれの機能にインポート（175ページ）することに制限がかかります。

お買い上げ時：
「する」

あんしんロック設定画面で **「バックアップの使用を許可」を選択し、◉【選択】▶ 1 「しない」または 2 「する」**

ご注意

●「バックアップの使用を許可」を「する」に設定していても、あんしんロックで他の機能を制限している場合は、以下の設定になります。

あんしんロック	設定値	本機の状態
アドレス帳の編集を許可	しない	データフォルダに保存されているアドレス帳のバックアップデータのインポートができません。
ブックマークからの接続に限定	する	データフォルダに保存されているブックマークのバックアップデータのインポートができません。
アドレス帳の閲覧を許可	しない	データフォルダへのアドレス帳データのエクスポート／インポートができません。

あんしんロック目的別設定例

<table>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="14">機能名</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="6" rowspan="2">あんしんロック</td><td colspan="8">セキュリティ</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="7">操作ロック</td></tr>
<tr><td rowspan="4">発信／着信を管理する</td><td>アドレス帳の電話番号のみ、発信とライトメール送信を許可したい</td><td colspan="2">発信をアドレス帳内の番号に限定「する」</td><td colspan="2">アドレス帳の編集を許可「しない」*1</td><td colspan="2">セキュリティの変更を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">発信先限定「解除」</td></tr>
<tr><td>PHSだけ発信を許可したい</td><td colspan="2">発信をアドレス帳内の番号に限定「しない」</td><td colspan="4">セキュリティの変更を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="3">発信先限定「限定」</td><td colspan="4">発信先一覧*2</td></tr>
<tr><td>発信するときに暗証番号を入力させたい</td><td colspan="6">セキュリティの変更を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">ダイヤル発信「禁止」</td></tr>
<tr><td>アドレス帳の電話番号のみ、着信を許可したい</td><td colspan="2">着信をアドレス帳内の番号に限定「する」</td><td colspan="2">アドレス帳の編集を許可「しない」*1</td><td colspan="2">セキュリティの変更を許可「しない」</td><td>着信拒否指定番号拒否「解除」</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td rowspan="4">メール／インターネットを制限する</td><td>メールの使用を禁止したい</td><td colspan="6">メールの使用を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>ブックマークからのみのインターネット接続に限定したい</td><td colspan="6">ブックマークからの接続に限定「する」*3</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>ダイヤルアップ時の接続先変更を禁止したい</td><td colspan="6">ダイヤルアップ設定の変更を許可「しない」*4</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>PCによるデータ発信を禁止したい</td><td colspan="6">セキュリティの変更を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">データ発信「禁止」</td></tr>
<tr><td rowspan="4">端末情報／データを保護する</td><td>端末情報／データの流出や書き換えを防止したい</td><td>赤外線通信の使用を許可「しない」</td><td colspan="2">USB接続時の通信を許可「しない」</td><td colspan="2">保存データの持出を許可「しない」</td><td>バックアップの使用を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>閉めるとロックの設定変更を禁止したい</td><td colspan="6">閉めるとロックの設定変更を許可「しない」</td><td>閉めるとロック*5</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>アドレス帳の使用を禁止したい</td><td colspan="6">アドレス帳の閲覧を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>発着信履歴の使用を禁止したい</td><td colspan="6">発着信履歴の閲覧を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td rowspan="4">各種機能の使用を制限する</td><td>各機能使用時に暗証番号を入力させたい</td><td colspan="6">セキュリティの変更を許可「しない」</td><td>–</td><td>アドレス帳閲覧「禁止」*6</td><td>スピードダイヤル「禁止」*6</td><td colspan="2">スケジュール「禁止」*6</td><td>Opera「禁止」*6</td><td>メール「禁止」*6</td><td>Java™アプリ「禁止」*6</td></tr>
<tr><td>Java™アプリの使用を禁止したい</td><td colspan="6">Java™アプリの使用を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>カメラ撮影を禁止したい</td><td colspan="6">カメラの使用を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
<tr><td>位置情報機能の設定変更を禁止したい</td><td colspan="6">位置情報機能の設定変更を許可「しない」</td><td>–</td><td colspan="7">–</td></tr>
</table>

*1：あんしんロックの設定を行う前に、アドレス帳にデータを登録しておく必要があります。
*2：あんしんロックの設定を行う前に、発信先限定に「070」だけを登録する必要があります。
*3：あんしんロックの設定を行う前に、接続を許可するURLをブックマークへ登録しておく必要があります。
*4：あんしんロックの設定を行う前に、ダイヤルアップの接続先を設定しておく必要があります。
*5：あんしんロックの設定を行う前に、閉めるとロックの時間を設定しておく必要があります。
*6：必要に応じて設定してください。

アラーム機能を使う（アラーム）

機能番号54

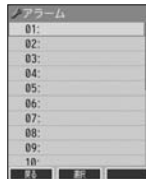
設定した日付の時刻にアラーム音を鳴らすことができます。アラーム動作時には、メッセージや画像を表示させることもできます。アラームは20件まで登録できます。

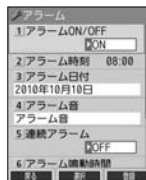
お買い上げ時：未登録

アラーム設定を登録／編集する

待受画面で

1 ⦿ ▶ 5 ▶ 4 **「アラーム」**

アラーム一覧画面

2 **登録／編集したいアラーム番号を選択し、⦿【選択】**

アラーム登録／編集画面

以下の項目から選択します。

項目		
1 アラームON／OFF お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 2「アラーム時刻」で設定した時刻に、アラームを鳴らすかどうかを設定します。	
2 アラーム時刻 お買い上げ時：「現在の時刻（XX：XX）」	▶ 時刻（24時制）を入力し、⦿【確定】 指定した時刻にアラームを鳴らします。	
3 アラーム日付*1 お買い上げ時：「現在の日付（XXXX年XX月XX日）」	1 日付指定（年月日）	▶ 年月日を入力し、⦿【確定】▶ ◎【確定】 指定の年月日の、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。年月日は西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を、2010年1月1日〜2090年12月31日の間で入力します。
	2 毎日	毎日、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	3 平日（月〜金）	平日（月〜金）の、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	4 週末（土、日）	週末（土、日）の、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。
	5 曜日指定	▶ 1〜7（曜日を選択）▶ 1「ON」▶ ◎【確定】 「ON」を設定した曜日のみ、2「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。複数の曜日を指定できます。
4 アラーム音 お買い上げ時：「固定パターン」／「アラーム音」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、⦿【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、⦿【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている8種類のメロディから選択します。
	3 データフォルダ	▶ アラーム音を選択し、⦿【選択】 アラーム音を、データフォルダから選択します。
5 連続アラーム お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 「ON」に設定すると、5分ごとに5回アラームを鳴らします。	

6 アラーム鳴動時間 お買い上げ時：「1分」	▶ 1〜5（時間を選択） アラームを鳴らす長さを選択します。「1分」〜「5分」まで、分単位で設定します。	
7 アラームメッセージ お買い上げ時：「設定なし」	▶ メッセージを入力し、◉【登録】 アラーム動作時、ディスプレイに表示するメッセージを入力します（全角・半角共に32文字まで）。	
8 アラーム画像 お買い上げ時：「表示なし」	アラーム動作時に表示する画像を選択します。	
	1 固定画像	▶ 1〜5（固定画像を選択） アラーム画像を、あらかじめ用意されている5種類の画像から選択します。
	2 データフォルダ[*2]	▶ 画像を選択し、◉【選択】 アラーム画像をデータフォルダから選択します。
	3 表示なし	アラーム起動中に画像を表示しません。

[*1]：過去の日時を指定した場合はアラームを登録することができません。
[*2]：撮影モードを「VGA」で撮影した静止画、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

3 ◎【登録】を押す

お知らせ

● アラーム音やアラーム画像を選択した後、◎【再生】を押すと、選択した音や画像を再生することができます。
アラーム画像再生中は、以下の操作を行うことができます。
・◎【戻る】　　　　　：再生を終了します。
・◉【全画面表示】　　：データフォルダの画像データを全画面表示します。
アラーム音再生中は、以下の操作を行うことができます。
・◎【停止】／◉【停止】：再生を終了します。
・◎【戻る】　　　　　：再生を終了します。
マナーモード（34ページ）、安全運転モード（36ページ）設定中は、アラーム音の再生はできません。
● アラームを設定すると、待受画面に「⏰」が表示されます。また、アラーム一覧画面では1「アラームON／OFF」が1「ON」に設定されているアラームに「 」が表示されます。
● アラーム機能の登録／編集は、以下の手順でも行えます。
待受画面で◉ ▶「アクセサリ」を選択し、◉【選択】▶ 2「アラーム」▶ 登録／編集したいアラーム番号を選択し、◉【選択】
● アラーム指定時刻になってもアラームが鳴らない場合があります。
例：
・本機起動中／終了中
・本機の電源OFF時
・通話中／発信中／着信中／データ通信中
・伝言メモ応答録音中／再生中
・メール送信中／受信中
・カメラのセルフタイマー起動中
・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
・リモートロック中
・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
・Myボイスメモ録音中／再生中
・位置情報通知中
・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
・赤外線通信中
・ソフトウェア更新中
● アラーム音量やバイブレータの設定は、「アラームの音量／バイブレータを設定する」（118ページ）をご参照ください。

アラーム設定を削除する

アラーム一覧画面で　**削除したいアラーム設定を選択 ▶ ◎【メニュー】▶ 2「削除」**

以下の項目から選択します。

1 1件	選択したアラーム設定を削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
2 全件	登録されているアラーム設定をすべて削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

アラームを止める

アラームが鳴っているときに　**いずれかのキーを押す**

ご注意

● アラーム動作中に着信があると、アラーム動作を停止します。
● 連続アラームの場合は、アラーム動作停止後に連続アラームの解除方法が表示されます。◎【解除】を長く（1秒以上）押すと、連続アラームは解除されます。
● 連続アラームを解除せずに待受画面に戻った場合は、待受画面に「⏰」が点滅します。連続アラームを解除するには、以下の手順で行います。
待受画面で◉ ▶ ◎

メモ帳を使う

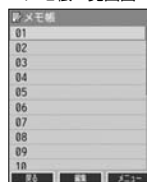
本機をメモ帳代わりに使用することができます。メモ帳は20件まで登録できます。

メモ帳を登録する

待受画面で ◉ ▶「メモ」を選択し、◉【選択】▶ 4「メモ帳」▶ 登録するメモ帳を選択し、◉【編集】▶ メモを入力し、◉【登録】

メモ帳一覧画面

お知らせ

- 入力できる文字数は1件あたり全角・半角共に512文字までです。
- メモ帳入力画面のメニューについては、「文字入力メニューを使う」（40ページ）をご参照ください。
  メモ帳入力画面のメニューで7「登録」を押してもメモ帳に登録できます。
- メモ入力中に着信などによって登録が中断された場合は、作成していたメモの内容は、一時的に保存されます。再度メモ作成を開始すると、確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、作成を再開できます。
- メモ帳はテキストデータとしてエクスポートできません。

メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面で ◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 編集	▶ メモを編集し、◉【登録】
2 コピー	▶ コピー先を選択し、◉【OK】 メモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
3 ショートカット	「メモ帳」をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
4 削除	▶ 1「1件」、2「選択」、または3「全件」 メモを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。
◎赤外線送信*	メモを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

*：メモ帳が登録されている番号を選択したときのみ表示されます。

お知らせ

- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、メモを書き換えて登録します。

詳細を表示する

メモ帳一覧画面で 表示させたいメモ帳を選択し、◉【表示】

お知らせ

- メモ帳の詳細画面では、◎【メニュー】を押すと、以下の操作を行うことができます。

1 編集	▶ メモを編集し、◉【登録】
2 コピー	▶ コピー先を選択し、◉【OK】 表示しているメモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
3 ショートカット	表示しているメモをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
4 削除	▶ 1「はい」を押す 表示しているメモを削除します。
◎赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 表示しているメモを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、確認画面が表示されます。1「はい」を押すと、メモを書き換えて登録します。

ダイヤルメモを使う（ダイヤルメモ）

通話中に電話番号などを入力しダイヤルメモとして保存することができます。

ダイヤルメモを登録する

通話中に　**番号を入力し、◎【ダイヤルメモ】**

お知らせ

● 入力できる電話番号は32桁までです。
● ダイヤルメモは3件まで登録できます。すでに3件登録されている場合、古いダイヤルメモから自動的に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出して使う

待受画面で　**◉ ▶「メモ」を選択し、◉【選択】▶ 3「ダイヤルメモ」▶ ◎で利用したいダイヤルメモを選択 ▶ ◎【メニュー】**

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 発信		▶ ◉【発信】を押す 選択したダイヤルメモの電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
2 アドレス帳へ登録	1 新規	選択したダイヤルメモの電話番号をアドレス帳に登録します（「アドレス帳に登録する」44ページ）。
	2 追加	▶ 追加登録するアドレス帳データを選択し、◉【選択】▶ 登録先を「電話番号1〜3」から選択し、◉【選択】▶ ◉【登録】▶ 1「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。
3 ライトメール作成		選択したダイヤルメモの電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
4 削除		▶ 1「1件」または 2「全件」 ダイヤルメモを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

お知らせ

● 以下の電話番号を入力中にダイヤルメモを引用できます。
 ・着信拒否する電話番号の入力（「着信拒否する電話番号を設定する」137ページ）
 ・発信を許可する電話番号の入力（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」140ページ）
 ・リモートロックの許可番号指定の入力（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」144ページ）
● ライトメールの宛先入力画面（宛先の電話番号を直接入力する画面）では、以下の手順でダイヤルメモを引用できます（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
 宛先入力画面で◎【引用】▶ 5「ダイヤルメモ」▶ 電話番号を選択し、◉【選択】

待受中に音声を録音する（Myボイスメモ登録）

待受中にマイクから音声を録音します。最大約30秒間録音できます。録音したMyボイスメモはデータフォルダの「サウンドフォルダ」に保存されます。

待受画面で　（サイドキー）▶ 2 「Myボイスメモ録音」▶ ⦿【開始】▶ 録音開始 ▶ 約30秒経過または ⦿【停止】で録音終了

ご注意

- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください。

お知らせ

- 録音したMyボイスメモのデータは、Myボイスメモ一覧とデータフォルダの「サウンドフォルダ」から再生できます。
- 録音したMyボイスメモのファイル名は、以下の形式で保存されます。
  例：2010年10月10日12時34分56秒に録音して保存した場合
  「20101010_123456.kmv」
- 録音したMyボイスメモを再生するには、以下の手順で行います。

Myボイスメモ
一覧画面

■録音直後に再生する場合
Myボイスメモ録音画面で◎【再生】を押す

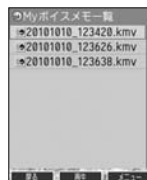
■待受画面から再生する場合
待受画面で　（サイドキー）▶ 3 「Myボイスメモ再生」▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、⦿【再生】

■通話中に再生する場合
通話中に⦿ ▶「メモ」を選択し、⦿【選択】▶ 1 「Myボイスメモ」▶ 2 「再生」▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、⦿【再生】
通話中にMyボイスメモを再生すると、再生内容が自分と相手の両方に聞こえます。

- Myボイスメモ一覧画面で以下の操作を行うと、メニュー画面が表示されます。
  Myボイスメモ一覧画面で◎【メニュー】
  以下の項目から選択します。

1 ショートカット	Myボイスメモ一覧をお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。
2 削除	▶ 1 「1件」または 2 「全件」 Myボイスメモを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

- Myボイスメモの録音または再生は以下の手順でも行えます。
  待受画面で⦿ ▶「メモ」を選択し、⦿【選択】▶ 1 「Myボイスメモ」
  以下の項目から選択します。

1 録音	▶ ⦿【開始】▶ 録音開始 ▶ 約30秒経過または⦿【停止】で録音終了 Myボイスメモを録音します。
2 再生	▶ 再生したいMyボイスメモを選択し、⦿【再生】 Myボイスメモを再生します。

通信中の電話の着信を設定する（通信中着信）

機能番号17

通信中（通話中、パケット通信中、PIAFS通信中、フレックスチェンジ方式通信中）に電話がかかってきたとき、着信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「起動」

待受画面で ⦿ ▶ 1 ▶ 7

以下の項目から選択します。

1 起動	パケット通信中（フレックスチェンジ方式含む）： 着信した電話を受ける（通話する）ことができます。
	通話中、PIAFS通信中（フレックスチェンジ方式含む）： 着信した電話を受ける（通話する）ことができませんが着信したことはわかります。
2 停止	通信中は、電話の着信ができません。

ご注意

- 「通信中着信」を 1 「起動」に設定していても、通信環境によっては着信できないことがあります。
- 通信中に着信があった場合、電話を受けると通信が切断されます。

お知らせ

- Eメールの送受信中は、通信中着信動作を行うことができません。

通信中のメール受信を設定する（通信中メール受信） 機能番号18

通信中（通話中、パケット通信中、PIAFS通信中、フレックスチェンジ方式通信中）にEメール／ライトメールの受信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：「起動」

待受画面で ● ▶ 1 ▶ 8

以下の項目から選択します。

1 起動	パケット通信中（フレックスチェンジ方式含む） ・Eメール　：センターにEメールがあることがわかります（パケット通信終了後にEメールを受信します）。 ・ライトメール：受信することができます。
	通話中、PIAFS通信中（フレックスチェンジ方式含む） ・Eメール　：センターにEメールがあることがわかります。 ・ライトメール：受信することはできません。
2 停止	通信中は、Eメール／ライトメールの受信をすることができません。

ご注意

- 「通信中メール受信」を1「起動」に設定していても、通信環境によっては受信できない場合があります。
- Eメールの「通信中メール受信」の動作は、ウィルコムのメールアカウントのみ有効となります。

お知らせ

- Eメールの送受信中は、通信中メール受信動作を行うことができません。

プロフィールを登録／確認する（プロフィール） 機能番号0

プロフィールの詳細を登録する

自分のプロフィールを登録します。

待受画面で

1 ● ▶ 0 ▶ ●【表示】▶ ◎【メニュー】▶ 6「編集」

以下の項目から選択します。

項目	詳細
（名前）	自分の名前を入力します（全角・半角共に24文字まで）。
（ヨミ）	名前の読みを入力します（半角カナ・半角英数字・半角記号で24文字まで）。
（電話番号） （電話番号種別）	電話番号を入力し（32桁まで）、電話番号種別を選択します。
（Eメールアドレス） （Eメールアドレス種別）	Eメールアドレスを入力し（半角で64文字まで）、Eメールアドレス種別を選択します。
（住所） （住所種別）	住所を入力し（全角・半角共に40文字まで）、住所の種別を選択します。
（URL）	URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
血液型	血液型を選択します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
（趣味）	趣味を入力します（全角・半角共に10文字まで）。
（メモ）	メモを入力します（全角・半角共に80文字まで）。
画像	データフォルダの画像データをリンクします。

・各項目の入力方法は、「アドレス帳に登録する」（44ページ）をご参照ください。

2 各項目を入力し、●【登録】または◎【登録】

ご注意

- 「アカウント設定」（75ページ）で「アカウント1」／「アカウント2」の「メールサーバー設定」を設定しているときは、プロフィールのEメールアドレス1／Eメールアドレス2を編集できません。

お知らせ

- 「電話番号1」には、自分の電話番号がすでに登録されています。変更することはできません。
- 「Eメールアドレス3」は、オンラインサインアップ（53ページ）で取得した自分のEメールアドレスが自動的に登録されます。変更することはできません。

登録したプロフィールの詳細を確認する

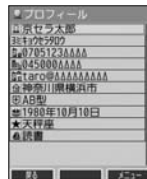
待受画面で ◉ ▶ 0 ▶ ◉【表示】

プロフィール詳細表示画面

ご注意

- 「Eメールアドレス3」は、オンラインサインアップ（53ページ）を行っていない場合、表示されません。
- 「アカウント設定」（75ページ）で「アカウント1」／「アカウント2」の「メールサーバー設定」を設定しているときは、「メールサーバー設定」に登録したEメールアドレスがプロフィールのEメールアドレス1／Eメールアドレス2に表示されます。また、このときプロフィールのEメールアドレスは編集できません。

お知らせ

- プロフィール詳細表示画面で、以下の項目を選択すると、各操作を行うことができます。

項目	操作内容
電話番号2 電話番号3	▶ ◉【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。
Eメールアドレス1 Eメールアドレス2 Eメールアドレス3	▶ ◉【Eメール作成】を押す 選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
URL	▶ ◉【接続】を押す Webページにアクセスします（「インターネットの使いかた」76ページ）。
（画像）	▶ ◉【再生】を押す 選択している画像データを表示します。

■ プロフィール詳細表示画面のメニューを使う

プロフィール詳細表示画面で ◎【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	操作内容
1 発信*1	▶ ☎または◉【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
2 ライトメール作成*1	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」61ページ）。
3 Eメール作成*2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」54ページ）。
4 URL接続*3	Operaブラウザを起動し、選択したURLに接続します。
5 Eメールへ添付	プロフィールからアドレスカード（vCard）を作成してEメールに添付します。アドレスカードはデータフォルダの「名刺／予定フォルダ」に保存されます。 添付されたプロフィールデータのタイトル名はプロフィールの「名前」、ファイル名は「名前.vcf」となります。プロフィールの名前にファイル名として使用できない半角記号（<>：￥ ” / ？ ＊ ｜ , ; ）が含まれているときは、「notitle.vcf」となります。
6 編集	プロフィールの情報を編集します。
7 リセット	▶ 1「はい」を押す 追加したプロフィール情報（電話番号1とメールアドレス3以外）をリセットします。
◎赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 プロフィールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」178ページ）。

*1：電話番号（電話番号1以外）を選択しているときのみ表示されます。
*2：Eメールアドレスを選択しているときのみ表示されます。
*3：URLを選択しているときのみ表示されます。

お知らせ

- 国際ローミングの使用をお申し込みされた場合、電話番号1には、ローミングモードが「日本／ウィルコム」のときは本機の電話番号が、それ以外のときはローミング用番号が表示されます（「国際ローミングを利用する（お申し込み必要）」169ページ）。

通話時間を表示する

通話時間についての機能や表示の設定を行います。

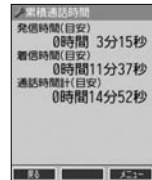
通話時間の合計を表示する（累積通話時間） 機能番号11

今までにかけた電話と、かかってきた電話の通話時間合計の目安を表示します。

待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 1

累積通話時間表示画面

以下の項目が表示されます。

発信時間（目安）	今までにかけた電話の通話時間合計の目安です。
着信時間（目安）	今までにかかってきた電話の通話時間合計の目安です。
通話時間計（目安）	かけた電話とかかってきた電話の通話時間合計の目安です。

ご注意

● この時間表示は目安です。

お知らせ

● 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示されます。これを超えた場合、累積通話時間の表示は999時間59分59秒で停止します。
● 累積通話時間のリセットは、以下の手順で行います。
累積通話時間表示画面で◎【メニュー】 ▶ 1「通話時間リセット」 ▶ 暗証番号を入力

通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示） 機能番号12

通話時間目安表示を「ON」に設定すると、通話中に通話時間の経過が表示され、通話終了後に通話時間が表示されます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 2 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

ご注意

● この時間表示は目安です。

エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー） 機能番号14

エニーキーアンサーを「ON」に設定すると、電話がかかってきたとき、📞、0～9、*、#、Ⓜ、✉、WEBのいずれかのキーを押して電話を受けることができます。
「OFF」に設定すると、📞のみで電話を受けられます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 4 ▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」**

本体を開いたときの動作を設定する（着信時フォルダオープン） 機能番号16

電話の着信時に本体を開いて電話を受けたり、着信音を消したり、本体を振動させたりするなどの設定を行います。

お買い上げ時：「状態継続」

待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 状態継続	本体を開く動作を行っても状態は変わりません。
2 着信応答	着信中の電話を受けます。
3 サイレント	着信音が消音になります。バイブレータが設定されているときは、バイブレータも止まります。
4 サイレント+バイブ	着信音が消音になり、本機が振動します。

上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て） 機能番号95

待受中にフロントジョグキー で行うことのできる操作を設定します。

お買い上げ時：「送受信メールBOX」

待受画面で ▶ 9 ▶ 5

以下の項目から選択します。

機能名＼フロントジョグキー操作	▲	▼
1 名前順	アドレス帳を「名前順」で表示します。	
2 アドレス帳No.順	アドレス帳を「アドレス帳No.順」で表示します。	
3 グループ順	アドレス帳を「グループ順」で表示します。	
4 送受信メールBOX	受信BOX画面を表示します。	送信BOX画面を表示します。
5 音声着信音量	音声着信音量を設定します（116ページ）。	

ご注意

- ここで設定したフロントジョグキー操作は、待受中のみ行うことができます。待受中以外の状態では、通話中は受話音量調節、着信中は着信音量調節などの操作になります。

センターキーの長押しに機能を設定する（センターキー長押下割り当て） 機能番号96

待受中にセンターキー長押しで行うことのできる機能を設定します。

お買い上げ時：「Eメール受信」

待受画面で ▶ 9 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 Eメール受信	Eメールを受信します。
2 カメラ起動	カメラのフォト撮影を起動します。
3 鏡モード	鏡モードを起動します。
4 Java™アプリ一覧	Java™アプリ一覧を起動します。
5 電卓	電卓を起動します。
6 ブックマーク	ブックマーク一覧を起動します。
7 テンプレート	データフォルダ内の「テンプレートフォルダ」を呼び出します。
8 メモ帳	メモ帳を起動します。
9 録音再生	「音声／伝言メモ再生」「Myボイスメモ録音」「Myボイスメモ再生」から選択し、録音や再生を行います。
0 カレンダー	カレンダーを起動します。

ご注意

- ここで設定したセンターキー長押し操作は、待受中のみ行うことができます。

電卓を使う（電卓）

電卓として使用します。電卓はディスプレイ中央の操作ガイドを見ながら操作することができます。

待受画面で

1 ◉ ▶ **「アクセサリ」を選択し、◉【選択】▶ 1「電卓」**

2 **ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する**

キー	機能	キー	機能
⌃	＋（たす）	＊	小数点を入力します。
⌄	－（ひく）	✉	M＋（メモリに加算）
＜	×（かける）	＃	%（パーセント表示）
＞	÷（わる）	WEB	MR（メモリの値を表示）
◉	＝（計算結果表示）	クリア/マナー	C（表示している数字のクリア）

お知らせ

- 電卓機能の表示可能な桁数は10桁までです。
- クリアを続けて2回押すとメモリをクリアします。
- 計算の結果にエラーが出た場合は「E」が表示されます。このときクリアを押すとエラーが解除されます。

鏡として使う（鏡モード）

インカメラの映像をディスプレイに表示し、本機を鏡のように利用することができます。

待受画面で ◉ ▶ **「アクセサリ」を選択し、◉【選択】▶ 4「鏡モード」**

ご注意

- 約3分間操作しないと、鏡モードは終了します。
- あんしんロックの「カメラの使用を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、鏡モードを利用することができません。

お知らせ

- ズーム機能を使ってディスプレイの表示を拡大／縮小（16段階）するには、以下の操作を行います。
  ⌃：ディスプレイの表示を拡大します。
  ⌄：ディスプレイの表示を縮小します。
- 鏡モードの起動は、以下の操作でも行えます。
  待受画面で◎ ▶ 3「鏡モード」

平型イヤホンマイクを接続する（イヤホン自動応答） 機能番号19

「イヤホン自動応答」を「ON」に設定すると、平型イヤホンマイク（市販品）を接続しているときに、手元で操作しなくても「イヤホン自動応答秒数」（165ページ）で設定した時間が経過すると、自動的に電話を受け取ることができます。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 9 ▶ 1 **「ON」または 2「OFF」**

ご注意

- 伝言メモ（32ページ）が同時に設定されているときは、設定時間の短いほうが優先されます。
- 平型イヤホンマイクのスイッチでも着信応答ができます。
- イヤホンマイクは平型プラグのものが使用できます。

お知らせ

- 平型イヤホンマイクで通話を終了する場合は終話キー、または平型イヤホンマイクのスイッチを押してください。
- 平型イヤホンマイクの使いかたについては、平型イヤホンマイク（市販品）の取扱説明書をご参照ください。

平型イヤホンマイクの応答時間を設定する（イヤホン自動応答秒数） 機能番号10

「イヤホン自動応答」（165ページ）を「ON」に設定しているとき、自動的に電話を受け取るまでの時間（応答時間）を「00秒」～「30秒」に設定できます。

お買い上げ時：「09秒」

待受画面で ◉ ▶ 1 ▶ 0 ▶ **応答時間を入力し、◉【選択】**

現在の位置情報を通知する

一つの基地局のカバーするエリアが半径100～500mという利点を生かし、発信／着信の際に把握する近隣の基地局からの情報を利用した位置情報サービスが情報提供会社から提供されています。
・LI（Location Information／位置情報通知）機能：本機が認識する複数の基地局とその電界強度を通知する機能です。この機能によって、自分がいる位置またはその周辺の情報などを知ることができます（測位の誤差が発生する場合があります）。
・自動位置情報送出：「LI設定」を「ON」に設定すると、自動位置情報送出を設定することができます。
本機に通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の送出を要求された場合、自動的に位置情報を通知します。

ご注意

● あんしんロックの「位置情報機能の設定変更を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、位置情報機能の設定を変更することができません。

LI機能を設定する（LI設定）　機能番号91

「LI設定」を「ON」に設定すると、「自動位置情報送出」を設定することができ、位置情報サービスを利用することができます（ウィルコムへの加入、およびウィルコム位置検索サービスまたは位置情報サービス提供会社などへのお申し込みが必要）。位置情報サービスを利用すると、遠隔操作により、移動する人や物などの位置を、パソコンなどのディスプレイ上にリアルタイムで表示します。迷子防止や物品の管理のためなどに設定することができます。
自動位置情報送出では、以下の3つの機能を設定することができます。
・自動位置情報送出
・位置情報送出時の送出確認音の設定
・位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）の登録／修正／消去

待受画面で

1 ⦿ ▶ 9 ▶ 1 ▶ 1「ON」

現在の自動位置情報送出の設定状況が表示されます。

2 ⦿【設定】▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

自動位置情報送出設定画面

項目	内容
1 自動位置情報送出機能 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 通知許可番号として登録されている電話番号から位置情報送出が要求されたとき、位置情報を自動的に送るかどうかの設定をします。あらかじめ、通知許可番号を登録しておく必要があります。
2 着信音設定 お買い上げ時：「OFF」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 自動位置情報送出で位置情報を送ったときに、送出確認音を鳴らすかどうかの設定をします。
3 通知許可番号	位置情報送出が要求されたときに、位置情報を自動的に送る電話番号を登録します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」167ページ）。

お知らせ

● 1「自動位置情報送出機能」で位置情報を送る相手の電話番号は、3「通知許可番号」で設定します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」167ページ）。
● 1「自動位置情報送出機能」を設定すると、ディスプレイに「LI」が表示されます。「LI設定」が 2「OFF」に設定されているときは、「LI」は表示されません。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを登録する　機能番号913

自動位置情報を送る電話番号を、「通知許可番号」として登録します。
電話番号は5件まで登録することができ、それぞれに通知許可パスワードを設定します。
通知許可パスワードについては、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お買い上げ時：
通知許可番号：未登録
通知許可パスワード：
未登録

自動位置情報送出設定画面で

1 3「通知許可番号」▶登録する番号を選択▶【メニュー】▶1「登録」

2 通知許可番号を入力し、▶通知許可パスワードを入力し、【登録】

お知らせ

- 入力できる通知許可番号は20桁までです。
- 入力できる通知許可パスワードは1桁から8桁までです。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除する

登録した通知許可番号と通知許可パスワードを編集／削除します。

自動位置情報送出設定画面で　3「通知許可番号」▶編集または削除する番号を選択▶【メニュー】

以下の項目から選択します。

1編集	▶通知許可番号を編集し、▶通知許可パスワードを編集し、【登録】 登録済みの通知許可番号と通知許可パスワードを編集します。
2削除	▶1「1件」または2「全件」 通知許可番号と通知許可パスワードを削除します（「各機能の情報を削除する」171ページ）。

位置情報を通知する

「LI設定」を「ON」に設定すると、必要なときに任意の電話番号（位置表示用ディスプレイなどの周辺機器）に位置情報を通知することができます。

待受画面で　を長く（1秒以上）押し、音声発信画面に「♥」を表示させる▶電話番号を入力する▶

お知らせ

- 電話番号は、発信履歴（27ページ）、着信履歴（27ページ）、アドレス帳（47ページ）からも呼び出すことができます。
- 位置情報を通知または送出するときは、分計発信（186ページ）を使用できます。

相手から位置情報送出の要求があったとき

「LI設定」および「自動位置情報送出機能」を「ON」に設定すると、あらかじめ登録している「通知許可番号」から位置情報送出の要求があったとき、自動的に位置情報を送ります。詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お知らせ

- 本機を操作中に位置情報送出の要求があったとき、操作が中断または中止されます。

所在位置を登録する

「LI設定」および「自動位置情報送出機能」を「ON」に設定すると、本機の所在位置を登録できます。位置情報送出の要求があったときは、登録した情報が送られます。また、位置情報と一緒に、そのときの状態を「ステータスコード」を使って登録することもできます。詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

■ 所在位置のみ登録する

待受画面で

1 **0を長く（1秒以上）押す**

位置情報送信画面が表示されます。

2 **（通話キー）を押す**

位置情報動作中画面が表示されます。送信が終了すると、送信終了画面に切り替わり、待受画面に戻ります。

■ 所在位置とステータスコードを登録する

待受画面で　＊ ▶ **ステータスコードを入力する** ▶ ＊ ▶ （通話キー）

ご注意

● ステータスコードを登録する際は、184発信、186発信、分計発信は使用できません。

お知らせ

● ステータスコードは「1」～「20」の範囲で入力してください。ステータスコードの詳細についてはウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング） 機能番号94

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、本機が台湾やタイでも使用できるようになります。台湾やタイでご使用になる場合には、本機をローミングモード（日本以外）に切り替える必要があります。利用できる「対応エリア」、「地域」、「国」なども含め、詳細については、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。
本機を充電する際のACアダプタ（AD01KC）は、AC100～240Vに対応しています。海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

ローミングモードに切り替える

ローミングモードで使用するには、ローミングモードへ切り替える必要があります。

待受画面で ⦿ ▶ 9 ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 **事業者選択方法** お買い上げ時：「自動選択」	1 **自動選択**	ローミング先の事業者を、本機が自動で選択します。自動選択終了後、2「自動選択事業者一覧」の画面が表示されます。
	2 **手動選択**	ローミング先の事業者を、3「国・地域／事業者選択」から選択します。
2 **自動選択事業者一覧**[*1] お買い上げ時：「日本／ウィルコム」	「自動選択」可能な事業者が表示されます。1「自動選択」で選択された事業者の横に「 」が表示されます。	
3 **国・地域／事業者選択**[*2] お買い上げ時：「日本／ウィルコム」	1 **日本／ウィルコム**	本機を日本で使用できるように切り替えます。
	2 **台湾／大衆電信FITEL**	本機を台湾で使用できるように切り替えます。
	3 **タイ／true**	本機をタイで使用できるように切り替えます。
4 **ローミング情報登録**	各国ごとのローミング情報を設定します（「ローミング情報を登録する」170ページ）。	

*1：1「事業者選択方法」で1「自動選択」を選択した場合にのみ選択できます。
*2：1「事業者選択方法」で2「手動選択」を選択した場合にのみ選択できます。

ご注意

- 1「自動選択」で台湾やタイでご使用する際は、入国時に本機の電源のOFF／ON（22ページ）をしてください。日本に帰国した際も、本機の電源のOFF／ONをしてください。
- 2「手動選択」で台湾やタイでご使用する際は、入国時に3「国・地域／事業者選択」をその国・地域／事業者に切り替えてください。日本に帰国した際は、必ず3「国・地域／事業者選択」を1「日本／ウィルコム」に切り替えてください。

お知らせ

- ローミングモードに切り替えると、ディスプレイに「RM」が表示されます。
- ローミングモードでは、以下の機能はご利用になれません。
  - ・自動時刻補正
  - ・安全運転モードのネットワーク応答
  - ・発信者番号付加機能（184、186）
  - ・分計発信
  - ・ライトメール送信・受信
  - ・Eメール自動受信
  - ・リモートロック
  - ・LI設定
  - ・通信中着信
  - ・通信中メール受信
  - ・サービス問合せ
  - ・ソフトウェア更新
- ローミングモード時は、時差情報により本機の時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。

ローミングモードで電話をかける

ローミングモードで電話をかけるには、直接相手の電話番号を入力し、[通話キー]を押します。
ローミング国・地域から日本など他の国や地域に電話をかけるときには、国際プリフィックス番号の入力が必要となります。

ローミングモードで電話を受ける

ローミングモードで電話を受けるには、ローミング電話番号、ウィルコムの電話番号のどちらでも電話を受けることができます。ただし、ウィルコムの電話番号で電話を受けるには、ウィルコムへのお申し込みが必要となります。

国際プリフィックス番号を簡単に付ける

ローミングモードのご利用時に、日本など他の国や地域に電話をかけるときには、相手の国番号の前に「国際プリフィックス番号」を付ける必要があります。本機では、簡単な操作で国際プリフィックス番号を入力することができます。

例：日本の「070-1234-ｘｘｘｘ」という番号に電話をかける場合

待受画面で

1 [＊] ▶ [＊]

国際プリフィックス番号と日本の国番号が表示されます。

2 [7] ▶ [0] ▶ [1] ▶ [2] ▶ [3] ▶ [4] ▶ [x] ▶ [x] ▶ [x] ▶ [x]

相手の電話番号から、先頭の「0」を除いた番号（ここでは「701234ｘｘｘｘ」）を入力します。

3 [発信]を押す

お知らせ

- 発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ、またはアドレス帳に登録されている電話番号に国際プリフィックス番号を付加して電話をかけるには、以下の手順を行います。
  - ■発信履歴／着信履歴の電話番号に付加する場合
    待受画面で◯（発信履歴）または◯（着信履歴）▶◎【メニュー】▶[1]「発信」▶◯で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶[＊]▶[＊]▶[発信]
  - ■ダイヤルメモの電話番号に付加する場合
    待受画面で◉▶「メモ」を選択し、◉【選択】▶[3]「ダイヤルメモ」▶◯で利用したいダイヤルメモを選択▶◎【メニュー】▶[1]「発信」▶◯で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶[＊]▶[＊]▶[発信]
  - ■アドレス帳に登録されている電話番号に付加する場合
    待受画面で◎▶アドレス帳データを選択し、◉【詳細表示】▶電話番号を選択▶◎【メニュー】▶[3]「発信」▶◯で表示されている電話番号の頭にカーソルを合わせる▶[＊]▶[＊]▶[発信]

ローミング情報を登録する（ローミング情報登録）　機能番号944

ローミング情報の登録は、手入力による登録と、ローミングメール登録の2種類の方法があります。ここでは、手入力による登録方法を説明します。

待受画面で

1 ◉ ▶ [9] ▶ [4] ▶ [4]

以下の項目から選択します。

[1]台湾／大衆電信FITEL	[1]登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
	[2]ローミング電話番号	▶ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
[2]タイ／true	[1]登録日時	ローミング情報が登録された日時を表示します。
	[2]ローミング先PS-ID	▶ローミング先PS-IDを入力する
	[3]PS番号	▶PS番号を入力する
	[4]ローミング電話番号	▶ローミング電話番号を入力する 入力できる桁数は32桁までです。
	[5]暗証番号	▶暗証番号を入力する 入力できる桁数は2桁までです。

2 ◉【登録】を押す

お知らせ

- ローミングメール登録とは、お客様がウィルコムサービスセンターで国際ローミングのお申し込みをされた後、約1時間程でライトメールにてローミング情報が通知され、自動的に本機に登録される方法です。
- ローミング情報をリセットした場合は、以下の手順で登録し直します。
  - ■タイの場合
    ローミングメールで通知された内容をコピー▶待受画面で◉▶[9]▶[4]▶[4]▶[2]「タイ／true」▶「はい」を選択し、◉【選択】▶ローミング情報が入力されていることを確認し、◉【登録】
- ローミング電話番号を登録すると、登録した電話番号をプロフィール（「プロフィールを登録／確認する」161ページ）で確認することができます。

ローミング情報を削除する

選択した国のローミング情報をすべて削除します。

待受画面で　◉▶[9]▶[4]▶[4]▶◎【削除】▶[1]「はい」

各機能の情報を削除する

発信履歴やアドレス帳など、各機能の情報を削除するには、◎【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」を選択します。機能によって、「削除」を選択した後、「1件」、「全件」などの削除方法を選択します。

削除方法	内容
1件／1件削除	**▶ [I]「はい」を押す** 選択している、または表示している内容を削除します。 お気に入りメニューを削除する場合は、項目を選択し、◎【削除】▶ [I]「はい」を押します。
選択	**▶ 削除する内容を選択し、⊙【選択】を繰り返す ▶ ⓜ【削除】または◎【削除】▶ [I]「はい」** 削除したい内容を複数選択し、削除します。選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、⊙【解除】を押します。
全件／全削除	**▶ 暗証番号を入力* ▶ [I]「はい」** すべての内容を削除します。
グループ	アドレス帳の削除で表示されます。 **▶ 暗証番号を入力 ▶ [I]「はい」** 選択したグループを削除します。
チェック済み	TODOの削除で表示されます。 **▶ 暗証番号を入力 ▶ [I]「はい」** チェックが付いているTODOをすべて削除します。
指定日以前	スケジュールの削除で表示されます。 **▶ 暗証番号を入力 ▶ ⊙【選択】▶ 指定日を入力し、⊙【確定】▶ [I]「はい」** 指定日以前のスケジュールをすべて削除します。
フォルダ／フォルダ内	データフォルダ、ブックマークの削除で表示されます。 **▶ 暗証番号を入力 ▶ [I]「はい」** フォルダ内のデータをすべて削除します。

*：発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を全件削除する場合、入力する必要はありません。

Java™アプリについて

Java™アプリとは、PHSや携帯電話でゲームなどがご利用いただけるアプリケーションソフトです。Java™対応サイトからお好みのアプリケーションをインストールし、本機でお楽しみいただけます。

ご注意

● あんしんロックの「Java™アプリの使用を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、Java™アプリを利用することができません。ただし、「しない」に設定していても、Java™アプリのダウンロードおよび、データフォルダに保存されている「.jad」アプリケーションのインストールは可能です。

Java™アプリをインストールする

Java™対応サイトからお好みのアプリケーションをインストールできます。インストールしたアプリケーションは、「アプリ一覧」に保存されます。アプリケーションには2種類のデータ（「.jad」「.jar」）があります。

■ 公式サイトからインストールする場合

待受画面で　**WEBを長く（1秒以上）押す ▶ 1「公式サイト」 ▶ 画面の指示に従って「ゲーム／アプリ」などをインストールする**

または

待受画面で　**● ▶「Java™」を選択し、●【選択】 ▶ 2「公式サイトから探す」 ▶ 1「はい」 ▶ 画面の指示に従って「ゲーム／アプリ」などをインストールする**

■ データフォルダに保存されている「.jad」「.jar」を使用してインストールする場合

待受画面で　**● ▶「データフォルダ」を選択し、●【選択】 ▶ *「その他」 ▶ 拡張子が「.jad」のファイルを選択し、●【登録】 ▶ 1「はい」**

ご注意

● インストールは、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況が悪い場所や移動中は、正しくインストールされない場合があります。
● データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データを削除する」115ページ）。

お知らせ

● お客様がインストールされたアプリケーションの動作については、各アプリケーション提供会社へお問い合わせください。

Java™アプリを起動する

アプリ一覧画面にはあらかじめプリインストールされているアプリケーションや、お客様がインストールしたアプリケーションが登録されています。アプリケーションの起動は、ここから行います。

待受画面で

1 **● ▶「Java™」を選択し、●【選択】 ▶ 1「アプリ一覧」**

2 **起動したいアプリケーションを選択し、●【決定】 ▶ 各アプリケーションの画面の指示に従って操作する**

ご注意

● データフォルダの空き容量が足りない場合は、アプリケーションを起動できない場合があります。不要なデータを削除して空き容量を確保してください（「データを削除する」115ページ）。
● Java™アプリを起動した状態で本体を閉じても、Java™アプリは終了しません。
● 操作ロック（139ページ）の「Java™アプリ」が「禁止」に設定されていると、暗証番号の入力が必要です。

■ Java™アプリ一覧画面のメニューを使う

待受画面で ◉ ▶ **「Java™」を選択し、◉【選択】▶ 1「アプリ一覧」▶ アプリケーションまたはフォルダを選択し、◎【メニュー】**

以下の項目から選択します。表示される項目は、登録されている内容により異なります。

新規フォルダ作成	▶ フォルダ名を入力し、◉【決定】 フォルダを作成すると、アプリケーションをフォルダごとに管理できます。
フォルダ削除*	▶「Yes」を選択し、◉【決定】 選択しているフォルダを削除します。選択したフォルダ内にアプリケーションが登録されている場合は、削除できません。
フォルダ名編集*	▶ フォルダ名を編集し、◉【決定】 「新規フォルダ作成」で作成したフォルダ名を編集します。
移動	▶ 移動先のフォルダを選択し、◉【決定】 選択したアプリケーションを別のフォルダに移動します。
アップデート	▶「Yes」を選択し、◉【決定】 アプリケーションのソフトが更新されている場合はバージョンアップを行います。
削除	▶「Yes」を選択し、◉【決定】 選択したアプリケーションを削除します。
全削除	▶ 暗証番号を入力 ▶「Yes」を選択し、◉【決定】 Java™アプリ一覧に登録されているアプリケーションとフォルダをすべて削除します。
ソート	名前、起動日時、作成日時、サイズ、起動回数による昇順／降順を選択すると、選択した順に表示します。
詳細情報	選択しているアプリケーションの詳細情報を表示します。
許可設定	「ネットワーク接続」と「ローカルポート使用」があります。
システム情報	Java™アプリ一覧の使用状況を表示します。
ショートカット	選択したアプリケーションを、お気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」23ページ）。

*：フォルダを選択しているときのみ表示されます。

お知らせ

- プリインストールされているアプリケーションも削除できます。ただし、一度削除したアプリケーションは復元できませんのでご注意ください。
- 「ソート」で起動日時または作成日時の昇順を選択した場合は、日時の新しいものから古いものの順に表示されます。降順を選択した場合は、日時の古いものから新しいものの順に表示されます。

Java™アプリの設定をする

待受画面で ◉ ▶ **「Java™」を選択し、◉【選択】**

以下の項目から選択します。

1 アプリ一覧	アプリ一覧画面が表示されます（「Java™アプリを起動する」172ページ）。	
2 公式サイトから探す*	▶ 1「はい」を押す 公式サイトに接続して、Java™アプリをダウンロードすることができます。	
3 接続先設定 お買い上げ時：「CLUB AIR-EDGE」	▶ 1〜3（接続先を選択） アプリケーションの通信先を設定します。	
4 自動起動設定 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 アラーム登録のできるアプリケーションの自動起動を行うかどうかの設定をします。	
5 サウンド お買い上げ時：「端末の設定に従う」	1 常に再生する	アプリケーションのサウンドを常時再生します。マナーモード設定中（34ページ）でも音が鳴ります。
	2 端末の設定に従う	アプリケーションのサウンドを、本機の音関連の設定に従って再生します。

*：Operaブラウザの表示モードは、「ケータイモード」で表示されます。

データのバックアップをする

データフォルダへのバックアップ機能を利用して、アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマークをバックアップすることができます。バックアップしたデータは、再度呼び出して登録できます。
また、バックアップデータには、シークレット登録したデータも含まれます。
・アドレス帳（44ページ）　・ブックマーク（82ページ）
・スケジュール（130ページ）　・TODOリスト（133ページ）

ご注意

● 以下のあんしんロックが設定されているときは、バックアップを利用することはできません。

あんしんロック	設定値	制限される機能	参照先
アドレス帳の編集を許可	しない	アドレス帳データのインポート不可	150ページ
ブックマークからの接続に限定	する	ブックマークデータのインポート不可	
アドレス帳の閲覧を許可	しない	アドレス帳データのエクスポート／インポート不可	152ページ
バックアップの使用を許可	しない	各データのエクスポート／インポート不可	153ページ

データをバックアップする

それぞれの機能に登録されているデータを、データフォルダにエクスポート（書き込み）してバックアップしておくことができます。

待受画面で ⦿ ▶「アクセサリ」を選択し、⦿【選択】▶ 3「バックアップ」▶ 1「本体⇒データフォルダ」▶ 1「アドレス帳」、2「スケジュール」、3「TODOリスト」、または 4「ブックマーク」▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

ご注意

● バックアップしたファイルは再生できません。
● データフォルダの空き容量が不足している場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除し、空き容量を確保してください（「データを削除する」115ページ）。

お知らせ

● エクスポートしたデータはデータフォルダの「その他フォルダ」に保存されます。ファイル名は以下のとおりです。

データの種類	ファイル名
アドレス帳	AD334K.KBF
スケジュール	SD334K.KBF
TODOリスト	TD334K.KBF
ブックマーク	BM334K.KBF

● エクスポートしたデータのファイル名は、変更することができます。ただし、ファイル名を変更した場合は、バックアップデータをインポートすることはできません。
● データフォルダに同名のバックアップデータが保存されている場合は、上書き確認画面が表示されます。上書きして登録するには、1「はい」を押します。
● バックアップデータは、データフォルダから削除することができます（「データを削除する」115ページ）。
● エクスポート中に、⌒を押したり、着信などによって中断された場合は、再度エクスポートし直してください。

バックアップデータをインポートする

データフォルダに保存されているバックアップデータを、それぞれの機能に保存し直します。

待受画面で ◉ ▶「アクセサリ」を選択し、◉【選択】▶ 3「バックアップ」▶ 2「データフォルダ⇒本体」▶ 1「アドレス帳」、2「スケジュール」、3「TODOリスト」、または 4「ブックマーク」▶ 暗証番号を入力 ▶ 1「はい」

ご注意

● インポートすると、本機に登録されているデータは削除され、バックアップデータが新しく登録されます。インポートする際は十分ご注意ください。

お知らせ

● インポート中に、[終話]を押したり、着信などによって中断された場合は、再度インポートし直してください。
● 本機（WX334K）以外のバックアップデータも、本機にインポートすることができます。インポートできるバックアップデータの種類は以下のとおりです。事前に、データフォルダにバックアップファイルを保存しておいてください。

機種名	ファイルの種類
WX310K	AD310K.vcf、SD310K.vcs、TD310K.vcs、BM310K.vbm ※上記のバックアップデータは、miniSD™メモリカード（市販品）の「PRIVATE」フォルダ⇒「BACKUP」フォルダに保存されています。インポートする場合は、本機の本体メモリに保存してください。
WX320K	AD320K.KBF、SD320K.KBF、TD320K.KBF、BM320K.KBF
WX320KR	
WX330K	AD330K.KBF、SD330K.KBF、TD330K.KBF、BM330K.KBF
WX331K	AD331K.KBF、SD331K.KBF、TD331K.KBF、BM331K.KBF
WX331KC	
WX340K	AD340K.KBF、SD340K.KBF、TD340K.KBF
WX341K	AD341K.KBF、SD341K.KBF、TD341K.KBF
WX333K	AD333K.KBF、SD333K.KBF、TD333K.KBF、BM333K.KBF

●パソコンへのデータのバックアップについて

「京セラPHSユーティリティソフトウェア」を利用すると、パソコンにデータをバックアップすることができます。「京セラPHSユーティリティソフトウェア」は、京セラホームページ（http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/）からダウンロードしてください。

インストール方法については、インストーラーの指示に従ってください。使いかたについては、「京セラPHSユーティリティソフトウェア」をインストールした後、「スタート」⇒「すべてのプログラム」（または「プログラム」）⇒「京セラPHSユーティリティソフトウェア」⇒「取扱説明書」にてご確認ください。

対応OS：Microsoft® Windows Vista®／Windows® XP／Windows® 2000（日本語版プリインストールモデルに限る）
※対応OSについて詳しくは、京セラPHSユーティリティソフトウェアの取扱説明書をご確認ください。

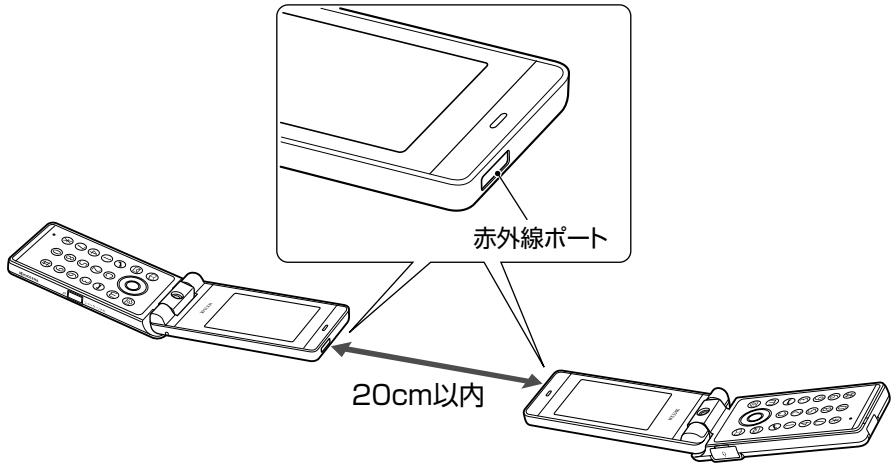
●京セラPHSユーティリティソフトウェアの機能について

- **メモリダイヤルツール**
  電話機のアドレス帳の各種設定※、内容等をパソコン上で自由に編集できます。電話機では手間のかかる名前の入力や、何百件ものデータの整理や検索も、パソコンの大きな画面やキーボードを使えば簡単です。
  ※一部設定できない機能がございます。
- **メールツール**
  電話機に届いたEメール／ライトメールをパソコンで管理したり、Eメールをパソコンで作成したりすることができます。
- **データファイラー**
  データフォルダにある画像や着信メロディなどのデータのバックアップなどを行うことができます。
  ※著作権のあるデータは、転送することができません。
  ※扱えるファイルサイズは1ファイルにつき5MBまでです。
- **画像ツール**
  電話機の待受画面の作成や、作成した画像を電話機に転送することができます。
- **スケジュールツール**
  電話機に登録したスケジュール／TODOをパソコンに転送したり、パソコン上で編集したスケジュール／TODOを電話機に転送したりすることができます。Outlookの予定表をインポートすることも可能です。
  ※電話機に転送できるスケジュールは150件、TODOは50件です。

赤外線通信の使いかた

赤外線通信について

赤外線通信の機能を持つ機器と本機で、赤外線を使用してデータの送受信を行うことができます。
赤外線の送信または受信で1回につき扱うことができるデータは以下のとおりです。

データ	件数	データ	件数
プロフィール	1件	ブックマーク	1件／全件
アドレス帳	1件／全件（プロフィール含む）	メモ帳	1件／全件
スケジュール	1件／全件	データフォルダ	1件
TODOリスト	1件／全件		

赤外線通信の通信距離は20cm以内です。また、データの送受信が終わるまで、本機の赤外線ポートを相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

ご注意

● 赤外線通信中は、以下の機能の指定時刻が経過しても、起動しません。赤外線通信完了後に起動します。また、赤外線通信中はUSB通信は行えません。
 ・アラーム ・TODOアラーム
 ・スケジュールアラーム ・Java™自動起動
● 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。このような場合は、柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
● あんしんロックの「赤外線通信の使用を許可」（151ページ）が「しない」に設定されているときは、赤外線通信を利用することができません。

お知らせ

● 赤外線通信を行うには、送信側と受信側でそれぞれ赤外線通信の準備をする必要があります（受信側が赤外線受信待ち状態になっていることを確認してから、送信操作を行ってください）。
● 本機の赤外線通信では、Infrared Data AssociationのIrMC™バージョン1.1に準拠している機器と通信が可能です。ただし、相手の機器がIrMC™バージョン1.1に準拠していても、機器やデータによっては正しく送受信できないことがあります。
● 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正しく送受信できない場合があります。
● 送受信できるデータ容量は最大4Mバイトです。ただし、ドコモの携帯電話に送信できる画像のサイズは、最大1Mバイトとなります。
● データの容量によって通信や登録、保存に時間がかかる場合があります。

赤外線で受信する

本機を赤外線受信の待機状態にして、通信相手からのデータ送信を待ちます。
受信時に認証パスワードの入力が必要な場合があります。認証パスワードとは、受信を行う前にあらかじめ通信相手と決める4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。
受信するデータが4Mバイトを超える場合は、エラーメッセージが表示されて受信操作が中止されます。

待受画面で

1 ◉ ▶ **「赤外線通信」を選択し、◉【選択】▶ 1「赤外線受信」**

赤外線受信待ち状態になります。

2 **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる**

赤外線受信画面

■ 1件受信の場合

3 **受信完了 ▶ 1「はい」**

■ 全件受信の場合

3 **認証パスワードを入力* ▶ 受信完了**

*：約30秒以内に認証パスワードを入力しないと、受信を中止します。

以下の項目から選択します。

1 追加登録	受信したデータを本機内のデータに追加登録します。
2 上書き登録	▶ 1「はい」▶ 暗証番号を入力 本機に登録済みのデータを削除して、受信したデータを上書き登録します。全件受信したアドレス帳データを上書き登録する場合、同時にプロフィールも上書きされます。
3 登録しない	受信したデータを破棄して、赤外線メニュー画面に戻ります。

ご注意

● 赤外線通信の全件受信でデータを登録しているときは、音声着信やメールの受信ができません。

お知らせ

●「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータを受信しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
● 受信したアドレス帳データ、スケジュール、TODOのデータがシークレット登録されている場合、本機でもシークレット登録されます。
● 受信したデータの登録件数が本機の登録可能件数の上限を超えた場合、1「追加登録」または2「上書き登録」を選択すると、何件登録できたかの確認画面が表示されます。上限を超えた分の受信したデータは破棄されます。

■ データフォルダのデータを受信する

データフォルダのデータを1件受信します。

赤外線受信画面で　**本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 受信完了**

以下の項目から選択します。

1 データフォルダに保存	受信したデータをデータフォルダに保存します。
2 保存しない	受信したデータを破棄して、赤外線通信メニュー画面に戻ります。

お知らせ

●「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータを受信しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
● 保存先に同じファイル名がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きする場合は、1「はい」を押します。

赤外線で送信する

赤外線受信の待機をしている通信相手に、本機から赤外線でデータを送信します。
全件送信を選択した場合は、認証パスワードの設定が必要です。認証パスワードとは、送信を行う前にあらかじめ通信相手と決める4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。送信するデータが4Mバイトを超える場合はエラーメッセージが表示され、送信操作が中止されます。

待受画面で

赤外線送信データ選択画面

1 ◉ ▶ **「赤外線通信」を選択し、◉【選択】** ▶ 2 **「赤外線送信」**

2 1 **「プロフィール」、** 2 **「アドレス帳」、** 3 **「スケジュール」、** 4 **「TODOリスト」、** 5 **「ブックマーク」、または** 6 **「メモ帳」**

■ 1「プロフィール」を送信する場合

3 ◉ **【選択】を押す**

■ 1「プロフィール」以外の1件送信の場合

3 1 **「1件送信」** ▶ **データを選択し、◉【選択】**

■ 全件送信の場合

3 2 **「全件送信」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ 1 **「はい」** ▶ **認証パスワードを入力**

4 **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる** ▶ **送信完了**

ご注意

● 著作権のあるデータは送信できません。

お知らせ

● 送信中に送信を中止するには、クリア、◎【中止】、または終話キーを押します。
● 送信開始後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
● 1件送信時にプロフィール、アドレス帳データに画像データが登録されている場合は、画像データを送信するかどうかの確認画面が表示されます。画像データを送信する場合は、1「はい」を押します。ただし、スケジュールは画像データを送信できません。
● アドレス帳全件送信の場合は、1件目にプロフィールデータを付けて送信します。
● アドレス帳、スケジュール、TODOリスト全件送信時、本機のシークレットモード（141ページ）を「OFF」に設定中は、シークレット登録されたデータは送信できません。また「全件送信」の場合、シークレットモードを「ON」に設定中は、シークレット登録されたデータも送信します。ただし、画像は送信できません。
● 操作ロック（139ページ）の「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定しているときは、アドレス帳データ1件送信時の場合でも、手順3で1「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。
● 操作ロック（139ページ）の「スケジュール」を「禁止」に設定しているときは、スケジュールデータまたはTODOデータ1件送信時の場合でも、手順3で1「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。

■ データフォルダのデータを送信する

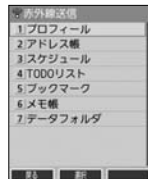
データフォルダのデータを1件送信します。

赤外線送信データ選択画面で 7 **「データフォルダ」** ▶ **データを選択し、◉【選択】** ▶ **本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる** ▶ **送信完了**

ご注意

● 著作権のあるデータは送信できません。

お知らせ

● 送信中に送信を中断するには、クリア、◎【中止】、または終話キーを押します。
● 送信後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。

データ通信の使いかた

データ通信の準備をする

パソコンと本機をUSBケーブル（別売）で接続してデータ通信をするために必要なものは、以下のとおりです。
・USBケーブル（USB（A）オスーUSB（Micro-B）オス）
・USB端子を備えたノートパソコンなど各種情報端末
・通信ソフト

データ通信について

本機で利用できるデータ通信方式は、以下の方式があります。

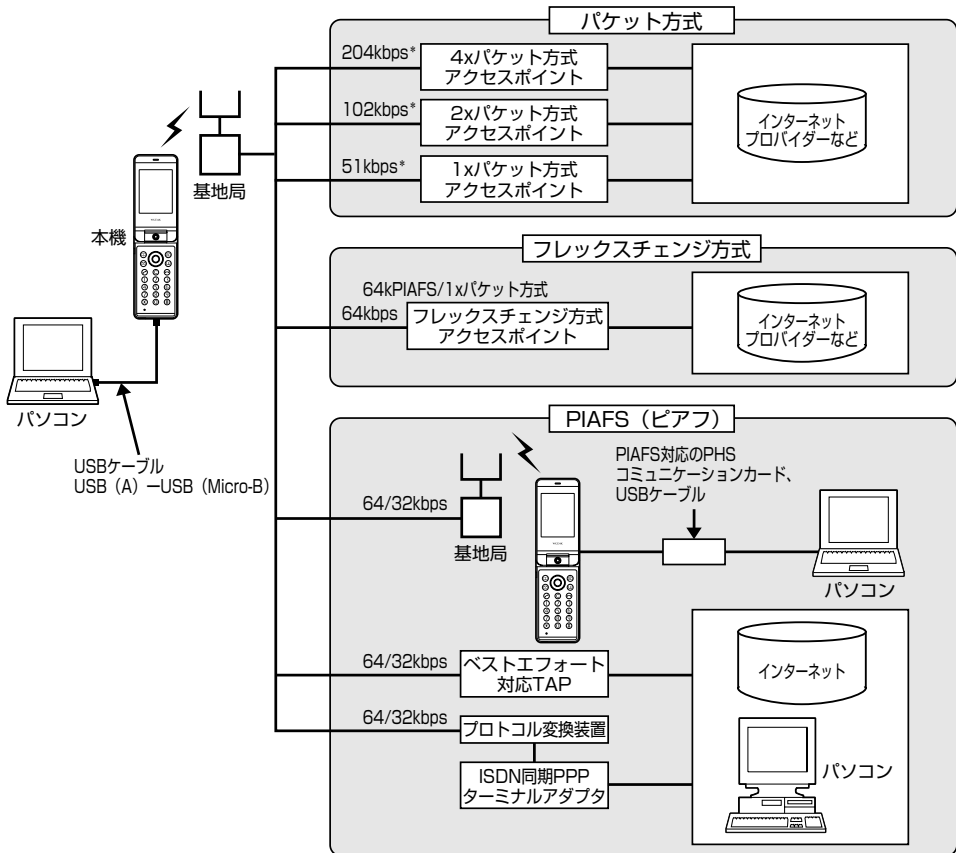
通信方式		最大通信速度	説明	付加番号
4xパケット方式		204kbps*	ウィルコムが提供する、パケット通信方式です（W-OAM対応）。情報をパケットに分割して、パケット単位で情報をやりとりする方式です。数分程度電波が弱くなったり途切れたりしても、できるだけ回線を維持し、より信頼性の高い通信環境を実現します。ご利用になるには、ウィルコムの4x／2x／1xパケット方式に対応した料金コースにご契約いただき、アクセスポイントに接続してください。	##64
2xパケット方式		102kbps*		##64
1xパケット方式		51kbps*		##61
フレックスチェンジ方式		64kbps	ウィルコムが提供する、1xパケット方式と64kPIAFS（ベストエフォート方式）の通信方式を、送受信されるデータ量や通信状況に応じて自動的に切り替える方式です。安定した速度を得ることができるため、より快適にデータ通信をご利用できます。ご利用になるには、ウィルコムのフレックスチェンジ方式に対応した料金コースにご契約いただき、専用のアクセスポイントに接続してください。	##7
64kPIAFS	ベストエフォート方式	64kbps	ウィルコムが提供する、データ通信方式です。基地局の利用状況など、通信環境に対応して64／32kbpsの通信速度を選択し、切れにくい通信環境を実現します。	##4
	ギャランティ方式	64kbps	64kbps固定でのデータ通信方式です。64kbpsの通信が確保できない場合は切断します。	
32kPIAFS		32kbps	PHSの通信標準規格の通信方式です。	##3

*：W-OAM対応地域における最大通信速度となります。
非対応地域では、それぞれ以下のようになります。
4xパケット方式：128kbps
2xパケット方式：64kbps
1xパケット方式：32kbps

ご注意

● パケット方式を使用する場合は、「発信者番号通知」（29ページ）を「ON」に設定してください。
● パソコンへのメールソフトの設定、ダイヤルアップの設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
● PIAFS方式で使用する場合でも、プロバイダーによっては「発信者番号通知」（29ページ）を「ON」に設定する必要があります。
● ダイヤルアップ用の電話番号の最後に、必ずご利用の通信方式に合わせた付加番号を入力してください。
● あんしんロックの「USB接続時の通信を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、USBケーブル（別売）を用いたデータ通信を利用することができません。

お知らせ

● W-OAMとは、電波状況に応じて、最適な変調方式を自動的に選択する無線技術です。

*：W-OAM対応地域における最大通信速度となります。
非対応地域では、それぞれ以下のようになります。
4xパケット方式：128kbps
2xパケット方式：64kbps
1xパケット方式：32kbps

お知らせ

- PIAFSとは、PHS Internet Access Forum Standardの略で、PHSでデータ通信を行う場合の標準規格です。
- bpsとは、Bits Per Secondの略で、データ通信で送る情報量の単位です。1秒間に何ビットのデータを送ることができるかを示します。
- 無線FAX、無線モデム、無線インターネットには対応していません。

データ通信に関してのお問い合わせ窓口

ウィルコムサービスセンター

●ウィルコム電話機から　局番なしの157（無料）

●一般加入電話／携帯電話などから　0120-921-157（無料）
※公衆電話からもかけられます。

受付時間：9:00〜20:00（年中無休）
※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付けております。

（2011年1月現在）

64kPIAFSの通信方式を設定する（データ通信方式） 機能番号92

64kPIAFS通信の方式を、「ベストエフォート型」と「ギャランティ型」から選択することができます。

お買い上げ時：「ベストエフォート型」

待受画面で ⦿ ▶ 9 ▶ 2 ▶ 1 **「ベストエフォート型」または 2 「ギャランティ型」**

お知らせ

- ウィルコムと契約をされている場合は、1「ベストエフォート型」に設定してください。
- ウィルコム以外の事業者と契約をされている場合は、各事業者の通信方式を確認してください。

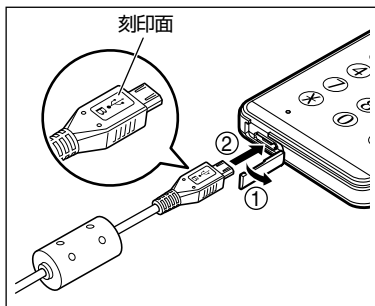
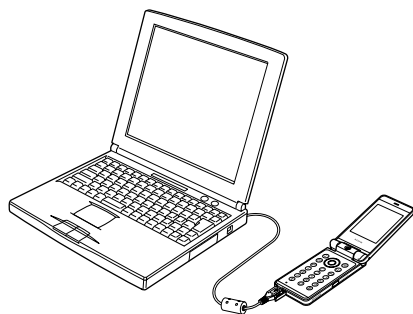
本機とパソコンを接続する

データ通信をするために本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続します。USBドライバは、京セラホームページ（http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/）からダウンロードし、あらかじめパソコンにインストールしてください。

1 パソコンを起動する

2 USBケーブルの幅広コネクタの向きをよく確認し、パソコンのUSBポートに接続する

3 本機のUSB端子カバーをはずし、USBケーブルのMicro-Bコネクタを USB端子にまっすぐ差し込む

接続が完了し、データ通信が可能な状態になったときは「ピポ」という確認音が鳴ります。ただし、パソコン側で低消費電流設定をしていると、接続しても確認画面が表示されないことがあります。

USB端子のカバーを①の方向に開き、②の方向にUSBケーブルをまっすぐ差し込んでください。

ご注意

- USBケーブルを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- USBケーブルで本機とパソコンを接続するときは、パソコンの高温排気が本機にあたらないように、パソコンと本機を離してください。
- あんしんロックの「USB接続時の通信を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、USBケーブルを用いたデータ通信を利用することができません。

お知らせ

- USBケーブルを取りはずすときは、接続と逆の順序で行ってください。
- ご使用になるパソコンなどの詳しい設定や操作については、パソコンなどに付属の取扱説明書をお読みください。
- 本機を卓上ホルダに置いて充電しながらデータ通信を行うと、バッテリーの消費を節約することができます。

USBモードを切り替える（USBモード） 機能番号72

本機をパソコンと接続したときに使用するUSBモードを切り替えます。

お買い上げ時：「モデム＆ユーティリティ」

待受画面で ⦿ ▶ 7 ▶ 2

以下の項目から選択します。

1 モデム	本機を、CDC(Communication Device Class)に準拠したUSBモデムとして使用したいときに選択します。CDCに準拠したUSBモデムでは、Macでデータ通信が利用できます。*
2 モデム＆ユーティリティ	本機をモデムとして使用したり、Windows用の京セラPHSユーティリティソフトウェアを使用したいときに選択します（AH-K3001V／AH-K3002V／WX300K／WX310K／WX320K／WX320KR／WX330K／WX331K／WX331KC／WX340K／WX341K／WX333Kと互換）。

*：Windowsがプリインストールされているパソコン（Microsoft® Windows® 7／Windows Vista®／Windows® XP／Windows® 2000がプリインストールされているパソコン）、Mac OS Xがプリインストールされているパソコンの場合、USBケーブル（別売）で接続するとモデム情報のインストールを求められます。モデム情報は、京セラホームページ（http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/）からダウンロードし、インストールしてください。

発信する

待受画面で　**本機とUSBケーブル（別売）で接続したパソコンなどで、データ通信の発信操作を行う**

・本機のディスプレイに通信方式の種別がアイコン文字で表示されます。
　表示されるアイコンは以下のとおりです。

アイコン	方式
PT	パケット方式
FC	フレックスチェンジ方式

アイコン	方式
64 BE	64kPIAFS（ベストエフォート型）
64 GR	64kPIAFS（ギャランティ型）
32 PF	32kPIAFS

・アクセスポイントに接続すると、本機のディスプレイに通信時間が表示されます。データ通信を終了するには、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

●以下の状態でのご利用は通信切断の原因となりますので、ご注意ください。
　・電波状態が悪い場所でのご利用
　・移動しながらのご利用
●以下の場合は、データ発信を利用することはできません。
　・閉めるとロック（136ページ）の設定によるダイヤルロック中のとき
　・操作ロック（139ページ）の「データ発信」が「禁止」に設定されているとき
　・あんしんロックの「USB接続時の通信を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているとき

お知らせ

●［終話］を押しても、データ通信を切断することができます。
●確実にデータ通信を行うため、データ通信を始める前に本機のバッテリー残量が十分であることを確認してください。
●分計発信をするときは、電話番号の最後に「,01」を入力します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」186ページ）。
　例：「03-△△△△-△△△△##4,01」
　なお、データ通信での分計発信は、PIAFSのみ対応となります。
●データ通信をしたときの電話番号は、発信履歴には記憶されません。
●データ通信中に本体を閉じてもデータ通信は切断されません。
●通信設定やデータ通信の発信操作は、使用する通信ソフトにより異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
●データ通信の通信速度は、接続する機器や通信状況によって変わることがあります。
●以下の状態でのご利用は通信速度が遅くなる場合があります。
　・電波や回線の状態が悪い場合。
　・パソコンの通信設定が遅い場合。パソコンの設定を確認してください。
　・ディスプレイに「パケット」、「32kPIAFS」、「64kPIAFS BE」、「64kPIAFS GR」と表示されていても、相手のデータ通信速度が遅い場合、実際の通信速度は遅くなります。

着信する

データ通信中に　**パソコンで着信の操作を行う**

・本機のディスプレイに「データ着信」と表示されます。
　データ通信を終了するときは、パソコンからデータ通信を切断します。

ご注意

●［通話］を押して応答することはできません。
●あんしんロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（149ページ）が「する」に設定されているときは、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を受けることができません。
●あんしんロックの「USB接続時の通信を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているときは、着信しますが応答することができません。

お知らせ

●［終話］を押しても、データ通信を切断することができます。
●アドレス帳に登録されている電話番号から着信があったときは、登録名と着信番号が表示されます。ただし、以下の場合では、アドレス帳に登録されている電話番号から着信があった場合でも、登録名は表示されず、着信番号のみが表示されます。
　・シークレットモード（141ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳データの「シークレット設定」（45ページ）が「ON」に設定されているとき
　・操作ロック（139ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
　・あんしんロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（152ページ）が「しない」に設定されているとき
●電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしているときや、公衆電話からの発信のときなどは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

●データ通信の着信はデータ通信の発信とは異なり、「閉めるとロック」が設定されていても、着信することができます。
●データ通信を着信したときの電話番号は、着信履歴に記憶されます。

留守番電話サービスについて（お申し込み必要）　機能番号1＊

電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるとき、また、エリア内にいてもすぐに電話に出られないときや通話中のときに、ウィルコムの「留守番電話センター」がお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。ご利用いただくにはあらかじめお申し込みが必要です。お預かりしたメッセージは、本機の他に、プッシュ信号を送信できる一般加入電話や公衆電話からも聞くことができます。

●留守番電話サービスでは以下の条件にてメッセージをお預かりします。
・メッセージの最大保存件数：20件
・メッセージの最大録音時間：1件あたり約60秒
・メッセージの保存期間：約73時間（保存操作を行うことで、さらに約73時間保存されます）

●お申し込み時は呼出回数7回（約20秒）で留守番電話センターにおつなぎします。

●呼出回数は1〜15回まで選択することができます。

●「着信転送サービス」と同時に利用することはできません。

●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。ウィルコムサービスセンターへのお問い合わせは、以下の操作を行います。

待受画面で⦿ ▶ 1 ▶ ＊ ▶ 1

または

待受画面で 1 1 6 ☎

ご注意

● 本機の伝言メモ（32ページ）とは異なりますのでご注意ください。本機の伝言メモでは、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。
● 留守番電話サービスでライトメールをお預かりすることはできません。
● 留守番電話サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

メッセージを確認する

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、ライトメールで本機に通知します。以下の手順でメッセージの有無を確認することもできます。

待受画面で　1 4 1 ☎ ▶ **数秒後、「ツー」という音を確認し、** ☎

上記操作後、ディスプレイをご確認ください。メッセージをお預かりしているときには「センター留守電あり」と表示されます。

メッセージを聞く

■ 本機からメッセージを聞く場合

待受画面で　⦿ ▶ 1 ▶ ＊ ▶ 2 ▶ **ガイダンスに従って操作する**

または

待受画面で　＊ 9 3 1 ☎ ▶ **ガイダンスに従って操作する**

お知らせ

●「センター留守電あり」と表示されているときは、以下の手順でもメッセージを聞くことができます。
待受画面で◎【**留守電を聞く**】▶ ☎ **または**⦿【**発信**】
● メッセージを聞く前に、だれからのメッセージかを確認するには、以下の手順で行います（発信者番号読み上げサービス）。
待受画面で ＊ 9 3 1 1 ☎
● メッセージ再生時には利用料がかかります。

■ 一般電話や公衆電話からメッセージを聞く場合

0077-780-931に電話をかける ▶ **ガイダンスに従って操作する**

本機の電話番号と、留守番電話サービスの暗証番号の入力が必要です。

ご注意

● ここで入力する暗証番号は、ウィルコムであらかじめご登録いただく番号です。本機の暗証番号とは異なります。
● プッシュ信号を送信できる電話機以外では、メッセージを聞くことはできません。

留守番電話サービスの設定を変更する

留守番電話サービスの各種設定を変更します。受付時間は5：00〜24：00（年中無休）です。

■本機から設定を変更する場合

待受画面で ⦿ ▶ [1] ▶ [＊] ▶ [3] ▶ **ガイダンスに従って操作する**

または

待受画面で [1][4][3][発信] ▶ **ガイダンスに従って操作する**

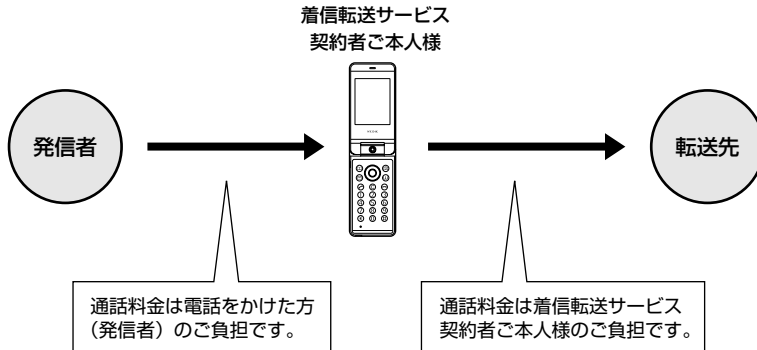
■一般電話や公衆電話から設定を変更する場合

0077-776に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

着信転送サービスについて（お申し込み不要）

電源をOFFにしているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話をほかの電話に転送するサービスです。転送先は他のウィルコム電話機や一般電話、携帯電話などを設定できます。
※ご利用には、本機からのお客様ご自身での設定が必要です。
●海外への転送には対応しておりません。
●「留守番電話サービス」と同時に利用することはできません。
●一部、転送先に指定できない電話機があります。
●転送先には、発信者番号や非通知理由は表示されません。
●転送先までの通話料金はお客様に負担していただくことになります。
●4x／2x／1xパケット方式、フレックスチェンジ方式で接続中は、転送サービスを利用できません。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

お知らせ

● 留守番電話サービスと同様の番号にダイヤルして設定を変更できます（「留守番電話サービスの設定を変更する」185ページ）。

料金分計サービスについて（お申し込み必要）

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができる「料金分計サービス」を行っています。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。料金分計サービスを使わない通話料金はご契約者（主計先）への請求となりますが、料金分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。
●月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
●料金分計の設定は1回の通話ごとに解除されます。
●詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

● 料金分計サービスをご利用いただくには、ウィルコムへお申し込みが必要です。

料金分計で電話をかける

例：電話番号を入力して電話をかける場合

待受画面で　**電話番号を入力 ▶ ◎【メニュー】 ▶ 3「分計発信」、4「184分計発信」、または 5「186分計発信」**

通話が終わったら、[終話]を押します。料金分計設定はこの通話のみで、次回以降利用する場合は同様に分計発信の操作をする必要があります。
料金分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめアドレス帳に登録し、分計設定を「ON」に設定しておくと便利です（「アドレス帳データの各項目を登録する」44ページ）。

ご注意

● 料金分計サービスをお申し込みでない場合は、設定しても料金分計サービスはご利用になれません。
● 以下の機能では、料金分計サービスをご利用になれません。
・ライトメール
・パケット方式でのデータ通信
・CLUB AIR-EDGEへの接続
・国際ローミングモードでの通話
● ウィルコム以外の事業者に登録すると、その事業者の付加サービスが受けられない場合があります。

お知らせ

● 料金分計サービスは、以下の場合などにもご利用が可能です。
・アドレス帳やダイヤルメモから電話をかけるとき
・発信履歴や着信履歴から電話をかけるとき
・受信メールやその他の内容に含まれる電話番号を利用して電話をかけるとき
● 分計発信時にはディスプレイの「[アンテナ]」が水色に表示されます（「ディスプレイの見かた」16ページ）。

国際ローミングについて（お申し込み必要）

ウィルコムに別途国際ローミング契約をお申し込みになると、本機が台湾とタイでも使用できるようになります（「国際ローミングを利用する（お申し込み必要）」169ページ）。利用できる「対応エリア」、「地域」、「国」なども含め、詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ソフトウェアの更新

最新のソフトウェアをダウンロードして使う（ソフトウェア更新開始） 機能番号＊1

本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、京セラサイトから最新のソフトウェアをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。ソフトウェアのダウンロードやソフトウェアの更新が必要かどうかを確認するためには、オンラインサインアップ（無料）が必要です（「オンラインサインアップをする」53ページ）。

ソフトウェア更新は、本機の電源をいったんOFFにし、再度ONにしてから行ってください。

待受画面で ⦿ ▶ ＊ ▶ 1 ▶ ⦿【OK】

すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示されます。

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。
- 電波状態を確認してから更新を開始してください。電波の受信状態が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、バッテリーをはずさないでください。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ（アドレス帳、メールの履歴、静止画など）や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、必ず各種データのバックアップを行ってください。
- 十分に充電してから更新を開始してください。バッテリー残量が「▥」のときのみ更新できます。
- ソフトウェアの更新に失敗したり中止したときは、再度更新をやり直してください。また、ソフトウェアの更新に失敗した場合、本機は使用できなくなることがあります。本機が使用できなくなった場合は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

ソフトウェア更新が必要であることを自動でお知らせする（ソフトウェア更新通知） 機能番号＊2

ソフトウェアの更新が必要かどうかを定期的に自動で確認してお知らせするように設定します。

お買い上げ時：「通知する」

待受画面で ⦿ ▶ ＊ ▶ 2 ▶ 1 **「通知する」**

ソフトウェア更新が必要な場合は「更新が必要です」と表示されます。ソフトウェアの更新を行ってください。ソフトウェア更新を行わなかった場合は、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンが表示されます。

ご注意

- 「通知しない」に設定した場合は、ソフトウェア更新が必要なときでも、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンは表示されません。

●その他のソフトウェア更新通知方法

京セラサイトKでソフトウェア更新通知メールの登録を行うと、ソフトウェア更新のお知らせをメールでお知らせします。この機会に、京セラサイトKでソフトウェア更新通知メールの登録をされることをおすすめいたします。ソフトウェア更新通知メールの登録をするには、以下の手順で行います。

待受画面でWEBを長く（1秒以上）押す ▶ 3「ブックマーク」 ▶「京セラサイトK」を選択し、⦿【接続】 ▶「インフォメーション」の「ソフトウェア更新通知メールについて」を選択し、⦿【選択】 ▶ 画面の指示に従って登録する

※「京セラサイトK」の内容は、予告なく変更されることがあります。

接続先URLを変更する（接続先URL設定） 機能番号＊3

ソフトウェアのダウンロードは、通常、京セラサイトに接続して行います。接続先が変更になった場合、接続先URLの設定を変更します。

お買い上げ時：京セラサイト「https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php」

待受画面で ⦿ ▶ ＊ ▶ 3 ▶ **URLを変更し、⦿【登録】**

ご注意

- 通常、3「接続先URL設定」の変更は必要ありません。変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。
- 誤って接続先URLを変更してしまった場合、以下の手順でお買い上げ時の接続先URLに戻すことができます。
  待受画面で⦿ ▶ ＊ ▶ 3「接続先URL設定」 ▶ ◎【メニュー】 ▶ 7「リセット」 ▶ 1「はい」 ▶ ⦿【登録】

付録

主な仕様

質量	約90g（バッテリー装着時）
バッテリー質量	約16g
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約46×91×14.8mm（本機を閉じている状態）
連続待受時間	約700時間
連続通話時間	約6時間
ディスプレイ	2.2インチ／240×320ドット
撮影素子	CMOS
有効画素数	約31万画素

ご注意

● 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより半分以下になる場合があります。
● ディスプレイ／節電画面の設定やキーバックライト点灯時間の照明の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。

バッテリーの交換

お買い上げ時にはバッテリーは装着されていません。また、交換する場合は必ず電源をOFFにしてください。

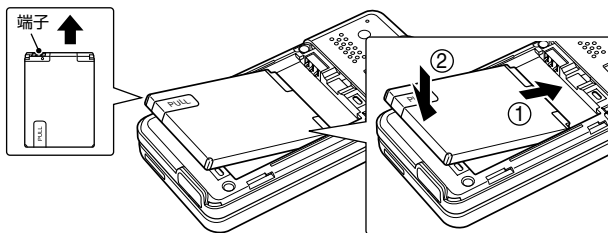
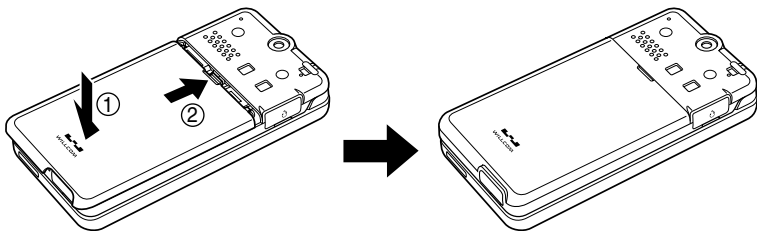
ご注意

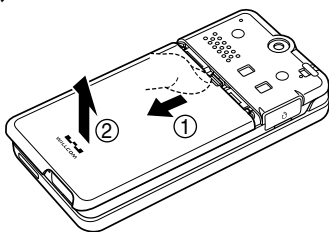
● バッテリーカバーは浮かないように確実に取り付けてください。浮いた状態の場合は無理に押し込まず、再度取り付け直してください。バッテリーカバーを確実に取り付けられていないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。
● 取り付け／取りはずしの際にバッテリーに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害、故障、破損の原因になります。
● PULLタブをバッテリーカバーにはさまないように、ご注意ください。

お知らせ

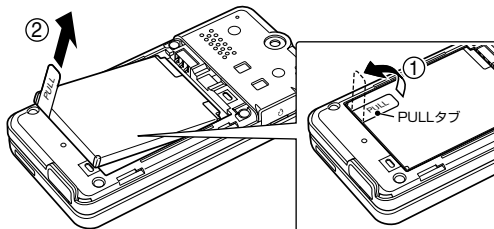
● バッテリーをお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

■ バッテリーを取り付ける場合

1 **バッテリーを図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。**

2 **①のようにバッテリーカバーを載せ、②の方向にスライドさせてすき間ができないよう確実に取り付けます。**

■バッテリーを取りはずす場合

1 バッテリーカバーを①の方向に止まるまでスライドさせて、②の方向にカバーを持ち上げて取りはずします。

2 PULLタブを上に引きバッテリーを取りはずします。

ご注意

●「PULLタブ」は、本機からバッテリーを取りはずすときに使用してください。
バッテリーのシールは、バッテリー本体から剥がさないでください。

故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合は、京セラテクニカルサービスセンター（223ページ）へご連絡ください。

■本体について

症状	原因
電源が入らない。	●［終話］を長く（2秒以上）押していますか？（→22ページ） ●バッテリーは正しく取り付けられていますか？（→188ページ） ●バッテリーは十分に充電されていますか？（→20ページ）
電話がかけられない。	●電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）？ ●「［圏外］」が表示されていませんか？（→16ページ） ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ●［発信］を押しましたか？（→26ページ） ●「閉めるとロック」が設定されていませんか？閉めるとロックを解除してください。（→136ページ） ●「操作ロック」の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→139ページ） ●「操作ロック」の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→139ページ） ●「操作ロック」の「スピードダイヤル」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→139ページ） ●「リモートロック」がかかっていませんか？（→144ページ） ●「あんしんロック」が設定されていませんか？（→147ページ）
着信音が鳴らない。	●着信音量が「OFF」に設定されていませんか？（→116ページ） ●マナーモードが設定されていませんか？（→34ページ） ●「伝言メモ応答時間」が「00秒」に設定されていませんか？（→33ページ） ●安全運転モードが設定されていませんか？（→36ページ）
電話が着信できない。	●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ●「着信拒否」が設定されていませんか？（→137ページ） ●電源が入っていますか？（→22ページ） ●「［圏外］」が表示されていませんか？（→16ページ） ●機種変更前のウィルコム電話機の電源が入っている場合、本機では、発信はできても着信ができないことがあります。機種変更前のウィルコム電話機の電源が切られているかご確認ください。

症状	原因
相手の声が聞こえない。	●イヤースピーカー（受話口）がシールなどでふさがれていませんか？ ●受話音量が最小になっていませんか？（→37ページ） ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？
自分の声が伝わらない。	●マイク（送話口）がシールなどでふさがれていませんか？ ●相手側の機器の受話音量が最小になっていませんか？ ●サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？
充電ができない。	●ACアダプタをコンセントに差し込んでいますか？（→20ページ） ●本機のUSB端子部、または卓上ホルダの充電端子部は汚れていませんか？ ●卓上ホルダに正しくはめ込まれていますか？また、卓上ホルダに装着したときに、ストラップなどが挟まっていませんか？（→20ページ） ●USB充電の場合、USBケーブル（別売）を接続しているパソコンに問題はありませんか？ ●「USB充電」が「OFF」に設定されていませんか？（→21ページ） ●充電可能な温度の範囲外になっていませんか？（→19ページ） ●バッテリー残量によっては充電ランプが点灯するまでに時間がかかる場合があります。卓上ホルダ（CH334K）とACアダプタ（AD01KC）を使用して5分以上充電、またはACアダプタ（AD01KC）を使用して30分以上充電し、充電ランプが点灯するかご確認ください。
バッテリーを利用できる時間が短い。	●圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、カメラやメール、インターネットなどのご利用が多い場合は、バッテリーの消耗が早くなります。 ●通常のご使用で利用時間が短い場合や膨らみが発生している場合はバッテリーの寿命です。交換してください。特に高温や低温環境では充電容量が少なくなって使用時間が短くなります。（→188ページ） ●「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されていませんか？（→123ページ） ●「Opera照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「OFF」に設定されていませんか？（→123ページ） ●「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「OFF」に設定されていませんか？（→123ページ） ●「節電画面」が「節電画面にしない」に設定されていませんか？（→124ページ） ●「キーバックライト点灯時間」が「10秒」以上に設定されていませんか？（→123ページ） ●ストラップや装飾シールなどでキーが押されていませんか？ ●「USB充電」が「通常」に設定されていませんか？「通常」に設定した場合、30分程度の充電でもバッテリー残量が3本となる可能性があります。ランプが消灯するまで充電してください。（→21ページ）
画面表示が消える。	●「節電画面」で設定した節電時間後に節電画面になります。（→124ページ）
サイドキーを押しても反応がない。	●サイドキー操作無効が設定されていませんか？待受画面に「 」が表示されているときはサイドキー操作無効が設定されています。サイドキー操作無効が設定されている場合は、本体を開いて[*]を長く（1秒以上）押して解除してください。（→37ページ）

■Eメール／ライトメールについて

症状	原因
Eメールを作成しようとすると「！容量が不足しています。不要なメールを削除して下さい」と表示され、Eメールを作成できない。	●不要な受信済みメールを削除し、Eメール作成に必要な空き容量（約350Kバイト以上）を確保してください。（→71ページ）
Eメールを作成し送信しようとすると「！メールBOXがいっぱいです。メールを保存できません」と表示され、送信できない。 また、送信待ち保存、下書き保存もできずに同じメッセージが表示される。	●添付ファイルを削除してから下書き保存した後、不要な受信メールを削除して空き容量を確保してください。空き容量を確保したら、下書き保存したEメールを編集して添付ファイルを追加後、送信してください。
Eメール本文内にあるURLを選択し、Webページを閲覧中にメールを起動しようとすると『アプリケーションの二重起動はできません。』と表示され、メールを起動できない。	●メール本文内にあるURLのWebページをブックマーク登録し、メールを終了させてからブックマーク登録したWebページを表示してください。（→82ページ）その後Webページ閲覧中にメーラーを起動することができます。
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）／ライトメールの送受信ができない。	●オンラインサインアップをされていますか？（→53ページ） ●PIAFS接続でのインターネットをご利用の間は、Eメール自動受信／ライトメール受信はできません。 ●オンラインサインアップで「蓄積」が「しない」に設定されていませんか？（→54ページ） ●「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？（→73ページ）「CLUB AIR-EDGE」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」「Eメール」が「ON」に設定されていますか？（→73ページ）

症状	原因
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）／ライトメールの送受信ができない。	● 料金コースを「データパック」、「データパックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。 ● 違うサーバーにアクセスしている可能性があります。もう一度、POPサーバーやSMTPサーバーの設定をご確認ください。（→74ページ） ●「操作ロック」の「メール」が「禁止」に設定されていませんか？（→139ページ） ＜CLUB AIR-EDGE経由の場合＞ ● オンラインサインアップが正しくされなかった可能性があります。オンラインサインアップをやり直してから、再度接続してください。（→53ページ）
プロバイダーメールの送受信ができない。	● プロバイダーとご契約をされていますか？ご契約されている場合、そのプロバイダーがAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。 ● プロバイダーによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途申し込みやご契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。 ＜CLUB AIR-EDGE経由（本機単体）の場合＞ ●「操作ロック」の「メール」が「禁止」に設定されていませんか？（→139ページ） ●「メール接続先」が「CLUB AIR - EDGE」に設定されていますか？（→73ページ）「メール接続先」が「CLUB AIR-EDGE」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」で、ご自身で登録された「アカウント1」または「アカウント2」が「ON」に設定されていますか？（→73ページ） ＜プロバイダー経由（本機単体）の場合＞ ●「接続先／アカウント設定」の「アカウント設定」で「アカウント1」または「アカウント2」に、ご利用になりたいプロバイダーのアカウント情報が登録されていますか？（→75ページ）特に下記内容を確認してください。 ・「メールサーバー設定」の「受信サーバー（POP）」の設定と「サーバー詳細設定」の「POPポート番号」は正しいですか？（通常はポート番号「110」になります）（→74ページ） ・「メールサーバー設定」の「送信サーバー（SMTP）」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？（→74ページ） ●「メール接続先」がご自身が登録された「接続先1」または「接続先2」に設定されていますか？（→73ページ）「メール接続先」が「接続先1」または「接続先2」に設定されている場合、「Eメール送受信設定」の「受信メールアカウント」で、ご利用になりたいプロバイダーのアカウントが「ON」に設定されていますか？（→75ページ） ● 本機のダイヤルアップ設定（→94ページ）は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 １ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合　：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ＜パソコンでのデータ通信の場合＞ ● USBケーブル（別売）はきちんとパソコンに差し込まれていますか？（→182ページ） ● USBドライバをインストールしていますか？（→182ページ） ● 本機の電源は入っていますか？（→22ページ） ●「操作ロック」の「データ発信」が「禁止」に設定されていませんか？（→139ページ） ● データ通信をする場合、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては、「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらない場合があります。（→29ページ） ● パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 １ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合　：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。

次ページへつづく ➡

症状	原因
プロバイダーメールの送受信ができない。	●パソコンのダイヤルアップ設定でモデムが「Kyocera PS Modem Port」(Windows®のパソコンでUSBモード「モデム＆ユーティリティ」の場合)、「Kyocera PHS (USB)」(Windows®のパソコンでUSBモード「モデム」の場合)、「Kyocera PS (Modem)」(Macのパソコンの場合)に設定されていますか？ ●正常に接続された状態で、Eメールの送受信ができない場合は、本機の電源を入れ直してください。(→22ページ) ●パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と本機(USBケーブル接続)が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 **「コントロールパネル」▶「システム」▶「ハードウェア」▶「デバイスマネージャ」「デバイスマネージャー」で競合しているモデムなどを「このデバイスを使わない」「無効」に設定** ●「 」が表示されていませんか？(→16ページ)
Eメール(オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント)の自動受信ができない。	●プロバイダーメールは自動受信できません。Eメール自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのみになりますので、お客様ご自身で受信動作を行ってください。(→64ページ) ●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントが自動受信できない場合は、以下の内容を確認してください。 ・オンラインサインアップで、「Eメール自動受信」が設定されていますか？(新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません)(→54ページ) ・「Eメール自動受信機能」が「ON」に設定されていますか？(→74ページ) ・着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号「070-696-1000」が設定されていませんか？(→137ページ) ●機種変更前のウィルコム電話機の電源が入っている場合は、電源を切ってください。
添付ファイルが削除されてしまう。	●「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか?「ON」に設定されている場合、受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定されますので、その設定よりも実際のデータ量が大きい場合に添付ファイルが削除される可能性があります。「OFF」に設定されている場合、Eメールの添付ファイルは約700Kバイトまで表示できます。(→73ページ) ●オンラインサインアップで、「添付削除」が「する」に設定されていませんか？「添付削除」を「しない」、または「ウィルコム・他社携帯電話／PHSから以外は削除する」に設定してください。(→54ページ)
添付ファイルが閲覧できない。	●画像サイズを確認してください。表示できる画像サイズは、横1280ピクセル×縦960ピクセルまでです。また、画像のファイル形式が違う場合、表示できないことがあります。(→65ページ)
受信メールが文字化けしている。	●携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正常に送受信できない場合があります。(→217ページ) ●パソコンからメールを送信したときは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 ●対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。送信者に絵文字を削除して再送信していただくよう依頼してください。
携帯電話やPHSへ画像付きメールを送信しても画像を見ることができない。	●受信できる画像が小さい画面サイズのみの携帯電話やPHSに、カメラで撮影した静止画を送信する場合、撮影した静止画を一度データフォルダに保存してください。データフォルダからその静止画を選択し、データ再生中のメニューから「画像変換」→「縮小変換」を選択すると、画像サイズが小さくなります。その静止画をメールに添付すると送信が可能です。(→113ページ)
オンラインサインアップができない(ユーザーネームが登録できない)。	●メールアドレスに以下のような不適当な入力をしていませんか？(→53ページ) ・「.(ドット)」などを入力していませんか？入力可能な文字は、半角英数字と「－(ハイフン)」、「_(アンダーバー)」です。 ・先頭にスペースが入っていませんか？ ・「@」より右側は入力しないでください。 ・頭文字は必ず英字にしてください。 ・3文字以下または21文字以上入力していませんか？ ●すでに登録されているユーザーネームは登録できません。 ●料金コースを「データパック」、「データパックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
エラーメールが返信されてくる。	●「MAILER-DAEMON」： 送信先のメールアドレスを間違えていませんか？
Eメールの本文が途中で切れてしまう。	●「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？また、受信行数以上のメールを受信しようとしていませんか？(→73ページ)

症状	原因
「Eメールガトドキマシタ」のメールがくる。	●Eメール受信を行ってください。（→64ページ） ●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの新着メール通知です。このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「Eメール自動受信／新着メール通知」を「Eメール自動受信」または「しない」に設定してください。（→54ページ）
「ジュシンゲンドデス」のメールがくる。	●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの受信限度メール通知です。「Eメール削除設定」を「保存」に設定していませんか？（→73ページ） ●このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「受信限度メール通知」を「しない」に設定してください。（→54ページ）
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント)にお知らせメールがくる。	●ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせメールです。お知らせメールを受信しないようにするには、オンラインサインアップで「お知らせメール配信」を「希望しない」に設定してください。（→54ページ）
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）に未承諾広告メールがくる。	●未承諾広告メールを拒否するには、オンラインサインアップで「未承諾広告メール拒否」を「する」に設定してください。（→54ページ）

■インターネットのご利用について

症状	原因
インターネットに接続できない。	●「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらないことがあります。（→29ページ） ●「操作ロック」の「Opera」が「禁止」に設定されていませんか（→139ページ） ＜CLUB AIR-EDGE経由（本機単体）の場合＞ ●Operaの「接続先設定」が、「CLUB AIR-EDGE」に設定されていますか？（→90ページ） ●料金コースを「データパック」、「データパックmini」でご契約されていませんか？ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。 ＜プロバイダー経由（本機単体）の場合＞ ●プロバイダーとご契約をされていますか？ご契約されていない場合は、ウィルコムが提供するプロバイダーサービス「PRIN」で設定することも可能です。 ●プロバイダーがAIR-EDGEに対応しているか確認してください。 ●プロバイダーによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途お申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダーへお問い合わせください。 ●本機のダイヤルアップ設定（→94ページ）は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ●Operaの「接続先設定」が「接続先1」または「接続先2」（お買い上げ時の設定）に設定をされていますか？（→90ページ） ＜パソコンでのデータ通信の場合＞ ●USBケーブル（別売）はきちんとパソコンに差し込まれていますか？（→182ページ） ●USBドライバをインストールしていますか？（→182ページ） ●本機の電源は入っていますか？（→22ページ） ●「操作ロック」の「データ発信」が「禁止」に設定されていませんか？（→139ページ） ●パソコンのダイヤルアップの設定項目は正しいですか？ ・電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1ｘパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」

症状	原因
インターネットに接続できない。	・正しいユーザー名を入力してください。 ・正しいパスワードを入力してください。 ・プロバイダーから指定があった場合は、詳細設定・プロキシ設定にその情報を入力してください。 詳しい設定方法については、各プロバイダーへお問い合わせください。 ●パソコンのダイヤルアップ設定でモデムが「Kyocera PS Modem Port」(Windows®のパソコンでUSBモード「モデム＆ユーティリティ」の場合)、「Kyocera PHS (USB)」(Windows®のパソコンでUSBモード「モデム」の場合)、「Kyocera PS (Modem)」(Macのパソコンの場合)に設定されていますか? ●正常に接続された状態で、インターネット接続できない場合は、本機の電源を入れ直してください。(→22ページ) ●パソコン環境によっては、常駐するアプリケーションを停止もしくは削除しないと接続できない場合があります。 ●パソコンに内蔵あるいは接続されたモデムなどのネットワーク装置と本機(USBケーブル接続)が競合している可能性があります。以下の設定をし、パソコンを再起動してください。 **「コントロールパネル」▶「システム」▶「ハードウェア」▶「デバイスマネージャ」「デバイスマネージャー」で競合しているモデムなどを「このデバイスを使わない」「無効」に設定**
インターネットに接続したがWebページがうまく表示されない(本機単体)。	●パソコン向けのWebページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。 ●Java™を使ったWebページは表示できない場合があります。 ●URLを間違えていませんか?(→85ページ) ●「表示モード」を変更してみましたか? フレームで分割されたWebページは、Operaの「表示モード」を「フルスクリーンモード」に切り替えると表示できます(「ケータイモード」では、フレームで分割されたWebページが表示できません)。(→78、81ページ) ●以下の「Opera(WEB)設定」を確認してください。 ・「画像表示」が「OFF」に設定されていませんか?(→90ページ) ・「BGM再生」が「OFF」に設定されていませんか?(→90ページ) ・「Cookie利用」が「しない」に設定されていませんか?(→90ページ) ・「JavaScript」が「OFF」に設定されていませんか?(→90ページ) ●パソコン向けのWebページでは、ブラウザを制限しているものもあり、表示できないことがあります。 ●「ユーザーエージェント」を切り替えてみてください。(→93ページ) ●フルスクリーンモード時、左上部分に何も配置されていないWebページを表示していませんか?スクロールをしてみてください。 ●FLASHを使用しているWebページは表示できません。
文字化けする。	●外国語のフォントをサポートしていないため、日本語、英語以外のWebページでは文字化けが発生します。 ●Operaの「文字コード」を変更してください。(→85ページ)
i-mode,SoftBank(S!),EZwebの専用Webページが閲覧できない。	●Webページ側で、専用端末以外からの接続を拒否するような設定をしている場合は閲覧できません。

■ディスプレイ表示

症状	原因
アドレス帳に登録している相手からの着信時(受信時)に、名前表示されない。	●アドレス帳に登録している相手のデータのシークレット設定が「ON」になっていませんか?(→45ページ) **<アドレス帳に登録しているすべての相手の名前表示がされない場合>** ●「名前表示」が「OFF」に設定されていませんか?(→125ページ) ●「操作ロック」の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか?(→139ページ) ●「あんしんロック」が設定されていませんか?(→147ページ) **<アドレス帳に登録している一部の相手からのみ名前表示がされない場合>** ●アドレス帳登録が正しくされていない可能性があります。再度登録してください。着信履歴(受信メールの宛先一覧)から新規でアドレス帳登録し、以前の登録を削除して改善されるか確認してください。また、アドレス帳の登録した電話番号と着信(受信)した電話番号が完全に一致しないと「名前表示」はしません(サブアドレス付の着信の場合などは、サブアドレスまでアドレス帳登録しないと「名前表示」はしません)。(→44ページ) ●同じ電話番号を2重に登録していませんか?2重に登録している場合は、その電話番号から電話がかかってきた場合、アドレス帳No.の小さいアドレス帳に登録した名前表示をします。 ●アドレス帳に登録している相手が、番号非通知で電話をかけていませんか?
ランプが点灯しない。	●電源が入っていますか?(→22ページ) ●「ランプ点灯」が「点灯しない」、または「ランプ色設定」の各設定が「なし」に設定されていませんか?(→122ページ)

症状	原因
着信履歴の最後に「..」と表示される。	●「文字サイズ」が「大」または「中」に設定されていませんか？「文字サイズ」を「大」または「中」に設定している場合は、画面に表示できない部分が「..」として表示されます。(→124ページ)
シークレットモードを「ON」に設定してアドレス帳登録をし、シークレットモードを「OFF」に戻したがアドレス帳が見えたままになっている。	●アドレス帳登録の際、「シークレット設定」を「ON」に設定してください。(→45ページ)
ディスプレイの右下の顔のマークの横に数字が表示されている。	●録音件数の表示です。(→32ページ) 録音が3件入っていると「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください」とアナウンスが相手に流れます。 ●未再生の伝言メモがあるときは数字が赤く表示されます。未再生の伝言メモをすべて再生すると表示が白くなります。(→32ページ)
ディスプレイの右下に車のマークが表示されている。	●安全運転モードが設定されています。設定を解除するには、待受画面で[#]を長く（1秒以上）押してください。(→36ページ)

■赤外線通信について

症状	原因
赤外線通信ができない。	●送信側、受信側それぞれ準備ができていますか？（→177、178ページ） ●本機と相手側の赤外線ポートの間が離れすぎていませんか？相手側の赤外線ポートとの距離を20cm以内にしてください。(→176ページ) ●赤外線ポートが汚れていたり、障害物等がある場合、また直射日光が強く当たる場所や蛍光灯、赤外線装置の近くでは正しく通信できない場合があります。(→176ページ) ●送信側が「シンプルキャスト」や「Irss」などの高速通信で送信していませんか？本機は高速通信に対応していません。

■その他

症状	原因
着信履歴をみると電話番号の後に「＊123」のように表示する。	●発信元がISDN回線で会社の内線があるような場合に表示されます。
「センター留守電あり」と表示される。	●ウィルコムの留守番電話サービスで、メッセージをお預かりしている通知です。[＊][9][3][I]または◎【留守電を聞く】を押して発信し、メッセージを聞いてください。(→184ページ)
アラームが時間どおりに鳴らない。	●アラームの設定時間に電源を切っているなどの場合は、時間通りに鳴りません。(→156ページ)
急にモデムが認識しなくなった。	●電源を入れ直してください。(→22ページ)

■エラーメッセージについて（本機単体）

症状	原因
「接続に失敗しました」（メール時のみに出るエラーメッセージ）	●◎ ▶「設定」▶「接続先／アカウント設定」▶「アカウント設定」▶「アカウント1」または「アカウント2」▶「メールサーバー設定」で以下の項目を確認してください。(→74ページ) ・受信サーバー（POP）の設定が間違えていませんか？（→74ページ） ・送信サーバー（SMTP）の設定が間違えていませんか？（→74ページ） ・受信サーバー（POP）・送信サーバー（SMTP）の設定が正しい場合、DNSサーバーが認識されていませんので、DNSサーバー設定を確認してください。DNS自動取得ですか？プロバイダーから指示があった場合は、以下の手順でDNSを設定してください。(→94ページ) 「機能」▶「その他設定」▶「ダイヤルアップ設定」▶「接続先1」または「接続先2」▶「詳細設定」▶「DNS自動取得」▶「OFF」 プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。 ※本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続をしてみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。

症状	原因
「ネットワークエラーが発生しました」	●「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→94ページ) ・ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1xパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合　：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？ ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？ ※本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続をしてみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。 ●「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらないことがあります。(→29ページ) ●「 」が表示されていませんか？
「認証に失敗しました」	●メールサーバー設定のアカウント名が正しく入力されていますか？（→74ページ）
「センターにメールがありません」	●ご利用になりたい受信メールアカウントが「ON」になっていますか？ ※Eメール手動受信時に新着メールがない場合も同じメッセージが表示されますが、この場合はエラーではありません。
「メモリがいっぱいです。センターにEメールが残っています。」	●メールの空き容量が不足している場合は、Eメール受信できません。不要なメールを削除してください。(→71ページ)
「受信に失敗しました」	●認証方式はPOPですか？
「送信に失敗しました」	●POP before SMTP認証なのか、SMTP認証なのか確認してください。 ●「メールサーバー設定」の「送信サーバー（SMTP）」の設定と「サーバー詳細設定」の「SMTPポート番号」は正しいですか？（→74ページ）
「リモートサーバーが見つかりませんでした」 （Opera時にのみ出るエラーメッセージ）	●URLを間違えていませんか？（→85ページ）
「リモートサーバーに接続できませんでした」 （Opera時にのみ出るエラーメッセージ）	●「ダイヤルアップ設定」の「接続先1」または「接続先2」で以下の項目を確認してください。(→94ページ) ・DNSサーバーが認識されていませんので、DNSを以下の手順で設定してください。(→94ページ) **「機能」▶「その他設定」▶「ダイヤルアップ設定」▶「接続先1」または「接続先2」▶「詳細設定」▶「DNS自動取得」▶「OFF」** プロバイダーより指定された「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を設定してください。 ・ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##64」 1xパケット方式接続の場合　：電話番号＋「##61」 フレックスチェンジ方式接続の場合　：電話番号＋「##7」 64kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##4」 32kbps PIAFS接続の場合　：電話番号＋「##3」 ・「ユーザー名」の設定を間違えていませんか？ ・「パスワード」の設定を間違えていませんか？
「接続に失敗しました」	●「 」が表示されていませんか？ ●インターネット接続時、「発信者番号通知」が「OFF」に設定されていませんか？プロバイダーによっては「発信者番号通知」を「OFF」に設定しているとつながらないことがあります。(→29ページ)
「ネットワークに問題があります」	●ダイヤルアップの「プロキシ設定」を確認してください。(→95ページ) ※本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続をしてみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。
「メモリが不足しています」	●動画など重いWebページはキャッシュが不足して、表示できない場合があります。 ・Webページのサイズや画像の数／大きさによって、表示できないことがあります。
「アプリケーションの二重起動はできません。」	●受信したメールの本文にあるURLからWebページを表示し、Eメールアドレスのリンクを選択してメール作成をしようとしていませんか？メールは二重起動できません。メール本文内にあるURLのWebページをブックマーク登録し、メールを終了させてからブックマーク登録したWebページを表示してください。
「あんしんロック設定中です」	●あんしんロックが設定されています。(→147ページ)

アフターサービスについて

保証書について

保証書は裏表紙に印刷されています。保証書に「お買い上げ日」および「取扱店」が記載されているかご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、ウィルコムサービスセンター、または京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

●ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。
・品名　　　：WX334K
・製造番号：本体に記載されています。
・ご購入日、ならびに故障や異常の内容（できるだけ詳しく）
・お客様のご連絡先とお名前

●修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット（WX334K本体、充電用機器ほか）をすべてお持ちください。

保証期間中	保証書に記載された規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎた場合	修理によりご使用が可能な場合は、お客様のご希望により有償修理させていただきます。

ご注意

● メモリの内容（アドレス帳など）は修理の際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリ内容が変化／消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
● 保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

お知らせ

● 保証期間内でも有償修理となる場合があります。
・保証書の提示がない場合
・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合（例えば、落としたり、ぶつけたりして故障した場合や、雨などで濡らしてしまった場合、水の中に落としてしまった場合など）
・天災地変、火災、水害などによる故障の場合
・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
・消耗品（バッテリーなど）の交換

補修用性能部品について

当社は、このWX334K本体およびその周辺機器の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）を、製造終了後7年間保有しております。

アフターサービスについて

修理サービスや受付窓口についてご不明の点がございましたら、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ウィルコム電話機からお問い合わせの場合　：局番なしの116

一般電話からお問い合わせの場合　：0120-921-156

受付時間：9:00～20:00（年中無休）

本体以外の付属品について

バッテリーなど、本体以外の付属品をお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧いただくか、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

漢字コード一覧

	8140	～	8160	÷	8180	□	81A0		81C0
、	8141	∥	8161	＝	8181	■	81A1		81C1
。	8142	｜	8162	≠	8182	△	81A2		81C2
，	8143	…	8163	＜	8183	▲	81A3		81C3
．	8144	‥	8164	＞	8184	▽	81A4		81C4
・	8145	‘	8165	≦	8185	▼	81A5		81C5
：	8146	’	8166	≧	8186	※	81A6		81C6
；	8147	“	8167	∞	8187	〒	81A7		81C7
？	8148	”	8168	∴	8188	→	81A8	∧	81C8
！	8149	（	8169	♂	8189	←	81A9	∨	81C9
゛	814A	）	816A	♀	818A	↑	81AA	¬	81CA
゜	814B	〔	816B	°	818B	↓	81AB	⇒	81CB
´	814C	〕	816C	′	818C	〓	81AC	⇔	81CC
｀	814D	［	816D	″	818D		81AD	∀	81CD
¨	814E	］	816E	℃	818E		81AE	∃	81CE
＾	814F	｛	816F	￥	818F		81AF		81CF
￣	8150	｝	8170	＄	8190		81B0		81D0
＿	8151	〈	8171	¢	8191		81B1		81D1
ヽ	8152	〉	8172	£	8192		81B2		81D2
ヾ	8153	《	8173	％	8193		81B3		81D3
ゝ	8154	》	8174	＃	8194		81B4		81D4
ゞ	8155	「	8175	＆	8195		81B5		81D5
〃	8156	」	8176	＊	8196		81B6		81D6
仝	8157	『	8177	＠	8197		81B7		81D7
々	8158	』	8178	§	8198	∈	81B8		81D8
〆	8159	【	8179	☆	8199	∋	81B9		81D9
〇	815A	】	817A	★	819A	⊆	81BA	∠	81DA
ー	815B	＋	817B	○	819B	⊇	81BB	⊥	81DB
―	815C	－	817C	●	819C	⊂	81BC	⌒	81DC
‐	815D	±	817D	◎	819D	⊃	81BD	∂	81DD
／	815E	×	817E	◇	819E	∪	81BE	∇	81DE
＼	815F		817F	◆	819F	∩	81BF	≡	81DF

≒	81E0				825F		827F	ぁ	829F
≪	81E1		8240	Ａ	8260		8280	あ	82A0
≫	81E2		8241	Ｂ	8261	ａ	8281	ぃ	82A1
√	81E3		8242	Ｃ	8262	ｂ	8282	い	82A2
∽	81E4		8243	Ｄ	8263	ｃ	8283	ぅ	82A3
∝	81E5		8244	Ｅ	8264	ｄ	8284	う	82A4
∵	81E6		8245	Ｆ	8265	ｅ	8285	ぇ	82A5
∫	81E7		8246	Ｇ	8266	ｆ	8286	え	82A6
∬	81E8		8247	Ｈ	8267	ｇ	8287	ぉ	82A7
	81E9		8248	Ｉ	8268	ｈ	8288	お	82A8
	81EA		8249	Ｊ	8269	ｉ	8289	か	82A9
	81EB		824A	Ｋ	826A	ｊ	828A	が	82AA
	81EC		824B	Ｌ	826B	ｋ	828B	き	82AB
	81ED		824C	Ｍ	826C	ｌ	828C	ぎ	82AC
	81EE		824D	Ｎ	826D	ｍ	828D	く	82AD
	81EF		824E	Ｏ	826E	ｎ	828E	ぐ	82AE
Å	81F0	０	824F	Ｐ	826F	ｏ	828F	け	82AF
‰	81F1	１	8250	Ｑ	8270	ｐ	8290	げ	82B0
♯	81F2	２	8251	Ｒ	8271	ｑ	8291	こ	82B1
♭	81F3	３	8252	Ｓ	8272	ｒ	8292	ご	82B2
♪	81F4	４	8253	Ｔ	8273	ｓ	8293	さ	82B3
†	81F5	５	8254	Ｕ	8274	ｔ	8294	ざ	82B4
‡	81F6	６	8255	Ｖ	8275	ｕ	8295	し	82B5
¶	81F7	７	8256	Ｗ	8276	ｖ	8296	じ	82B6
	81F8	８	8257	Ｘ	8277	ｗ	8297	す	82B7
	81F9	９	8258	Ｙ	8278	ｘ	8298	ず	82B8
	81FA		8259	Ｚ	8279	ｙ	8299	せ	82B9
	81FB		825A		827A	ｚ	829A	ぜ	82BA
◯	81FC		825B		827B		829B	そ	82BB
	81FD		825C		827C		829C	ぞ	82BC
	81FE		825D		827D		829D	た	82BD
	81FF		825E		827E		829E	だ	82BE

ち	82BF	め	82DF		82FF	タ	835E	ミ	837E
ぢ	82C0	も	82E0			ダ	835F		837F
っ	82C1	ゃ	82E1	ァ	8340	チ	8360	ム	8380
つ	82C2	や	82E2	ア	8341	ヂ	8361	メ	8381
づ	82C3	ゅ	82E3	ィ	8342	ッ	8362	モ	8382
て	82C4	ゆ	82E4	イ	8343	ツ	8363	ャ	8383
で	82C5	ょ	82E5	ゥ	8344	ヅ	8364	ヤ	8384
と	82C6	よ	82E6	ウ	8345	テ	8365	ュ	8385
ど	82C7	ら	82E7	ェ	8346	デ	8366	ユ	8386
な	82C8	り	82E8	エ	8347	ト	8367	ョ	8387
に	82C9	る	82E9	ォ	8348	ド	8368	ヨ	8388
ぬ	82CA	れ	82EA	オ	8349	ナ	8369	ラ	8389
ね	82CB	ろ	82EB	カ	834A	ニ	836A	リ	838A
の	82CC	ゎ	82EC	ガ	834B	ヌ	836B	ル	838B
は	82CD	わ	82ED	キ	834C	ネ	836C	レ	838C
ば	82CE	ゐ	82EE	ギ	834D	ノ	836D	ロ	838D
ぱ	82CF	ゑ	82EF	ク	834E	ハ	836E	ヮ	838E
ひ	82D0	を	82F0	グ	834F	バ	836F	ワ	838F
び	82D1	ん	82F1	ケ	8350	パ	8370	ヰ	8390
ぴ	82D2		82F2	ゲ	8351	ヒ	8371	ヱ	8391
ふ	82D3		82F3	コ	8352	ビ	8372	ヲ	8392
ぶ	82D4		82F4	ゴ	8353	ピ	8373	ン	8393
ぷ	82D5		82F5	サ	8354	フ	8374	ヴ	8394
へ	82D6		82F6	ザ	8355	ブ	8375	ヵ	8395
べ	82D7		82F7	シ	8356	プ	8376	ヶ	8396
ぺ	82D8		82F8	ジ	8357	ヘ	8377		8397
ほ	82D9		82F9	ス	8358	ベ	8378		8398
ぼ	82DA		82FA	ズ	8359	ペ	8379		8399
ぽ	82DB		82FB	セ	835A	ホ	837A		839A
ま	82DC		82FC	ゼ	835B	ボ	837B		839B
み	82DD		82FD	ソ	835C	ポ	837C		839C
む	82DE		82FE	ゾ	835D	マ	837D		839D

	839E		83BE		83DE		83FE	Ь	845D
Α	839F	α	83BF		83DF		83FF	Э	845E
Β	83A0	β	83C0		83E0			Ю	845F
Γ	83A1	γ	83C1		83E1	А	8440	Я	8460
Δ	83A2	δ	83C2		83E2	Б	8441		8461
Ε	83A3	ε	83C3		83E3	В	8442		8462
Ζ	83A4	ζ	83C4		83E4	Г	8443		8463
Η	83A5	η	83C5		83E5	Д	8444		8464
Θ	83A6	θ	83C6		83E6	Е	8445		8465
Ι	83A7	ι	83C7		83E7	Ё	8446		8466
Κ	83A8	κ	83C8		83E8	Ж	8447		8467
Λ	83A9	λ	83C9		83E9	З	8448		8468
Μ	83AA	μ	83CA		83EA	И	8449		8469
Ν	83AB	ν	83CB		83EB	Й	844A		846A
Ξ	83AC	ξ	83CC		83EC	К	844B		846B
Ο	83AD	ο	83CD		83ED	Л	844C		846C
Π	83AE	π	83CE		83EE	М	844D		846D
Ρ	83AF	ρ	83CF		83EF	Н	844E		846E
Σ	83B0	σ	83D0		83F0	О	844F		846F
Τ	83B1	τ	83D1		83F1	П	8450	а	8470
Υ	83B2	υ	83D2		83F2	Р	8451	б	8471
Φ	83B3	φ	83D3		83F3	С	8452	в	8472
Χ	83B4	χ	83D4		83F4	Т	8453	г	8473
Ψ	83B5	ψ	83D5		83F5	У	8454	д	8474
Ω	83B6	ω	83D6		83F6	Ф	8455	е	8475
	83B7		83D7		83F7	Х	8456	ё	8476
	83B8		83D8		83F8	Ц	8457	ж	8477
	83B9		83D9		83F9	Ч	8458	з	8478
	83BA		83DA		83FA	Ш	8459	и	8479
	83BB		83DB		83FB	Щ	845A	й	847A
	83BC		83DC		83FC	Ъ	845B	к	847B
	83BD		83DD		83FD	Ы	845C	л	847C

は規格外コードです。

м	847D		849D	┸	84BD		84DD		84FD
н	847E		849E	╂	84BE		84DE		84FE
	847F	─	849F		84BF		84DF		84FF
о	8480	│	84A0		84C0		84E0		
п	8481	┌	84A1		84C1		84E1		8540
р	8482	┐	84A2		84C2		84E2		8541
с	8483	┘	84A3		84C3		84E3		8542
т	8484	└	84A4		84C4		84E4		8543
у	8485	├	84A5		84C5		84E5		8544
ф	8486	┬	84A6		84C6		84E6		8545
х	8487	┤	84A7		84C7		84E7		8546
ц	8488	┴	84A8		84C8		84E8		8547
ч	8489	┼	84A9		84C9		84E9		8548
ш	848A	━	84AA		84CA		84EA		8549
щ	848B	┃	84AB		84CB		84EB		854A
ъ	848C	┏	84AC		84CC		84EC		854B
ы	848D	┓	84AD		84CD		84ED		854C
ь	848E	┛	84AE		84CE		84EE		854D
э	848F	┗	84AF		84CF		84EF		854E
ю	8490	┣	84B0		84D0		84F0		854F
я	8491	┳	84B1		84D1		84F1		8550
	8492	┫	84B2		84D2		84F2		8551
	8493	┻	84B3		84D3		84F3		8552
	8494	╋	84B4		84D4		84F4		8553
	8495	┠	84B5		84D5		84F5		8554
	8496	┯	84B6		84D6		84F6		8555
	8497	┨	84B7		84D7		84F7		8556
	8498	┷	84B8		84D8		84F8		8557
	8499	┿	84B9		84D9		84F9		8558
	849A	┝	84BA		84DA		84FA		8559
	849B	┰	84BB		84DB		84FB		855A
	849C	┥	84BC		84DC		84FC		855B

855C	857C	859C	85BC	85DC
855D	857D	859D	85BD	85DD
855E	857E	859E	85BE	85DE
855F	857F	859F	85BF	85DF
8560	8580	85A0	85C0	85E0
8561	8581	85A1	85C1	85E1
8562	8582	85A2	85C2	85E2
8563	8583	85A3	85C3	85E3
8564	8584	85A4	85C4	85E4
8565	8585	85A5	85C5	85E5
8566	8586	85A6	85C6	85E6
8567	8587	85A7	85C7	85E7
8568	8588	85A8	85C8	85E8
8569	8589	85A9	85C9	85E9
856A	858A	85AA	85CA	85EA
856B	858B	85AB	85CB	85EB
856C	858C	85AC	85CC	85EC
856D	858D	85AD	85CD	85ED
856E	858E	85AE	85CE	85EE
856F	858F	85AF	85CF	85EF
8570	8590	85B0	85D0	85F0
8571	8591	85B1	85D1	85F1
8572	8592	85B2	85D2	85F2
8573	8593	85B3	85D3	85F3
8574	8594	85B4	85D4	85F4
8575	8595	85B5	85D5	85F5
8576	8596	85B6	85D6	85F6
8577	8597	85B7	85D7	85F7
8578	8598	85B8	85D8	85F8
8579	8599	85B9	85D9	85F9
857A	859A	85BA	85DA	85FA
857B	859B	85BB	85DB	85FB

85FC	865B	867B	869B	86BB
85FD	865C	867C	869C	86BC
85FE	865D	867D	869D	86BD
85FF	865E	867E	869E	86BE
	865F	867F	869F	86BF
8640	8660	8680	86A0	86C0
8641	8661	8681	86A1	86C1
8642	8662	8682	86A2	86C2
8643	8663	8683	86A3	86C3
8644	8664	8684	86A4	86C4
8645	8665	8685	86A5	86C5
8646	8666	8686	86A6	86C6
8647	8667	8687	86A7	86C7
8648	8668	8688	86A8	86C8
8649	8669	8689	86A9	86C9
864A	866A	868A	86AA	86CA
864B	866B	868B	86AB	86CB
864C	866C	868C	86AC	86CC
864D	866D	868D	86AD	86CD
864E	866E	868E	86AE	86CE
864F	866F	868F	86AF	86CF
8650	8670	8690	86B0	86D0
8651	8671	8691	86B1	86D1
8652	8672	8692	86B2	86D2
8653	8673	8693	86B3	86D3
8654	8674	8694	86B4	86D4
8655	8675	8695	86B5	86D5
8656	8676	8696	86B6	86D6
8657	8677	8697	86B7	86D7
8658	8678	8698	86B8	86D8
8659	8679	8699	86B9	86D9
865A	867A	869A	86BA	86DA

	86DB		86FB	Ⅶ	875A		877A	∵	879A
	86DC		86FC	Ⅷ	875B		877B	∩	879B
	86DD		86FD	Ⅸ	875C		877C	∪	879C
	86DE		86FE	Ⅹ	875D		877D		879D
	86DF		86FF		875E	㍻	877E		879E
	86E0			㍉	875F		877F		879F
	86E1	①	8740	㌔	8760	〝	8780		87A0
	86E2	②	8741	㌢	8761	〟	8781		87A1
	86E3	③	8742	㍍	8762	№	8782		87A2
	86E4	④	8743	㌘	8763	㏍	8783		87A3
	86E5	⑤	8744	㌧	8764	℡	8784		87A4
	86E6	⑥	8745	㌃	8765	㊤	8785		87A5
	86E7	⑦	8746	㌶	8766	㊥	8786		87A6
	86E8	⑧	8747	㍑	8767	㊦	8787		87A7
	86E9	⑨	8748	㍗	8768	㊧	8788		87A8
	86EA	⑩	8749	㌍	8769	㊨	8789		87A9
	86EB	⑪	874A	㌦	876A	㈱	878A		87AA
	86EC	⑫	874B	㌣	876B	㈲	878B		87AB
	86ED	⑬	874C	㌫	876C	㈹	878C		87AC
	86EE	⑭	874D	㍊	876D	㍾	878D		87AD
	86EF	⑮	874E	㌻	876E	㍽	878E		87AE
	86F0	⑯	874F	㎜	876F	㍼	878F		87AF
	86F1	⑰	8750	㎝	8770	≒	8790		87B0
	86F2	⑱	8751	㎞	8771	≡	8791		87B1
	86F3	⑲	8752	㎎	8772	∫	8792		87B2
	86F4	⑳	8753	㎏	8773	∮	8793		87B3
	86F5	Ⅰ	8754	㏄	8774	∑	8794		87B4
	86F6	Ⅱ	8755	㎡	8775	√	8795		87B5
	86F7	Ⅲ	8756		8776	⊥	8796		87B6
	86F8	Ⅳ	8757		8777	∠	8797		87B7
	86F9	Ⅴ	8758		8778	∟	8798		87B8
	86FA	Ⅵ	8759		8779	⊿	8799		87B9

次ページへつづく ➡

■ は規格外コードです。

87BA	87DA	87FA	8859	8879
87BB	87DB	87FB	885A	887A
87BC	87DC	87FC	885B	887B
87BD	87DD	87FD	885C	887C
87BE	87DE	87FE	885D	887D
87BF	87DF	87FF	885E	887E
87C0	87E0		885F	887F
87C1	87E1	8840	8860	8880
87C2	87E2	8841	8861	8881
87C3	87E3	8842	8862	8882
87C4	87E4	8843	8863	8883
87C5	87E5	8844	8864	8884
87C6	87E6	8845	8865	8885
87C7	87E7	8846	8866	8886
87C8	87E8	8847	8867	8887
87C9	87E9	8848	8868	8888
87CA	87EA	8849	8869	8889
87CB	87EB	884A	886A	888A
87CC	87EC	884B	886B	888B
87CD	87ED	884C	886C	888C
87CE	87EE	884D	886D	888D
87CF	87EF	884E	886E	888E
87D0	87F0	884F	886F	888F
87D1	87F1	8850	8870	8890
87D2	87F2	8851	8871	8891
87D3	87F3	8852	8872	8892
87D4	87F4	8853	8873	8893
87D5	87F5	8854	8874	8894
87D6	87F6	8855	8875	8895
87D7	87F7	8856	8876	8896
87D8	87F8	8857	8877	8897
87D9	87F9	8858	8878	8898

	8899	虻	88B8	為	88D7	姻	88F7	蔚	8955
	889A	飴	88B9	畏	88D8	引	88F8	鰻	8956
	889B	絢	88BA	異	88D9	飲	88F9	姥	8957
	889C	綾	88BB	移	88DA	淫	88FA	厩	8958
	889D	鮎	88BC	維	88DB	胤	88FB	浦	8959
	889E	或	88BD	緯	88DC	蔭	88FC	瓜	895A
【あ】		粟	88BE	胃	88DD		88FD	閏	895B
亜	889F	袷	88BF	萎	88DE		88FE	噂	895C
唖	88A0	安	88C0	衣	88DF		88FF	云	895D
娃	88A1	庵	88C1	謂	88E0			運	895E
阿	88A2	按	88C2	違	88E1	院	8940	雲	895F
哀	88A3	暗	88C3	遺	88E2	陰	8941	【え】	
愛	88A4	案	88C4	医	88E3	隠	8942	荏	8960
挨	88A5	闇	88C5	井	88E4	韻	8943	餌	8961
姶	88A6	鞍	88C6	亥	88E5	吋	8944	叡	8962
逢	88A7	杏	88C7	域	88E6	【う】		営	8963
葵	88A8	【い】		育	88E7	右	8945	嬰	8964
茜	88A9	以	88C8	郁	88E8	宇	8946	影	8965
穐	88AA	伊	88C9	磯	88E9	烏	8947	映	8966
悪	88AB	位	88CA	一	88EA	羽	8948	曳	8967
握	88AC	依	88CB	壱	88EB	迂	8949	栄	8968
渥	88AD	偉	88CC	溢	88EC	雨	894A	永	8969
旭	88AE	囲	88CD	逸	88ED	卯	894B	泳	896A
葦	88AF	夷	88CE	稲	88EE	鵜	894C	洩	896B
芦	88B0	委	88CF	茨	88EF	窺	894D	瑛	896C
鯵	88B1	威	88D0	芋	88F0	丑	894E	盈	896D
梓	88B2	尉	88D1	鰯	88F1	碓	894F	穎	896E
圧	88B3	惟	88D2	允	88F2	臼	8950	頴	896F
斡	88B4	意	88D3	印	88F3	渦	8951	英	8970
扱	88B5	慰	88D4	咽	88F4	嘘	8952	衛	8971
宛	88B6	易	88D5	員	88F5	唄	8953	詠	8972
姐	88B7	椅	88D6	因	88F6	鬱	8954	鋭	8973

液	8974	鉛	8994	乙	89B3	稼	89D2	塊	89F2
疫	8975	鴛	8995	俺	89B4	箇	89D3	壊	89F3
益	8976	塩	8996	卸	89B5	花	89D4	廻	89F4
駅	8977	【お】		恩	89B6	苛	89D5	快	89F5
悦	8978	於	8997	温	89B7	茄	89D6	怪	89F6
謁	8979	汚	8998	穏	89B8	荷	89D7	悔	89F7
越	897A	甥	8999	音	89B9	華	89D8	恢	89F8
閲	897B	凹	899A	【か】		菓	89D9	懐	89F9
榎	897C	央	899B	下	89BA	蝦	89DA	戒	89FA
厭	897D	奥	899C	化	89BB	課	89DB	拐	89FB
円	897E	往	899D	仮	89BC	嘩	89DC	改	89FC
	897F	応	899E	何	89BD	貨	89DD		89FD
園	8980	押	899F	伽	89BE	迦	89DE		89FE
堰	8981	旺	89A0	価	89BF	過	89DF		89FF
奄	8982	横	89A1	佳	89C0	霞	89E0		
宴	8983	欧	89A2	加	89C1	蚊	89E1	魁	8A40
延	8984	殴	89A3	可	89C2	俄	89E2	晦	8A41
怨	8985	王	89A4	嘉	89C3	峨	89E3	械	8A42
掩	8986	翁	89A5	夏	89C4	我	89E4	海	8A43
援	8987	襖	89A6	嫁	89C5	牙	89E5	灰	8A44
沿	8988	鴬	89A7	家	89C6	画	89E6	界	8A45
演	8989	鴎	89A8	寡	89C7	臥	89E7	皆	8A46
炎	898A	黄	89A9	科	89C8	芽	89E8	絵	8A47
焔	898B	岡	89AA	暇	89C9	蛾	89E9	芥	8A48
煙	898C	沖	89AB	果	89CA	賀	89EA	蟹	8A49
燕	898D	荻	89AC	架	89CB	雅	89EB	開	8A4A
猿	898E	億	89AD	歌	89CC	餓	89EC	階	8A4B
縁	898F	屋	89AE	河	89CD	駕	89ED	貝	8A4C
艶	8990	憶	89AF	火	89CE	介	89EE	凱	8A4D
苑	8991	臆	89B0	珂	89CF	会	89EF	劾	8A4E
薗	8992	桶	89B1	禍	89D0	解	89F0	外	8A4F
遠	8993	牡	89B2	禾	89D1	回	89F1	咳	8A50

害	8A51	赫	8A71	椛	8A91	干	8AB1	貫	8AD1
崖	8A52	較	8A72	樺	8A92	幹	8AB2	還	8AD2
慨	8A53	郭	8A73	鞄	8A93	患	8AB3	鑑	8AD3
概	8A54	閣	8A74	株	8A94	感	8AB4	間	8AD4
涯	8A55	隔	8A75	兜	8A95	慣	8AB5	閑	8AD5
碍	8A56	革	8A76	竃	8A96	憾	8AB6	関	8AD6
蓋	8A57	学	8A77	蒲	8A97	換	8AB7	陥	8AD7
街	8A58	岳	8A78	釜	8A98	敢	8AB8	韓	8AD8
該	8A59	楽	8A79	鎌	8A99	柑	8AB9	館	8AD9
鎧	8A5A	額	8A7A	噛	8A9A	桓	8ABA	舘	8ADA
骸	8A5B	顎	8A7B	鴨	8A9B	棺	8ABB	丸	8ADB
浬	8A5C	掛	8A7C	栢	8A9C	款	8ABC	含	8ADC
馨	8A5D	笠	8A7D	茅	8A9D	歓	8ABD	岸	8ADD
蛙	8A5E	樫	8A7E	萱	8A9E	汗	8ABE	巌	8ADE
垣	8A5F		8A7F	粥	8A9F	漢	8ABF	玩	8ADF
柿	8A60	橿	8A80	刈	8AA0	澗	8AC0	癌	8AE0
蛎	8A61	梶	8A81	苅	8AA1	潅	8AC1	眼	8AE1
鈎	8A62	鰍	8A82	瓦	8AA2	環	8AC2	岩	8AE2
劃	8A63	潟	8A83	乾	8AA3	甘	8AC3	翫	8AE3
嚇	8A64	割	8A84	侃	8AA4	監	8AC4	贋	8AE4
各	8A65	喝	8A85	冠	8AA5	看	8AC5	雁	8AE5
廓	8A66	恰	8A86	寒	8AA6	竿	8AC6	頑	8AE6
拡	8A67	括	8A87	刊	8AA7	管	8AC7	顔	8AE7
撹	8A68	活	8A88	勘	8AA8	簡	8AC8	願	8AE8
格	8A69	渇	8A89	勧	8AA9	緩	8AC9	【き】	
核	8A6A	滑	8A8A	巻	8AAA	缶	8ACA	企	8AE9
殻	8A6B	葛	8A8B	喚	8AAB	翰	8ACB	伎	8AEA
獲	8A6C	褐	8A8C	堪	8AAC	肝	8ACC	危	8AEB
確	8A6D	轄	8A8D	姦	8AAD	艦	8ACD	喜	8AEC
穫	8A6E	且	8A8E	完	8AAE	莞	8ACE	器	8AED
覚	8A6F	鰹	8A8F	官	8AAF	観	8ACF	基	8AEE
角	8A70	叶	8A90	寛	8AB0	諌	8AD0	奇	8AEF

嬉 8AF0
寄 8AF1
岐 8AF2
希 8AF3
幾 8AF4
忌 8AF5
揮 8AF6
机 8AF7
旗 8AF8
既 8AF9
期 8AFA
棋 8AFB
棄 8AFC
8AFD
8AFE
8AFF

機 8B40
帰 8B41
毅 8B42
気 8B43
汽 8B44
畿 8B45
祈 8B46
季 8B47
稀 8B48
紀 8B49
徽 8B4A
規 8B4B
記 8B4C
貴 8B4D
起 8B4E

軌 8B4F
輝 8B50
飢 8B51
騎 8B52
鬼 8B53
亀 8B54
偽 8B55
儀 8B56
妓 8B57
宜 8B58
戯 8B59
技 8B5A
擬 8B5B
欺 8B5C
犠 8B5D
疑 8B5E
祇 8B5F
義 8B60
蟻 8B61
誼 8B62
議 8B63
掬 8B64
菊 8B65
鞠 8B66
吉 8B67
吃 8B68
喫 8B69
桔 8B6A
橘 8B6B
詰 8B6C
砧 8B6D
杵 8B6E

黍 8B6F
却 8B70
客 8B71
脚 8B72
虐 8B73
逆 8B74
丘 8B75
久 8B76
仇 8B77
休 8B78
及 8B79
吸 8B7A
宮 8B7B
弓 8B7C
急 8B7D
救 8B7E
8B7F
朽 8B80
求 8B81
汲 8B82
泣 8B83
灸 8B84
球 8B85
究 8B86
窮 8B87
笈 8B88
級 8B89
糾 8B8A
給 8B8B
旧 8B8C
牛 8B8D
去 8B8E

居 8B8F
巨 8B90
拒 8B91
拠 8B92
挙 8B93
渠 8B94
虚 8B95
許 8B96
距 8B97
鋸 8B98
漁 8B99
禦 8B9A
魚 8B9B
亨 8B9C
享 8B9D
京 8B9E
供 8B9F
侠 8BA0
僑 8BA1
兇 8BA2
競 8BA3
共 8BA4
凶 8BA5
協 8BA6
匡 8BA7
卿 8BA8
叫 8BA9
喬 8BAA
境 8BAB
峡 8BAC
強 8BAD
彊 8BAE

怯 8BAF
恐 8BB0
恭 8BB1
挟 8BB2
教 8BB3
橋 8BB4
況 8BB5
狂 8BB6
狭 8BB7
矯 8BB8
胸 8BB9
脅 8BBA
興 8BBB
蕎 8BBC
郷 8BBD
鏡 8BBE
響 8BBF
饗 8BC0
驚 8BC1
仰 8BC2
凝 8BC3
尭 8BC4
暁 8BC5
業 8BC6
局 8BC7
曲 8BC8
極 8BC9
玉 8BCA
桐 8BCB
粁 8BCC
僅 8BCD
勤 8BCE

均 8BCF
巾 8BD0
錦 8BD1
斤 8BD2
欣 8BD3
欽 8BD4
琴 8BD5
禁 8BD6
禽 8BD7
筋 8BD8
緊 8BD9
芹 8BDA
菌 8BDB
衿 8BDC
襟 8BDD
謹 8BDE
近 8BDF
金 8BE0
吟 8BE1
銀 8BE2
【く】
九 8BE3
倶 8BE4
句 8BE5
区 8BE6
狗 8BE7
玖 8BE8
矩 8BE9
苦 8BEA
躯 8BEB
駆 8BEC
駈 8BED

駒 8BEE
具 8BEF
愚 8BF0
虞 8BF1
喰 8BF2
空 8BF3
偶 8BF4
寓 8BF5
遇 8BF6
隅 8BF7
串 8BF8
櫛 8BF9
釧 8BFA
屑 8BFB
屈 8BFC
8BFD
8BFE
8BFF

掘 8C40
窟 8C41
沓 8C42
靴 8C43
轡 8C44
窪 8C45
熊 8C46
隈 8C47
粂 8C48
栗 8C49
繰 8C4A
桑 8C4B
鍬 8C4C

勲 8C4D
君 8C4E
薫 8C4F
訓 8C50
群 8C51
軍 8C52
郡 8C53
【け】
卦 8C54
袈 8C55
祁 8C56
係 8C57
傾 8C58
刑 8C59
兄 8C5A
啓 8C5B
圭 8C5C
珪 8C5D
型 8C5E
契 8C5F
形 8C60
径 8C61
恵 8C62
慶 8C63
慧 8C64
憩 8C65
掲 8C66
携 8C67
敬 8C68
景 8C69
桂 8C6A
渓 8C6B

畦 8C6C
稽 8C6D
系 8C6E
経 8C6F
継 8C70
繋 8C71
罫 8C72
茎 8C73
荊 8C74
蛍 8C75
計 8C76
詣 8C77
警 8C78
軽 8C79
頚 8C7A
鶏 8C7B
芸 8C7C
迎 8C7D
鯨 8C7E
8C7F
劇 8C80
戟 8C81
撃 8C82
激 8C83
隙 8C84
桁 8C85
傑 8C86
欠 8C87
決 8C88
潔 8C89
穴 8C8A
結 8C8B

血 8C8C
訣 8C8D
月 8C8E
件 8C8F
倹 8C90
倦 8C91
健 8C92
兼 8C93
券 8C94
剣 8C95
喧 8C96
圏 8C97
堅 8C98
嫌 8C99
建 8C9A
憲 8C9B
懸 8C9C
拳 8C9D
捲 8C9E
検 8C9F
権 8CA0
牽 8CA1
犬 8CA2
献 8CA3
研 8CA4
硯 8CA5
絹 8CA6
県 8CA7
肩 8CA8
見 8CA9
謙 8CAA
賢 8CAB

軒 8CAC
遣 8CAD
鍵 8CAE
険 8CAF
顕 8CB0
験 8CB1
鹸 8CB2
元 8CB3
原 8CB4
厳 8CB5
幻 8CB6
弦 8CB7
減 8CB8
源 8CB9
玄 8CBA
現 8CBB
絃 8CBC
舷 8CBD
言 8CBE
諺 8CBF
限 8CC0
【こ】
乎 8CC1
個 8CC2
古 8CC3
呼 8CC4
固 8CC5
姑 8CC6
孤 8CC7
己 8CC8
庫 8CC9
弧 8CCA

戸 8CCB
故 8CCC
枯 8CCD
湖 8CCE
狐 8CCF
糊 8CD0
袴 8CD1
股 8CD2
胡 8CD3
菰 8CD4
虎 8CD5
誇 8CD6
跨 8CD7
鈷 8CD8
雇 8CD9
顧 8CDA
鼓 8CDB
五 8CDC
互 8CDD
伍 8CDE
午 8CDF
呉 8CE0
吾 8CE1
娯 8CE2
後 8CE3
御 8CE4
悟 8CE5
梧 8CE6
檎 8CE7
瑚 8CE8
碁 8CE9
語 8CEA

誤 8CEB
護 8CEC
醐 8CED
乞 8CEE
鯉 8CEF
交 8CF0
佼 8CF1
侯 8CF2
候 8CF3
倖 8CF4
光 8CF5
公 8CF6
功 8CF7
効 8CF8
勾 8CF9
厚 8CFA
口 8CFB
向 8CFC
8CFD
8CFE
8CFF

后 8D40
喉 8D41
坑 8D42
垢 8D43
好 8D44
孔 8D45
孝 8D46
宏 8D47
工 8D48
巧 8D49

巷 8D4A
幸 8D4B
広 8D4C
庚 8D4D
康 8D4E
弘 8D4F
恒 8D50
慌 8D51
抗 8D52
拘 8D53
控 8D54
攻 8D55
昂 8D56
晃 8D57
更 8D58
杭 8D59
校 8D5A
梗 8D5B
構 8D5C
江 8D5D
洪 8D5E
浩 8D5F
港 8D60
溝 8D61
甲 8D62
皇 8D63
硬 8D64
稿 8D65
糠 8D66
紅 8D67
紘 8D68
絞 8D69

綱 8D6A
耕 8D6B
考 8D6C
肯 8D6D
肱 8D6E
腔 8D6F
膏 8D70
航 8D71
荒 8D72
行 8D73
衡 8D74
講 8D75
貢 8D76
購 8D77
郊 8D78
酵 8D79
鉱 8D7A
砿 8D7B
鋼 8D7C
閤 8D7D
降 8D7E
8D7F
項 8D80
香 8D81
高 8D82
鴻 8D83
剛 8D84
劫 8D85
号 8D86
合 8D87
壕 8D88
拷 8D89

濠 8D8A
豪 8D8B
轟 8D8C
麹 8D8D
克 8D8E
刻 8D8F
告 8D90
国 8D91
穀 8D92
酷 8D93
鵠 8D94
黒 8D95
獄 8D96
漉 8D97
腰 8D98
甑 8D99
忽 8D9A
惚 8D9B
骨 8D9C
狛 8D9D
込 8D9E
此 8D9F
頃 8DA0
今 8DA1
困 8DA2
坤 8DA3
墾 8DA4
婚 8DA5
恨 8DA6
懇 8DA7
昏 8DA8
昆 8DA9

根 8DAA
梱 8DAB
混 8DAC
痕 8DAD
紺 8DAE
艮 8DAF
魂 8DB0
【さ】
些 8DB1
佐 8DB2
叉 8DB3
唆 8DB4
嵯 8DB5
左 8DB6
差 8DB7
査 8DB8
沙 8DB9
瑳 8DBA
砂 8DBB
詐 8DBC
鎖 8DBD
裟 8DBE
坐 8DBF
座 8DC0
挫 8DC1
債 8DC2
催 8DC3
再 8DC4
最 8DC5
哉 8DC6
塞 8DC7
妻 8DC8

宰 8DC9
彩 8DCA
才 8DCB
採 8DCC
栽 8DCD
歳 8DCE
済 8DCF
災 8DD0
采 8DD1
犀 8DD2
砕 8DD3
砦 8DD4
祭 8DD5
斎 8DD6
細 8DD7
菜 8DD8
裁 8DD9
載 8DDA
際 8DDB
剤 8DDC
在 8DDD
材 8DDE
罪 8DDF
財 8DE0
冴 8DE1
坂 8DE2
阪 8DE3
堺 8DE4
榊 8DE5
肴 8DE6
咲 8DE7
崎 8DE8

埼 8DE9
碕 8DEA
鷺 8DEB
作 8DEC
削 8DED
咋 8DEE
搾 8DEF
昨 8DF0
朔 8DF1
柵 8DF2
窄 8DF3
策 8DF4
索 8DF5
錯 8DF6
桜 8DF7
鮭 8DF8
笹 8DF9
匙 8DFA
冊 8DFB
刷 8DFC
8DFD
8DFE
8DFF

察 8E40
拶 8E41
撮 8E42
擦 8E43
札 8E44
殺 8E45
薩 8E46
雑 8E47

皐 8E48
鯖 8E49
捌 8E4A
錆 8E4B
鮫 8E4C
皿 8E4D
晒 8E4E
三 8E4F
傘 8E50
参 8E51
山 8E52
惨 8E53
撒 8E54
散 8E55
桟 8E56
燦 8E57
珊 8E58
産 8E59
算 8E5A
纂 8E5B
蚕 8E5C
讃 8E5D
賛 8E5E
酸 8E5F
餐 8E60
斬 8E61
暫 8E62
残 8E63
【し】
仕 8E64
仔 8E65
伺 8E66

次ページへつづく ➡

使	8E67
刺	8E68
司	8E69
史	8E6A
嗣	8E6B
四	8E6C
士	8E6D
始	8E6E
姉	8E6F
姿	8E70
子	8E71
屍	8E72
市	8E73
師	8E74
志	8E75
思	8E76
指	8E77
支	8E78
孜	8E79
斯	8E7A
施	8E7B
旨	8E7C
枝	8E7D
止	8E7E
	8E7F
死	8E80
氏	8E81
獅	8E82
祉	8E83
私	8E84
糸	8E85
紙	8E86

紫	8E87
肢	8E88
脂	8E89
至	8E8A
視	8E8B
詞	8E8C
詩	8E8D
試	8E8E
誌	8E8F
諮	8E90
資	8E91
賜	8E92
雌	8E93
飼	8E94
歯	8E95
事	8E96
似	8E97
侍	8E98
児	8E99
字	8E9A
寺	8E9B
慈	8E9C
持	8E9D
時	8E9E
次	8E9F
滋	8EA0
治	8EA1
爾	8EA2
璽	8EA3
痔	8EA4
磁	8EA5
示	8EA6

而	8EA7
耳	8EA8
自	8EA9
蒔	8EAA
辞	8EAB
汐	8EAC
鹿	8EAD
式	8EAE
識	8EAF
鴫	8EB0
竺	8EB1
軸	8EB2
宍	8EB3
雫	8EB4
七	8EB5
叱	8EB6
執	8EB7
失	8EB8
嫉	8EB9
室	8EBA
悉	8EBB
湿	8EBC
漆	8EBD
疾	8EBE
質	8EBF
実	8EC0
蔀	8EC1
篠	8EC2
偲	8EC3
柴	8EC4
芝	8EC5
屡	8EC6

蕊	8EC7
縞	8EC8
舎	8EC9
写	8ECA
射	8ECB
捨	8ECC
赦	8ECD
斜	8ECE
煮	8ECF
社	8ED0
紗	8ED1
者	8ED2
謝	8ED3
車	8ED4
遮	8ED5
蛇	8ED6
邪	8ED7
借	8ED8
勺	8ED9
尺	8EDA
杓	8EDB
灼	8EDC
爵	8EDD
酌	8EDE
釈	8EDF
錫	8EE0
若	8EE1
寂	8EE2
弱	8EE3
惹	8EE4
主	8EE5
取	8EE6

守	8EE7
手	8EE8
朱	8EE9
殊	8EEA
狩	8EEB
珠	8EEC
種	8EED
腫	8EEE
趣	8EEF
酒	8EF0
首	8EF1
儒	8EF2
受	8EF3
呪	8EF4
寿	8EF5
授	8EF6
樹	8EF7
綬	8EF8
需	8EF9
囚	8EFA
収	8EFB
周	8EFC
	8EFD
	8EFE
	8EFF

宗	8F40
就	8F41
州	8F42
修	8F43
愁	8F44
拾	8F45

洲	8F46
秀	8F47
秋	8F48
終	8F49
繍	8F4A
習	8F4B
臭	8F4C
舟	8F4D
蒐	8F4E
衆	8F4F
襲	8F50
讐	8F51
蹴	8F52
輯	8F53
週	8F54
酋	8F55
酬	8F56
集	8F57
醜	8F58
什	8F59
住	8F5A
充	8F5B
十	8F5C
従	8F5D
戎	8F5E
柔	8F5F
汁	8F60
渋	8F61
獣	8F62
縦	8F63
重	8F64
銃	8F65

叔	8F66
夙	8F67
宿	8F68
淑	8F69
祝	8F6A
縮	8F6B
粛	8F6C
塾	8F6D
熟	8F6E
出	8F6F
術	8F70
述	8F71
俊	8F72
峻	8F73
春	8F74
瞬	8F75
竣	8F76
舜	8F77
駿	8F78
准	8F79
循	8F7A
旬	8F7B
楯	8F7C
殉	8F7D
淳	8F7E
	8F7F
準	8F80
潤	8F81
盾	8F82
純	8F83
巡	8F84
遵	8F85

醇	8F86
順	8F87
処	8F88
初	8F89
所	8F8A
暑	8F8B
曙	8F8C
渚	8F8D
庶	8F8E
緒	8F8F
署	8F90
書	8F91
薯	8F92
藷	8F93
諸	8F94
助	8F95
叙	8F96
女	8F97
序	8F98
徐	8F99
恕	8F9A
鋤	8F9B
除	8F9C
傷	8F9D
償	8F9E
勝	8F9F
匠	8FA0
升	8FA1
召	8FA2
哨	8FA3
商	8FA4
唱	8FA5

嘗	8FA6
奨	8FA7
妾	8FA8
娼	8FA9
宵	8FAA
将	8FAB
小	8FAC
少	8FAD
尚	8FAE
庄	8FAF
床	8FB0
廠	8FB1
彰	8FB2
承	8FB3
抄	8FB4
招	8FB5
掌	8FB6
捷	8FB7
昇	8FB8
昌	8FB9
昭	8FBA
晶	8FBB
松	8FBC
梢	8FBD
樟	8FBE
樵	8FBF
沼	8FC0
消	8FC1
渉	8FC2
湘	8FC3
焼	8FC4
焦	8FC5

照	8FC6
症	8FC7
省	8FC8
硝	8FC9
礁	8FCA
祥	8FCB
称	8FCC
章	8FCD
笑	8FCE
粧	8FCF
紹	8FD0
肖	8FD1
菖	8FD2
蒋	8FD3
蕉	8FD4
衝	8FD5
裳	8FD6
訟	8FD7
証	8FD8
詔	8FD9
詳	8FDA
象	8FDB
賞	8FDC
醤	8FDD
鉦	8FDE
鍾	8FDF
鐘	8FE0
障	8FE1
鞘	8FE2
上	8FE3
丈	8FE4
丞	8FE5

乗	8FE6
冗	8FE7
剰	8FE8
城	8FE9
場	8FEA
壌	8FEB
嬢	8FEC
常	8FED
情	8FEE
擾	8FEF
条	8FF0
杖	8FF1
浄	8FF2
状	8FF3
畳	8FF4
穣	8FF5
蒸	8FF6
譲	8FF7
醸	8FF8
錠	8FF9
嘱	8FFA
埴	8FFB
飾	8FFC
	8FFD
	8FFE
	8FFF

拭	9040
植	9041
殖	9042
燭	9043
織	9044

職	9045
色	9046
触	9047
食	9048
蝕	9049
辱	904A
尻	904B
伸	904C
信	904D
侵	904E
唇	904F
娠	9050
寝	9051
審	9052
心	9053
慎	9054
振	9055
新	9056
晋	9057
森	9058
榛	9059
浸	905A
深	905B
申	905C
疹	905D
真	905E
神	905F
秦	9060
紳	9061
臣	9062
芯	9063
薪	9064

親	9065
診	9066
身	9067
辛	9068
進	9069
針	906A
震	906B
人	906C
仁	906D
刃	906E
塵	906F
壬	9070
尋	9071
甚	9072
尽	9073
腎	9074
訊	9075
迅	9076
陣	9077
靭	9078
【す】	
笥	9079
諏	907A
須	907B
酢	907C
図	907D
厨	907E
	907F
逗	9080
吹	9081
垂	9082
帥	9083

推	9084
水	9085
炊	9086
睡	9087
粋	9088
翠	9089
衰	908A
遂	908B
酔	908C
錐	908D
錘	908E
随	908F
瑞	9090
髄	9091
崇	9092
嵩	9093
数	9094
枢	9095
趨	9096
雛	9097
据	9098
杉	9099
椙	909A
菅	909B
頗	909C
雀	909D
裾	909E
澄	909F
摺	90A0
寸	90A1
【せ】	
世	90A2

瀬	90A3
畝	90A4
是	90A5
凄	90A6
制	90A7
勢	90A8
姓	90A9
征	90AA
性	90AB
成	90AC
政	90AD
整	90AE
星	90AF
晴	90B0
棲	90B1
栖	90B2
正	90B3
清	90B4
牲	90B5
生	90B6
盛	90B7
精	90B8
聖	90B9
声	90BA
製	90BB
西	90BC
誠	90BD
誓	90BE
請	90BF
逝	90C0
醒	90C1
青	90C2

静	90C3
斉	90C4
税	90C5
脆	90C6
隻	90C7
席	90C8
惜	90C9
戚	90CA
斥	90CB
昔	90CC
析	90CD
石	90CE
積	90CF
籍	90D0
績	90D1
脊	90D2
責	90D3
赤	90D4
跡	90D5
蹟	90D6
碩	90D7
切	90D8
拙	90D9
接	90DA
摂	90DB
折	90DC
設	90DD
窃	90DE
節	90DF
説	90E0
雪	90E1
絶	90E2

舌	90E3
蝉	90E4
仙	90E5
先	90E6
千	90E7
占	90E8
宣	90E9
専	90EA
尖	90EB
川	90EC
戦	90ED
扇	90EE
撰	90EF
栓	90F0
栴	90F1
泉	90F2
浅	90F3
洗	90F4
染	90F5
潜	90F6
煎	90F7
煽	90F8
旋	90F9
穿	90FA
箭	90FB
線	90FC
	90FD
	90FE
	90FF

繊	9140
羨	9141

腺	9142
舛	9143
船	9144
薦	9145
詮	9146
賎	9147
践	9148
選	9149
遷	914A
銭	914B
銑	914C
閃	914D
鮮	914E
前	914F
善	9150
漸	9151
然	9152
全	9153
禅	9154
繕	9155
膳	9156
糎	9157
【そ】	
噌	9158
塑	9159
岨	915A
措	915B
曾	915C
曽	915D
楚	915E
狙	915F
疏	9160

疎	9161
礎	9162
祖	9163
租	9164
粗	9165
素	9166
組	9167
蘇	9168
訴	9169
阻	916A
遡	916B
鼠	916C
僧	916D
創	916E
双	916F
叢	9170
倉	9171
喪	9172
壮	9173
奏	9174
爽	9175
宋	9176
層	9177
匝	9178
惣	9179
想	917A
捜	917B
掃	917C
挿	917D
掻	917E
	917F
操	9180

早	9181
曹	9182
巣	9183
槍	9184
槽	9185
漕	9186
燥	9187
争	9188
痩	9189
相	918A
窓	918B
糟	918C
総	918D
綜	918E
聡	918F
草	9190
荘	9191
葬	9192
蒼	9193
藻	9194
装	9195
走	9196
送	9197
遭	9198
鎗	9199
霜	919A
騒	919B
像	919C
増	919D
憎	919E
臓	919F
蔵	91A0

贈 91A1
造 91A2
促 91A3
側 91A4
則 91A5
即 91A6
息 91A7
捉 91A8
束 91A9
測 91AA
足 91AB
速 91AC
俗 91AD
属 91AE
賊 91AF
族 91B0
続 91B1
卒 91B2
袖 91B3
其 91B4
揃 91B5
存 91B6
孫 91B7
尊 91B8
損 91B9
村 91BA
遜 91BB

【た】

他 91BC
多 91BD
太 91BE
汰 91BF
詑 91C0
唾 91C1
堕 91C2
妥 91C3
惰 91C4
打 91C5
柁 91C6
舵 91C7
楕 91C8
陀 91C9
駄 91CA
騨 91CB
体 91CC
堆 91CD
対 91CE
耐 91CF
岱 91D0
帯 91D1
待 91D2
怠 91D3
態 91D4
戴 91D5
替 91D6
泰 91D7
滞 91D8
胎 91D9
腿 91DA
苔 91DB
袋 91DC
貸 91DD
退 91DE
逮 91DF
隊 91E0
黛 91E1
鯛 91E2
代 91E3
台 91E4
大 91E5
第 91E6
醍 91E7
題 91E8
鷹 91E9
滝 91EA
瀧 91EB
卓 91EC
啄 91ED
宅 91EE
托 91EF
択 91F0
拓 91F1
沢 91F2
濯 91F3
琢 91F4
託 91F5
鐸 91F6
濁 91F7
諾 91F8
茸 91F9
凧 91FA
蛸 91FB
只 91FC
91FD
91FE
91FF

叩 9240
但 9241
達 9242
辰 9243
奪 9244
脱 9245
巽 9246
竪 9247
辿 9248
棚 9249
谷 924A
狸 924B
鱈 924C
樽 924D
誰 924E
丹 924F
単 9250
嘆 9251
坦 9252
担 9253
探 9254
旦 9255
歎 9256
淡 9257
湛 9258
炭 9259
短 925A
端 925B
箪 925C
綻 925D
耽 925E
胆 925F
蛋 9260
誕 9261
鍛 9262
団 9263
壇 9264
弾 9265
断 9266
暖 9267
檀 9268
段 9269
男 926A
談 926B

【ち】

値 926C
知 926D
地 926E
弛 926F
恥 9270
智 9271
池 9272
痴 9273
稚 9274
置 9275
致 9276
蜘 9277
遅 9278
馳 9279
築 927A
畜 927B
竹 927C
筑 927D
蓄 927E
927F
逐 9280
秩 9281
窒 9282
茶 9283
嫡 9284
着 9285
中 9286
仲 9287
宙 9288
忠 9289
抽 928A
昼 928B
柱 928C
注 928D
虫 928E
衷 928F
註 9290
酎 9291
鋳 9292
駐 9293
樗 9294
瀦 9295
猪 9296
苧 9297
著 9298
貯 9299
丁 929A
兆 929B
凋 929C
喋 929D
寵 929E
帖 929F
帳 92A0
庁 92A1
弔 92A2
張 92A3
彫 92A4
徴 92A5
懲 92A6
挑 92A7
暢 92A8
朝 92A9
潮 92AA
牒 92AB
町 92AC
眺 92AD
聴 92AE
脹 92AF
腸 92B0
蝶 92B1
調 92B2
諜 92B3
超 92B4
跳 92B5
銚 92B6
長 92B7
頂 92B8
鳥 92B9
勅 92BA
捗 92BB
直 92BC
朕 92BD
沈 92BE
珍 92BF
賃 92C0
鎮 92C1
陳 92C2

【つ】

津 92C3
墜 92C4
椎 92C5
槌 92C6
追 92C7
鎚 92C8
痛 92C9
通 92CA
塚 92CB
栂 92CC
掴 92CD
槻 92CE
佃 92CF
漬 92D0
柘 92D1
辻 92D2
蔦 92D3
綴 92D4
鍔 92D5
椿 92D6
潰 92D7
坪 92D8
壷 92D9
嬬 92DA
紬 92DB
爪 92DC
吊 92DD
釣 92DE
鶴 92DF

【て】

亭 92E0
低 92E1
停 92E2
偵 92E3
剃 92E4
貞 92E5
呈 92E6
堤 92E7
定 92E8
帝 92E9
底 92EA
庭 92EB
廷 92EC
弟 92ED
悌 92EE
抵 92EF
挺 92F0
提 92F1
梯 92F2
汀 92F3
碇 92F4
禎 92F5
程 92F6
締 92F7
艇 92F8
訂 92F9
諦 92FA
蹄 92FB
逓 92FC
92FD
92FE
92FF

邸 9340
鄭 9341
釘 9342
鼎 9343
泥 9344
摘 9345
擢 9346
敵 9347
滴 9348
的 9349
笛 934A
適 934B
鏑 934C
溺 934D
哲 934E
徹 934F
撤 9350
轍 9351
迭 9352
鉄 9353
典 9354
填 9355
天 9356
展 9357
店 9358
添 9359
纏 935A
甜 935B
貼 935C
転 935D
顛 935E
点 935F
伝 9360
殿 9361
澱 9362
田 9363
電 9364

【と】

兎 9365
吐 9366
堵 9367
塗 9368
妬 9369
屠 936A
徒 936B
斗 936C
杜 936D
渡 936E
登 936F
菟 9370
賭 9371
途 9372
都 9373
鍍 9374
砥 9375
砺 9376
努 9377
度 9378
土 9379
奴 937A
怒 937B
倒 937C
党 937D
冬 937E
937F
凍 9380
刀 9381
唐 9382
塔 9383
塘 9384
套 9385
宕 9386
島 9387
嶋 9388
悼 9389
投 938A
搭 938B
東 938C
桃 938D
梼 938E
棟 938F
盗 9390
淘 9391
湯 9392
涛 9393
灯 9394
燈 9395
当 9396
痘 9397
祷 9398
等 9399
答 939A
筒 939B
糖 939C
統 939D
到 939E
董 939F
蕩 93A0
藤 93A1
討 93A2
謄 93A3
豆 93A4
踏 93A5
逃 93A6
透 93A7
鐙 93A8
陶 93A9
頭 93AA
騰 93AB
闘 93AC
働 93AD
動 93AE
同 93AF
堂 93B0
導 93B1
憧 93B2
撞 93B3
洞 93B4
瞳 93B5
童 93B6
胴 93B7
萄 93B8
道 93B9
銅 93BA
峠 93BB
鴇 93BC
匿 93BD
得 93BE
徳 93BF
涜 93C0
特 93C1
督 93C2
禿 93C3
篤 93C4
毒 93C5
独 93C6
読 93C7
栃 93C8
橡 93C9
凸 93CA
突 93CB
椴 93CC
届 93CD
鳶 93CE
苫 93CF
寅 93D0
酉 93D1
瀞 93D2
噸 93D3
屯 93D4
惇 93D5
敦 93D6
沌 93D7
豚 93D8
遁 93D9
頓 93DA
呑 93DB
曇 93DC
鈍 93DD

【な】

奈 93DE
那 93DF
内 93E0
乍 93E1
凪 93E2
薙 93E3
謎 93E4
灘 93E5
捺 93E6
鍋 93E7
楢 93E8
馴 93E9
縄 93EA
畷 93EB
南 93EC
楠 93ED
軟 93EE
難 93EF
汝 93F0

【に】

二 93F1
尼 93F2
弐 93F3
迩 93F4
匂 93F5
賑 93F6
肉 93F7
虹 93F8
廿 93F9
日 93FA
乳 93FB
入 93FC
93FD
93FE
93FF

如 9440
尿 9441
韮 9442
任 9443
妊 9444
忍 9445
認 9446

【ぬ】

濡 9447

【ね】

禰 9448
祢 9449
寧 944A
葱 944B
猫 944C
熱 944D
年 944E
念 944F
捻 9450
撚 9451
燃 9452
粘 9453

【の】

乃 9454
廼 9455
之 9456
埜 9457
嚢 9458
悩 9459
濃 945A
納 945B
能 945C
脳 945D
膿 945E
農 945F
覗 9460
蚤 9461

【は】

巴 9462
把 9463
播 9464
覇 9465
杷 9466
波 9467
派 9468
琶 9469
破 946A
婆 946B
罵 946C
芭 946D
馬 946E
俳 946F
廃 9470
拝 9471
排 9472
敗 9473
杯 9474
盃 9475
牌 9476
背 9477
肺 9478
輩 9479
配 947A
倍 947B
培 947C
媒 947D
梅 947E
947F
楳 9480
煤 9481
狽 9482
買 9483
売 9484
賠 9485
陪 9486
這 9487
蝿 9488
秤 9489
矧 948A
萩 948B
伯 948C
剥 948D
博 948E
拍 948F
柏 9490
泊 9491
白 9492
箔 9493
粕 9494
舶 9495
薄 9496
迫 9497
曝 9498
漠 9499
爆 949A
縛 949B
莫 949C
駁 949D
麦 949E
函 949F
箱 94A0
硲 94A1
箸 94A2
肇 94A3
筈 94A4
櫨 94A5
幡 94A6
肌 94A7
畑 94A8
畠 94A9
八 94AA
鉢 94AB
溌 94AC
発 94AD
醗 94AE
髪 94AF
伐 94B0
罰 94B1
抜 94B2
筏 94B3
閥 94B4
鳩 94B5
噺 94B6
塙 94B7
蛤 94B8
隼 94B9
伴 94BA
判 94BB
半 94BC
反 94BD
叛 94BE
帆 94BF
搬 94C0
斑 94C1
板 94C2
氾 94C3
汎 94C4
版 94C5
犯 94C6
班 94C7
畔 94C8
繁 94C9
般 94CA
藩 94CB
販 94CC
範 94CD
釆 94CE
煩 94CF
頒 94D0
飯 94D1
挽 94D2

次ページへつづく ➡

晩 94D3
番 94D4
盤 94D5
磐 94D6
蕃 94D7
蛮 94D8
【ひ】
匪 94D9
卑 94DA
否 94DB
妃 94DC
庇 94DD
彼 94DE
悲 94DF
扉 94E0
批 94E1
披 94E2
斐 94E3
比 94E4
泌 94E5
疲 94E6
皮 94E7
碑 94E8
秘 94E9
緋 94EA
罷 94EB
肥 94EC
被 94ED
誹 94EE
費 94EF
避 94F0
非 94F1

飛 94F2
樋 94F3
簸 94F4
備 94F5
尾 94F6
微 94F7
枇 94F8
毘 94F9
琵 94FA
眉 94FB
美 94FC
94FD
94FE
94FF

鼻 9540
柊 9541
稗 9542
匹 9543
疋 9544
髭 9545
彦 9546
膝 9547
菱 9548
肘 9549
弼 954A
必 954B
畢 954C
筆 954D
逼 954E
桧 954F
姫 9550

媛 9551
紐 9552
百 9553
謬 9554
俵 9555
彪 9556
標 9557
氷 9558
漂 9559
瓢 955A
票 955B
表 955C
評 955D
豹 955E
廟 955F
描 9560
病 9561
秒 9562
苗 9563
錨 9564
鋲 9565
蒜 9566
蛭 9567
鰭 9568
品 9569
彬 956A
斌 956B
浜 956C
瀕 956D
貧 956E
賓 956F
頻 9570

敏 9571
瓶 9572
【ふ】
不 9573
付 9574
埠 9575
夫 9576
婦 9577
富 9578
冨 9579
布 957A
府 957B
怖 957C
扶 957D
敷 957E
957F
斧 9580
普 9581
浮 9582
父 9583
符 9584
腐 9585
膚 9586
芙 9587
譜 9588
負 9589
賦 958A
赴 958B
阜 958C
附 958D
侮 958E
撫 958F

武 9590
舞 9591
葡 9592
蕪 9593
部 9594
封 9595
楓 9596
風 9597
葺 9598
蕗 9599
伏 959A
副 959B
復 959C
幅 959D
服 959E
福 959F
腹 95A0
複 95A1
覆 95A2
淵 95A3
弗 95A4
払 95A5
沸 95A6
仏 95A7
物 95A8
鮒 95A9
分 95AA
吻 95AB
噴 95AC
墳 95AD
憤 95AE
扮 95AF

焚 95B0
奮 95B1
粉 95B2
糞 95B3
紛 95B4
雰 95B5
文 95B6
聞 95B7
【へ】
丙 95B8
併 95B9
兵 95BA
塀 95BB
幣 95BC
平 95BD
弊 95BE
柄 95BF
並 95C0
蔽 95C1
閉 95C2
陛 95C3
米 95C4
頁 95C5
僻 95C6
壁 95C7
癖 95C8
碧 95C9
別 95CA
瞥 95CB
蔑 95CC
箆 95CD
偏 95CE

変 95CF
片 95D0
篇 95D1
編 95D2
辺 95D3
返 95D4
遍 95D5
便 95D6
勉 95D7
娩 95D8
弁 95D9
鞭 95DA
【ほ】
保 95DB
舗 95DC
鋪 95DD
圃 95DE
捕 95DF
歩 95E0
甫 95E1
補 95E2
輔 95E3
穂 95E4
募 95E5
墓 95E6
慕 95E7
戊 95E8
暮 95E9
母 95EA
簿 95EB
菩 95EC
倣 95ED

俸 95EE
包 95EF
呆 95F0
報 95F1
奉 95F2
宝 95F3
峰 95F4
峯 95F5
崩 95F6
庖 95F7
抱 95F8
捧 95F9
放 95FA
方 95FB
朋 95FC
95FD
95FE
95FF

法 9640
泡 9641
烹 9642
砲 9643
縫 9644
胞 9645
芳 9646
萌 9647
蓬 9648
蜂 9649
褒 964A
訪 964B
豊 964C

邦 964D
鋒 964E
飽 964F
鳳 9650
鵬 9651
乏 9652
亡 9653
傍 9654
剖 9655
坊 9656
妨 9657
帽 9658
忘 9659
忙 965A
房 965B
暴 965C
望 965D
某 965E
棒 965F
冒 9660
紡 9661
肪 9662
膨 9663
謀 9664
貌 9665
貿 9666
鉾 9667
防 9668
吠 9669
頬 966A
北 966B
僕 966C

卜 966D
墨 966E
撲 966F
朴 9670
牧 9671
睦 9672
穆 9673
釦 9674
勃 9675
没 9676
殆 9677
堀 9678
幌 9679
奔 967A
本 967B
翻 967C
凡 967D
盆 967E
967F
【ま】
摩 9680
磨 9681
魔 9682
麻 9683
埋 9684
妹 9685
昧 9686
枚 9687
毎 9688
哩 9689
槙 968A
幕 968B

膜 968C
枕 968D
鮪 968E
柾 968F
鱒 9690
桝 9691
亦 9692
俣 9693
又 9694
抹 9695
末 9696
沫 9697
迄 9698
侭 9699
繭 969A
麿 969B
万 969C
慢 969D
満 969E
漫 969F
蔓 96A0
【み】
味 96A1
未 96A2
魅 96A3
巳 96A4
箕 96A5
岬 96A6
密 96A7
蜜 96A8
湊 96A9
蓑 96AA

稔 96AB
脈 96AC
妙 96AD
粍 96AE
民 96AF
眠 96B0
【む】
務 96B1
夢 96B2
無 96B3
牟 96B4
矛 96B5
霧 96B6
鵡 96B7
椋 96B8
婿 96B9
娘 96BA
【め】
冥 96BB
名 96BC
命 96BD
明 96BE
盟 96BF
迷 96C0
銘 96C1
鳴 96C2
姪 96C3
牝 96C4
滅 96C5
免 96C6
棉 96C7
綿 96C8

緬 96C9
面 96CA
麺 96CB
【も】
摸 96CC
模 96CD
茂 96CE
妄 96CF
孟 96D0
毛 96D1
猛 96D2
盲 96D3
網 96D4
耗 96D5
蒙 96D6
儲 96D7
木 96D8
黙 96D9
目 96DA
杢 96DB
勿 96DC
餅 96DD
尤 96DE
戻 96DF
籾 96E0
貰 96E1
問 96E2
悶 96E3
紋 96E4
門 96E5
匁 96E6
【や】

也 96E7
冶 96E8
夜 96E9
爺 96EA
耶 96EB
野 96EC
弥 96ED
矢 96EE
厄 96EF
役 96F0
約 96F1
薬 96F2
訳 96F3
躍 96F4
靖 96F5
柳 96F6
薮 96F7
鑓 96F8
【ゆ】
愉 96F9
愈 96FA
油 96FB
癒 96FC
96FD
96FE
96FF

諭 9740
輸 9741
唯 9742
佑 9743
優 9744

勇 9745
友 9746
宥 9747
幽 9748
悠 9749
憂 974A
揖 974B
有 974C
柚 974D
湧 974E
涌 974F
猶 9750
猷 9751
由 9752
祐 9753
裕 9754
誘 9755
遊 9756
邑 9757
郵 9758
雄 9759
融 975A
夕 975B
【よ】
予 975C
余 975D
与 975E
誉 975F
輿 9760
預 9761
傭 9762
幼 9763

妖 9764
容 9765
庸 9766
揚 9767
揺 9768
擁 9769
曜 976A
楊 976B
様 976C
洋 976D
溶 976E
熔 976F
用 9770
窯 9771
羊 9772
耀 9773
葉 9774
蓉 9775
要 9776
謡 9777
踊 9778
遥 9779
陽 977A
養 977B
慾 977C
抑 977D
欲 977E
977F
沃 9780
浴 9781
翌 9782
翼 9783

淀 9784
【ら】
羅 9785
螺 9786
裸 9787
来 9788
莱 9789
頼 978A
雷 978B
洛 978C
絡 978D
落 978E
酪 978F
乱 9790
卵 9791
嵐 9792
欄 9793
濫 9794
藍 9795
蘭 9796
覧 9797
【り】
利 9798
吏 9799
履 979A
李 979B
梨 979C
理 979D
璃 979E
痢 979F
裏 97A0
裡 97A1

里 97A2
離 97A3
陸 97A4
律 97A5
率 97A6
立 97A7
葎 97A8
掠 97A9
略 97AA
劉 97AB
流 97AC
溜 97AD
琉 97AE
留 97AF
硫 97B0
粒 97B1
隆 97B2
竜 97B3
龍 97B4
侶 97B5
慮 97B6
旅 97B7
虜 97B8
了 97B9
亮 97BA
僚 97BB
両 97BC
凌 97BD
寮 97BE
料 97BF
梁 97C0
涼 97C1

猟 97C2
療 97C3
瞭 97C4
稜 97C5
糧 97C6
良 97C7
諒 97C8
遼 97C9
量 97CA
陵 97CB
領 97CC
力 97CD
緑 97CE
倫 97CF
厘 97D0
林 97D1
淋 97D2
燐 97D3
琳 97D4
臨 97D5
輪 97D6
隣 97D7
鱗 97D8
麟 97D9
【る】
瑠 97DA
塁 97DB
涙 97DC
累 97DD
類 97DE
【れ】
令 97DF

伶 97E0
例 97E1
冷 97E2
励 97E3
嶺 97E4
怜 97E5
玲 97E6
礼 97E7
苓 97E8
鈴 97E9
隷 97EA
零 97EB
霊 97EC
麗 97ED
齢 97EE
暦 97EF
歴 97F0
列 97F1
劣 97F2
烈 97F3
裂 97F4
廉 97F5
恋 97F6
憐 97F7
漣 97F8
煉 97F9
簾 97FA
練 97FB
聯 97FC
97FD
97FE
97FF

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
		録	985E		987D		989D	仗	98BD
蓮	9840	論	985F		987E		989E	仞	98BE
連	9841	【わ】			987F	弌	989F	仭	98BF
錬	9842	倭	9860		9880	丐	98A0	仟	98C0
【ろ】		和	9861		9881	丕	98A1	价	98C1
呂	9843	話	9862		9882	个	98A2	伉	98C2
魯	9844	歪	9863		9883	丱	98A3	佚	98C3
櫓	9845	賄	9864		9884	丶	98A4	估	98C4
炉	9846	脇	9865		9885	丼	98A5	佛	98C5
賂	9847	惑	9866		9886	丿	98A6	佝	98C6
路	9848	枠	9867		9887	乂	98A7	佗	98C7
露	9849	鷲	9868		9888	乖	98A8	佇	98C8
労	984A	亙	9869		9889	乘	98A9	佶	98C9
婁	984B	亘	986A		988A	亂	98AA	侈	98CA
廊	984C	鰐	986B		988B	亅	98AB	侏	98CB
弄	984D	詫	986C		988C	豫	98AC	侘	98CC
朗	984E	藁	986D		988D	亊	98AD	佻	98CD
楼	984F	蕨	986E		988E	舒	98AE	佩	98CE
榔	9850	椀	986F		988F	弍	98AF	佰	98CF
浪	9851	湾	9870		9890	于	98B0	侑	98D0
漏	9852	碗	9871		9891	亞	98B1	佯	98D1
牢	9853	腕	9872		9892	亟	98B2	來	98D2
狼	9854		9873		9893	亠	98B3	侖	98D3
篭	9855		9874		9894	亢	98B4	儘	98D4
老	9856		9875		9895	亰	98B5	俔	98D5
聾	9857		9876		9896	亳	98B6	俟	98D6
蝋	9858		9877		9897	亶	98B7	俎	98D7
郎	9859		9878		9898	从	98B8	俘	98D8
六	985A		9879		9899	仍	98B9	俛	98D9
麓	985B		987A		989A	仄	98BA	俑	98DA
禄	985C		987B		989B	仆	98BB	俚	98DB
肋	985D		987C		989C	仂	98BC	俐	98DC

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
俤	98DD		98FD	兔	995C	處	997C	劈	999C
俥	98DE		98FE	兢	995D	凩	997D	劑	999D
倚	98DF		98FF	竸	995E	凭	997E	辨	999E
倨	98E0			兩	995F		997F	辧	999F
倔	98E1	僉	9940	兪	9960	凰	9980	劬	99A0
倪	98E2	僊	9941	兮	9961	凵	9981	劭	99A1
倥	98E3	傳	9942	冀	9962	凾	9982	劼	99A2
倅	98E4	僂	9943	冂	9963	刄	9983	劵	99A3
伜	98E5	僖	9944	囘	9964	刋	9984	勁	99A4
俶	98E6	僞	9945	册	9965	刔	9985	勍	99A5
倡	98E7	僥	9946	冉	9966	刎	9986	勗	99A6
倩	98E8	僭	9947	冏	9967	刧	9987	勞	99A7
倬	98E9	僣	9948	冑	9968	刪	9988	勣	99A8
俾	98EA	僮	9949	冓	9969	刮	9989	勦	99A9
俯	98EB	價	994A	冕	996A	刳	998A	飭	99AA
們	98EC	僵	994B	冖	996B	刹	998B	勠	99AB
倆	98ED	儉	994C	冤	996C	剏	998C	勳	99AC
偃	98EE	儁	994D	冦	996D	剄	998D	勵	99AD
假	98EF	儂	994E	冢	996E	剋	998E	勸	99AE
會	98F0	儖	994F	冩	996F	剌	998F	勹	99AF
偕	98F1	儕	9950	冪	9970	剞	9990	匆	99B0
偐	98F2	儔	9951	冫	9971	剔	9991	匈	99B1
偈	98F3	儚	9952	决	9972	剪	9992	甸	99B2
做	98F4	儡	9953	冱	9973	剴	9993	匍	99B3
偖	98F5	儺	9954	冲	9974	剩	9994	匐	99B4
偬	98F6	儷	9955	冰	9975	剳	9995	匏	99B5
偸	98F7	儼	9956	况	9976	剿	9996	匕	99B6
傀	98F8	儻	9957	冽	9977	剽	9997	匚	99B7
傚	98F9	儿	9958	凅	9978	劍	9998	匣	99B8
傅	98FA	兀	9959	凉	9979	劔	9999	匯	99B9
傴	98FB	兒	995A	凛	997A	劒	999A	匱	99BA
傲	98FC	兌	995B	几	997B	剱	999B	匳	99BB

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
匸	99BC	吁	99DC	咨	99FC	喙	9A5B	嘴	9A7B
區	99BD	吽	99DD		99FD	喀	9A5C	嘶	9A7C
卆	99BE	呀	99DE		99FE	咯	9A5D	嘲	9A7D
卅	99BF	听	99DF		99FF	喊	9A5E	嘸	9A7E
丗	99C0	吭	99E0			喟	9A5F		9A7F
卉	99C1	吼	99E1	咫	9A40	啻	9A60	噫	9A80
卍	99C2	吮	99E2	哂	9A41	啾	9A61	噤	9A81
凖	99C3	吶	99E3	咤	9A42	喘	9A62	嘯	9A82
卞	99C4	吩	99E4	咾	9A43	喞	9A63	噬	9A83
卩	99C5	吝	99E5	咼	9A44	單	9A64	噪	9A84
卮	99C6	呎	99E6	哘	9A45	啼	9A65	嚆	9A85
夘	99C7	咏	99E7	哥	9A46	喃	9A66	嚀	9A86
卻	99C8	呵	99E8	哦	9A47	喩	9A67	嚊	9A87
卷	99C9	咎	99E9	唏	9A48	喇	9A68	嚠	9A88
厂	99CA	呟	99EA	唔	9A49	喨	9A69	嚔	9A89
厖	99CB	呱	99EB	哽	9A4A	嗚	9A6A	嚏	9A8A
厠	99CC	呷	99EC	哮	9A4B	嗅	9A6B	嚥	9A8B
厦	99CD	呰	99ED	哭	9A4C	嗟	9A6C	嚮	9A8C
厥	99CE	咒	99EE	哺	9A4D	嗄	9A6D	嚶	9A8D
厮	99CF	呻	99EF	哢	9A4E	嗜	9A6E	嚴	9A8E
厰	99D0	咀	99F0	唹	9A4F	嗤	9A6F	囂	9A8F
厶	99D1	呶	99F1	啀	9A50	嗔	9A70	嚼	9A90
參	99D2	咄	99F2	啣	9A51	嘔	9A71	囁	9A91
簒	99D3	咐	99F3	啌	9A52	嗷	9A72	囃	9A92
雙	99D4	咆	99F4	售	9A53	嘖	9A73	囀	9A93
叟	99D5	哇	99F5	啜	9A54	嗾	9A74	囈	9A94
曼	99D6	咢	99F6	啅	9A55	嗽	9A75	囎	9A95
燮	99D7	咸	99F7	啖	9A56	嘛	9A76	囑	9A96
叮	99D8	咥	99F8	啗	9A57	嗹	9A77	囓	9A97
叨	99D9	咬	99F9	唸	9A58	噎	9A78	囗	9A98
叭	99DA	哄	99FA	唳	9A59	噐	9A79	囮	9A99
叺	99DB	哈	99FB	啝	9A5A	營	9A7A	囹	9A9A

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
圀	9A9B	埆	9ABB	壙	9ADB	奬	9AFB	媚	9B5A
囿	9A9C	埔	9ABC	壘	9ADC	奩	9AFC	媼	9B5B
圄	9A9D	埒	9ABD	壥	9ADD		9AFD	媾	9B5C
圉	9A9E	埓	9ABE	壜	9ADE		9AFE	嫋	9B5D
圈	9A9F	堊	9ABF	壤	9ADF		9AFF	嫂	9B5E
國	9AA0	埖	9AC0	壟	9AE0			媽	9B5F
圍	9AA1	埣	9AC1	壯	9AE1	奸	9B40	嫣	9B60
圓	9AA2	堋	9AC2	壺	9AE2	妁	9B41	嫗	9B61
團	9AA3	堙	9AC3	壹	9AE3	妝	9B42	嫦	9B62
圖	9AA4	堝	9AC4	壻	9AE4	佞	9B43	嫩	9B63
嗇	9AA5	塲	9AC5	壼	9AE5	侫	9B44	嫖	9B64
圜	9AA6	堡	9AC6	壽	9AE6	妣	9B45	嫺	9B65
圦	9AA7	塢	9AC7	夂	9AE7	妲	9B46	嫻	9B66
圷	9AA8	塋	9AC8	夊	9AE8	姆	9B47	嬌	9B67
圸	9AA9	塰	9AC9	夐	9AE9	姨	9B48	嬋	9B68
坎	9AAA	毀	9ACA	夛	9AEA	姜	9B49	嬖	9B69
圻	9AAB	塒	9ACB	梦	9AEB	妍	9B4A	嬲	9B6A
址	9AAC	堽	9ACC	夥	9AEC	姙	9B4B	嫐	9B6B
坏	9AAD	塹	9ACD	夬	9AED	姚	9B4C	嬪	9B6C
坩	9AAE	墅	9ACE	夭	9AEE	娥	9B4D	嬶	9B6D
埀	9AAF	墹	9ACF	夲	9AEF	娟	9B4E	嬾	9B6E
垈	9AB0	墟	9AD0	夸	9AF0	娑	9B4F	孃	9B6F
坡	9AB1	墫	9AD1	夾	9AF1	娜	9B50	孅	9B70
坿	9AB2	墺	9AD2	竒	9AF2	娉	9B51	孀	9B71
垉	9AB3	壞	9AD3	奕	9AF3	娚	9B52	孑	9B72
垓	9AB4	墻	9AD4	奐	9AF4	婀	9B53	孕	9B73
垠	9AB5	墸	9AD5	奎	9AF5	婬	9B54	孚	9B74
垳	9AB6	墮	9AD6	奚	9AF6	婉	9B55	孛	9B75
垤	9AB7	壅	9AD7	奘	9AF7	娵	9B56	孥	9B76
垪	9AB8	壓	9AD8	奢	9AF8	娶	9B57	孩	9B77
垰	9AB9	壑	9AD9	奠	9AF9	婢	9B58	孰	9B78
埃	9ABA	壗	9ADA	奧	9AFA	婪	9B59	孳	9B79

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
孵	9B7A	尹	9B9A	崋	9BBA	巓	9BDA	廈	9BFA
學	9B7B	屁	9B9B	崕	9BBB	巒	9BDB	廐	9BFB
孛	9B7C	屆	9B9C	崗	9BBC	巖	9BDC	廏	9BFC
孺	9B7D	屎	9B9D	嵜	9BBD	巛	9BDD		9BFD
宀	9B7E	屓	9B9E	崟	9BBE	巫	9BDE		9BFE
	9B7F	屐	9B9F	崛	9BBF	已	9BDF		9BFF
它	9B80	屏	9BA0	崑	9BC0	巵	9BE0	廖	9C40
宦	9B81	孱	9BA1	崔	9BC1	帋	9BE1	廣	9C41
宸	9B82	屬	9BA2	崢	9BC2	帚	9BE2	廝	9C42
寃	9B83	屮	9BA3	崚	9BC3	帙	9BE3	廚	9C43
寇	9B84	乢	9BA4	崙	9BC4	帑	9BE4	廛	9C44
寉	9B85	屶	9BA5	崘	9BC5	帛	9BE5	廢	9C45
寔	9B86	屹	9BA6	嵌	9BC6	帶	9BE6	廡	9C46
寐	9B87	岌	9BA7	嵒	9BC7	帷	9BE7	廨	9C47
寤	9B88	岑	9BA8	嵎	9BC8	幄	9BE8	廩	9C48
實	9B89	岔	9BA9	嵋	9BC9	幃	9BE9	廬	9C49
寢	9B8A	妛	9BAA	嵬	9BCA	幀	9BEA	廱	9C4A
寞	9B8B	岫	9BAB	嵳	9BCB	幎	9BEB	廳	9C4B
寥	9B8C	岻	9BAC	嵶	9BCC	幗	9BEC	廰	9C4C
寫	9B8D	岶	9BAD	嶇	9BCD	幔	9BED	廴	9C4D
寰	9B8E	岼	9BAE	嶄	9BCE	幟	9BEE	廸	9C4E
寶	9B8F	岷	9BAF	嶂	9BCF	幢	9BEF	廾	9C4F
寳	9B90	峅	9BB0	嶢	9BD0	幤	9BF0	弃	9C50
尅	9B91	岾	9BB1	嶝	9BD1	幇	9BF1	弉	9C51
將	9B92	峇	9BB2	嶬	9BD2	幵	9BF2	彝	9C52
專	9B93	峙	9BB3	嶮	9BD3	并	9BF3	彜	9C53
對	9B94	峩	9BB4	嶽	9BD4	幺	9BF4	弋	9C54
尓	9B95	峽	9BB5	嶐	9BD5	麼	9BF5	弑	9C55
尠	9B96	峺	9BB6	嶷	9BD6	广	9BF6	弖	9C56
尢	9B97	峭	9BB7	嶼	9BD7	庠	9BF7	弩	9C57
尨	9B98	嶌	9BB8	巉	9BD8	廁	9BF8	弭	9C58
尸	9B99	峪	9BB9	巍	9BD9	廂	9BF9		

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
弸	9C59	忱	9C79	恙	9C99	愡	9CB9	憖	9CD9
彁	9C5A	忝	9C7A	悁	9C9A	惻	9CBA	憇	9CDA
彈	9C5B	悳	9C7B	悍	9C9B	惱	9CBB	憬	9CDB
彌	9C5C	忿	9C7C	惧	9C9C	愍	9CBC	憔	9CDC
彎	9C5D	怡	9C7D	悃	9C9D	愎	9CBD	憚	9CDD
弯	9C5E	恠	9C7E	悚	9C9E	慇	9CBE	憊	9CDE
彑	9C5F		9C7F	悄	9C9F	愾	9CBF	憑	9CDF
彖	9C60	怙	9C80	悛	9CA0	愨	9CC0	憫	9CE0
彗	9C61	怐	9C81	悖	9CA1	愧	9CC1	憮	9CE1
彙	9C62	怩	9C82	悗	9CA2	慊	9CC2	懌	9CE2
彡	9C63	怎	9C83	悒	9CA3	愿	9CC3	懊	9CE3
彭	9C64	怱	9C84	悧	9CA4	愼	9CC4	應	9CE4
彳	9C65	怛	9C85	悋	9CA5	愬	9CC5	懷	9CE5
彷	9C66	怕	9C86	惡	9CA6	愴	9CC6	懈	9CE6
徃	9C67	怫	9C87	悸	9CA7	愽	9CC7	懃	9CE7
徂	9C68	怦	9C88	惠	9CA8	慂	9CC8	懆	9CE8
彿	9C69	怏	9C89	惓	9CA9	慄	9CC9	憺	9CE9
徊	9C6A	怺	9C8A	悴	9CAA	慳	9CCA	懋	9CEA
很	9C6B	恚	9C8B	忰	9CAB	慷	9CCB	罹	9CEB
徑	9C6C	恁	9C8C	悽	9CAC	慘	9CCC	懍	9CEC
徇	9C6D	恪	9C8D	惆	9CAD	慙	9CCD	懦	9CED
從	9C6E	恷	9C8E	悵	9CAE	慚	9CCE	懣	9CEE
徙	9C6F	恟	9C8F	惘	9CAF	慫	9CCF	懶	9CEF
徘	9C70	恊	9C90	慍	9CB0	慴	9CD0	懺	9CF0
徠	9C71	恆	9C91	愕	9CB1	慯	9CD1	懴	9CF1
徨	9C72	恍	9C92	愆	9CB2	慥	9CD2	懿	9CF2
徭	9C73	恣	9C93	惶	9CB3	慱	9CD3	懽	9CF3
徼	9C74	恃	9C94	惷	9CB4	慟	9CD4	懼	9CF4
忖	9C75	恤	9C95	愀	9CB5	慝	9CD5	懾	9CF5
忻	9C76	恂	9C96	惴	9CB6	慓	9CD6	戀	9CF6
忤	9C77	恬	9C97	惺	9CB7	慵	9CD7	戈	9CF7
忸	9C78	恫	9C98	愃	9CB8	憙	9CD8	戉	9CF8

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
戍	9CF9	拗	9D58	捶	9D78	攪	9D98	攤	9DB8
戌	9CFA	拑	9D59	掣	9D79	撕	9D99	攣	9DB9
戔	9CFB	抻	9D5A	掏	9D7A	撓	9D9A	攫	9DBA
戛	9CFC	拏	9D5B	掉	9D7B	撥	9D9B	攴	9DBB
	9CFD	拿	9D5C	掟	9D7C	撩	9D9C	攵	9DBC
	9CFE	拆	9D5D	掵	9D7D	撈	9D9D	攷	9DBD
	9CFF	擔	9D5E	捫	9D7E	撼	9D9E	收	9DBE
戞	9D40	拈	9D5F		9D7F	據	9D9F	攸	9DBF
戡	9D41	拜	9D60	捩	9D80	擒	9DA0	畋	9DC0
截	9D42	拌	9D61	掾	9D81	擅	9DA1	效	9DC1
戮	9D43	拊	9D62	揩	9D82	擇	9DA2	敖	9DC2
戰	9D44	拂	9D63	揀	9D83	撻	9DA3	敕	9DC3
戲	9D45	拇	9D64	揆	9D84	擘	9DA4	敍	9DC4
戳	9D46	抛	9D65	揣	9D85	擂	9DA5	敘	9DC5
扁	9D47	拉	9D66	揉	9D86	擱	9DA6	敞	9DC6
扎	9D48	挌	9D67	插	9D87	擧	9DA7	敝	9DC7
扞	9D49	拮	9D68	揶	9D88	舉	9DA8	敲	9DC8
扣	9D4A	拱	9D69	揄	9D89	擠	9DA9	數	9DC9
扛	9D4B	挧	9D6A	搖	9D8A	擡	9DAA	斂	9DCA
扠	9D4C	挂	9D6B	搴	9D8B	抬	9DAB	斃	9DCB
扨	9D4D	挈	9D6C	搆	9D8C	擣	9DAC	變	9DCC
扼	9D4E	拯	9D6D	搓	9D8D	擯	9DAD	斛	9DCD
抂	9D4F	拵	9D6E	搦	9D8E	攬	9DAE	斟	9DCE
抉	9D50	捐	9D6F	搶	9D8F	擶	9DAF	斫	9DCF
找	9D51	挾	9D70	攝	9D90	擴	9DB0	斷	9DD0
抒	9D52	捍	9D71	搗	9D91	擲	9DB1	旃	9DD1
抓	9D53	搜	9D72	搨	9D92	擺	9DB2	旆	9DD2
抖	9D54	捏	9D73	搏	9D93	攀	9DB3	旁	9DD3
拔	9D55	掖	9D74	摧	9D94	擽	9DB4	旄	9DD4
抃	9D56	掎	9D75	摯	9D95	攘	9DB5	旌	9DD5
抔	9D57	掀	9D76	摶	9D96	攜	9DB6	旒	9DD6
		掫	9D77	摎	9D97	攅	9DB7	旛	9DD7

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
旙	9DD8	曁	9DF8	杆	9E57	檜	9E77	棊	9E97
无	9DD9	暹	9DF9	杞	9E58	栞	9E78	椈	9E98
旡	9DDA	曉	9DFA	杠	9E59	框	9E79	棘	9E99
旱	9DDB	暾	9DFB	杙	9E5A	栩	9E7A	椢	9E9A
杲	9DDC	暼	9DFC	杣	9E5B	桀	9E7B	椦	9E9B
昊	9DDD		9DFD	杤	9E5C	桍	9E7C	棡	9E9C
昃	9DDE		9DFE	枉	9E5D	栲	9E7D	椌	9E9D
旻	9DDF		9DFF	杰	9E5E	桎	9E7E	棍	9E9E
杳	9DE0	曄	9E40	枩	9E5F		9E7F	棔	9E9F
昵	9DE1	暸	9E41	杼	9E60	梳	9E80	棧	9EA0
昶	9DE2	曖	9E42	杪	9E61	栫	9E81	棕	9EA1
昴	9DE3	曚	9E43	枌	9E62	桙	9E82	椶	9EA2
昜	9DE4	曠	9E44	枋	9E63	档	9E83	椒	9EA3
晏	9DE5	昿	9E45	枦	9E64	桷	9E84	椄	9EA4
晄	9DE6	曦	9E46	枡	9E65	桿	9E85	棗	9EA5
晉	9DE7	曩	9E47	枅	9E66	梟	9E86	棣	9EA6
晁	9DE8	曰	9E48	枷	9E67	梏	9E87	椥	9EA7
晞	9DE9	曵	9E49	柯	9E68	梭	9E88	棹	9EA8
晝	9DEA	曷	9E4A	枴	9E69	梔	9E89	棠	9EA9
晤	9DEB	朏	9E4B	柬	9E6A	條	9E8A	棯	9EAA
晧	9DEC	朖	9E4C	枳	9E6B	梛	9E8B	椨	9EAB
晨	9DED	朞	9E4D	柩	9E6C	梃	9E8C	椪	9EAC
晟	9DEE	朦	9E4E	枸	9E6D	檮	9E8D	椚	9EAD
晢	9DEF	朧	9E4F	柤	9E6E	梹	9E8E	椣	9EAE
晰	9DF0	霸	9E50	柞	9E6F	桴	9E8F	椡	9EAF
暃	9DF1	朮	9E51	柝	9E70	梵	9E90	棆	9EB0
暈	9DF2	朿	9E52	柢	9E71	梠	9E91	楹	9EB1
暎	9DF3	朶	9E53	柮	9E72	梺	9E92	楷	9EB2
暉	9DF4	杁	9E54	枹	9E73	椏	9E93	楜	9EB3
暄	9DF5	朸	9E55	柎	9E74	梍	9E94	楸	9EB4
暘	9DF6	朷	9E56	柆	9E75	桾	9E95	楫	9EB5
暝	9DF7			柧	9E76	椁	9E96	楔	9EB6

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
楾	9EB7	槞	9ED7	檐	9EF7	欸	9F56	殼	9F76
楮	9EB8	槨	9ED8	檍	9EF8	欷	9F57	毆	9F77
椹	9EB9	樂	9ED9	檠	9EF9	盜	9F58	毋	9F78
楴	9EBA	樛	9EDA	檄	9EFA	欹	9F59	毓	9F79
椽	9EBB	槿	9EDB	檢	9EFB	飮	9F5A	毟	9F7A
楙	9EBC	權	9EDC	檣	9EFC	歇	9F5B	毬	9F7B
椰	9EBD	槹	9EDD		9EFD	歃	9F5C	毫	9F7C
楡	9EBE	槲	9EDE		9EFE	歉	9F5D	毳	9F7D
楞	9EBF	槧	9EDF		9EFF	歐	9F5E	毯	9F7E
楝	9EC0	樅	9EE0			歙	9F5F		9F7F
榁	9EC1	榱	9EE1	檗	9F40	歔	9F60	麾	9F80
楪	9EC2	樞	9EE2	蘗	9F41	歛	9F61	氈	9F81
榲	9EC3	槭	9EE3	檻	9F42	歟	9F62	氓	9F82
榮	9EC4	樔	9EE4	櫃	9F43	歡	9F63	气	9F83
槐	9EC5	槫	9EE5	櫂	9F44	歸	9F64	氛	9F84
榿	9EC6	樊	9EE6	檸	9F45	歹	9F65	氤	9F85
槁	9EC7	樒	9EE7	檳	9F46	歿	9F66	氣	9F86
槓	9EC8	櫁	9EE8	檬	9F47	殀	9F67	汞	9F87
榾	9EC9	樣	9EE9	櫞	9F48	殄	9F68	汕	9F88
槎	9ECA	樓	9EEA	櫑	9F49	殃	9F69	汢	9F89
寨	9ECB	橄	9EEB	櫟	9F4A	殍	9F6A	汪	9F8A
槊	9ECC	樌	9EEC	檪	9F4B	殘	9F6B	沂	9F8B
槝	9ECD	橲	9EED	櫚	9F4C	殕	9F6C	沍	9F8C
榻	9ECE	樶	9EEE	櫪	9F4D	殞	9F6D	沚	9F8D
槃	9ECF	橸	9EEF	櫻	9F4E	殤	9F6E	沁	9F8E
榧	9ED0	橇	9EF0	欅	9F4F	殪	9F6F	沛	9F8F
樮	9ED1	橢	9EF1	蘖	9F50	殫	9F70	汾	9F90
榑	9ED2	橙	9EF2	櫺	9F51	殯	9F71	汨	9F91
榠	9ED3	橦	9EF3	欒	9F52	殲	9F72	汳	9F92
榜	9ED4	橈	9EF4	欖	9F53	殱	9F73	沒	9F93
榕	9ED5	樸	9EF5	鬱	9F54	殳	9F74	沐	9F94
榴	9ED6	樢	9EF6	欟	9F55	殷	9F75	泄	9F95

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
泱	9F96	涕	9FB6	渫	9FD6	滾	9FF6	澡	E055
泓	9F97	濤	9FB7	湶	9FD7	漿	9FF7	澤	E056
沽	9F98	涅	9FB8	湍	9FD8	滲	9FF8	澹	E057
泗	9F99	淹	9FB9	渟	9FD9	漱	9FF9	濆	E058
泅	9F9A	渕	9FBA	湃	9FDA	滯	9FFA	澪	E059
泝	9F9B	渊	9FBB	渺	9FDB	漲	9FFB	濟	E05A
沮	9F9C	涵	9FBC	湎	9FDC	滌	9FFC	濕	E05B
沱	9F9D	淇	9FBD	渤	9FDD		9FFD	濬	E05C
沾	9F9E	淦	9FBE	滿	9FDE		9FFE	濔	E05D
沺	9F9F	涸	9FBF	渝	9FDF		9FFF	濘	E05E
泛	9FA0	淆	9FC0	游	9FE0			濱	E05F
泯	9FA1	淬	9FC1	溂	9FE1	漾	E040	濮	E060
泙	9FA2	淞	9FC2	溪	9FE2	漓	E041	濛	E061
泪	9FA3	淌	9FC3	溘	9FE3	滷	E042	瀉	E062
洟	9FA4	淨	9FC4	滉	9FE4	澆	E043	瀋	E063
衍	9FA5	淒	9FC5	溷	9FE5	潺	E044	濺	E064
洶	9FA6	淅	9FC6	滓	9FE6	潸	E045	瀑	E065
洫	9FA7	淺	9FC7	溽	9FE7	澁	E046	瀁	E066
洽	9FA8	淙	9FC8	溯	9FE8	澀	E047	瀏	E067
洸	9FA9	淤	9FC9	滄	9FE9	潯	E048	濾	E068
洙	9FAA	淕	9FCA	溲	9FEA	潛	E049	瀛	E069
洵	9FAB	淪	9FCB	滔	9FEB	濳	E04A	瀚	E06A
洳	9FAC	淮	9FCC	滕	9FEC	潭	E04B	潴	E06B
洒	9FAD	渭	9FCD	溏	9FED	澂	E04C	瀝	E06C
洌	9FAE	湮	9FCE	溥	9FEE	潼	E04D	瀘	E06D
浣	9FAF	渮	9FCF	滂	9FEF	潘	E04E	瀟	E06E
涓	9FB0	渙	9FD0	溟	9FF0	澎	E04F	瀰	E06F
浤	9FB1	湲	9FD1	潁	9FF1	澑	E050	瀾	E070
浚	9FB2	湟	9FD2	漑	9FF2	濂	E051	瀲	E071
浹	9FB3	渾	9FD3	灌	9FF3	潦	E052	灑	E072
浙	9FB4	渣	9FD4	滬	9FF4	澳	E053	灣	E073
涎	9FB5	湫	9FD5	滸	9FF5	澣	E054	炙	E074

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
炒	E075	熾	E095	犒	E0B5	獨	E0D5	瑾	E0F5
炯	E076	燒	E096	犖	E0B6	獰	E0D6	璋	E0F6
烱	E077	燉	E097	犢	E0B7	獸	E0D7	璞	E0F7
炬	E078	燔	E098	犧	E0B8	獵	E0D8	璧	E0F8
炸	E079	燎	E099	犹	E0B9	獻	E0D9	瓊	E0F9
炳	E07A	燠	E09A	犲	E0BA	獺	E0DA	瓏	E0FA
炮	E07B	燬	E09B	狃	E0BB	珈	E0DB	瓔	E0FB
烟	E07C	燧	E09C	狆	E0BC	玳	E0DC	珱	E0FC
烋	E07D	燵	E09D	狄	E0BD	珎	E0DD		E0FD
烝	E07E	燼	E09E	狎	E0BE	玻	E0DE		E0FE
	E07F	燹	E09F	狒	E0BF	珀	E0DF		E0FF
烙	E080	燿	E0A0	狢	E0C0	珥	E0E0		
焉	E081	爍	E0A1	狠	E0C1	珮	E0E1	瓠	E140
烽	E082	爐	E0A2	狡	E0C2	珞	E0E2	瓣	E141
焜	E083	爛	E0A3	狹	E0C3	璢	E0E3	瓧	E142
焙	E084	爨	E0A4	狷	E0C4	琅	E0E4	瓩	E143
煥	E085	爭	E0A5	倏	E0C5	瑯	E0E5	瓮	E144
煕	E086	爬	E0A6	猗	E0C6	琥	E0E6	瓲	E145
熈	E087	爰	E0A7	猊	E0C7	珸	E0E7	瓰	E146
煦	E088	爲	E0A8	猜	E0C8	琲	E0E8	瓱	E147
煢	E089	爻	E0A9	猖	E0C9	琺	E0E9	瓸	E148
煌	E08A	爼	E0AA	猝	E0CA	瑕	E0EA	瓷	E149
煖	E08B	爿	E0AB	猴	E0CB	琿	E0EB	甄	E14A
煬	E08C	牀	E0AC	猯	E0CC	瑟	E0EC	甃	E14B
熏	E08D	牆	E0AD	猩	E0CD	瑙	E0ED	甅	E14C
燻	E08E	牋	E0AE	猥	E0CE	瑁	E0EE	甌	E14D
熄	E08F	牘	E0AF	猾	E0CF	瑜	E0EF	甎	E14E
熕	E090	牴	E0B0	獎	E0D0	瑩	E0F0	甍	E14F
熨	E091	牾	E0B1	獏	E0D1	瑰	E0F1	甕	E150
熬	E092	犂	E0B2	默	E0D2	瑣	E0F2	甓	E151
燗	E093	犁	E0B3	獗	E0D3	瑪	E0F3	甞	E152
熹	E094	犇	E0B4	獪	E0D4	瑶	E0F4	甦	E153

字	コード	字	コード	字	コード	字	コード	字	コード
甬	E154	疸	E174	癆	E194	盒	E1B4	瞞	E1D4
甼	E155	疼	E175	癜	E195	盞	E1B5	瞰	E1D5
畄	E156	疱	E176	癘	E196	盡	E1B6	瞶	E1D6
畍	E157	痍	E177	癡	E197	盥	E1B7	瞹	E1D7
畊	E158	痊	E178	癢	E198	盧	E1B8	瞿	E1D8
畉	E159	痒	E179	癨	E199	盪	E1B9	瞼	E1D9
畛	E15A	痙	E17A	癩	E19A	蘯	E1BA	瞽	E1DA
畆	E15B	痣	E17B	癪	E19B	盻	E1BB	瞻	E1DB
畚	E15C	痞	E17C	癧	E19C	眈	E1BC	矇	E1DC
畩	E15D	痾	E17D	癬	E19D	眇	E1BD	矍	E1DD
畤	E15E	痿	E17E	癰	E19E	眄	E1BE	矗	E1DE
畧	E15F		E17F	癲	E19F	眩	E1BF	矚	E1DF
畫	E160	痼	E180	癶	E1A0	眤	E1C0	矜	E1E0
畭	E161	瘁	E181	癸	E1A1	眞	E1C1	矣	E1E1
畸	E162	痰	E182	發	E1A2	眥	E1C2	矮	E1E2
當	E163	痺	E183	皀	E1A3	眦	E1C3	矼	E1E3
疆	E164	痲	E184	皃	E1A4	眛	E1C4	砌	E1E4
疇	E165	痳	E185	皈	E1A5	眷	E1C5	砒	E1E5
畴	E166	瘋	E186	皋	E1A6	眸	E1C6	礦	E1E6
疊	E167	瘍	E187	皎	E1A7	睇	E1C7	砠	E1E7
疉	E168	瘉	E188	皖	E1A8	睚	E1C8	礪	E1E8
疂	E169	瘟	E189	皓	E1A9	睨	E1C9	硅	E1E9
疔	E16A	瘧	E18A	皙	E1AA	睫	E1CA	碎	E1EA
疚	E16B	瘠	E18B	皚	E1AB	睛	E1CB	硴	E1EB
疝	E16C	瘡	E18C	皰	E1AC	睥	E1CC	碆	E1EC
疥	E16D	瘢	E18D	皴	E1AD	睿	E1CD	硼	E1ED
疣	E16E	瘤	E18E	皸	E1AE	睾	E1CE	碚	E1EE
痂	E16F	瘴	E18F	皹	E1AF	睹	E1CF	碌	E1EF
疳	E170	瘰	E190	皺	E1B0	瞎	E1D0	碣	E1F0
痃	E171	瘻	E191	盂	E1B1	瞋	E1D1	碵	E1F1
疵	E172	癇	E192	盍	E1B2	瞑	E1D2	碪	E1F2
疽	E173	癈	E193	盖	E1B3	瞠	E1D3	碯	E1F3

次ページへつづく ➡

磑	E1F4	禊	E253	龝	E273	笂	E293	箋	E2B3
磆	E1F5	禝	E254	穰	E274	笏	E294	箒	E2B4
磋	E1F6	禧	E255	穹	E275	笊	E295	箏	E2B5
磔	E1F7	齋	E256	穽	E276	笆	E296	筝	E2B6
碾	E1F8	禪	E257	窈	E277	笳	E297	箙	E2B7
碼	E1F9	禮	E258	窗	E278	笘	E298	篋	E2B8
磅	E1FA	禳	E259	窕	E279	笙	E299	篁	E2B9
磊	E1FB	禹	E25A	窘	E27A	笞	E29A	篌	E2BA
磬	E1FC	禺	E25B	窖	E27B	笵	E29B	篏	E2BB
	E1FD	秉	E25C	窩	E27C	笨	E29C	箴	E2BC
	E1FE	秕	E25D	竈	E27D	笶	E29D	篆	E2BD
	E1FF	秧	E25E	窰	E27E	筐	E29E	篝	E2BE
		秬	E25F		E27F	筺	E29F	篩	E2BF
磧	E240	秡	E260	窶	E280	笄	E2A0	簑	E2C0
磚	E241	秣	E261	竅	E281	筍	E2A1	簔	E2C1
磽	E242	稈	E262	竄	E282	笋	E2A2	篦	E2C2
磴	E243	稍	E263	窿	E283	筌	E2A3	篥	E2C3
礇	E244	稘	E264	邃	E284	筅	E2A4	籠	E2C4
礒	E245	稙	E265	竇	E285	筵	E2A5	簀	E2C5
礑	E246	稠	E266	竊	E286	筥	E2A6	簇	E2C6
礙	E247	稟	E267	竍	E287	筴	E2A7	簓	E2C7
礬	E248	禀	E268	竏	E288	筧	E2A8	篳	E2C8
礫	E249	稱	E269	竕	E289	筰	E2A9	篷	E2C9
祀	E24A	稻	E26A	竓	E28A	筱	E2AA	簗	E2CA
祠	E24B	稾	E26B	站	E28B	筬	E2AB	簍	E2CB
祗	E24C	稷	E26C	竚	E28C	筮	E2AC	篶	E2CC
祟	E24D	穃	E26D	竝	E28D	箝	E2AD	簣	E2CD
祚	E24E	穗	E26E	竡	E28E	箘	E2AE	簧	E2CE
祕	E24F	穉	E26F	竢	E28F	箟	E2AF	簪	E2CF
祓	E250	穡	E270	竦	E290	箍	E2B0	簟	E2D0
祺	E251	穢	E271	竭	E291	箜	E2B1	簷	E2D1
祿	E252	穩	E272	竰	E292	箚	E2B2	簫	E2D2

簽	E2D3	糒	E2F3	絣	E352	縒	E372	纈	E392
籌	E2D4	糜	E2F4	經	E353	縱	E373	纉	E393
籃	E2D5	糢	E2F5	綉	E354	縟	E374	續	E394
籔	E2D6	鬻	E2F6	絛	E355	縉	E375	纒	E395
籏	E2D7	糯	E2F7	綏	E356	縋	E376	纐	E396
籀	E2D8	糲	E2F8	絽	E357	縢	E377	纓	E397
籐	E2D9	糴	E2F9	綛	E358	繆	E378	纔	E398
籘	E2DA	糶	E2FA	綺	E359	繦	E379	纖	E399
籟	E2DB	糺	E2FB	綮	E35A	縻	E37A	纎	E39A
籤	E2DC	紆	E2FC	綣	E35B	縵	E37B	纛	E39B
籖	E2DD		E2FD	綵	E35C	縹	E37C	纜	E39C
籥	E2DE		E2FE	緇	E35D	繃	E37D	缸	E39D
籬	E2DF		E2FF	綽	E35E	縷	E37E	缺	E39E
籵	E2E0			綫	E35F		E37F	罅	E39F
粃	E2E1	紂	E340	總	E360	縲	E380	罌	E3A0
粐	E2E2	紜	E341	綢	E361	縺	E381	罍	E3A1
粤	E2E3	紕	E342	綯	E362	繧	E382	罎	E3A2
粭	E2E4	紊	E343	緜	E363	繝	E383	罐	E3A3
粢	E2E5	絅	E344	綸	E364	繖	E384	网	E3A4
粫	E2E6	絋	E345	綟	E365	繞	E385	罕	E3A5
粡	E2E7	紮	E346	綰	E366	繙	E386	罔	E3A6
粨	E2E8	紲	E347	緘	E367	繚	E387	罘	E3A7
粳	E2E9	紿	E348	緝	E368	繹	E388	罟	E3A8
粲	E2EA	紵	E349	緤	E369	繪	E389	罠	E3A9
粱	E2EB	絆	E34A	緞	E36A	繩	E38A	罨	E3AA
粮	E2EC	絳	E34B	緻	E36B	繼	E38B	罩	E3AB
粹	E2ED	絖	E34C	緲	E36C	繻	E38C	罧	E3AC
粽	E2EE	絎	E34D	緡	E36D	纃	E38D	罸	E3AD
糀	E2EF	絲	E34E	縅	E36E	緕	E38E	羂	E3AE
糅	E2F0	絨	E34F	縊	E36F	繽	E38F	羆	E3AF
糂	E2F1	絮	E350	縣	E370	辮	E390	羃	E3B0
糘	E2F2	絏	E351	縡	E371	繿	E391	羈	E3B1

羇	E3B2	耡	E3D2	胄	E3F2	膕	E451	舍	E471
羌	E3B3	耨	E3D3	胚	E3F3	膤	E452	舐	E472
羔	E3B4	耿	E3D4	胖	E3F4	膣	E453	舖	E473
羞	E3B5	耻	E3D5	脉	E3F5	腟	E454	舩	E474
羝	E3B6	聊	E3D6	胯	E3F6	膓	E455	舫	E475
羚	E3B7	聆	E3D7	胱	E3F7	膩	E456	舸	E476
羣	E3B8	聒	E3D8	脛	E3F8	膰	E457	舳	E477
羯	E3B9	聘	E3D9	脩	E3F9	膵	E458	艀	E478
羲	E3BA	聚	E3DA	脣	E3FA	膾	E459	艙	E479
羹	E3BB	聟	E3DB	脯	E3FB	膸	E45A	艘	E47A
羮	E3BC	聢	E3DC	腋	E3FC	膽	E45B	艝	E47B
羶	E3BD	聨	E3DD		E3FD	臀	E45C	艚	E47C
羸	E3BE	聳	E3DE		E3FE	臂	E45D	艟	E47D
譱	E3BF	聲	E3DF		E3FF	膺	E45E	艤	E47E
翅	E3C0	聰	E3E0			臉	E45F		E47F
翆	E3C1	聶	E3E1	隋	E440	臍	E460	艢	E480
翊	E3C2	聹	E3E2	腆	E441	臑	E461	艨	E481
翕	E3C3	聽	E3E3	脾	E442	臙	E462	艪	E482
翔	E3C4	聿	E3E4	腓	E443	臘	E463	艫	E483
翡	E3C5	肄	E3E5	腑	E444	臈	E464	舮	E484
翦	E3C6	肆	E3E6	胼	E445	臚	E465	艱	E485
翩	E3C7	肅	E3E7	腱	E446	臟	E466	艷	E486
翳	E3C8	肛	E3E8	腮	E447	臠	E467	艸	E487
翹	E3C9	肓	E3E9	腥	E448	臧	E468	艾	E488
飜	E3CA	肚	E3EA	腦	E449	臺	E469	芍	E489
耆	E3CB	肭	E3EB	腴	E44A	臻	E46A	芒	E48A
耄	E3CC	冐	E3EC	膃	E44B	臾	E46B	芫	E48B
耋	E3CD	肬	E3ED	膈	E44C	舁	E46C	芟	E48C
耒	E3CE	胛	E3EE	膊	E44D	舂	E46D	芻	E48D
耘	E3CF	胥	E3EF	膀	E44E	舅	E46E	芬	E48E
耙	E3D0	胙	E3F0	膂	E44F	與	E46F	苡	E48F
耜	E3D1	胝	E3F1	膠	E450	舊	E470	苣	E490

苟	E491	莖	E4B1	葭	E4D1	蓴	E4F1	蕷	E550
苒	E492	茣	E4B2	萪	E4D2	蔗	E4F2	蕾	E551
苴	E493	莎	E4B3	萼	E4D3	蔘	E4F3	薐	E552
苳	E494	莇	E4B4	蕚	E4D4	蔬	E4F4	藉	E553
苺	E495	莊	E4B5	蒄	E4D5	蔟	E4F5	薺	E554
莓	E496	荼	E4B6	葷	E4D6	蔕	E4F6	藏	E555
范	E497	莵	E4B7	葫	E4D7	蔔	E4F7	薹	E556
苻	E498	荳	E4B8	蒭	E4D8	蓼	E4F8	藐	E557
苹	E499	荵	E4B9	葮	E4D9	蕀	E4F9	藕	E558
苞	E49A	莠	E4BA	蒂	E4DA	蕣	E4FA	藝	E559
茆	E49B	莉	E4BB	葩	E4DB	蕘	E4FB	藥	E55A
苜	E49C	莨	E4BC	葆	E4DC	蕈	E4FC	藜	E55B
茉	E49D	菴	E4BD	萬	E4DD		E4FD	藹	E55C
苙	E49E	萓	E4BE	葯	E4DE		E4FE	蘊	E55D
茵	E49F	菫	E4BF	葹	E4DF		E4FF	蘓	E55E
茴	E4A0	菎	E4C0	萵	E4E0			蘋	E55F
茖	E4A1	菽	E4C1	蓊	E4E1	蕁	E540	藾	E560
茲	E4A2	萃	E4C2	葢	E4E2	蘂	E541	藺	E561
茱	E4A3	菘	E4C3	蒹	E4E3	蕋	E542	蘆	E562
荀	E4A4	萋	E4C4	蒿	E4E4	蕕	E543	蘢	E563
茹	E4A5	菁	E4C5	蒟	E4E5	薀	E544	蘚	E564
荐	E4A6	菷	E4C6	蓙	E4E6	薤	E545	蘰	E565
荅	E4A7	萇	E4C7	蓍	E4E7	薈	E546	蘿	E566
茯	E4A8	菠	E4C8	蒻	E4E8	薑	E547	虍	E567
茫	E4A9	菲	E4C9	蓚	E4E9	薊	E548	乕	E568
茗	E4AA	萍	E4CA	蓐	E4EA	薨	E549	虔	E569
茘	E4AB	萢	E4CB	蓁	E4EB	蕭	E54A	號	E56A
莅	E4AC	萠	E4CC	蓆	E4EC	薔	E54B	虧	E56B
莚	E4AD	莽	E4CD	蓖	E4ED	薛	E54C	虱	E56C
莪	E4AE	萸	E4CE	蒡	E4EE	藪	E54D	蚓	E56D
莟	E4AF	蔆	E4CF	蔡	E4EF	薇	E54E	蚣	E56E
莢	E4B0	菻	E4D0	蓿	E4F0	薜	E54F	蚩	E56F

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
蚪	E570	蜷	E590	蟆	E5B0	衵	E5D0	褞	E5F0
蚋	E571	蜻	E591	螻	E5B1	衽	E5D1	褥	E5F1
蚌	E572	蜥	E592	蟯	E5B2	袵	E5D2	褪	E5F2
蚶	E573	蜩	E593	蟲	E5B3	衲	E5D3	褫	E5F3
蚯	E574	蜚	E594	蟠	E5B4	袂	E5D4	襁	E5F4
蛄	E575	蝠	E595	蠏	E5B5	袗	E5D5	襄	E5F5
蛆	E576	蝟	E596	蠍	E5B6	袒	E5D6	褻	E5F6
蚰	E577	蝸	E597	蟾	E5B7	袮	E5D7	褶	E5F7
蛉	E578	蝌	E598	蟶	E5B8	袙	E5D8	褸	E5F8
蠣	E579	蝎	E599	蟷	E5B9	袢	E5D9	襌	E5F9
蚫	E57A	蝴	E59A	蠎	E5BA	袍	E5DA	褝	E5FA
蛔	E57B	蝗	E59B	蟒	E5BB	袤	E5DB	襠	E5FB
蛞	E57C	蝨	E59C	蠑	E5BC	袰	E5DC	襞	E5FC
蛩	E57D	蝮	E59D	蠖	E5BD	袿	E5DD		E5FD
蛬	E57E	蝙	E59E	蠕	E5BE	袱	E5DE		E5FE
	E57F	蝓	E59F	蠢	E5BF	裃	E5DF		E5FF
蛟	E580	蝣	E5A0	蠡	E5C0	裄	E5E0		
蛛	E581	蝪	E5A1	蠱	E5C1	裔	E5E1	襦	E640
蛯	E582	蠅	E5A2	蠶	E5C2	裘	E5E2	襤	E641
蜒	E583	螢	E5A3	蠹	E5C3	裙	E5E3	襭	E642
蜆	E584	螟	E5A4	蠧	E5C4	裝	E5E4	襪	E643
蜈	E585	螂	E5A5	蠻	E5C5	裹	E5E5	襯	E644
蜀	E586	螯	E5A6	衄	E5C6	褂	E5E6	襴	E645
蜃	E587	蟋	E5A7	衂	E5C7	裼	E5E7	襷	E646
蛻	E588	螽	E5A8	衒	E5C8	裴	E5E8	襾	E647
蜑	E589	蟀	E5A9	衙	E5C9	裨	E5E9	覃	E648
蜉	E58A	蟐	E5AA	衞	E5CA	裲	E5EA	覈	E649
蜍	E58B	雖	E5AB	衢	E5CB	褄	E5EB	覊	E64A
蛹	E58C	螫	E5AC	衫	E5CC	褌	E5EC	覓	E64B
蜊	E58D	蟄	E5AD	袁	E5CD	褊	E5ED	覘	E64C
蜴	E58E	螳	E5AE	衾	E5CE	褓	E5EE	覡	E64D
蜿	E58F	蟇	E5AF	袞	E5CF	襃	E5EF	覩	E64E

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
覦	E64F	誂	E66F	謠	E68F	豈	E6AF	賺	E6CF
覬	E650	誄	E670	謳	E690	豌	E6B0	賻	E6D0
覯	E651	誨	E671	鞫	E691	豎	E6B1	贄	E6D1
覲	E652	誡	E672	謦	E692	豐	E6B2	贅	E6D2
覺	E653	誑	E673	謫	E693	豕	E6B3	贊	E6D3
覽	E654	誥	E674	謾	E694	豢	E6B4	贇	E6D4
覿	E655	誦	E675	謨	E695	豬	E6B5	贏	E6D5
觀	E656	誚	E676	譁	E696	豸	E6B6	贍	E6D6
觚	E657	誣	E677	譌	E697	豺	E6B7	贐	E6D7
觜	E658	諄	E678	譏	E698	貂	E6B8	齎	E6D8
觝	E659	諍	E679	譎	E699	貉	E6B9	贓	E6D9
觧	E65A	諂	E67A	證	E69A	貅	E6BA	賍	E6DA
觴	E65B	諚	E67B	譖	E69B	貊	E6BB	贔	E6DB
觸	E65C	諫	E67C	譛	E69C	貍	E6BC	贖	E6DC
訃	E65D	諳	E67D	譚	E69D	貎	E6BD	赧	E6DD
訖	E65E	諧	E67E	譫	E69E	貔	E6BE	赭	E6DE
訐	E65F		E67F	譟	E69F	豼	E6BF	赱	E6DF
訌	E660	諤	E680	譬	E6A0	貘	E6C0	赳	E6E0
訛	E661	諱	E681	譯	E6A1	戝	E6C1	趁	E6E1
訝	E662	謔	E682	譴	E6A2	貭	E6C2	趙	E6E2
訥	E663	諠	E683	譽	E6A3	貪	E6C3	跂	E6E3
訶	E664	諢	E684	讀	E6A4	貽	E6C4	趾	E6E4
詁	E665	諷	E685	讌	E6A5	貲	E6C5	趺	E6E5
詛	E666	諞	E686	讎	E6A6	貳	E6C6	跏	E6E6
詒	E667	諛	E687	讒	E6A7	貮	E6C7	跚	E6E7
詆	E668	謌	E688	讓	E6A8	貶	E6C8	跖	E6E8
詈	E669	謇	E689	讖	E6A9	賈	E6C9	跌	E6E9
詼	E66A	謚	E68A	讙	E6AA	賁	E6CA	跛	E6EA
詭	E66B	諡	E68B	讚	E6AB	賤	E6CB	跋	E6EB
詬	E66C	謖	E68C	谺	E6AC	賣	E6CC	跪	E6EC
詢	E66D	謐	E68D	豁	E6AD	賚	E6CD	跫	E6ED
誅	E66E	謗	E68E	谿	E6AE	賽	E6CE	跟	E6EE

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
跣	E6EF	躁	E74E	輜	E76E	邇	E78E	邂	E7AE
跼	E6F0	躇	E74F	輟	E76F	迴	E78F	遽	E7AF
踈	E6F1	躅	E750	輛	E770	逅	E790	邁	E7B0
踉	E6F2	躄	E751	輌	E771	迹	E791	邀	E7B1
跿	E6F3	躋	E752	輦	E772	迺	E792	邊	E7B2
踝	E6F4	躊	E753	輳	E773	逑	E793	邉	E7B3
踞	E6F5	躓	E754	輻	E774	逕	E794	邏	E7B4
踐	E6F6	躑	E755	輹	E775	逡	E795	邨	E7B5
踟	E6F7	躔	E756	轅	E776	逍	E796	邯	E7B6
蹂	E6F8	躙	E757	轂	E777	逞	E797	邱	E7B7
踵	E6F9	躪	E758	輾	E778	逖	E798	邵	E7B8
踰	E6FA	躡	E759	轌	E779	逋	E799	郢	E7B9
踴	E6FB	躬	E75A	轉	E77A	逧	E79A	郤	E7BA
蹊	E6FC	躰	E75B	轆	E77B	逶	E79B	扈	E7BB
	E6FD	軆	E75C	轎	E77C	逵	E79C	郛	E7BC
	E6FE	躱	E75D	轗	E77D	逹	E79D	鄂	E7BD
	E6FF	躾	E75E	轜	E77E	迸	E79E	鄒	E7BE
		軅	E75F		E77F	遏	E79F	鄙	E7BF
蹇	E740	軈	E760	轢	E780	遐	E7A0	鄲	E7C0
蹉	E741	軋	E761	轣	E781	遑	E7A1	鄰	E7C1
蹌	E742	軛	E762	轤	E782	遒	E7A2	酊	E7C2
蹐	E743	軣	E763	辜	E783	逎	E7A3	酖	E7C3
蹈	E744	軼	E764	辟	E784	遉	E7A4	酘	E7C4
蹙	E745	軻	E765	辣	E785	逾	E7A5	酣	E7C5
蹤	E746	軫	E766	辭	E786	遖	E7A6	酥	E7C6
蹠	E747	軾	E767	辯	E787	遘	E7A7	酩	E7C7
踪	E748	輊	E768	辷	E788	遞	E7A8	酳	E7C8
蹣	E749	輅	E769	迚	E789	遨	E7A9	酲	E7C9
蹕	E74A	輕	E76A	迥	E78A	遯	E7AA	醋	E7CA
蹶	E74B	輒	E76B	迢	E78B	遶	E7AB	醉	E7CB
蹲	E74C	輙	E76C	迪	E78C	隨	E7AC	醂	E7CC
蹼	E74D	輓	E76D	迯	E78D	遲	E7AD	醢	E7CD

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
醫	E7CE	鉋	E7EE	鎬	E84D	鑪	E86D	闕	E88D
醯	E7CF	鉐	E7EF	鎭	E84E	鈩	E86E	闔	E88E
醪	E7D0	銜	E7F0	鎔	E84F	鑰	E86F	闖	E88F
醵	E7D1	銖	E7F1	鎹	E850	鑵	E870	關	E890
醴	E7D2	銓	E7F2	鏖	E851	鑷	E871	闡	E891
醺	E7D3	銛	E7F3	鏗	E852	鑽	E872	闥	E892
釀	E7D4	鉚	E7F4	鏨	E853	鑚	E873	闢	E893
釁	E7D5	鋏	E7F5	鏥	E854	鑼	E874	阡	E894
釉	E7D6	銹	E7F6	鏘	E855	鑾	E875	阨	E895
釋	E7D7	銷	E7F7	鏃	E856	钁	E876	阮	E896
釐	E7D8	鋩	E7F8	鏝	E857	鑿	E877	阯	E897
釖	E7D9	錏	E7F9	鏐	E858	閂	E878	陂	E898
釟	E7DA	鋺	E7FA	鏈	E859	閇	E879	陌	E899
釡	E7DB	鍄	E7FB	鏤	E85A	閊	E87A	陏	E89A
釛	E7DC	錮	E7FC	鐚	E85B	閔	E87B	陋	E89B
釼	E7DD		E7FD	鐔	E85C	閖	E87C	陷	E89C
釵	E7DE		E7FE	鐓	E85D	閘	E87D	陜	E89D
釶	E7DF		E7FF	鐃	E85E	閙	E87E	陞	E89E
鈞	E7E0			鐇	E85F		E87F	陝	E89F
釿	E7E1	錙	E840	鐐	E860	閠	E880	陟	E8A0
鈔	E7E2	錢	E841	鐶	E861	閨	E881	陦	E8A1
鈬	E7E3	錚	E842	鐫	E862	閧	E882	陲	E8A2
鈕	E7E4	錣	E843	鐵	E863	閭	E883	陬	E8A3
鈑	E7E5	錺	E844	鐡	E864	閼	E884	隍	E8A4
鉞	E7E6	錵	E845	鐺	E865	閻	E885	隘	E8A5
鉗	E7E7	錻	E846	鑁	E866	閹	E886	隕	E8A6
鉅	E7E8	鍜	E847	鑒	E867	閾	E887	隗	E8A7
鉉	E7E9	鍠	E848	鑄	E868	闊	E888	險	E8A8
鉤	E7EA	鍼	E849	鑛	E869	濶	E889	隧	E8A9
鉈	E7EB	鍮	E84A	鑠	E86A	闃	E88A	隱	E8AA
銕	E7EC	鍖	E84B	鑢	E86B	闍	E88B	隲	E8AB
鈿	E7ED	鎰	E84C	鑞	E86C	闌	E88C	隰	E8AC

次ページへつづく ➡

隴	E8AD	靉	E8CD	竟	E8ED	餃	E94C	駘	E96C
隶	E8AE	靜	E8CE	韶	E8EE	餉	E94D	駑	E96D
隸	E8AF	靠	E8CF	韵	E8EF	餒	E94E	駭	E96E
隹	E8B0	靤	E8D0	頏	E8F0	餔	E94F	駮	E96F
雎	E8B1	靦	E8D1	頌	E8F1	餘	E950	駱	E970
雋	E8B2	靨	E8D2	頸	E8F2	餡	E951	駲	E971
雉	E8B3	勒	E8D3	頤	E8F3	餝	E952	駻	E972
雍	E8B4	靫	E8D4	頡	E8F4	餞	E953	駸	E973
襍	E8B5	靱	E8D5	頷	E8F5	餤	E954	騁	E974
雜	E8B6	靹	E8D6	頽	E8F6	餠	E955	騏	E975
霍	E8B7	鞅	E8D7	顆	E8F7	餬	E956	騅	E976
雕	E8B8	靼	E8D8	顏	E8F8	餮	E957	駢	E977
雹	E8B9	鞁	E8D9	顋	E8F9	餽	E958	騙	E978
霄	E8BA	靺	E8DA	顫	E8FA	餾	E959	騫	E979
霆	E8BB	鞆	E8DB	顯	E8FB	饂	E95A	騷	E97A
霈	E8BC	鞋	E8DC	顰	E8FC	饉	E95B	驅	E97B
霓	E8BD	鞏	E8DD		E8FD	饅	E95C	驂	E97C
霎	E8BE	鞐	E8DE		E8FE	饐	E95D	驀	E97D
霑	E8BF	鞜	E8DF		E8FF	饋	E95E	驃	E97E
霏	E8C0	鞨	E8E0			饑	E95F		E97F
霖	E8C1	鞦	E8E1	顱	E940	饒	E960	騾	E980
霙	E8C2	鞣	E8E2	顴	E941	饌	E961	驕	E981
霤	E8C3	鞳	E8E3	顳	E942	饕	E962	驍	E982
霪	E8C4	鞴	E8E4	颪	E943	馗	E963	驛	E983
霰	E8C5	韃	E8E5	颯	E944	馘	E964	驗	E984
霹	E8C6	韆	E8E6	颱	E945	馥	E965	驟	E985
霽	E8C7	韈	E8E7	颶	E946	馭	E966	驢	E986
霾	E8C8	韋	E8E8	飄	E947	馮	E967	驥	E987
靄	E8C9	韜	E8E9	飃	E948	馼	E968	驤	E988
靆	E8CA	韭	E8EA	飆	E949	駟	E969	驩	E989
靈	E8CB	齏	E8EB	飩	E94A	駛	E96A	驫	E98A
靂	E8CC	韲	E8EC	飫	E94B	駝	E96B	驪	E98B

骭	E98C	鬯	E9AC	鯲	E9CC	鴈	E9EC	鵺	EA4B
骰	E98D	鬲	E9AD	鯱	E9CD	鳫	E9ED	鶚	EA4C
骼	E98E	魄	E9AE	鯰	E9CE	鴃	E9EE	鶤	EA4D
髀	E98F	魃	E9AF	鰕	E9CF	鴆	E9EF	鶩	EA4E
髏	E990	魏	E9B0	鰔	E9D0	鴪	E9F0	鶲	EA4F
髑	E991	魍	E9B1	鰉	E9D1	鴦	E9F1	鷄	EA50
髓	E992	魎	E9B2	鰓	E9D2	鶯	E9F2	鷁	EA51
體	E993	魑	E9B3	鰌	E9D3	鴣	E9F3	鶻	EA52
髞	E994	魘	E9B4	鰆	E9D4	鴟	E9F4	鶸	EA53
髟	E995	魴	E9B5	鰈	E9D5	鵄	E9F5	鶺	EA54
髢	E996	鮓	E9B6	鰒	E9D6	鴕	E9F6	鷆	EA55
髣	E997	鮃	E9B7	鰊	E9D7	鴒	E9F7	鷏	EA56
髦	E998	鮑	E9B8	鰄	E9D8	鵁	E9F8	鷂	EA57
髯	E999	鮖	E9B9	鰮	E9D9	鴿	E9F9	鷙	EA58
髫	E99A	鮗	E9BA	鰛	E9DA	鴾	E9FA	鷓	EA59
髮	E99B	鮟	E9BB	鰥	E9DB	鵆	E9FB	鷸	EA5A
髴	E99C	鮠	E9BC	鰤	E9DC	鵈	E9FC	鷦	EA5B
髱	E99D	鮨	E9BD	鰡	E9DD		E9FD	鷭	EA5C
髷	E99E	鮴	E9BE	鰰	E9DE		E9FE	鷯	EA5D
髻	E99F	鯀	E9BF	鱇	E9DF		E9FF	鷽	EA5E
鬆	E9A0	鯊	E9C0	鰲	E9E0			鸚	EA5F
鬘	E9A1	鮹	E9C1	鱆	E9E1	鵝	EA40	鸛	EA60
鬚	E9A2	鯆	E9C2	鰾	E9E2	鵞	EA41	鸞	EA61
鬟	E9A3	鯏	E9C3	鱚	E9E3	鵤	EA42	鹵	EA62
鬢	E9A4	鯑	E9C4	鱠	E9E4	鵑	EA43	鹹	EA63
鬣	E9A5	鯒	E9C5	鱧	E9E5	鵐	EA44	鹽	EA64
鬥	E9A6	鯣	E9C6	鱶	E9E6	鵙	EA45	麁	EA65
鬧	E9A7	鯢	E9C7	鱸	E9E7	鵲	EA46	麈	EA66
鬨	E9A8	鯤	E9C8	鳧	E9E8	鶉	EA47	麋	EA67
鬩	E9A9	鯔	E9C9	鳬	E9E9	鶇	EA48	麌	EA68
鬪	E9AA	鯡	E9CA	鳰	E9EA	鶫	EA49	麒	EA69
鬮	E9AB	鰺	E9CB	鴉	E9EB	鵯	EA4A	麕	EA6A

麑	EA6B	鼡	EA8B		EAAB		EACB		EAEB
麝	EA6C	鼬	EA8C		EAAC		EACC		EAEC
麥	EA6D	鼾	EA8D		EAAD		EACD		EAED
麩	EA6E	齊	EA8E		EAAE		EACE		EAEE
麸	EA6F	齒	EA8F		EAAF		EACF		EAEF
麪	EA70	齔	EA90		EAB0		EAD0		EAF0
麭	EA71	齣	EA91		EAB1		EAD1		EAF1
靡	EA72	齟	EA92		EAB2		EAD2		EAF2
黌	EA73	齠	EA93		EAB3		EAD3		EAF3
黎	EA74	齡	EA94		EAB4		EAD4		EAF4
黏	EA75	齦	EA95		EAB5		EAD5		EAF5
黐	EA76	齧	EA96		EAB6		EAD6		EAF6
黔	EA77	齬	EA97		EAB7		EAD7		EAF7
黜	EA78	齪	EA98		EAB8		EAD8		EAF8
點	EA79	齷	EA99		EAB9		EAD9		EAF9
黝	EA7A	齲	EA9A		EABA		EADA		EAFA
黠	EA7B	齶	EA9B		EABB		EADB		EAFB
黥	EA7C	龕	EA9C		EABC		EADC		EAFC
黨	EA7D	龜	EA9D		EABD		EADD		EAFD
黯	EA7E	龠	EA9E		EABE		EADE		EAFE
	EA7F	堯	EA9F		EABF		EADF		EAFF
黴	EA80	槇	EAA0		EAC0		EAE0		
黶	EA81	遙	EAA1		EAC1		EAE1		
黷	EA82	瑤	EAA2		EAC2		EAE2		
黹	EA83	凜	EAA3		EAC3		EAE3		
黻	EA84	熙	EAA4		EAC4		EAE4		
黼	EA85		EAA5		EAC5		EAE5		
黽	EA86		EAA6		EAC6		EAE6		
鼇	EA87		EAA7		EAC7		EAE7		
鼈	EA88		EAA8		EAC8		EAE8		
皷	EA89		EAA9		EAC9		EAE9		
鼕	EA8A		EAAA		EACA		EAEA		

半角スペース	0020	@	0040	`	0060	｡	00A1	ﾀ	00C0
!	0021	A	0041	a	0061	｢	00A2	ﾁ	00C1
"	0022	B	0042	b	0062	｣	00A3	ﾂ	00C2
#	0023	C	0043	c	0063	､	00A4	ﾃ	00C3
$	0024	D	0044	d	0064	･	00A5	ﾄ	00C4
%	0025	E	0045	e	0065	ｦ	00A6	ﾅ	00C5
&	0026	F	0046	f	0066	ｧ	00A7	ﾆ	00C6
'	0027	G	0047	g	0067	ｨ	00A8	ﾇ	00C7
(	0028	H	0048	h	0068	ｩ	00A9	ﾈ	00C8
)	0029	I	0049	i	0069	ｪ	00AA	ﾉ	00C9
*	002A	J	004A	j	006A	ｫ	00AB	ﾊ	00CA
+	002B	K	004B	k	006B	ｬ	00AC	ﾋ	00CB
,	002C	L	004C	l	006C	ｭ	00AD	ﾌ	00CC
-	002D	M	004D	m	006D	ｮ	00AE	ﾍ	00CD
.	002E	N	004E	n	006E	ｯ	00AF	ﾎ	00CE
/	002F	O	004F	o	006F	ｰ	00B0	ﾏ	00CF
0	0030	P	0050	p	0070	ｱ	00B1	ﾐ	00D0
1	0031	Q	0051	q	0071	ｲ	00B2	ﾑ	00D1
2	0032	R	0052	r	0072	ｳ	00B3	ﾒ	00D2
3	0033	S	0053	s	0073	ｴ	00B4	ﾓ	00D3
4	0034	T	0054	t	0074	ｵ	00B5	ﾔ	00D4
5	0035	U	0055	u	0075	ｶ	00B6	ﾕ	00D5
6	0036	V	0056	v	0076	ｷ	00B7	ﾖ	00D6
7	0037	W	0057	w	0077	ｸ	00B8	ﾗ	00D7
8	0038	X	0058	x	0078	ｹ	00B9	ﾘ	00D8
9	0039	Y	0059	y	0079	ｺ	00BA	ﾙ	00D9
:	003A	Z	005A	z	007A	ｻ	00BB	ﾚ	00DA
;	003B	[	005B	{	007B	ｼ	00BC	ﾛ	00DB
<	003C	¥	005C	|	007C	ｽ	00BD	ﾜ	00DC
=	003D	]	005D	}	007D	ｾ	00BE	ﾝ	00DD
>	003E	^	005E	~	007E	ｿ	00BF	ﾞ	00DE
?	003F	_	005F					ﾟ	00DF

機能一覧

以下の操作で利用できる機能番号の一覧です。

待受画面で ⦿ ▶ **機能番号を入力**

発信／着信／通話（1）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
11		累積通話時間	—	163ページ
12		通話時間目安表示	ON	163ページ
13		履歴		27ページ
	131	発信履歴	—	27ページ
	132	着信履歴	—	27ページ
	133	不在着信履歴	—	27ページ
14		エニーキーアンサー	OFF	163ページ
15		発信者番号通知	ON	29ページ
16		着信時フォルダオープン	状態継続	163ページ
17		通信中着信	起動	160ページ
18		通信中メール受信	起動	161ページ
19		イヤホン自動応答	OFF	165ページ
10		イヤホン自動応答秒数	9秒	165ページ
1＊		サービス問合せ		184ページ
	1＊1	サービスセンター（116）	—	184ページ
	1＊2	留守電センター（＊931）	—	184ページ
	1＊3	着信転送サービスセンター（143）	—	185ページ

音／バイブ（2）				
機能番号		機能名	お買い上げ時の設定	参照
21		音声着信		116ページ
	211	音量	音量レベル3	116ページ
	212	着信音	パターン1	116ページ
	213	バイブレータ設定	OFF	116ページ
22		Eメール受信		117ページ
	221	音量	音量レベル3	117ページ
	222	受信音	メール受信音1	117ページ
	223	バイブレータ設定	OFF	117ページ
	224	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	117ページ
23		ライトメール受信		117ページ
	231	音量	音量レベル3	117ページ
	232	受信音	効果音1	117ページ
	233	バイブレータ設定	OFF	117ページ
	234	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	117ページ
24		アラーム		118ページ
	241	音量	音量レベル3	118ページ
	242	バイブレータ設定	OFF	118ページ
25		スケジュールアラーム		118ページ
	251	音量	音量レベル3	118ページ
	252	バイブレータ設定	OFF	118ページ
26		操作音	OFF	119ページ
27		データ再生音	音量レベル3	119ページ
28		ウェイクアップトーン	ON	119ページ
29		圏外警告音	ON	119ページ

次ページへつづく ➡

画面／照明（3）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
31	ディスプレイ		120ページ
311	壁紙設定	固定画像1	120ページ
312	時計カレンダー表示	時計大（12H）	121ページ
313	音声発信画面	固定アニメ	120ページ
314	音声着信画面	固定アニメ	120ページ
32	ランプ／アイコン設定		122ページ
321	ランプ点灯	点灯する	122ページ
322	ランプ色設定		122ページ
3221	通話中	なし	122ページ
3222	発信中	レインボー	122ページ
3223	音声着信中	青	122ページ
3224	ライトメール受信	緑	122ページ
3225	Eメール受信	緑	122ページ
3226	新着／不在あり	緑	122ページ
3227	アラーム鳴動中	橙	122ページ
3228	スケジュールアラーム鳴動中	濃いピンク	122ページ
3229	Opera起動中	なし	122ページ
3220	Java™アプリ起動中	なし	122ページ
323	着信アイコン点灯	点灯する	122ページ
324	メールアイコン点灯	点灯する	122ページ
33	キーイルミネーション	ランダム	122ページ
34	キーバックライト点灯時間	5秒	123ページ
35	照明		123ページ
351	Opera照明		123ページ
3511	照明の明るさ	明るさ3	123ページ
3512	点灯時間	30秒	123ページ
352	メール照明		123ページ
3521	照明の明るさ	明るさ3	123ページ
3522	点灯時間	30秒	123ページ
353	その他照明		123ページ
3531	照明の明るさ	明るさ3	123ページ
3532	点灯時間	10秒	123ページ
36	節電画面	1分	124ページ
37	文字サイズ	小	124ページ
38	配色設定	スタンダード	124ページ
39	名前表示	ON	125ページ
30	充電時LCD	OFF	125ページ

セキュリティ（4）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
41	閉めるとロック	OFF	136ページ
42	着信拒否		137ページ
421	指定番号拒否	解除	137ページ
422	指定番号一覧	―	137ページ
423	ユーザ非通知拒否	解除	137ページ
424	公衆電話発信拒否	解除	137ページ
425	通知不可能拒否	解除	137ページ
426	着信履歴保存	保存	137ページ
427	着信拒否全解除	―	137ページ

セキュリティ（4）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
43	操作ロック		139ページ
431	発信先限定	解除	139ページ
432	発信先一覧	—	139ページ
433	ダイヤル発信	許可	139ページ
434	アドレス帳閲覧	許可	139ページ
435	スピードダイヤル	許可	139ページ
436	スケジュール	許可	139ページ
437	Opera	許可	139ページ
438	メール	許可	139ページ
439	データ発信	許可	139ページ
430	Java™アプリ	許可	139ページ
44	シークレットモード	OFF	141ページ
45	暗証番号変更	1234	141ページ
46	本体リセット		142ページ
461	メモリリセット	—	142ページ
462	機能リセット	—	142ページ
463	完全消去＋初期化	—	142ページ
47	リモートロック		143ページ
471	着信	OFF	143ページ
472	着信番号一覧	—	144ページ
473	ライトメール	OFF	143ページ
474	ライトメール番号一覧	—	144ページ
475	パスワード変更	未登録	143ページ
48	あんしんロック		147ページ
481	発信をアドレス帳内の番号に限定	しない	149ページ
482	着信をアドレス帳内の番号に限定	しない	149ページ
483	アドレス帳の編集を許可	する	150ページ
484	メールの使用を許可	する	150ページ
485	ブックマークからの接続に限定	しない	150ページ
486	赤外線通信の使用を許可	する	151ページ
487	Java™アプリの使用を許可	する	151ページ
488	カメラの使用を許可	する	151ページ
489	ダイヤルアップ設定の変更を許可	する	151ページ
480	セキュリティの変更を許可	する	151ページ
48*	位置情報機能の設定変更を許可	する	151ページ
48#	閉めるとロックの設定変更を許可	する	152ページ
48☎	USB接続時の通信を許可	する	152ページ
48✉	アドレス帳の閲覧を許可	する	152ページ
48WEB	発着信履歴の閲覧を許可	する	152ページ
48	保存データの持出を許可	する	153ページ
48	バックアップの使用を許可	する	153ページ
48	管理者用暗証番号変更	12345678	147ページ

時計（5）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
51	日時設定	2010年01月01日　00：00	25ページ
52	自動時刻補正	ON	25ページ
53	ピクト時計	日付＋時間	25ページ
54	アラーム	未登録	156ページ

伝言メモ（6）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
61	伝言メモ設定	OFF	32ページ
62	応答メッセージ録音	—	33ページ
63	応答メッセージ選択	固定メッセージ	33ページ
64	伝言メモ応答時間	15秒	33ページ
65	安全運転モード	電話機応答	36ページ

USB設定（7）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
71	USB充電	急速	21ページ
72	USBモード	モデム＆ユーティリティ	182ページ

文字入力補助（8）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
81	ユーザ辞書	未登録	42ページ
82	予測変換設定	ON	43ページ
83	候補選択キー設定	上下左右	43ページ
84	学習内容リセット	—	43ページ
85	絵文字履歴リセット	—	43ページ
86	定型文登録	—	41ページ
87	顔文字登録	—	42ページ
88	オプション辞書登録	—	43ページ

その他設定（9）					
機能番号			機能名	お買い上げ時の設定	参照
91			LI設定	OFF	166ページ
92			データ通信方式	ベストエフォート型	182ページ
93			ダイヤルアップ設定		94ページ
	931		接続先1		94ページ
		9311	接続先名称	—	94ページ
		9312	電話番号	—	94ページ
		9313	ユーザー名	—	94ページ
		9314	パスワード	—	94ページ
		9315	ワンタイムパスワード	OFF	94ページ
		9316	分計発信	OFF	94ページ
		9317	詳細設定	IPアドレス自動取得「ON」／DNS自動取得「ON」	94ページ
		9318	プロキシ設定	プロキシ利用「OFF」／プロキシ認証「OFF」	95ページ
	932		接続先2		94ページ
	933		CLUB AIR-EDGE		94ページ
		9331	接続先名称	CLUB AIR-EDGE	94ページ
		9332	電話番号	0570570099##61	94ページ
		9333	ユーザー名	clubh	94ページ
		9334	パスワード	＊＊＊＊＊＊＊＊	94ページ
		9335	分計発信	OFF	94ページ
		9338	ヘルプ	—	95ページ
94			国際ローミング		169ページ
	941		事業者選択方法	自動選択	169ページ
	942		自動選択事業者一覧	日本／ウィルコム	169ページ
	943		国・地域／事業者選択	日本／ウィルコム	169ページ
	944		ローミング情報登録		170ページ
		9441	台湾／大衆電信FITEL	—	170ページ
		9442	タイ／true	—	170ページ
95			上下キー割り当て	送受信メールBOX	164ページ
96			センターキー長押下割り当て	Eメール受信	164ページ
97			コンテンツ情報通知	通知しない	93ページ

プロフィール（0）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
0	プロフィール	—	161ページ

ソフトウェア更新（*）			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
*1	ソフトウェア更新開始	—	187ページ
*2	ソフトウェア更新通知	通知する	187ページ
*3	接続先URL設定	https://wx.kyocera.co.jp/ota/update.php	187ページ

各機能の選択項目一覧

■定型文一覧

Tel:＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（お客様の電話番号）	今どこにいるの？
＊＊＊＊@＊＊＊＊＊＊＊＊＊（お客様のEメールアドレス）	早く帰ってきて
いつも大変お世話になっております	@willcom.com
お疲れ様です	@pdx.ne.jp
おはようございます	.pdx.ne.jp
よろしくお願いします	@ezweb.ne.jp
これから戻ります	@docomo.ne.jp
客先に直行します	.vodafone.ne.jp
本日は直帰します	@softbank.ne.jp
ありがとうございました	.co.jp
Thank you !	.ne.jp
Happy Birthday !!	.ac.jp
A HAPPY NEW YEAR !	.or.jp
Merry Christmas !	.jp
おやすみなさい	.com
ごめんなさい	http://
ごちそうさまでした	https://
これからいくよ	（自作文1；表示は空白）
今から帰るよ	（自作文2；表示は空白）
遅れます	（自作文3；表示は空白）
もうちょっと待ってて	（自作文4；表示は空白）
先にいってて	（自作文5；表示は空白）
あとで電話します	（自作文6；表示は空白）
メールください	（自作文7；表示は空白）
がんばろうね	（自作文8；表示は空白）

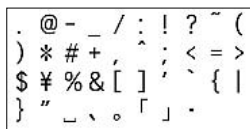
■顔文字一覧

(＾－＾)	(－_－)	(｀ヘ´)	(° Д° ;;)	(－ω－)
(＾o＾)/	(ToT)	(－_－#)	ヽ(・＿・;)ノ	(p.－) ネム～
(*＾o＾*)	(>_<)	(－"－)/"	(・_・;)	(＾_＾)人(＾_＾)
(￣―+￣)	(+_+)	m(_ _)m	(・ω・)	(＾3＾)－☆chu!!
(T_T)/~	(｀ε´)	w(° o°)w	(－.－) zzZZ	┐('～`;)┌

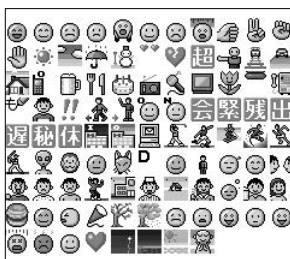
■記号一覧

. @ - _ / : ! ? ~ (
) * # + , ^ ; < = >
$ ¥ % & [ ] ' ` { |
} " ␣ ､ ｡ ｢ ｣ ･

半角記号

␣ ゛ ゜ 、 。 ー ？ ！ ～ （
） 「 」 ＿ ― ￣ ／ ＼ ‖ ｜
， ． ・ ： ； ♪ ○ ● ◎ ☆
★ □ ■ △ ▲ ◇ ◆ ▽ ▼ 〒
※ ♀ ♂ ♯ ♭ ℃ ＋ － ÷ ×
＝ ￥ ＄ ％ ＆ ＃ ＊ ＠ → ←
↑ ↓ 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉
《 》 『 』 【 】 ± ≠ ＜ ＞
≦ ≧ ∞ ∴ ´ ｀ ¨ ＾ ヽ ヾ
ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ‐ … ‥
‘ ’ “ ” ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ
Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧
㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻
㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟
№ ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲
㈹ ㍾ ㍽ ㍼ ≒ ≡ ∫ ∬ § Σ
√ ⊥ ∠ ∟ ⊿ ∵ ∩ ∪ ∈ ∋
⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∧ ∨ ¬ ⇒ ⇔ ∀
∃ ⌒ ∂ ∇ ≪ ≫ ∽ ∝ ∵ ′
″ ¢ £ § ═ Å ‰ † ‡ ¶
◯ Ο Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ
Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ
Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ
ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ
ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω
А Б В Г Д Е Ё Ж З И
Й К Л М Н О П Р С Т
У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь
Э Ю Я а б в г д е ё
ж з и й к л м н о п
р с т у ф х ц ч ш щ
ъ ы ь э ю я ─ │ ┌ ┐
┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏
┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯
┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂ ゎ ゐ
ゑ ヮ ヰ ヱ ヵ ヶ

全角記号

■絵文字一覧

ウィルコムの絵文字

アニメーション絵文字

Web入力用絵文字

お知らせ

- 入力モード（38ページ）が半角入力のみのときは、絵文字は入力できません。
- 文字入力画面によっては、文字入力メニューを利用できない項目があります。
- 絵文字は、対応しているウィルコム電話機以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、相手側で正しく表示されないことがあります。
- Web入力用絵文字は、一般の携帯電話向けWebページの閲覧時に絵文字の入力が必要な際ご利用ください。
- アニメーション絵文字は動きます。ただし、画面によっては動かない場合があります。

索引

英数

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

次ページへつづく➡

ち

つ

て

と

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

め

も

ゆ

よ

ら

り

る

れ

ろ

わ

京セラへのお問い合わせ

通信機器・操作方法に関するご相談、お問い合わせ

下記のような内容は京セラ通信お客様相談室にお問い合わせください。

・製品の仕様および使い方について　・USBドライバのインストール方法について

京セラ通信お客様相談室

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから　**0120-500-349（無料）**

・受付時間：平日 9:00～19:00　土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

・都合により休業する場合がございます。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話　(050-××××-××××)からは接続できない場合があります。

●京セラのお問い合わせ窓口ではご契約の変更、通話料金のお問い合わせ、電話機の紛失処理等の対応はできませんので、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

PHSの修理、オプション品に関するお問い合わせ

下記のような内容は京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。

・オプション品購入のご相談について　・修理のご相談について

京セラテクニカルサービスセンター

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから　**0120-994-723（無料）**

・受付時間：9:00～12:00　13:00～17:00　(土・日・祝日定休)

・定休日以外に年末年始、ゴールデンウィーク、夏期休暇、設備点検日などは休業いたします。
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話　(050-××××-××××)からは接続できない場合があります。

●修理に関するお問い合わせは、ウィルコムサービスセンターでも受付けいたしております。
●オプション品は下記からでもご購入いただくことができます。
・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/phs_op1.html
※商品代金のお支払いにウィルコムサポートコインはご使用できません。

ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせは、京セラホームページからも行えます。

・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/
E-mailでのお問い合わせページ
サポート・お問い合わせを選択し、その他のお問い合わせから [E-mailでのお問い合わせ] を選択しお客様相談室ご質問のページに必要事項を記入してお問い合わせください。

京セラのお問い合わせ窓口における個人情報のお取り扱いについて

ご相談、お問い合わせやオプション品のご注文の際に入手したお客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。（法令により定められた場合を除く）
お客様の個人情報は製品・修理・オプション品に関するご相談、お問い合わせやオプション品販売に関する業務のみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

ウィルコムへのお問い合わせ

ウィルコムの総合サービスに関するお問い合わせ

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

- ・ご契約内容（加入・変更・引越等）
- ・月額基本料金・通話料等
- ・オプションサービス・修理のご相談について
- ・サービスエリア
- ・電話機の紛失
- ・その他、通信サービスについて

ウィルコムサービスセンター

ウィルコムの電話/通信機器から	**局番無しの116（無料）**
一般加入電話・携帯電話などから	**0120-921-156（無料）**

・受付時間：9:00〜20:00　（年中無休）

※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付けております。
番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

●お電話でのお問い合わせ・お手続きにはウィルコム電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（4桁）が必要です。
あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ・お手続きをお願いいたします。

ウィルコムのデータ通信に関するお問い合わせ

ウィルコムの電話・通信機器から	**局番無しの157（無料）**
一般加入電話・携帯電話などから	**0120-921-157（無料）**

・受付時間：9:00〜20:00　（年中無休）

※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声応答にて24時間受付けております。
番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

インターネットからのお手続き

コース変更／住所変更等はインターネット上でも行えます。
ウィルコムストア「My WILLCOM」

https://store.willcom-inc.com/my/

店舗でのご相談、お手続き

ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターでも各種ご相談・お手続きを承っております。
最寄のウィルコムプラザおよびウィルコムカウンターは下記ウィルコムホームページのショップ検索で検索することができます。
事前に各店舗のお取り扱い業務とお持ちいただくものをご確認ください。

www.willcom-inc.com/go/shop/

HONEY BEE®

HONEY BEEロゴは京セラの登録商標です。

HONEY BEEは京セラの登録商標です。

「しっかリンク」、「撮速メール」、「マナートーク」は京セラの登録商標です。

「どこでもコラージュ™」は株式会社アイエスピーの
「ひとり旅録®ライブラリ」を利用しています。
「ひとり旅録®」は株式会社アイエスピーの登録商標です。

どこでもコラージュ™ は京セラの商標です。

パシャ文字®は京セラの登録商標です。
パシャ文字® is powered by Visual Cortex™ from Real Eyes 3D S.A.

IrDA Protocol Stack「DeepCore®3.0+」© E-Globaledge Corp. All Right Reserved.

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のiWnnを使用しています。
"iWnn V1"(c) OMRON SOFTWARE, Co. Ltd. 2010 All Rights Reserved.

本製品には、NECのフォント「FontAvenue」を使用しています。
FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

Operaは、Opera Software ASAの商標です。

本製品のTCP/IPは、図研エルミック株式会社のKASAGO TCP/IPを搭載しています。

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
© 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
ACCESS、NetFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

miniSDはSD-3C,LLCの商標です。

本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

Microsoft、Windows、Windows Vista、およびOutlookは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

MacおよびMac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

mixi及びmixiロゴは、株式会社ミクシィの登録商標です。

「NAVITIME」は株式会社ナビタイムジャパンの登録商標です。

Twitter及び、Twitterロゴは、Twitter,Inc.の登録商標です。

本取扱説明書に記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

本機を、法令により許されている場所を除き、日本国外に持ち出してはなりません。

保証書（お客様用）●本保証書は、日本国内に限り有効です。This warranty is valid only in Japan.

京セラ製品をお買い上げいただきありがとうございました。
本保証書は、本保証書記載内容に基づき、無償修理をお約束するものです。万一保証期間内に故障した場合は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせいただくか、保証書をお手元にご準備のうえ京セラテクニカルサービスセンターまでお申し出ください。

品　名	WX334K	製造番号	
お買い上げ日	年　月　日		
保証期間（お買い上げ日より）	1年間（バッテリーを除く）		
お客様	お名前 ご住所　〒 電話番号（　　）　―		
販売店	店名・住所・電話番号		

お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

＜保証規定＞

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書、卓上ホルダ・ACアダプタの警告表示などに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間内に限り無償修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
   - （イ）取扱説明書・本体ラベル等の注意書・卓上ホルダ、ACアダプタの警告表示などに従った正しい使用がなされなかった場合
   - （ロ）使用上、取扱上の過失または事故による故障や損傷の場合
   - （ハ）不当な修理や改造による故障や損傷の場合
   - （ニ）落としたり、ぶつけてしまったことによる故障や損傷、またはその痕跡がある場合
   - （ホ）雨や水、または液状(ジュース、コーヒー、油等）のものに濡らしてしまったり、水やお湯などの中に落としてしまったことによる故障や損傷、または水濡れや湿気等の痕跡がある場合
   - （ヘ）火災・地震・落雷・風水害・異常電圧・公害・塩害・ガス害・指定外の使用電源（電圧・周波数）及びその他天災地変などによる故障や損傷の場合
   - （ト）車両・船舶への搭載などに使用された場合の故障や損傷の場合
   - （チ）本保証書のご提示がない場合
   - （リ）本保証書に、お買い上げ日（年月日）・製造番号・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   - （ヌ）消耗品（バッテリー等）の交換の場合
3. 機器の損傷状況によっては、修理ができない場合もあります。
4. 出張による修理対応はお受けできません。
5. 本商品の故障に起因する付随的損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、一切の責任を負いません。
6. 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害や事故については責任を負いかねます。
7. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

● 本保証書記載の機器は、修理や点検の場合、登録された記憶内容（アドレス帳、データフォルダ、メール、スケジュール、ブックマークなどの内容）や各種設定情報（壁紙設定、着信音設定、アラーム設定など）が変化・消失するおそれがあります。記憶内容や各種設定情報は別にメモに取るなど必ずお控えください。記憶内容や各種設定情報が変化・消失したことによる損害や損失などの請求につきましては、一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
● 本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。したがって、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
● 保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はウィルコムサービスセンター、または取扱説明書に記載の京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。
● 本製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

京セラ株式会社

http://www.kyocera.co.jp/

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

通信機器関連事業本部

http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/

〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

KTT54PAFXX－　0111SZ